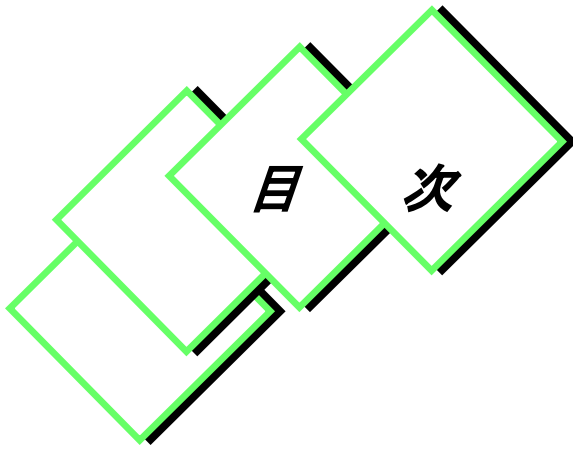


第5次芦屋市総合計画

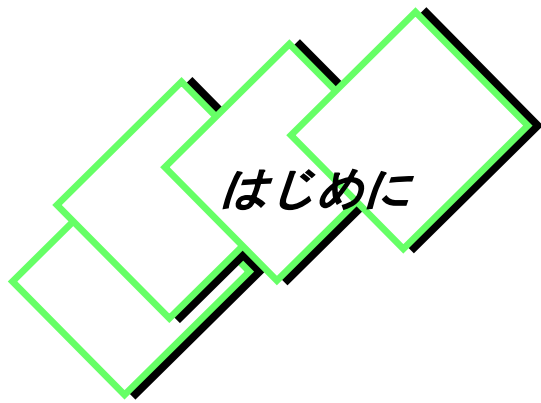
実 施 計 画

令和8～10年度

令和8年6月
芦 屋 市



はじめに.....	(2)
掲載事務事業一覧.....	(5)
施策分野1 子育て・教育.....	(17)
1 誰もが安心して生み育てられる環境が充実している.....	01-01-001 (18)
2 未来への道を切り拓く力が育っている.....	02-01-001 (28)
3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている.....	03-01-001 (57)
施策分野2 福祉健康.....	(72)
4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる.....	04-01-001 (73)
5 健康になるまちづくりが進んでいる.....	05-01-001 (96)
施策分野3 市民生活.....	(101)
6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている.....	06-01-001 (102)
施策分野4 安全安心.....	(112)
7 災害に強いまちづくりが進んでいる.....	07-01-001 (113)
8 日常の安全安心が確保されている.....	08-01-001 (126)
施策分野5 都市基盤.....	(133)
9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている.....	09-01-001 (134)
10 持続可能なインフラ整備が進んでいる.....	10-01-001 (147)
施策分野6 行政経営.....	(158)
11 協働の意欲が高まり市民主体のまちづくりが進んでいる.....	11-01-001 (159)
12 人口減少社会に対応した健全で効果的な行財政運営が行われている.....	12-01-001 (167)
13 急速な社会変化に対応できる組織になっている.....	13-01-001 (178)
担当課順一覧.....	(192)



1 計画の目的

令和3年度にスタートした第5次芦屋市総合計画では、「人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市」を本市の将来像として掲げています。第5次芦屋市総合計画実施計画は、基本計画に定められた施策を効果的かつ効率的に実施するための具体的な事務事業を示すものであり、また、その時々々の財政の長期的な見込みを勘案し、毎年度の予算編成の指針となるよう策定することとなっています。

2 第5次芦屋市総合計画の構成・期間

第5次芦屋市総合計画は、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」で構成されます。

	役 割	期 間
基本構想	芦屋のまちづくりの最高理念であり、目標とするまちの将来の姿を描き、その実現に向けた施策を行うための基本的な考え方や方針を示すものです。	令和3年度（2021年度）から令和12年度（2030年度）までの10年間とします。
基本計画	基本構想を実現するために必要な施策とその方向性を総合的かつ体系的に示す基本的な計画で、具体的な事務事業の基礎とするものです。	前期5年、後期5年とし、前期を令和3年度（2021年度）から令和7年度（2025年度）まで、後期を令和8年度（2026年度）から令和12年度（2030年度）までとします。
実施計画	基本計画に定められた施策を効果的かつ効率的に実施するための具体的な事務事業を示すものです。その策定に当たっては、その時々々の財政の長期的な見込みを勘案し、毎年度の予算編成の指針となるよう策定します。	3年間とし、1年を経過するごとに見直して毎年度策定します。

3 事務事業について

令和8年度事業費は当初予算額（繰越額を含む。）を掲載しており、令和8年度以降の事業費については毎年の検討の中で見直します。

後期基本計画（令和8年度～令和12年度）の策定に併せて、全ての事務事業を対象に総点検を行い、今後も実施計画策定の中で事務事業を見直します。

4 目標体系

施策分野	施策目標	基本施策
1 子育て・教育	1 誰もが安心して生み育てられる環境が充実している	1-1 仕事と子育てを両立できる環境整備を進めます
		1-2 こどもの命と健康が守られ、安心して子育てできる環境をつくれます
	2 未来への道を切り拓く力が育っている	2-1 こどもや若者の健全な成長を支えます
		2-2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます
	3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている	3-1 文化の力を活かした魅力的なまちづくりを進めます
		3-2 市民による学びの仕組みづくりを進めます
2 福祉健康	4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる	4-1 地域共生社会の実現に向けた協働の体制づくりを進めます
		4-2 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます
		4-3 平和と人権が尊重され、誰もが活躍できる社会の実現を目指します
	5 健康になるまちづくりが進んでいる	5-1 市民の健康づくりを促し、いつまでも自分らしくいきいきと過ごすことができる取組を進めます
3 市民生活	6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている	6-1 清潔なまちを協働で維持する取組を進めます
		6-2 環境へ配慮した都市生活の仕組みを築き、意識を高めます
		6-3 本市の特性に合った地域経済の活性化を目指します
		6-4 行政サービスの利便性を高めます
4 安全安心	7 災害に強いまちづくりが進んでいる	7-1 自助、共助、公助の連携により、災害に備えます
		7-2 まちの防災力を発揮します
	8 日常の安全安心が確保されている	8-1 地域などと連携し防犯・消費者力の向上に取り組みます
		8-2 交通ルールを守る意識を高め、歩きやすいまちとなるよう取り組みます
		8-3 誰もが安心して適切な医療を受けられる地域を目指します

施策分野	施策目標	基本施策
5 都市基盤	9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている	9-1 住宅都市の魅力を高め、持続可能な都市づくりを進めます
		9-2 みどり豊かな美しいまちづくりを進めます
		9-3 地域の価値を高める公共空間の活用を進めます
		9-4 住宅都市の魅力を高め、良質な住宅ストックを次世代へ継承します
	10 持続可能なインフラ整備が進んでいる	10-1 持続可能な交通インフラを保全します（道路・橋梁）
		10-2 持続可能な生活インフラを保全します（上下水道・ごみ処理施設）
		10-3 市内交通の円滑化に向けて取り組みます
6 行政経営	11 協働の意欲が高まり市民主体のまちづくりが進んでいる	11-1 多様な主体が協働してまちづくりを行える環境を整備します〔第4次芦屋市市民参画協働推進計画〕
		11-2 効果的・効率的な情報共有に努めます
	12 人口減少社会に対応した健全で効果的な行財政運営が行われている	12-1 長期的視点に立った行財政改革を行います
		12-2 持続可能な行政サービスの提供に向け、官民に捉われない施設の効率的な運営や最適な配置を進めます
	13 急速な社会変化に対応できる組織になっている	13-1 不確実性が高まる社会に適応できる行政運営を行います
		13-2 職員が能力を発揮し、効率的な行政運営を行えるよう、「働き方改革」を進めます

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針1 子育て・教育

基本的施策(施策目標、基本施策)		事業№.	事務事業名	担当課	再掲	ページ	
主な施策	説明文						
1 誰もが安心して生きて育てられる環境が充実している							
1 仕事と子育てを両立できる環境整備を進めます							
1 社会環境の変化に応じた就学前教育・保育施設的环境整備	小学校就学前の教育・保育ニーズを的確に把握しながら、既存施設的环境整備に取り組むとともに、市立幼稚園などに求められる役割を踏まえた適正配置と今後の運営についての検討を進めます。	010101010684	子ども・子育て支援事業計画推進事業	こども福祉部こども家庭室こども政策課		01-01-001	
		010101011040	特定教育・保育施設等施設整備事業	こども福祉部こども家庭室ほいく課		01-01-002	
		010101010666	病児保育事業	こども福祉部こども家庭室ほいく課		01-01-003	
		010101010659	市立幼稚園子育て支援事業	教育部教育統括室管理課		01-01-004	
2 こどもたちが放課後を安全・安心に過ごせる居場所づくり	放課後児童クラブやあしやキッズスクエア事業などの安定的な運営に引き続き努め、放課後のこどもの居場所づくりとしての機能を充実させるとともに、多様な体験活動ができる機会を拡充します。	010101021031	あしやキッズスクエア事業	教育部教育統括室青少年育成課		01-01-005	
		010101020194	青少年保護対策事業(放課後児童クラブ)	教育部教育統括室青少年育成課		01-01-006	
		010101024020	放課後児童健全育成事業	教育部教育統括室青少年育成課		01-01-007	
		010101020308	青少年健全育成及び青少年団体育成事業	教育部教育統括室青少年育成課		01-01-008	
		010101010684	子ども・子育て支援事業計画推進事業	こども福祉部こども家庭室こども政策課	再掲	01-01-001	
2 こどもの命と健康が守られ、安心して子育てできる環境をつくります							
1 子育て家庭への経済的支援							
2 児童虐待の未然防止・早期発見・早期対応のための相談・支援体制の強化	経済的な理由でこどもを生き育てることが困難な状況にならないよう支援を推進するとともに、必要な情報提供の充実を図ります。また、ひとり親家庭の生活の安定と自立に向け、就労支援などの総合的・継続的な支援を実施します。	010102010187	母子父子家庭児童育成事業と母子・父子自立支援員の設置	こども福祉部こども家庭室こども政策課		01-02-001	
		010102014048	子育て世帯への臨時的な給付金支給事業	こども福祉部こども家庭室こども政策課		01-02-002	
		010102010185	児童手当事業	こども福祉部こども家庭室こども政策課		01-02-003	
		010102010236	母子父子家庭自立支援給付金事業	こども福祉部こども家庭室こども政策課		01-02-004	
		010102010234	児童扶養手当制度	こども福祉部こども家庭室こども政策課		01-02-005	
		010102010186	交通遺児就学奨励金	こども福祉部こども家庭室こども政策課		01-02-006	
		010102010235	児童福祉施設措置事業	こども福祉部こども家庭室こども政策課		01-02-007	
		010102014023	大学等入学支援基金事業	教育部教育統括室管理課		01-02-008	
		010102020200	児童福祉対策事業	こども家庭・保健センター		01-02-009	
		010202030257	カウンセリングセンター管理運営事業	教育部学校教育室学校支援課	再掲	02-02-010	
3 妊産婦から子育て期の切れ目ない支援の充実	こども家庭・保健センターにおいて要保護児童対策地域協議会を運営し、こども家庭センター・警察・学校・地域などの関係機関との連携体制の充実により、虐待の未然防止・早期発見・早期対応に取り組みます。	010202030266	のびのび学級実施事業	教育部学校教育室学校支援課	再掲	02-02-011	
		010202030281	生徒指導対策事業	教育部学校教育室学校支援課	再掲	02-02-012	
4 子育て世代間や多世代で交流を回り、情報を共有できる機会と場所の提供	子育て家庭が互いに交流できるよう、「つどいのひろば」や「あい・あいるーむ」などの身近な地域での交流や相談支援事業を実施します。	010102031039	地域子育て支援事業	こども福祉部こども家庭室ほいく課		01-02-010	
		010102030184	母子保健事業	こども家庭・保健センター		01-02-011	
		010101010684	子ども・子育て支援事業計画推進事業	こども福祉部こども家庭室こども政策課	再掲	01-01-001	
		010102034066	妊産婦等生活支援事業	こども家庭・保健センター		01-02-012	
		010102044067	こども家庭支援事業	こども家庭・保健センター		01-02-013	
2 未来への道を切り拓く力が育っている							
1 こどもや若者の健全な成長を支えます							
1 こどもや若者との対話を重視した施策の推進	「子どもの権利条約」・「こども基本法」の趣旨や内容を基に、こども・若者は、生まれながらに権利の主体であることが理解されるよう情報提供や啓発を行うとともに、こどもや若者が意見を表明しやすい環境づくりを行い、対話しながら施策を進めていきます。	010101010684	子ども・子育て支援事業計画推進事業	こども福祉部こども家庭室こども政策課	再掲	01-01-001	
		010201010183	児童センター事業	上宮川文化センター		02-01-001	
2 いじめ防止と現代的な社会問題への対応に向けた地域・家庭との連携強化	こどもたち一人ひとりが安心して過ごせるよう、いじめの未然防止に向けた教育や教育相談の充実などを図り、また、いじめが発生した場合は早期発見・早期対応を心がけ、適切に対応します。さらに、性に関する問題や、情報通信技術の発展に伴う問題、こどもの貧困及びヤングケアラーなどの社会問題に対応するため、地域や家庭と連携した取組を推進します。	010201020195	青少年愛護センター運営	青少年愛護センター		02-01-002	
		010201020307	青少年問題協議会経費	青少年愛護センター		02-01-003	
		010201021034	いじめ防止対策事業	こども福祉部こども家庭室こども政策課		02-01-004	
		010202030281	生徒指導対策事業	教育部学校教育室学校支援課	再掲	02-02-012	
		010202030619	進路指導関係事務	教育部学校教育室学校支援課	再掲	02-02-021	
3 こども・若者の悩みへの対応・解消や社会参加の促進、自主活動の支援	広報・啓発の充実を図りながら、相談事業などによりこども・若者を支援するとともに、安心して過ごせる居場所づくりの実現に向けた活動を支援します。	010201030688	子ども若者育成支援対策	青少年愛護センター		02-01-005	
2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます							
1 インクルーシブ教育・保育の推進							
2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備	就学前教育・保育施設における官民協働による教育・保育研究を通じて職員の学びを進め、個々に応じて健やかな育ちを確保するとともに、育ちの連続性の共通理解につながる交流などの実施により、小中学校との円滑な接続を図ります。また、こどもたちそれぞれの個性や特性、興味関心、理解度等を踏まえた、一人ひとりに公正で最適な学び(ちょうどの学び)を推進し、小中学校における探究的な学びや外国語教育、食育などを充実させます。こどもたちの学びを支えるために、引き続き、教職員の抱うべき業務を整理するとともに効率化を図り、教職員がこどもたちと向き合う時間を確保するための取組を進めます。	010202020259	特別支援教育推進事業	教育部学校教育室保健安全・特別支援教育課		02-02-001	
		010202030189	市立保育所・認定こども園の運営業務	こども福祉部こども家庭室ほいく課		02-02-002	
		010202034022	特定教育・保育施設等に対する監査指導事業	こども福祉部こども家庭室ほいく課		02-02-003	
		010202031041	私立特定教育・保育施設等運営事業	こども福祉部こども家庭室ほいく課		02-02-004	
		010202030262	国際理解教育推進事業	教育部学校教育室学校支援課		02-02-005	
		010202030275	就学前教育推進事業	教育部学校教育室保健安全・特別支援教育課		02-02-006	
		010202030260	探究的な学び推進事業	教育部学校教育室学校教育課		02-02-007	
		010202030670	読書活動推進事業	教育部学校教育室学校教育課		02-02-008	
		010202030264	人権教育推進事業	教育部学校教育室学校支援課		02-02-009	
		010202030257	カウンセリングセンター管理運営事業	教育部学校教育室学校支援課		02-02-010	
		010202030266	のびのび学級実施事業	教育部学校教育室学校支援課		02-02-011	
		010202030281	生徒指導対策事業	教育部学校教育室学校支援課		02-02-012	
		010202034071	教育施策の推進に係る調整及び進行管理	教育部学校教育改革推進室		02-02-013	
		010202030271	学校体育振興事業	教育部学校教育室保健安全・特別支援教育課		02-02-014	
		010202030273	学校保健関係事務	教育部学校教育室保健安全・特別支援教育課		02-02-015	
		010202034029	中学校部活動推進事業	教育部学校教育室学校支援課		02-02-016	
010202030274	学校給食関係事務	教育部学校教育室保健安全・特別支援教育課		02-02-017			
010202030285	教職員の資質向上事業	教育部学校教育室学校教育課		02-02-018			
010202030280	義務教育運営等事務	教育部学校教育室学校教育課		02-02-019			
010202030263	文化活動振興事業	教育部学校教育室学校支援課		02-02-020			

揭載事務事業一覽

まちづくり基本方針1 子育て・教育

基本的施策（施策目標・基本施策）		事業№.	事務事業名	担当課	再掲	ページ
主な施策	説明文					
2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備	就学前教育・保育施設における官民協働による教育・保育研究を通して職員の学びを進め、個々に対応して健やかな育ちを確保するとともに、育ちの連続性の共通理解につながる交流などの実施により、小中学校との円滑な接続を図ります。また、こどもたちそれぞれの個性や特性、興味関心、理解度等を踏まえ、一人ひとりに公正で最適な学び（子どもの学び）を推進し、小中学校における探究的な学びや外国語教育、食育などを充実させます。こどもたちの学びを支えるために、引き続き、教職員の担うべき業務を整理するとともに効率化を図り、教職員がこどもたちと向き合う時間を確保するための取組を進めます。	010202030619 010202030268 010202030241 010202030424 010202030287 010202030283 010202030190 010202030291 010202030292 010202030293 010202030294 010202030295 010202030296 010202030570 010202030253 010202030254 010202030255 010202030267 010202030621 010202030401	進路指導関係事務 環境教育推進・自然学校推進事業 特色ある学校園づくり支援事業 防災・安全教育推進事業 打出教育文化センター教育研究推進と研修事業 打出教育文化センター一般事務 市立保育所・認定こども園の維持管理業務 小学校施設整備事業 中学校施設整備事業 幼稚園施設整備事業 小学校施設維持管理業務 中学校施設維持管理業務 幼稚園施設維持管理業務 教育委員会その他一般事務 小学校維持管理 中学校維持管理 幼稚園維持管理 道徳教育推進事業 ひょうご保育科軽減事業補助金（保育所等） 保育士・保教教諭活躍サポート事業	教育部学校教育室学校支援課 教育部学校教育室学校教育課 教育部学校教育室学校教育課 教育部学校教育室保健安全・特別支援教育課 打出教育文化センター 打出教育文化センター こども福祉部こども家庭室ほいく課 教育部教育統括室管理課 教育部教育統括室管理課 教育部教育統括室管理課 教育部教育統括室管理課 教育部教育統括室管理課 教育部教育統括室管理課 教育部教育統括室管理課 教育部教育統括室管理課 教育部学校教育室学校支援課 こども福祉部こども家庭室ほいく課		02-02-021 02-02-022 02-02-023 02-02-024 02-02-025 02-02-026 02-02-027 02-02-028 02-02-029 02-02-030 02-02-031 02-02-032 02-02-033 02-02-034 02-02-035 02-02-036 02-02-037 02-02-038 02-02-039 02-02-040
3 登校しづらい児童生徒への支援	登校しづらい児童生徒が安心して学ぶことができる環境づくりを推進します。また、不登校の状況改善や社会的自立に向けて、学校だけでなく家庭や地域社会、関係機関との連携をより一層深め、適切な対応を行います。さらに、保護者への支援も重要視し、相談窓口や支援を得られる機会を整備していきます。	010202030257 010202030266	カウンセリングセンター管理運営事業 のびのび学級実施事業	教育部学校教育室学校支援課 教育部学校教育室学校支援課	再掲 再掲	02-02-010 02-02-011
4 日本語支援を要する児童生徒への支援体制の整備	日本語支援を要する児童生徒に対して、日本語習得の指導方法や教材の整備を行い、効果的な支援が実施できる体制を整えることで学習や生活面での支援が強化され、児童生徒が安心して学校生活を送れるよう取り組みます。	020403020488 010202030262	国際交流に関する事業 国際理解教育推進事業	企画部国際文化推進室国際文化推進課 教育部学校教育室学校支援課	再掲 再掲	04-03-006 02-02-005
5 ICTを有効活用した教育の推進	未来を担うこどもたちが、社会環境が変化するなかでも豊かな創造性を発揮できるようICTの環境を整備するとともに効果的に活用し、情報活用能力の視点を取り入れた教育を実践します。	010202060655 010202030260	学校園ICT環境整備事業 探究的な学び推進事業	打出教育文化センター 教育部学校教育室学校教育課		02-02-041 再掲 02-02-007
6 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携し、社会の中で学べる環境づくり	地域全体で未来を担うこどもの成長を支えるため、就学前教育・保育施設では、地域との交流を進め、就学後においても自主的・主体的な活動を行うコミュニティスクールへの支援、あしやキッズスクエア、トライやる・ウィークの充実など地域との連携に取り組みます。	010202070261 010202070269 010202074011 010202070286	企画運営事業 トライやる・ウィーク推進事業 学校園・家庭・地域の教育推進支援事業 教科用図書採択関係事務	教育部学校教育室学校教育課 教育部学校教育室学校支援課 教育部教育統括室社会教育推進課 教育部学校教育室学校教育課		02-02-042 02-02-043 02-02-044 02-02-045
7 中学校部活動の地域展開の推進	中学校の学校部活動に代わり、こどもたちが地域においてスポーツ・文化芸術活動を体験する機会を将来にわたって確保できるように地域における新たな環境構築に向けた取組を進めます。	0102020304029	中学校部活動推進事業	教育部学校教育室学校支援課	再掲	02-02-016
その他						
その他事務事業（法定受託、経常業務など）	その他事務事業（法定受託、経常業務など）	010203060245 010203060246 010203060248 010203060251 010203060252 010203060682 010203064043 010203060288	芦屋市奨学金 就学援助費 私立学校園助成費 在日外国人学校就学補助金 教育委員会の運営 遠距離通学費助成 私立幼稚園子育て支援事業 打出教育文化センター管理運営	教育部教育統括室管理課 教育部教育統括室管理課 教育部教育統括室管理課 教育部教育統括室管理課 教育部教育統括室管理課 教育部教育統括室管理課 教育部教育統括室管理課 打出教育文化センター		02-03-001 02-03-002 02-03-003 02-03-004 02-03-005 02-03-006 02-03-007 02-03-008
3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている						
1 文化の力を活かした魅力的なまちづくりを進めます						
1 文化振興と地域活性化の一体的な推進	国際文化住宅都市として培われた文化の力を活かし、他分野の施策とも連携しながら、社会包摂の観点から、誰もが文化的活動に参加できる取組を推進し、人々の繋がりが居場所の創出など、文化振興と地域活性化を一體的に推進します。	010301010333 010301010490	芦屋市芸術文化活動助成及び顕彰 市民文化賞等顕彰事業	企画部市長公室市民参画・協議推進課 企画部市長公室秘書・広報課		03-01-001 03-01-002
2 歴史的・文化的な資源の保存・活用の推進	個性豊かで幅広い声屋文化が創造されるまちづくりの実現を目指し、社会教育施設・文化施設の有効利用や史跡・文化財などの保存・活用を推進します。	010202030263 010301020223 010301020310 010301020315 010301020321 010301020337 010301020338 010301020341 010301020343 010301020631 010301021028	文化活動振興事業 阪神南青い鳥・くすの木学級の開催 市民センター管理運営業務 芦屋市立公民館運営審議会等 谷崎潤一郎記念館管理運営事業 ルナ・ホール事業 富田砕花顕彰事業 美術博物館管理運営事業 文化財保護及び活用事業 文化推進計画の策定と進行管理に関する事務 講座・セミナー・音楽会等の開催	教育部学校教育室学校支援課 公民館 市民センター 公民館 企画部国際文化推進室国際文化推進課 市民センター 企画部国際文化推進室国際文化推進課 企画部国際文化推進室国際文化推進課 企画部国際文化推進室国際文化推進課 企画部国際文化推進室国際文化推進課 企画部国際文化推進室国際文化推進課 公民館	再掲	02-02-020 03-01-003 03-01-004 03-01-005 03-01-006 03-01-007 03-01-008 03-01-009 03-01-010 03-01-011 03-01-012

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針1 子育て・教育

基本的施策(施策目標、基本施策)		事業No.	事務事業名	担当課	再掲	ページ	
主な施策	説明文						
3 将来にわたって継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会の確保・充実	中学校部活動の地域展開やコミュニティ・スクールの活動等により、スポーツ・文化芸術活動に親しむ機会の確保・充実を図り、子どもたちが生涯にわたってスポーツや文化芸術と豊かに関わる力を身につけられるよう取組を進めます。	010202034029	中学校部活動推進事業	教育部学校教育室学校支援課	再掲	02-02-016	
		010202074011	学校園・家庭・地域の教育推進支援事業	教育部教育統括室社会教育推進課	再掲	02-02-044	
		010301050309	生涯スポーツ推進事業	企画部国際文化推進室スポーツ推進課	再掲	03-01-016	
4 生涯にわたって読書に親しむ環境の整備	多世代のニーズに対応するとともに、社会や地域の情報拠点としての役割を果たせるよう、魅力ある読書環境の整備を図ります。また、子どもたちが読書に親しみ、読書の楽しさを実感できるよう、学校図書館との連携充実に取り組みます。	010202030670	読書活動推進事業	教育部学校教育室学校教育課	再掲	02-02-008	
		010301040316	公民館図書室の運営	公民館		03-01-013	
		010301040317	図書館運営事業(収集整理利用)	図書館		03-01-014	
		010301040616	図書館施設整備事業	図書館		03-01-015	
5 誰もが健康で豊かなスポーツ文化を楽しめる環境の推進	地域や団体、学校と連携しながら「する・みる・ささえる」スポーツ文化を醸成し、全ての市民が楽しめる環境づくりを進めます。	010202030271	学校体育振興事業	教育部学校教育室保健安全・特別支援教育課	再掲	02-02-014	
		010202034029	中学校部活動推進事業	教育部学校教育室学校支援課	再掲	02-02-016	
		010301050309	生涯スポーツ推進事業	企画部国際文化推進室スポーツ推進課		03-01-016	
		010301054005	体育館・青少年センター等の管理運営事業	企画部国際文化推進室スポーツ推進課		03-01-017	
		010301054006	芦屋公園庭球場管理運営事業	企画部国際文化推進室スポーツ推進課		03-01-018	
		010301054007	朝日ヶ丘公園水泳プール管理運営事業	企画部国際文化推進室スポーツ推進課		03-01-019	
		010301054008	海浜公園水泳プール管理運営事業	企画部国際文化推進室スポーツ推進課		03-01-020	
		010301054014	南芦屋浜地区教育施設用地活用事業	企画部国際文化推進室スポーツ推進課		03-01-021	
		010301050326	スポーツ振興基金事業	企画部国際文化推進室スポーツ推進課		03-01-022	
2 市民による学びの仕組みづくりを進めます							
1 市民による生涯を通じた学びの推進	地域の学習情報を得る機会を創出するとともに、学習情報を活用し、自らがリーダーとなって活躍できる人材・団体の支援に取り組みます。	010302010305	社会教育推進事業	教育部教育統括室社会教育推進課		03-02-001	
		010302010336	市民会館文化事業	市民センター		03-02-002	
		010302010312	芦屋川カレッジ・芦屋川カレッジ大学院	公民館		03-02-003	
		010302010313	常設展示事業・公民館ギャラリー	公民館		03-02-004	
		010302014068	生涯学習の推進	企画部国際文化推進室国際文化推進課		03-02-005	
その他							
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	010303020332	芦屋市後援名義使用承認	企画部市長公室市民参画・協働推進課		03-03-001	
		010303020306	三条分室の維持管理	企画部国際文化推進室国際文化推進課		03-03-002	

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針2 福祉健康

基本的施策(施策目標、基本施策)		事業No.	事務事業名	担当課	再掲	ページ
主な施策	説明文					
4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる						
1 地域共生社会の実現に向けた協働の体制づくりを進めます						
1 重層的支援体制の構築強化	複合・複雑化した支援ニーズに対応するため、本人や世帯への継続的な支援や地域とのつながりづくりなどを行政、専門機関、地域住民などの多機関の協働により一体的に進め、重層的なセーフティネットの構築を推進します。	020401030146	地域福祉活動推進事業	こども福祉部福祉室地域福祉課		04-01-001
		020402011030	生活困窮者自立支援事業	こども福祉部福祉室地域福祉課	再掲	04-02-001
		020401041037	共助の地域づくり推進事業	こども福祉部福祉室地域福祉課	再掲	04-01-003
		020402030222	地域生活支援事業	こども福祉部福祉室障がい福祉課	再掲	04-02-014
		020401030648	権利擁護推進事業	こども福祉部福祉室地域福祉課		04-01-002
2 地域福祉とまちづくりの連携促進	地域の住民や事業者をはじめとした多様な主体の参加と協働による、地域福祉のネットワークづくりを推進します。	020401041037	共助の地域づくり推進事業	こども福祉部福祉室地域福祉課		04-01-003
		020401040144	民生委員・児童委員活動の推進	こども福祉部福祉室地域福祉課		04-01-004
		020401030146	地域福祉活動推進事業	こども福祉部福祉室地域福祉課	再掲	04-01-001
2 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます						
1 地域から孤立している人や経済的に困窮している人への支援の充実	生活困窮者自立相談支援事業を中心として、相談支援や参加支援の充実に取り組みます。	020402011030	生活困窮者自立支援事業	こども福祉部福祉室地域福祉課		04-02-001
		020402010230	生活保護法施行事務	こども福祉部福祉室生活支援課		04-02-002
		020402010229	援護資金貸付金	こども福祉部福祉室生活支援課		04-02-003
		020402010228	生活困窮者に対する法外扶助金給付事業	こども福祉部福祉室生活支援課		04-02-004
2 高齢者がいつまでも安心して暮らせる取組の推進	高齢者を支える地域包括ケアシステムと認知症施策の総合的な取組を推進します。	020402020162	地域生活支援事業	こども福祉部福祉室高齢介護課		04-02-005
		020402020180	地域介護・福祉空間整備事業	こども福祉部福祉室高齢介護課		04-02-006
		020402020163	介護保険に係る一般管理	こども福祉部福祉室高齢介護課		04-02-007
		020402020165	介護認定・調査事務	こども福祉部福祉室高齢介護課		04-02-008
		020402020167	介護保険給付等	こども福祉部福祉室高齢介護課		04-02-009
		020402020174	入所措置業務	こども福祉部福祉室高齢介護課		04-02-010
		020402020176	高齢福祉に係る一般事務	こども福祉部福祉室高齢介護課		04-02-011
		020402020178	養護老人ホーム運営事業	こども福祉部福祉室高齢介護課		04-02-012
		020402021043	三条デイサービス事業	こども福祉部福祉室高齢介護課		04-02-013
		020501011042	生きがい・社会参加等在宅支援事業	こども福祉部福祉室高齢介護課	再掲	05-01-001
		020402030222	地域生活支援事業	こども福祉部福祉室障がい福祉課		04-02-014
		020402030216	障害者総合支援法介護給付費等事業	こども福祉部福祉室障がい福祉課		04-02-015
3 障がいのある人が活躍できる環境整備	障がいへの理解や社会的障壁を取り除くための合理的な変更・調整について普及啓発に取り組み、障がいのある人が活躍できる場づくりを推進します。	020402030681	障がい者福祉・障がい児育成事業	こども福祉部福祉室障がい福祉課		04-02-016
		020402030213	障害児通所支援等に要する経費	こども福祉部こども家庭室こども政策課		04-02-017
		020402030214	障がい者(児)助成事業	こども福祉部福祉室障がい福祉課		04-02-018
		020402030590	みどり地域生活支援センターに要する経費	こども福祉部福祉室障がい福祉課		04-02-019
		020402030639	「友愛」基金による社会福祉活動助成事業	こども福祉部福祉室障がい福祉課		04-02-020
		010202020259	特別支援教育推進事業	教育部学校教育室保健安全・特別支援教育課	再掲	02-02-001
		010301020223	阪神南青い鳥・くすの木学級の開催	公民館	再掲	03-01-003
3 平和と人権が尊重され、誰もが活躍できる社会の実現を目指します						
1 男女共同参画意識が浸透し、女性の活躍とともに、ジェンダー平等につながる事業の展開	男女共同参画社会を実現するため、固定的な性別役割分担意識の解消に向けた取組や女性の活躍を支援する事業を推進します。	020403010351	男女共同参画センター事業	市民生活部市民室人権・男女共生課		04-03-001
		020403010349	男女共同参画推進施策	市民生活部市民室人権・男女共生課		04-03-002
		020403014009	女性の活躍推進事業	市民生活部市民室人権・男女共生課		04-03-003
		020403014010	困難女性支援事業	市民生活部市民室人権・男女共生課		04-03-004
2 多文化が共生する地域づくり	「潮戸屋交流センター」を国際交流と地域コミュニティの活動の拠点として活用し、市内在住外国人の支援、社会参画の促進、多文化共生を推進します。	020403020403	潮戸屋交流センター管理運営事業	企画部国際文化推進室国際文化推進課		04-03-005
		020403020488	国際交流に関する事業	企画部国際文化推進室国際文化推進課		04-03-006
		010202030262	国際理解教育推進事業	教育部学校教育室学校支援課	再掲	02-02-005
3 市民一人ひとりの多様性が尊重され、安心して暮らせる環境づくり	様々な機会を捉えた人権教育・人権啓発を実施し、権利擁護に関わる施策を推進します。	020403030083	人権啓発事業	市民生活部市民室人権・男女共生課		04-03-007
		020403030082	人権擁護事業	市民生活部市民室人権・男女共生課		04-03-008
		020403030087	隣保館事業	上宮川文化センター		04-03-009
		020401030648	権利擁護推進事業	こども福祉部福祉室地域福祉課	再掲	04-01-002
		020403030089	人権教育推進	教育部教育統括室社会教育推進課		04-03-010
		020403030086	上宮川文化センター管理運営	上宮川文化センター		04-03-011
		020403030088	上宮川文化センター施設補修事業	上宮川文化センター		04-03-012
		010202030264	人権教育推進事業	教育部学校教育室学校支援課	再掲	02-02-009
4 平和な世界の実現に向けた施策の実施	戦争が最大の人権侵害であるという観点から、平和意識の醸成と次世代への継承のため、映画会や平和首長会議と連携した啓発事業などに取り組みます。	020403040092	平和施策	市民生活部市民室人権・男女共生課		04-03-013
その他						
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	020404050226	無年金外国籍高齢者等福祉給付金支給事業	市民生活部市民室市民課		04-04-001
		020404050560	国民年金事業	市民生活部市民室市民課		04-04-002
		020404050419	社会福祉法人・施設指導監査等事業	こども福祉部福祉室監査指導課		04-04-003
		020404050425	戦争犠牲者等援護事業	こども福祉部福祉室地域福祉課		04-04-004
		020404050138	友愛基金等関係事業	こども福祉部福祉室地域福祉課		04-04-005
		020404050462	社会福祉事業	こども福祉部福祉室地域福祉課		04-04-006
		020404050397	バリアフリー化推進事業助成	こども福祉部福祉室地域福祉課		04-04-007
		020404050151	福祉センター管理運営事業	こども福祉部福祉室地域福祉課		04-04-008
		020404050592	中国残留邦人等支援事業	こども福祉部福祉室生活支援課		04-04-009
		020404050233	災害弔慰金支給及び被災証明書発行事務	こども福祉部福祉室生活支援課		04-04-010
5 健康になるまちづくりが進んでいる						
1 市民の健康づくりを促し、いつまでも自分らしくいきいきと過ごすことができる取組を進めます						
1 高齢者が健康で、社会と関わり、楽しみ、活躍できる場の整備	高齢者がいつまでも、いきいきと安心して暮らせるまちを目指し、介護予防、認知症予防などに取り組むほか、自身のできこと、したいことを地域での生きがい活動やボランティアなどの社会活動への参加につなげます。	020501011042	生きがい・社会参加等在宅支援事業	こども福祉部福祉室高齢介護課		05-01-001
		020501010157	老人福祉会館運営及び維持管理	こども福祉部福祉室高齢介護課		05-01-002
		020402020162	地域生活支援事業	こども福祉部福祉室高齢介護課	再掲	04-02-005
2 多様な主体との連携により、市民が気軽に「健康づくり」に取り組むことができる仕組みの構築	健康の保持増進を図るため、特定健康診査やがん検診の受診率向上に取り組む、ポイント制度を活用した事業や食育、スポーツ活動の推進、こころの健康に関する正しい知識の習得の支援を推進します。	010202030273	学校保健関係事務	教育部学校教育室保健安全・特別支援教育課	再掲	02-02-015
		010301050309	生涯スポーツ推進事業	企画部国際文化推進室スポーツ推進課	再掲	03-01-016
		020501020112	国民健康保険事業	市民生活部市民室保険課		05-01-003
		020501020122	健康増進法に関する事業	こども家庭・保健センター		05-01-004

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針2 福祉健康

基本的施策(施策目標、基本施策)		事業No.	事務事業名	担当課	再掲	ページ
主な施策	説明文					
3 感染症の拡大防止の取組	予防接種しやすい環境整備など、感染症の予防・拡大防止・収束に向けた対策を充実させるとともに、感染症の感染状況などに柔軟に対応しながら適切な周知・啓発に取り組みます。また、市立芦屋病院と連携し、通常診療を継続しながら感染拡大防止を行うための医療提供の体制を整え、備えます。	020501030117	予防接種事業	こども家庭・保健センター		05-01-005
その他						
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	020502030115	後期高齢者医療事業	市民生活部市民室保険課		05-02-001
		020502030118	特定疾病療養費補助事業	こども家庭・保健センター		05-02-002
		020502030120	健康被害予防事業	こども家庭・保健センター		05-02-003

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針3 市民生活

基本的施策(施策目標、基本施策)		事業№	事務事業名	担当課	再掲	ページ
主な施策	説明文					
6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている						
1 清潔なまちを協働で維持する取組を進めます						
1 市民マナー条例をはじめとした快適なまちづくりの推進	市民マナー条例のほか、ごみの出し方やまちの清掃を、市民一人ひとりが心がけ、将来を担う若い世代にも受け継がれる、マナーを守る清潔なまちづくりを推進します。	030601040077	市民マナー条例関係事業	市民生活部環境・経済室環境課		06-01-001
		030601040058	保健衛生一般事務費	市民生活部環境・経済室環境課		06-01-002
2 環境へ配慮した都市生活の仕組みを築き、意識を高めます						
1 ごみの減量化、再資源化事業の促進	持続可能な社会を構築するため、プラスチックの再資源化に向けたごみ分別や、新たな資源回収の取組を検討し、資源循環と脱炭素を促進するとともに、さらなる3Rの推進と事業系も含むごみの適正処理などにより、燃やすごみの減量化・再資源化を図ります。	030602010059	廃棄物の減量・資源化促進事業	市民生活部環境・経済室環境施設課		06-02-001
2 地球温暖化防止に向けた取組	地球温暖化の原因となる温室効果ガスを削減するとともに、ゼロカーボンを実現するため、省エネの推進に加え再エネの導入に向け、周知・啓発に取り組みます。	030602020628	二酸化炭素排出抑制対策事業	市民生活部環境・経済室環境施設課		06-02-002
		030602030079	芦屋市環境計画等推進事業	市民生活部環境・経済室環境課	再掲	06-02-003
3 自然環境を守る意識の向上と自然に触れる機会の創出	豊かで多様な本市の自然環境の継承に向けて、若い世代をはじめとする市民一人ひとりが生物の多様性に関心を持ち、身近な自然に親しみ、自然環境を守り共生する意識の醸成に取り組みます。	010202030268	環境教育推進・自然学校推進事業	教育部学校教育室学校教育課	再掲	02-02-022
		030602030079	芦屋市環境計画等推進事業	市民生活部環境・経済室環境課		06-02-003
3 本市の特性に合った地域経済の活性化を目指します						
1 商業活性化の推進	中小企業・小規模企業振興基本計画に基づき、コワーキングスペースを活用した創業支援や商店街の支援など事業者に寄り添った支援に取り組み、商業活性化を推進します。	030603010096	商工振興対策事業	市民生活部環境・経済室地域経済振興課		06-03-001
		030603010102	中小企業支援事業	市民生活部環境・経済室地域経済振興課		06-03-002
2 住宅都市としての価値を高める市の魅力の発信	文化的資源を活用するなど地域の賑わいを創出し、交流人口の拡大や定住者の呼び込みが図れるよう、市の魅力の向上及び発信に取り組みます。	030603030097	観光事業	市民生活部環境・経済室地域経済振興課		06-03-003
4 行政サービスの利便性を高めます						
1 新たな技術や手法の見直しによる持続可能な行政サービスの利便性の向上	デジタル技術やマイナンバーなどを活用し、オンライン手続の充実など業務変革により行政サービスの利便性の向上を図ります。	030604010549	ラポルテ市民サービスコーナー運営管理	市民生活部市民室市民課		06-04-001
		030604010550	戸籍・住民基本台帳・印鑑登録等関連事業	市民生活部市民室市民課		06-04-002
		061201030541	行政改革の推進	企画部市長公室DX行革推進課	再掲	12-01-005
		061301020544	総合行政情報システムの計画・運用支援	企画部市長公室DX行革推進課	再掲	13-01-003
その他						
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	030605030085	労働福祉・雇用対策事業	市民生活部環境・経済室地域経済振興課		06-05-001
		030605030057	し尿処理業務	市民生活部環境・経済室環境課		06-05-002
		030605030060	ごみ収集・運搬に関する事業	市民生活部環境・経済室収集事業課		06-05-003
		030605030068	農林水産業対策事業	市民生活部環境・経済室地域経済振興課		06-05-004
		030605030070	薬剤散布等環境衛生業務	市民生活部環境・経済室環境課		06-05-005
		030605030071	畜犬登録業務	市民生活部環境・経済室環境課		06-05-006
		030605030072	行旅死亡人の引き取り業務	市民生活部環境・経済室環境課		06-05-007
		030605030552	ごみ収集関係事務事業	市民生活部環境・経済室収集事業課		06-05-008
		030605030585	あしや温泉運営管理業務	市民生活部環境・経済室環境課		06-05-009
		030605034021	公害対策関係事業	市民生活部環境・経済室環境課		06-05-010

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針4 安全安心

基本的施策(施策目標、基本施策)		事業№	事務事業名	担当課	再掲	ページ
主な施策	説明文					
7 災害に強いまちづくりが進んでいる						
1 自助、共助、公助の連携により、災害に備えます						
1 災害発生時に地域住民間で協力し合える体制を構築するための支援	地区防災計画の策定、自主防災組織などの活動との連携、防災リーダーの育成、地域防災訓練の充実及び防災と福祉の連携による要配慮者支援など共助の取組を支援します。	010202034024	防災・安全教育推進事業	教育部学校教育室保健安全・特別支援教育課	再掲	02-02-024
		040701010009	1. 17あしやフェニックス基金事業	企画部市長公室政策推進課		07-01-001
		040701010021	防火指導と防火意識の普及啓発	消防本部消防室予防課		07-01-002
		040701010043	防災総合訓練及び地域の防災・減災事業	都市政策部都市基盤室防災安全課		07-01-003
2 防災に関わる情報の効果的な発信	防災ポータルサイトなどホームページやテレビ、ラジオだけでなくSNSなどを活用した多様な手法により、要配慮者にも配慮し、平時からの周知や自助の重要性の啓発、災害発生時の迅速な発信、被災後の生活における必要な情報の提供に取り組めます。	040701020023	火災予防業務	消防本部消防署		07-01-004
		040701020042	阪神・淡路大震災芦屋市犠牲者追悼式	こども福祉部福祉室生活保護課		07-01-005
		040701020046	防火・防災・応急手当等の普及啓発	消防本部消防署		07-01-006
		040701030014	防災対策関係事務	都市政策部都市基盤室防災安全課	再掲	07-01-007
3 災害発生時の体制や防災対策の充実	地域防災計画や危機管理指針に基づく各種取組を推進するとともに、消防団への入団促進などの地域防災体制の充実、事業継続計画(BCP)の見直しなどを行うほか、様々な支援を迅速かつ的確に活用する受援体制の構築や職員訓練の実施に取り組めます。	040701030014	防災対策関係事務	都市政策部都市基盤室防災安全課		07-01-007
		040701030027	消防庁倉庫維持管理業務	消防本部消防室総務課		07-01-008
		040701030028	消防本部運営管理事業	消防本部消防室総務課		07-01-009
		040701030029	消防団施設・設備維持管理事務	消防本部消防室総務課		07-01-010
		040701030030	消防団運営管理業務	消防本部消防室総務課		07-01-011
		040701030032	消防活動に関する業務	消防本部消防室警防課		07-01-012
		040701030033	救助・水防活動に関する業務	消防本部消防室警防課		07-01-013
		040701030037	消防用自動車購入事業	消防本部消防室警防課		07-01-014
		040701030039	消防団配備車両購入事業	消防本部消防室警防課		07-01-015
		040701030040	各種消防活動業務	消防本部消防署		07-01-016
		040701030044	危機管理体制の充実・強化を図るための事務	企画部市長公室秘書・広報課		07-01-017
		040701030034	通信施設及び消防情報機器の運営管理業務	消防本部消防室警防課		07-01-018
2 まちの防災力を発揮します						
1 適切な情報提供による住宅の耐震改修の促進	今後発生が懸念される地震による建築物の倒壊被害を減少させるため、適切な指導に加え、住宅耐震改修や簡易耐震診断などを促進します。	040702010026	耐震改修促進法に関する事務	都市政策部都市戦略室建築住宅課		07-02-001
2 避難所等施設の防災機能の強化	災害発生時の備えとして、施設や資機材を適切に維持管理するとともに、市立芦屋病院ほか医療機関と協働し、感染症の予防対策、災害時医療提供対策を講じたうえで、災害の状況や避難者に応じた避難所などの運営及びその環境の向上、土砂災害特別警戒区域などへの対策の強化などを図ります。	040702020017	防災拠点の維持管理	都市政策部都市基盤室防災安全課		07-02-002
3 無電柱化の推進	無電柱化推進計画に基づき、「電柱・電線のないまち」を目標に、長期的な視点で計画的かつ効率的に事業を推進します。	040702034013	道路の改良事業	都市政策部都市基盤室基盤整備課		07-02-003
その他						
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	040703030383	地籍調査に関する事務	都市政策部都市基盤室道路・公園課		07-03-001
		040703030025	災害復旧	都市政策部都市基盤室防災安全課		07-03-002
		040703030045	国民保護計画の策定及び見直し	都市政策部都市基盤室防災安全課		07-03-003
		040703030020	防火対象物の規制・指導	消防本部消防室予防課		07-03-004
		040703030022	危険物の規制・指導及び開発行為の指導に関すること	消防本部消防室予防課		07-03-005
		040703030038	消防車両及び資機材維持・管理事業	消防本部高浜分署		07-03-006
8 日常の安全安心が確保されている						
1 地域などと連携し防犯・消費者力の向上に取り組めます						
1 関係機関、地域活動団体などとの連携を図り、市民の安全を確保するための対策	特殊詐欺被害などを含む犯罪防止に向けて、まちづくり防犯グループなどとの連携、見守り活動の支援、警察などとの連携による情報発信に取り組めます。	040801040054	生活安全条例推進事業	都市政策部都市基盤室道路・公園課		08-01-001
2 消費者力の向上の支援	消費者教育推進計画に基づき、消費者協会など関係団体と連携し、消費者への啓発・教育に取り組めます。	040801050106	消費者保護事業	市民生活部環境・経済室地域経済振興課		08-01-002
2 交通ルールを守る意識を高め、歩きやすいまちとなるよう取り組みます						
1 地域との連携による通学路合同点検による危険箇所の点検、改善	子どもたちを交通事故から守るため、学校、PTA、地域などと連携して、通学路合同点検により道路環境の改善や交通安全教育を実施します。	040802030051	交通安全運動の推進	都市政策部都市基盤室道路・公園課	再掲	08-02-005
		010202034024	防災・安全教育推進事業	教育部学校教育室保健安全・特別支援教育課	再掲	02-02-024
2 道路の安全な通行につながる対策の実施	市民が安全かつ安心して外出できる道路環境を形成するため、防護柵の整備、道路のバリアフリー化、警察と連携した違法駐車・駐輪対策を行います。	040802020050	交通安全施設等整備事業	都市政策部都市基盤室道路・公園課		08-02-001
		040802020053	公益灯の新設・改良・維持管理	都市政策部都市基盤室道路・公園課		08-02-002
		040802020412	駐車場事業特別会計	都市政策部都市基盤室道路・公園課		08-02-003
		051003020360	交通計画等に関する事務	都市政策部都市戦略室都市政策課	再掲	10-03-002
		040802024069	自転車対策事業	都市政策部都市基盤室道路・公園課		08-02-004
3 交通安全に関する周知・啓発の強化	交通事故を減少させるため、交通安全教室や様々な媒体を通じた周知活動などにより、自転車を含む交通ルールやマナーについて警察と連携して啓発に取り組めます。	040802030051	交通安全運動の推進	都市政策部都市基盤室道路・公園課		08-02-005
		010202034024	防災・安全教育推進事業	教育部学校教育室保健安全・特別支援教育課	再掲	02-02-024
3 誰もが安心して適切な医療を受けられる地域を目指します						
1 救急体制の充実	救急車の適正利用を啓発するとともに、誰も取り残さない119番受信体制に努め、一刻も早い救急救命活動を進めます。また、市立芦屋病院における救急患者の受入体制の整備を推進します。	040701030034	通信施設及び消防情報機器の運営管理業務	消防本部消防室警防課	再掲	07-01-018
		040803010126	救急救命士の養成及び応急手当の普及啓発業務	消防本部消防室救急課		08-03-001
		040803010125	救急活動に関する業務	消防本部消防室救急課		08-03-002

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針4 安全安心

基本的施策(施策目標、基本施策)		事業No.	事務事業名	担当課	再掲	ページ
主な施策	説明文					
2 医療の地域連携の推進	市立芦屋病院と地域における医療・福祉の関係機関との連携強化を図り、安心して医療を受けられる体制を整備します。	040803020124	救急医療事業	こども家庭・保健センター		08-03-003
		040803020674	市立芦屋病院一般会計負担金等に関する事務	市立芦屋病院事務局総務課		08-03-004
その他						
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	040804020113	福祉医療費助成事業	こども福祉部福祉室地域福祉課		08-04-001

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針5 都市基盤

基本的施策(施策目標、基本施策)		事業№	事務事業名	担当課	再掲	ページ
9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている						
1 住宅都市の魅力を高め、持続可能な都市づくりを進めます						
1 持続的に発展していくための都市づくり	持続的に発展し、暮らし続けられる住宅都市の実現のため、都市機能が集まる拠点と住宅地との円滑なネットワークによる都市構造の形成を目指した都市整備を検討します。	050901010362	都市計画の決定及び見直しに関する業務	都市政策部都市戦略室都市政策課		09-01-001
2 みどり豊かな美しいまちづくりを進めます						
1 良質な都市景観への誘導	芦屋の美しい景観を守り育てるため、都市景観形成に寄与する意識や価値観の醸成を推進します。また、既存の建物などを含めた大切にすべき景観や緑のあり方について意識付けを推進するとともに、「景観地区」の認定制度の活用、無電柱化の推進などを図ります。	050902010465	まちの景観形成等に関する事務	都市政策部都市戦略室まちづくり課		09-02-001
		050905010464	屋外広告物に関する事務	都市政策部都市戦略室まちづくり課	再掲	09-05-014
2 緑の質の向上	花と緑で彩られた芦屋で、時代や市民ニーズの変化に応じて、まちの魅力や暮らしの発展に寄与する「緑の質」の向上に努めるため、街路樹の更新、まちがひとつの庭園となるオープンガーデンなど市民による緑化活動の促進などを行います。	050902020471	庭園都市推進に関する業務	都市政策部都市基盤室道路・公園課		09-02-002
		050902020368	緑化施策に関する事務	都市政策部都市戦略室まちづくり課		09-02-003
3 次世代まで緑を守り育む取組	緑の基本計画や街路樹更新計画に基づき、まちに潤いをもたらす街路樹や公園の緑の維持管理に取り組みます。	050902020368	緑化施策に関する事務	都市政策部都市戦略室まちづくり課	再掲	09-02-003
		050902030406	都市公園維持管理事業	都市政策部都市基盤室道路・公園課		09-02-004
3 地域の価値を高める公共空間の活用を進めます						
1 公園や道路ごとの特性に合わせた更新、活用、維持管理	まちの価値を高める公共空間となるよう地域の特性に応じた緑の配置を見直すとともに、地域活動での積極的な活用を推進し、道路空間など他の公共空間との連携を検討します。	050903010650	公園整備事業	市民生活部環境・経済室環境課		09-03-001
		050903010469	都市公園の管理・運営事業	都市政策部都市基盤室道路・公園課		09-03-002
		050903010673	都市公園施設整備事業	都市政策部都市基盤室基盤整備課		09-03-003
		050902030406	都市公園維持管理事業	都市政策部都市基盤室道路・公園課	再掲	09-02-004
		050903010582	芦屋市公園維持管理業務	市民生活部環境・経済室環境課		09-03-004
2 都市施設のユニバーサルデザインの推進	公共施設や道路・公園などの都市施設の整備に合わせ、利用者の視点を考慮したユニバーサルデザインを推進します。	050903020553	市建築物の計画、設計及び工事監理等	都市政策部都市戦略室建築課		09-03-005
		050903010673	都市公園施設整備事業	都市政策部都市基盤室基盤整備課	再掲	09-03-003
3 多様な主体による公共施設の活用	行政施設・学校園施設の地域での活用や市有地の民間活用などについて検討します。	061202020532	公有財産管理事務	都市政策部都市戦略室都市政策課	再掲	12-02-002
		061202031033	公共施設等総合管理計画の推進に関する事務	企画部市長公室DX行革推進課	再掲	12-02-006
		061201030541	行政改革の推進	企画部市長公室DX行革推進課	再掲	12-01-005
4 住宅都市の魅力を高め、良質な住宅ストックを次世代へ継承します						
1 長期的な市営住宅のあり方の検討	市営住宅などの有効活用と管理戸数の最適化を検討します。	050904010416	市営住宅等管理業務	都市政策部都市戦略室建築住宅課		09-04-001
2 住宅ストックの効果的な活用	中古住宅の流通促進・空き家などの適切な維持管理の支援に加え、マンションの管理状況の把握と管理組合の自律的な適正管理を推進します。また、ニュータウン再生への課題認識の共有や支援を検討します。	050904020409	住宅政策に関する事務	都市政策部都市戦略室建築住宅課		09-04-002
		050904010416	市営住宅等管理業務	都市政策部都市戦略室建築住宅課	再掲	09-04-001
その他						
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	050905010583	芦屋市公園園使用者募集	市民生活部環境・経済室環境課		09-05-001
		050905010584	芦屋市火葬場維持管理業務	市民生活部環境・経済室環境課		09-05-002
		050905010379	住居表示の変更及び実施	都市政策部都市戦略室都市政策課		09-05-003
		050905010386	土地区画整理事業に伴う清算金の徴収及び交付	都市政策部都市戦略室都市政策課		09-05-004
		050905010672	都市計画事業特別融資制度	都市政策部都市戦略室都市政策課		09-05-005
		050905010551	都市政策部一般事務	都市政策部都市戦略室都市政策課		09-05-006
		050905010367	地区計画等の策定に関する事務	都市政策部都市戦略室まちづくり課		09-05-007
		050905010365	都市計画関係等一般事務	都市政策部都市戦略室都市政策課		09-05-008
		050905010369	開発指導等関係一般事務	都市政策部都市戦略室まちづくり課		09-05-009
		050905010390	建築指導等に関する事務	都市政策部都市戦略室建築住宅課		09-05-010
		050905010384	JR芦屋駅北地区再開発事業	都市政策部都市基盤室都市整備課		09-05-011
		050905010389	都市計画関係等その他一般事務	都市政策部都市基盤室都市整備課		09-05-012
		050905010554	都市計画事業特別公有財産評価委員会	都市政策部都市基盤室都市整備課		09-05-013
		050905010464	屋外広告物に関する事務	都市政策部都市戦略室まちづくり課		09-05-014
10 持続可能なインフラ整備が進んでいる						
1 持続可能な交通インフラを保全します(道路・橋梁)						
1 橋梁の計画的な保全	今後、増大が見込まれる橋梁の補修・架替えに対応するため、橋梁の計画的な保全や廃止も視野に入れた適正化に取り組めます。	051001010399	道路・橋梁の修繕事業	都市政策部都市基盤室基盤整備課		10-01-001
2 道路の適切な維持管理	安全で利用しやすい道路空間の確保に向け、適切な道路の補修や防護柵の整備に取り組めます。	051001020400	道路の管理に関すること	都市政策部都市基盤室道路・公園課		10-01-002
		051001020407	道路の補修工事	都市政策部都市基盤室道路・公園課		10-01-003
		040702034013	道路の改良事業	都市政策部都市基盤室基盤整備課	再掲	07-02-003
2 持続可能な生活インフラを保全します(上下水道・ごみ処理施設)						
1 上下水道事業の安心・安全で安定的な運営	将来に渡って上下水道施設を快適に利用できるよう、施設の計画的な維持管理、耐震化を行います。	051002014030	下水道管渠維持管理事業	上下水道部下水道課		10-02-001
		051002014033	下水道管渠整備事業	上下水道部下水道課		10-02-002
		051002010701	水道施設整備業務	上下水道部水道管理課		10-02-003
		051002010699	水道事業運営業務	上下水道部水道管理課		10-02-004
		051002014031	下水道整備受託事業	上下水道部下水道課		10-02-005
		051002014032	下水道一般管理事業	上下水道部下水道課		10-02-006
		051002014034	芦屋下水処理場維持管理事業	上下水道部下水処理場		10-02-007
		051002014035	南芦屋浜下水処理場維持管理事業	上下水道部下水処理場		10-02-008
		051002014036	抽水場維持管理事業	上下水道部下水処理場		10-02-009
		051002014037	芦屋下水処理場整備事業	上下水道部下水処理場		10-02-010
		051002014038	南芦屋浜下水処理場整備事業	上下水道部下水処理場		10-02-011
		051002014039	抽水場整備事業	上下水道部下水処理場		10-02-012

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針5 都市基盤

基本的施策(施策目標、基本施策)		事業No.	事務事業名	担当課	再掲	ページ
主な施策	説明文					
2 ごみ処理施設の安定的な運用	ごみ処理施設の安定的な運用に取り組むとともに、神戸市との可燃ごみの広域処理の協議を進めつつ、中継施設及び資源化施設の整備・運用に取り組みます。また、バイブライン施設については、代替収集方法の検討を進めます。	051002020061	環境処理センターの維持管理事業	市民生活部環境・経済室環境施設課		10-02-013
		051002020065	環境処理センター施設改修事業	市民生活部環境・経済室環境施設課		10-02-014
3 市内交通の円滑化に向けて取り組みます						
1 JR芦屋駅南地区再開発事業の推進	JR 芦屋駅南地区において、安全かつ円滑な交通を確保し、近隣へも賑わいと活力が波及するよう、本市の南玄関口としてふさわしく魅力のあるまちづくりの完成に向け、再開発事業を推進します。	051003010634	JR芦屋駅南地区都市環境整備事業	都市政策部都市基盤室都市整備課		10-03-001
2 市街地における道路ネットワーク機能の形成・充実	交通の円滑化、安全性向上に加え、防災性の向上などを図るため、稲荷山線、山手線の道路整備、阪神電気鉄道の立体交差、山手第1、2地区の面的整備、阪急芦屋川駅・阪神芦屋駅周辺の交通結節点機能を中心とした面的整備について調査・研究を重ね、検討を進めます。	051003020360	交通計画等に関する事務	都市政策部都市戦略室都市政策課		10-03-002
		050901010362	都市計画の決定及び見直しに関する業務	都市政策部都市戦略室都市政策課	再掲	09-01-001
3 自転車ネットワーク計画の推進	歩行者・自転車・自動車それぞれが安全・安心で快適に通行できる自転車利用環境に向けて、道路を整備します。	040702034013	道路の改良事業	都市政策部都市基盤室基盤整備課	再掲	07-02-003
4 公共交通ネットワークの充実	既存の公共交通等の利用促進や持続可能性を高める取組を進めるとともに、バス路線から離れている山手地域において、移動に関する不安を解消し、安全安心に住み続けられるために、生活に必要な移動ができる交通環境をつくる取組を進めます。	051003020360	交通計画等に関する事務	都市政策部都市戦略室都市政策課	再掲	10-03-002
その他						
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	051004010408	道路の除草、清掃	都市政策部都市基盤室道路・公園課		10-04-001
		051004010403	街路事業(山手幹線)	都市政策部都市基盤室都市整備課		10-04-002

掲載事務事業一覧

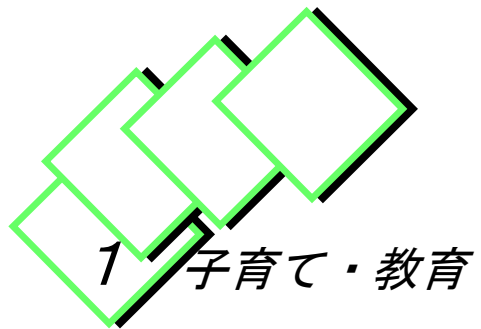
まちづくり基本方針6 行政経営

基本的施策(施策目標、基本施策)		事業№	事務事業名	担当課	再掲	ページ
主な施策	説明文					
11 協働の意欲が高まり市民主体のまちづくりが進んでいる						
1 多様な主体が協働してまちづくりを行える環境を整備します(第4次芦屋市市民参画協働推進計画)						
1 市民参画・協働の理解促進	効果的な情報発信による周知や参画機会の充実を図ること、幅広くあらゆる世代や分野の市民の意見を聴取し市政へ反映するとともに、まちづくりへの市民参画・協働の理解と関心を高めていきます。	061101014004	あしや市民活動センター管理運営事業	企画部市長公室市民参画・協働推進課		11-01-001
		061101030493	市民参画協働の仕組みづくりの推進	企画部市長公室市民参画・協働推進課	再掲	11-01-004
2 新しいまちづくり人材の発掘、育成、活動支援	市民による様々な活動の支援に向けた環境づくりと地域サポーターとなる人材の発掘・養成を図る取組を推進します。	061101014004	あしや市民活動センター管理運営事業	企画部市長公室市民参画・協働推進課	再掲	11-01-001
		061101030493	市民参画協働の仕組みづくりの推進	企画部市長公室市民参画・協働推進課	再掲	11-01-004
3 市民自らがまちの課題を解決する仕組みづくりの推進	市民、地域団体及び民間事業者等の多様な主体が集い、連携する機会や場の提供や、まちの課題解決への自発的な市民活動を推進し、持続可能な活動となる仕組みの構築を行います。	061101030671	芦屋サマーカーニバルの開催	都市政策部都市基盤室道路・公園課		11-01-002
		061101030651	あしや秋まつりの開催	市民生活部環境・経済室地域経済振興課		11-01-003
		061101030493	市民参画協働の仕組みづくりの推進	企画部市長公室市民参画・協働推進課		11-01-004
		061101030011	地区集会所管理運営事業	企画部市長公室市民参画・協働推進課		11-01-005
		061101030007	地域自治活動の振興に関する事業	企画部市長公室市民参画・協働推進課		11-01-006
		061101030006	芦屋さくらまつりの開催	企画部市長公室市民参画・協働推進課		11-01-007
		061101014004	あしや市民活動センター管理運営事業	企画部市長公室市民参画・協働推進課	再掲	11-01-001
2 効果的・効率的な情報共有に努めます						
1 時代に合った媒体の活用による情報発信の充実	まちの魅力や行政情報を多様な選択肢により発信することで、市民の愛着(シンビクプライド)の醸成を図りつつ、本市の関係人口の増加に取り組みます。	061102014002	広報活動推進	企画部市長公室秘書・広報課		11-02-001
		061102010483	広報紙発行	企画部市長公室秘書・広報課		11-02-002
		061102010487	広報番組制作	企画部市長公室秘書・広報課		11-02-003
		061102010486	記者クラブ等報道機関への対応	企画部市長公室秘書・広報課		11-02-004
		061201014018	創生総合戦略の推進	企画部市長公室政策推進課	再掲	12-01-003
2 情報を公開し、オープンガバメントを推進	行政の透明性・信頼性の向上、行政の効率化、市民の市政への関心度向上に向け、行政情報のオープンデータ化などによる積極的な提供を行います。	061102020480	情報公開及び個人情報保護事務	総務部総務室総務課		11-02-005
		061102020482	統計調査事務	総務部総務室総務課		11-02-006
		061301020544	総合行政情報システムの計画・運用支援	企画部市長公室DX行革推進課	再掲	13-01-003
その他						
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	061103020559	市民相談業務	企画部市長公室市民参画・協働推進課		11-03-001
		061103020491	広聴業務	企画部市長公室市民参画・協働推進課		11-03-002
		061103020492	市長と市民の懇談会(まちづくり懇談会)	企画部市長公室市民参画・協働推進課		11-03-003
12 人口減少社会に対応した健全で効果的な行政運営が行われている						
1 長期的視点に立った行政改革を行います						
1 適切な評価に基づく、状況に合わせた事業の見直し	効率的・効果的な行政運営を行うため、事業の有効性や必要性について適切な評価を行い、見直すことで、社会情勢の変化に適応した事業を推進します。	061201010498	総合計画の策定と進捗管理に関する事務	企画部市長公室政策推進課		12-01-001
		061201010598	政策の企画及び総合調整に関する事務	企画部市長公室政策推進課		12-01-002
		061201014018	創生総合戦略の推進	企画部市長公室政策推進課		12-01-003
		061201030541	行政改革の推進	企画部市長公室DX行革推進課	再掲	12-01-005
2 多様な手法による歳入確保	適正な市税徴収管理を推進するとともに、少子高齢化や人口減少に伴い懸念される歳入減少に対応するため、新行財政改革基本計画に基づき、多様な手法による歳入確保に取り組みます。	061201020548	市税・未収強制徴収公債権の徴収事業	総務部財務室債権管理課		12-01-004
		061201030541	行政改革の推進	企画部市長公室DX行革推進課	再掲	12-01-005
		061201030567	予算管理事務	総務部財務室財政課	再掲	12-01-007
3 健全な財政運営	行財政改革を行う中で、長期的視点に立ち、財源を効果的に配分し、持続的かつ健全な財政運営を進めます。	061201030541	行政改革の推進	企画部市長公室DX行革推進課		12-01-005
		061201030555	出納及び決算に関する事業	会計課		12-01-006
		061201030567	予算管理事務	総務部財務室財政課		12-01-007
		061201034047	ふるさと寄附金収納事務	市民生活部環境・経済室地域経済振興課		12-01-008
2 持続可能な行政サービスの提供に向け、官民に促われない施設の効率的な運営や最適な配置を進めます						
1 公共施設等のライフサイクルコストの縮減	公共施設等の情報を整備し、維持管理、修繕・更新などに係る中長期的な経費の見込みのもとで、官民で連携しながら、包括的な維持管理や最適な改修時期・規模を検討します。	061202020537	公共用地取得費特別会計事務	都市政策部都市戦略室都市政策課		12-02-001
		061202020532	公有財産管理事務	都市政策部都市戦略室都市政策課		12-02-002
		061202020530	庁舎管理事務	総務部総務室総務課		12-02-003
		061202020531	庁舎周辺整備	総務部総務室総務課		12-02-004
		061202020535	公共事業用地取得	都市政策部都市戦略室都市政策課		12-02-005
		061202031033	公共施設等総合管理計画の推進に関する事務	企画部市長公室DX行革推進課	再掲	12-02-006
		050903020553	市建築物の計画、設計及び工事監理等	都市政策部都市戦略室建築課	再掲	09-03-005
		061202031033	公共施設等総合管理計画の推進に関する事務	企画部市長公室DX行革推進課		12-02-006
2 公共施設等の統廃合・複合化などによる最適な配置の検討	限られた財源の中、公共サービスの持続的な提供のため、公共施設等総合管理計画を推進します。施設が持つ意義や利用状況、更新時期等を勘案しながら、地域や利用者との協議を踏まえ、公共施設の最適な配置を進めます。					
その他						
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	061203010522	文書管理事務	総務部総務室総務課		12-03-001
		061203010523	印刷事務	総務部総務室総務課		12-03-002
		061203010566	財産区に関する事務	総務部総務室総務課		12-03-003
		061203010529	備品管理事務	総務部総務室総務課		12-03-004
		061203010533	車両管理事務	総務部総務室総務課		12-03-005
		061203010545	市県民税賦課事務	総務部財務室課税課		12-03-006
		061203010546	固定資産税・都市計画税等賦課事務	総務部財務室課税課		12-03-007
		061203010547	税務管理事務	総務部財務室課税課		12-03-008
		061201034047	ふるさと寄附金収納事務	市民生活部環境・経済室地域経済振興課	再掲	12-01-008
13 急速な社会変化に対応できる組織になっている						
1 不確実性が高まる社会に適切で行政運営を行います						
1 多様な主体との連携強化	更なる効率的・効果的な行政サービス運営に向け、新たな発想に基づく民間事業者など多様な主体との連携強化を図ります。	061301010542	都市間協力	企画部市長公室政策推進課		13-01-001
		061301014001	指定管理業務の総合調整に関する事務	企画部市長公室DX行革推進課		13-01-002

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針6 行政経営

基本的施策(施策目標、基本施策)		事業No.	事務事業名	担当課	再掲	ページ	
主な施策	説明文						
2 全庁的な業務の改善	人口の減少に伴い職員数の減少が予測される中でも、デジタル技術の積極的な活用などによる働く環境の充実及び、市役所内の各部門が互いに連携し、協力し合う「協同」を通じて、全庁的な業務の改善や効率化に取り組み、持続的な行政サービスの提供に取り組みます。	061301020544	総合行政情報システムの計画・運用支援	企画部市長公室DX行革推進課		13-01-003	
		061201030541	行政改革の推進	企画部市長公室DX行革推進課	再掲	12-01-005	
2 職員が能力を発揮し、効率的な行政運営を行えるよう、「働き方改革」を進めます							
1 生産性向上と職員が安全・安心に働くことのできる適切な手法の選択と環境整備	職場環境の整備に向け、柔軟な働き方を推奨するとともに、職員が心身の健康を保ち能力を最大限に発揮することで、質の高い市民サービスや効率の良い行政運営に取り組みます。	061201030541	行政改革の推進	企画部市長公室DX行革推進課	再掲	12-01-005	
		061302020496	時代に対応した組織運営	総務部総務室人事課		13-02-001	
		061302020506	職員の福利厚生事務	総務部総務室人事課		13-02-002	
2 職員の能力向上とモチベーションを引き出す仕組みや持てる力を十分に発揮できる職場づくり	職員の基礎的な資質向上に資する研修はもとより、ノウハウの全庁的な継承、自ら考え行動する職員の育成など個人の能力を認め、活かし、専門性の高い課題にも対応できる職場づくりに取り組みます。	061201030541	行政改革の推進	企画部市長公室DX行革推進課	再掲	12-01-005	
		061302030500	人事評価事業	総務部総務室人事課		13-02-003	
		061302030501	職員研修事業	総務部総務室人事課		13-02-004	
		061302030502	職員の採用・任免・異動・服務関係事務	総務部総務室人事課		13-02-005	
		061302030516	職員の採用、任免、異動、研修、表彰、服務関係事業	教育部教育統括室教職員課		13-02-006	
		061302030517	職員の執務環境及び健康管理関係事業	教育部教育統括室教職員課		13-02-007	
		061302034061	コンプライアンスに関する事務	総務部総務室法務コンプライアンス課		13-02-008	
		その他					
		その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	061303010543	秘書要務	企画部市長公室秘書・広報課	
		061303010527	地方分権事務	企画部市長公室政策推進課		13-03-002	
		061303010481	法制事務	総務部総務室法務コンプライアンス課		13-03-003	
		061303010564	市議会との連絡調整等の事務	総務部総務室法務コンプライアンス課		13-03-004	
		061303010524	人事課所管のその他一般事務	総務部総務室人事課		13-03-005	
		061303010505	公務災害補償関係事務	総務部総務室人事課		13-03-006	
		061302020506	職員の福利厚生事務	総務部総務室人事課	再掲	13-02-002	
		061303010503	芦屋市職員公舎住宅貸与事業	総務部総務室人事課		13-03-007	
		061303010507	人事・給与制度に係る研究及び改定事務	総務部総務室人事課		13-03-008	
		061303010509	職員組合及び労働組合との交渉・折衝業務	総務部総務室人事課		13-03-009	
		061303010525	職員の給与及び旅費等の支給に関する事務	総務部総務室人事課		13-03-010	
		061303010538	工事及び調達等の入札契約事務	総務部総務室契約検査課		13-03-011	
		061303010534	検査事務	総務部総務室契約検査課		13-03-012	
		061303010513	人事関係内部管理業務	教育部教育統括室教職員課		13-03-013	
		061303010514	正規職員の例月給与・一時金・退職金等の業務	教育部教育統括室教職員課		13-03-014	
		061303010515	公務災害・通勤災害	教育部教育統括室教職員課		13-03-015	
		061303010518	会計年度任用職員関係経常業務	教育部教育統括室教職員課		13-03-016	
		061303010519	県費負担教職員の服務等の経常業務	教育部教育統括室教職員課		13-03-017	



- 1 誰もが安心して生み育てられる環境が充実している
- 2 未来への道を切り拓く力が育っている
- 3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		子ども・子育て支援事業計画推進事業		事務事業番号		010101010684	
担当所属		こども福祉部こども家庭室こども政策課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	01 1 誰もが安心して生み育てられる環境が充実している					
	基本施策	01 1 仕事と子育てを両立できる環境整備を進めます					
	主な施策	01 1 社会環境の変化に応じた就学前教育・保育施設の環境整備					
課題別計画							
事業期間		平成24年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）／（略称）認定こども園法一部改正法（平成24年法律第66号）／（略称）整備法（平成24年法律第67号）／こども基本法（令和4年法律第77号）					
実施区分		直営		財源	市・国・県等の補助	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民（主に妊産婦、子育て中の親子、子育て支援に関わる地域住民及び事業所）	【全体概要】 ☐ 子ども・若者未来応援会議の開催 ☐ 子ども・子育て支援事業計画の策定 ☐ 子ども・子育て支援事業計画の推進・評価等の進行管理
【意図】 妊産婦、子育て中の親子、子育て支援に関わる地域住民及び事業所が、地域でこどもが育ちあう仕組みに関わり全てのこどもの健全育成を目指す。	
【大きな目的】 ・「こどもの最善の利益」が実現される社会を目指す。 ・こどもを産み、育てやすい社会の実現を目指す。 ・親子がともに成長し合えるように、社会全体で子ども・子育てを支援する取組を進める。 ・「こどもまんなか社会」の実現を目指す。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	・第3期こども・若者輝く未来プラン「あしや」進行管理（令和7年度実績評価）		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	・第3期こども・若者輝く未来プラン「あしや」進行管理（令和8年度実績評価）	・第3期こども・若者輝く未来プラン「あしや」進行管理（令和9年度実績評価）・第4期計画策定市民アンケートの実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	2,761	2,761	7,751
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	11	11	11
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	714	714	714
一般財源	千円	2,036	2,036	7,026

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		特定教育・保育施設等施設整備事業		事務事業番号		010101011040	
担当所属		こども福祉部こども家庭室ほいく課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	01 1 誰もが安心して生み育てられる環境が充実している					
	基本施策	01 1 仕事と子育てを両立できる環境整備を進めます					
	主な施策	01 1 社会環境の変化に応じた就学前教育・保育施設の環境整備					
課題別計画							
事業期間		平成27年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		子ども・子育て支援法／児童福祉法／認定こども園法					
実施区分		直営、補助		財源	市、国・県等の補助		施設種別

【事業概要】

事業概要	
【対象】 就学前児童	【全体概要】 教育・保育施設及び地域型保育事業に関する整備
【意図】 待機児童を解消する。 保護者の就労に関わらず等しく質の高い教育・保育を提供する。	
【大きな目的】 ・質の高い幼児期の教育・保育を総合的に提供する。 ・「子どもの最善の利益」が実現される社会を目指す。 ・子どもを産み、育てやすい社会の実現を目指す。 ・教育・保育ニーズの動向を踏まえ、適切な提供体制の確保を目指す。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	・私立認定こども園の整備（大東保育所・解体及び建築）		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	303,637	0	0
特定国費	千円	202,425	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	75,900	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	25,312	0	0

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		病児保育事業		事務事業番号		010101010666		
担当所属		こども福祉部こども家庭室ほいく課						
【事務事業基本情報】								
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市						
総合計画	施策分野	01	子育て・教育					
	施策目標	01	誰もが安心して生み育てられる環境が充実している					
	基本施策	01	1 仕事と子育てを両立できる環境整備を進めます					
	主な施策	01	1 社会環境の変化に応じた就学前教育・保育施設の環境整備					
課題別計画								
事業期間		平成22年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務
根拠法令等		児童福祉法、子ども・子育て支援法、芦屋市病児・病後児保育事業実施要綱、芦屋市病児保育事業（体調不良児対応型）実施要綱						
実施区分		委託		財源	市、国・県等の補助、使用料		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市内在住の生後6か月から小学校6年生までの児童（病児・病後児対応型）及び就学前施設に入所している児童（体調不良児対応型）。	【全体概要】 病児・病後児対応型 (1) ・実施場所・・・市立芦屋病院施設内 ・利用定員・・・1日あたり最大4人 (2) ・実施場所・・・市立精道こども園施設内 ・利用定員・・・1日あたり最大3人 ・利用時間・・・7:30～18:00 ・利用料金・・・1人1日当たり2,000円 ・利用方法・・・事前に利用登録が必要
【意図】 病気等で保育所などでの集団生活が困難な児童を一時的に保育すること及び保育中に体調不良となった児童への緊急対応により、保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、児童の健全な育成を図る。	
【大きな目的】 病気等の児童の一時預かり事業（病児・病後児対応型） 保育中に体調不良となった児童のための安心かつ安全な体制の確保（体調不良児対応型）	体調不良児対応型 ・実施場所・・・保育所、認定こども園、小規模保育事業所

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	・病児保育事業の委託料支払い及び負担金の徴収。市立精道こども園における病児保育の実施		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		・病児保育事業の委託料支払い及び負担金の徴収。市立精道こども園における病児保育の実施	・病児保育事業の委託料支払い及び負担金の徴収。市立精道こども園における病児保育の実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	82,758	82,618	82,618
特定国費	千円	34,247	34,247	34,247
特定県費	千円	34,247	34,247	34,247
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	1,536	1,536	1,536
一般財源	千円	12,728	12,588	12,588

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	市立幼稚園子育て支援事業		事務事業番号	010101010659	
担当所属	教育部教育統括室管理課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	01 子育て・教育			
	施策目標	01 1 誰もが安心して生み育てられる環境が充実している			
	基本施策	01 1 仕事と子育てを両立できる環境整備を進めます			
	主な施策	01 1 社会環境の変化に応じた就学前教育・保育施設の環境整備			
課題別計画					
事業期間	平成23年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等	学校教育法第三章 第22条、第23条第1項、第24条				
実施区分	直営	財源	市、使用料など	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 （預かり保育事業） 市立幼稚園に就園している園児とその保護者（実費徴収に係る補足給付） 市立幼稚園に就園している園児の保護者	【全体概要】 （預かり保育事業） 市立幼稚園において、通常の教育時間終了後及び長期休業期間中に、預かり保育を実施する。保育の必要性の認定を受けた場合、利用実態に応じて月額1.13万円までの範囲で無償化。
【意図】 （預かり保育事業） 市立幼稚園に在園する園児の心身の健全な発達を図るとともに、保護者の子育てを支援する。 （実費徴収に係る補足給付） 市立幼稚園に就園している園児の保護者の経済的な負担軽減をする。	（実費徴収に係る補足給付） 市立幼稚園に就園している生活保護世帯、市町村民税所得割非課税世帯及び市町村民税所得割額77,100円以下の世帯に対して、実費徴収となる教材費等の一部を助成する。
【大きな目的】 （預かり保育事業） 保護者の子育て支援、市内幼稚園の活性化 （実費徴収に係る補足給付） 幼児教育の機会均等の保障及び就園奨励	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	預かり保育の実施及び教材費等の実費徴収に係る助成を行う。		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		預かり保育の実施及び教材費等の 実費徴収に係る助成を行う。	預かり保育の実施及び教材費等の 実費徴収に係る助成を行う。
【当該事業を推進するに あたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,130	1,130	1,130
特定国費	千円	3,513	3,513	3,513
特定県費	千円	2,978	2,978	2,978
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	2,346	2,346	2,346
一般財源	千円	-7,707	-7,707	-7,707

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		あしやキッズスクエア事業		事務事業番号		010101021031		
担当所属		教育部教育統括室青少年育成課						
【事務事業基本情報】								
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市						
総合計画	施策分野	01 子育て・教育						
	施策目標	01 1 誰もが安心して生み育てられる環境が充実している						
	基本施策	01 1 仕事と子育てを両立できる環境整備を進めます						
	主な施策	02 2 こどもたちが放課後を安全・安心に過ごせる居場所づくり						
課題別計画		芦屋市次世代育成支援対策推進行動計画						
事業期間		平成26年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務
根拠法令等								
実施区分		直営、委託		財源	市・国・県等の補助		施設種別	学校園

【事業概要】

事業概要	
【対象】 実施小学校区の小学校1年生～6年生	【全体概要】 あしやキッズスクエア 設置場所：市内小学校 平成27年度～（精道、山手、潮見） 平成28年度～（宮川、朝日ヶ丘、浜風） 平成29年度～（岩園、打出浜） 開設日：月曜日～金曜日（祝日、8/10～8/16、12/26～1/5、運動会等大きな行事や一斉下校の日等を除く。） 開設時間：学期中は放課後～午後5時 学校休業日は午前8時30分～午後5時 ＊11、12月は午後4時30分で終了
【意図】 すべての小学生を対象として、放課後等を安全・安心に過ごすことができる居場所づくり、遊び等を通じた異年齢児の交流、多様な体験活動の提供を地域住民等の参画を得て実施する。	
【大きな目的】 児童の放課後の居場所づくりと地域社会の中で健やかに育まれる環境づくりを推進する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	持続可能な事業の実現とそのために必要な人材を確保する。 多様な体験活動の提供と参加促進を図る。	
年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	持続可能な事業の実現とそのために必要な人材を確保する。 多様な体験活動の提供と参加促進を図る。	持続可能な事業の実現とそのために必要な人材を確保する。 多様な体験活動の提供と参加促進を図る。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	地域住民、学校、NPO法人、企業	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	38,652	38,652	38,652
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	8,029	8,029	8,029
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	1,440	1,440	1,440
一般財源	千円	29,183	29,183	29,183

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	青少年保護対策事業（放課後児童クラブ）		事務事業番号	010101020194	
担当所属	教育部教育統括室青少年育成課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	01 子育て・教育			
	施策目標	01 1 誰もが安心して生み育てられる環境が充実している			
	基本施策	01 1 仕事と子育てを両立できる環境整備を進めます			
	主な施策	02 2 こどもたちが放課後を安全・安心に過ごせる居場所づくり			
課題別計画					
事業期間	昭和42年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等	児童福祉法、社会福祉法、芦屋市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例、芦屋市放課後児童クラブ条例及び同施行規則、芦屋市放課後児童クラブ要綱				
実施区分	直営、委託		財源	国・県等の補助、使用料など	施設種別 その他

【事業概要】

事業概要	
【対象】 保護者の就労等により昼間家庭での養育ができない市内在住の小学生	【全体概要】 芦屋市放課後児童クラブ 設置場所：市内小学校（計20学級） 開設日：月曜日から土曜日（日曜日、祝日、12/29～1/3を除く） 開設時間：平日（月～金） 学期中は放課後～午後5時 学校休業日は午前8時～午後5時 ※延長保育は午後5時～午後7時 ※冬期の11月から12月は午後4時30分まで 土曜日 午前8時～午後5時 ※冬期の11月から12月は午後4時30分まで
【意図】 保護者の就労等により昼間家庭での養育ができない市内在住の小学生を対象として、放課後や長期休業中に、児童に適切な遊び及び生活の場を提供し、支援することを通して、児童の健全育成を図ることを目的とする。	
【大きな目的】 放課後等における児童の健全育成	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	引き続き、待機児童を発生させないための施設、体制整備を行う。	
年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	引き続き、待機児童を発生させないための施設、体制整備を行う。	引き続き、待機児童を発生させないための施設、体制整備を行う。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	委託事業者、学校	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	217,921	217,921	217,921
特定国費	千円	37,836	37,836	37,836
特定県費	千円	37,836	37,836	37,836
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	80,468	80,468	80,468
一般財源	千円	61,781	61,781	61,781

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		放課後児童健全育成事業		事務事業番号		010101024020			
担当所属		教育部教育統括室青少年育成課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	01 子育て・教育							
	施策目標	01 1 誰もが安心して生み育てられる環境が充実している							
	基本施策	01 1 仕事と子育てを両立できる環境整備を進めます							
	主な施策	02 2 こどもたちが放課後を安全・安心に過ごせる居場所づくり							
課題別計画									
事業期間		平成30年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		児童福祉法、社会福祉法、芦屋市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例、芦屋市放課後児童健全育成事業所運営費補助金交付要綱							
実施区分		補助		財源	市、国・県等の補助		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 児童福祉法（昭和22年法律第164号）第6条の3第2項に規定する放課後児童健全育成事業を行う者	【全体概要】 芦屋市放課後児童健全育成事業の届出等に関する要綱に基づく届出制度の運用 芦屋市放課後児童健全育成事業所運営費補助金交付要綱に基づく交付事務の執行
【意図】 児童福祉法（昭和22年法律第164号）第6条の3第2項に規定する放課後児童健全育成事業を行う者に対する当該事業の実施に必要な経費を助成する。	
【大きな目的】 放課後等における児童の健全育成を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	放課後児童健全育成事業を実施する事業者に対して経費の補助を行う。	
	年度	令和 9年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	令和10年度
	放課後児童健全育成事業を実施する事業者に対して経費の補助を行う。	放課後児童健全育成事業を実施する事業者に対して経費の補助を行う。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	31,820	31,820	31,820
特定国費	千円	10,524	10,524	10,524
特定県費	千円	10,524	10,524	10,524
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	10,772	10,772	10,772

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	青少年健全育成及び青少年団体育成事業		事務事業番号	010101020308	
担当所属	教育部教育統括室青少年育成課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	01	子育て・教育		
	施策目標	01	誰もが安心して生み育てられる環境が充実している		
	基本施策	01	1 仕事と子育てを両立できる環境整備を進めます		
	主な施策	02	2 こどもたちが放課後を安全・安心に過ごせる居場所づくり		
課題別計画					
事業期間	平成18年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等	社会教育法、芦屋市補助金交付要綱				
実施区分	直営、補助	財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 青少年及び子ども会等の青少年団体	【全体概要】 芦屋市子ども会連絡協議会事業費補助 青少年育成事業の展開
【意図】 芦屋市子ども会連絡協議会等の青少年団体への支援を行い、その活動を助成する。 青少年に対するイベント等を実施し、青少年の社会性を育み、地域交流を図る。	
【大きな目的】 次世代を担う青少年の健全育成を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	青少年育成事業の活性化、持続可能な子ども会活動の実現を図る。 青少年が主体、創造的に人生設計を行い実現することを支援する。	
	年度	令和 9年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	令和10年度
	青少年育成事業の活性化、持続可能な子ども会活動の実現を図る。 青少年が主体、創造的に人生設計を行い実現することを支援する。	青少年育成事業の活性化、持続可能な子ども会活動の実現を図る。 青少年が主体、創造的に人生設計を行い実現することを支援する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,200	1,200	1,200
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,200	1,200	1,200

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		母子父子家庭児童育成事業と母子・父子自立支援員の設置		事務事業番号		010102010187			
担当所属		こども福祉部こども家庭室こども政策課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	01 子育て・教育							
	施策目標	01 1 誰もが安心して生み育てられる環境が充実している							
	基本施策	02 2 こどもの命と健康が守られ、安心して子育てできる環境をつくります							
	主な施策	01 1 子育て家庭への経済的支援							
課題別計画									
事業期間		昭和45年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		母子及び父子並びに寡婦福祉法、芦屋市母子・父子自立支援プログラム策定事業実施要綱、芦屋市養育費確保支援事業補助金交付要綱							
実施区分		直営、委託、補助		財源	市、国・県等の補助、使用料		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 ひとり親家庭の母子及び父子、寡婦	【全体概要】 ☐ ひとり親家庭の生活相談 ☐ 自立支援プログラム策定業務 ☐ 母子父子寡婦福祉資金の貸付の相談・受付 ☐ 養育費確保支援事業
【意図】 ひとり親家庭の継続的自立の助成と生活支援	
【大きな目的】 ひとり親家庭の日常生活の安定を目指した支援	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	母子父子家庭の継続的自立の助成と生活支援	
	年 度	令和 9年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	母子父子家庭の継続的自立の助成と生活支援
	令和10年度	母子父子家庭の継続的自立の助成と生活支援
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		ハローワーク、芦屋健康福祉事務所、社会福祉法人芦屋市社会福祉協議会

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	859	859	859
特定国費	千円	425	425	425
特定県費	千円	9	9	9
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	425	425	425
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		子育て世帯への臨時的な給付金支給事業		事務事業番号		010102014048	
担当所属		こども福祉部こども家庭室こども政策課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	01 1 誰もが安心して生み育てられる環境が充実している					
	基本施策	02 2 こどもの命と健康が守られ、安心して子育てできる環境をつくります					
	主な施策	01 1 子育て家庭への経済的支援					
課題別計画							
事業期間		令和 7年度 ～ 令和 8年度		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		芦屋市物価高対応子育て応援手当支給実施要綱					
実施区分		直営、補助		財源	国・県等の補助	施設種別	庁舎

【事業概要】

事業概要	
【対象】 子育て世帯	【全体概要】 ☐ 支給対象：令和7年9月分（または10月分）の児童手当受給者、令和7年10月1日から令和8年3月31日までに生まれた新生児の父母等、令和7年10月1日から令和8年3月31日までに離婚等に伴う新規児童手当受給者
【意図】 長期化する物価高の影響下で、特に子育て世帯への支援を強化し、子どもの健やかな成長を応援することを目的として、物価高対応子育て応援手当を支給する。	☐ 給付額：児童1人あたり2万円
【大きな目的】 物価高の影響を受ける子育て世帯の暮らしを支え、安心して子育てのできる環境づくりを推進する。	☐ 費用：事業費及び事務費 全額国庫負担（10/10）

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	物価高対応子育て応援手当の円滑な支給	
	年 度	令和 9年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	令和10年度
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	18,476	0	0
特定国費	千円	18,476	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		児童手当事業		事務事業番号		010102010185	
担当所属		こども福祉部こども家庭室こども政策課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	01 1 誰もが安心して生み育てられる環境が充実している					
	基本施策	02 2 こどもの命と健康が守られ、安心して子育てできる環境をつくります					
	主な施策	01 1 子育て家庭への経済的支援					
課題別計画							
事業期間		昭和46年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	法定受託事務
根拠法令等		児童手当法					
実施区分		補助	財源	市・国・県等の補助		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 高校生年代までの児童を養育している者（所得制限なし）	【全体概要】 □申請相談、受付及び支給事務 1 受給資格者 高校生年代までの児童を養育している父母等 2 支給月額（対象児童1人あたり） 3歳未満：月額15,000円 3歳以上高校生年代まで：月額10,000円 第3子以降：月額30,000円 3 支給 (1) 支給開始：申請した翌月分から支給 (2) 支給時期：年6回 4、6、8、10、12、2月の各月15日 ただし、金融機関の休業日にあたる場合は、前営業日 (3) 支給方法：受給者名義の金融機関口座へ振込
【意図】 当該家庭における生活の安定と次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を目的とする。	
【大きな目的】 次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	児童手当の円滑な支給	
	年度	令和 9年度 令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	児童手当の円滑な支給	児童手当の円滑な支給
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,847,238	1,847,238	1,847,238
特定国費	千円	1,489,944	1,489,944	1,489,944
特定県費	千円	177,348	177,348	177,348
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	179,946	179,946	179,946

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	母子父子家庭自立支援給付金事業		事務事業番号	010102010236	
担当所属	こども福祉部こども家庭室こども政策課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	01 子育て・教育			
	施策目標	01 1 誰もが安心して生み育てられる環境が充実している			
	基本施策	02 2 こどもの命と健康が守られ、安心して子育てできる環境をつくります			
	主な施策	01 1 子育て家庭への経済的支援			
課題別計画					
事業期間	平成18年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等	母子及び父子並びに寡婦福祉法、芦屋市自立支援教育訓練給付金事業実施要綱、芦屋市高等職業訓練促進給付金等事業実施要綱				
実施区分	直営、補助	財源	市・国・県等の補助		施設種別

【事業概要】

事業概要	
【対象】 母子家庭の母又は父子家庭の父	【全体概要】 □自立支援教育訓練給付金事業 (1) 目的：経済支援の必要な、母子家庭の母又は父子家庭の父の、主体的な能力開発の取組みを支援 (2) 対象者：自立支援プログラムの策定等を受けているかた (3) 対象講座：雇用保険制度の教育訓練給付の指定教育訓練講座 (4) 支給額：支払った費用の60%もしくは85%（上限・下限額有り） □高等職業訓練促進給付金事業 (1) 目的：母子家庭又は父子家庭の生活の安定のための資格取得促進事業 (2) 対象者：児童扶養手当支給対象者と同等の所得水準にあるかた (3) 対象資格：指定の職種（6か月以上のカリキュラムを対象とする） (4) 支給 ・毎月定額（各年度及び市民税の課税・非課税により異なる最後の12か月は増額） ・期間上限有り
【意図】 母子家庭の母又は父子家庭の父の就業をより効果的に促進する。	
【大きな目的】 母子家庭又は父子家庭の自立を支援する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	自立支援教育訓練給付金・高等職業訓練促進給付金の相談、受付、支払	
	年度	令和 9年度 令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	自立支援教育訓練給付金・高等職業訓練促進給付金の相談、受付、支払	自立支援教育訓練給付金・高等職業訓練促進給付金の相談、受付、支払
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	ハローワーク	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	8,306	8,306	8,306
特定国費	千円	6,229	6,229	6,229
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,077	2,077	2,077

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		児童扶養手当制度		事務事業番号		010102010234	
担当所属		こども福祉部こども家庭室こども政策課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	01 1 誰もが安心して生み育てられる環境が充実している					
	基本施策	02 2 こどもの命と健康が守られ、安心して子育てできる環境をつくります					
	主な施策	01 1 子育て家庭への経済的支援					
課題別計画							
事業期間		昭和47年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	法定受託事務
根拠法令等		児童扶養手当法					
実施区分		補助		財源	市、国・県等の補助		施設種別

【事業概要】

事業概要	
【対象】 18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある児童又は20歳未満の中等度以上の障がいがある児童を監護している父又は母、若しくはその児童を養育している者。 【意図】 当該家庭における生活の安定と自立を支援することを目的とする。 【大きな目的】 ひとり親家庭等の自立支援と生活支援	【全体概要】 □児童扶養手当 相談、申請受付、認定、支給 (1) 対象：父又は母と生計をとともにできない児童が養育されている家庭の生活の安定と自立を助けるために、児童の父又は母、又はその児童を養育している方に支給。 (2) 支給期間：児童が18歳に達する日以降の最初の3月31日まで。 (3) 支給金額：所得に応じて支給額を算定（所得制限あり） 児童数に応じて加算有り (4) 支給日：5月、7月、9月、11月、1月、3月の各月11日（土日祝の場合はその直前の平日）

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	児童扶養手当の円滑な支給	
	年度	令和 9年度 令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	児童扶養手当の円滑な支給 児童扶養手当の円滑な支給
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	237,690	237,690	237,690
特定国費	千円	77,951	77,951	77,951
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	159,739	159,739	159,739

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		交通遺児就学激励金		事務事業番号		010102010186	
担当所属		こども福祉部こども家庭室こども政策課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	01 1 誰もが安心して生み育てられる環境が充実している					
	基本施策	02 2 こどもの命と健康が守られ、安心して子育てできる環境をつくります					
	主な施策	01 1 子育て家庭への経済的支援					
課題別計画							
事業期間		昭和48年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		芦屋市社会福祉「友愛」基金による交通遺児就学激励金支給要綱					
実施区分		直営		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 交通遺児（小学校から高校までの就学児童） 【意図】 交通遺児を激励するとともに、その健やかな育成と福祉の増進に寄与 【大きな目的】 交通遺児に対する健全育成	【全体概要】 □交通遺児就学激励金の支給（小・中学生：ひと月5,000円、高校生：ひと月10,000円）

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	交通遺児就学激励金の支給	
	年度	令和 9年度 令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	交通遺児就学激励金の支給 交通遺児就学激励金の支給
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	90	90	90
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	90	90	90
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		児童福祉施設措置事業		事務事業番号		010102010235		
担当所属		こども福祉部こども家庭室こども政策課						
【事務事業基本情報】								
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市						
総合計画	施策分野	01 子育て・教育						
	施策目標	01 1 誰もが安心して生み育てられる環境が充実している						
	基本施策	02 2 こどもの命と健康が守られ、安心して子育てできる環境をつくります						
	主な施策	01 1 子育て家庭への経済的支援						
課題別計画								
事業期間		～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務
根拠法令等		児童福祉法、児童福祉法による助産施設・母子生活支援施設入所費用及び保育所等保育料徴収規則、芦屋市助産施設条例、芦屋市助産施設条例施行規則、芦屋市障害児施設入所等費用助成金交付要綱、芦屋市児童福祉施設入所等徴収金の助成金交付要綱						
実施区分		直営、補助		財源	市、国・県等の補助、使用料		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 施設入所を必要とする児童及び母	【全体概要】 ☐ 助産施設 ☐ 母子生活支援施設 ☐ 身元保証人対策事業 ☐ 児童福祉施設入所等徴収金の助成金 ☐ 芦屋市障害児施設入所等費用助成金
【意図】 様々な理由により、施設入所を必要とする児童及び母を措置して保護を講じる。	
【大きな目的】 児童及び母の支援	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	母子生活支援施設等の入所措置、費用助成		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		母子生活支援施設等の入所措置、費用助成	母子生活支援施設等の入所措置、費用助成
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		母子生活支援施設、本市が助産施設として指定する医療機関、障がい児入所施設	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	7,895	7,895	7,895
特定国費	千円	3,847	3,847	3,847
特定県費	千円	1,923	1,923	1,923
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	75	75	75
一般財源	千円	2,050	2,050	2,050

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		大学等入学支援基金事業		事務事業番号		010102014023	
担当所属		教育部教育統括室管理課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	01 1 誰もが安心して生み育てられる環境が充実している					
	基本施策	02 2 こどもの命と健康が守られ、安心して子育てできる環境をつくります					
	主な施策	01 1 子育て家庭への経済的支援					
課題別計画							
事業期間		平成29年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		教育基本法第4条、芦屋市大学等入学支援金給付規則					
実施区分		直営		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 向学心を持ちながら、経済的理由により、大学等への入学が困難な者	【全体概要】 「教育を受けられないかたへの応援として使ってほしい」という寄附者のご意向のもと、経済的理由により、大学等への入学が困難な者に対して入学支援金を支給する。
【意図】 向学心を持ちながら、経済的理由により、大学等への入学が困難なかたに対して入学支援金を給付し、教育の機会均等を図る。	入学支度金 上限20万円 受験料支援金 第Ⅰ区分 上限10万円 第Ⅱ・Ⅲ区分の多子世帯 上限10万円 第Ⅱ区分 上限7万円 第Ⅲ区分 上限3.5万円 (1試験あたり上限3.5万円、3試験まで)
【大きな目的】 教育の機会均等の保障	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	向学心を持ちながら経済的な理由により、大学等へ入学が困難な者に受験料支援金、入学支援金を支給する		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		向学心を持ちながら経済的な理由により、大学等へ入学が困難な者に受験料支援金、入学支援金を支給する	向学心を持ちながら経済的な理由により、大学等へ入学が困難な者に受験料支援金、入学支援金を支給する
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	6,782	6,782	6,782
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	6,782	6,782	6,782
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	児童福祉対策事業		事務事業番号	010102020200	
担当所属	こども家庭・保健センター				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	01 子育て・教育			
	施策目標	01 1 誰もが安心して生み育てられる環境が充実している			
	基本施策	02 2 こどもの命と健康が守られ、安心して子育てできる環境をつくります			
	主な施策	02 2 児童虐待の未然防止・早期発見・早期対応のための相談・支援体制の強化			
課題別計画					
事業期間	平成 2年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等	児童福祉法、児童虐待の防止等に関する法律、子ども・子育て支援法				
実施区分	直営、補助	財源	市、国・県等の補助		施設種別

【事業概要】

事業概要	
【対象】 芦屋市在住のすべての妊産婦、子育て家庭、子ども	【全体概要】 □こども家庭・保健センターの設置 ・母子保健と児童福祉の一体的支援の実施（合同ケース会議の開催、サポートプラン作成等） ・全ての妊産婦、子育て世帯、子ども（18歳未満）への相談・支援 ・児童虐待の相談、通報対応 ・関係機関との連携による児童虐待の早期発見・早期対応 ・西宮こども家庭センターへの送致、一時保護依頼 □臨床心理士の設置 ・専門的な視点でのフォローを行う □要保護児童対策地域協議会の運営（教育委員会及び関係機関との連携） □育児支援・家事支援・ショートステイによる親のレスパイト
【意図】 「こども家庭・保健センター」を設置することにより、従来の「子育て世代包括支援センター」と「子ども家庭総合支援拠点」が有してきた機能を引継ぎ活かしながらも、一体的な組織として子育て家庭に対する相談支援を実施する。	
【大きな目的】 母子保健・児童福祉の両機能の連携・協同を深め、虐待への予防的な対応から子育てに困難を抱える家庭まで、ポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチを両輪として。切れ目なく、漏れなく対応する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	市内在住の要保護児童とその保護者への支援	
	年度	令和 9年度 令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	市内在住の要保護児童とその保護者への支援 市内在住の要保護児童とその保護者への支援
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		児童相談所、警察他

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	11,466	11,466	11,466
特定国費	千円	25,608	25,608	25,608
特定県費	千円	7,976	7,976	7,976
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	371	371	371
一般財源	千円	-22,489	-22,489	-22,489

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	地域子育て支援事業	事務事業番号	010102031039		
担当所属	こども福祉部こども家庭室ほいく課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	01 子育て・教育			
	施策目標	01 1 誰もが安心して生み育てられる環境が充実している			
	基本施策	02 2 こどもの命と健康が守られ、安心して子育てできる環境をつくります			
	主な施策	03 3 妊娠期から子育て期の切れ目ない支援の充実			
課題別計画					
事業期間	平成27年度 ～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	子ども子育て支援法				
実施区分	直営、委託	財源	市・国・県等の補助	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 就学前の子ども及びその保護者	【全体概要】 利用者支援事業 (保育コンシェルジュ)
【意図】 保育に関する施設や事業を円滑に利用できるよう、相談・助言等必要な支援を行うもの。	
【大きな目的】 保育に関する施設や事業を円滑に利用できるよう、相談・助言等必要な支援を行うもの。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	地域子育て支援事業（利用者支援事業）	
	年度	令和 9年度 令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	地域子育て支援事業（利用者支援事業） 地域子育て支援事業（利用者支援事業）
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		事業者

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	0	0	0
特定国費	千円	2,230	2,230	2,230
特定県費	千円	557	557	557
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	-2,787	-2,787	-2,787

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		母子保健事業		事務事業番号		010102030184		
担当所属		こども家庭・保健センター						
【事務事業基本情報】								
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市						
総合計画	施策分野	01 子育て・教育						
	施策目標	01 1 誰もが安心して生み育てられる環境が充実している						
	基本施策	02 2 こどもの命と健康が守られ、安心して子育てできる環境をつくります						
	主な施策	03 3 妊娠期から子育て期の切れ目ない支援の充実						
課題別計画		健康づくりプランあしや（第4次芦屋市母子保健計画・健康増進計画・食育推進計画・自殺対策計画）						
事業期間		昭和54年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務
根拠法令等		母子保健法、食育基本法、芦屋市ブックスタート事業実施要綱						
実施区分		直営、委託		財源	市、国・県等の補助、使用料		施設種別	その他

【事業概要】

事業概要	
【対象】 母子保健法に基づく対象市民	【全体概要】 □4か月児健康診査 □10か月児健康診査（個別健診） □1歳6か月児健康診査 □3歳児健康診査 □ブックスタート事業 □育児相談（身体計測及び保健師による育児相談、栄養相談、母乳相談） □食育事業（離乳食教室、幼児の食事とおやつの教室） □乳幼児育成指導（こどもの相談（医師や心理士による継続的な個別相談）、5歳児発達相談）
【意図】 母子保健法に基づく対象市民に対して、育児に関する知識の普及、乳幼児の身体・精神発達等の異常の早期発見と保健指導及び保護者の育児不安の軽減。	
【大きな目的】 保護者の育児不安の軽減と乳幼児の心安らかな成長・発達の促進を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	乳幼児健康診査、ブックスタート事業、乳幼児育成指導事業・育児相談等、環境保健サバイランス事業、食育事業		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	乳幼児健康診査、ブックスタート事業、乳幼児育成指導事業・育児相談等、環境保健サバイランス事業、食育事業	乳幼児健康診査、ブックスタート事業、乳幼児育成指導事業・育児相談等、環境保健サバイランス事業、食育事業	乳幼児健康診査、ブックスタート事業、乳幼児育成指導事業・育児相談等、環境保健サバイランス事業、食育事業
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	14,305	14,305	14,305
特定国費	千円	1,373	1,373	1,373
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	111	111	111
一般財源	千円	12,821	12,821	12,821

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		妊産婦等生活支援事業		事務事業番号		010102034066	
担当所属		こども家庭・保健センター					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	01 1 誰もが安心して生み育てられる環境が充実している					
	基本施策	02 2 こどもの命と健康が守られ、安心して子育てできる環境をつくります					
	主な施策	03 3 妊娠期から子育て期の切れ目ない支援の充実					
課題別計画							
事業期間		昭和54年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		母子保健法、子ども子育て支援法、児童福祉法					
実施区分		直営、委託、補助、負担金		財源	市、国・県等の補助、使用料	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 母子保健法、児童福祉法、子ども子育て支援法に基づく対象市民	【全体概要】 母子健康手帳の交付、子育てアプリへの情報提供、プレおや教室、妊産婦健康診査費助成事業、不育症治療支援事業、妊婦歯科健康診査、妊産婦相談、乳児全戸訪問（こんにちは赤ちゃん訪問）事業、妊産婦・新生児訪問、低体重児の届出、未熟児訪問指導、養育医療の給付、産後ケア事業、妊娠出産子育て支援事業、不妊治療ペア検査助成事業、低所得者の妊婦に対する初回産科受診料助成事業、小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業
【意図】 母子保健法、児童福祉法、子ども子育て支援法に基づく対象市民に対して、妊娠・出産・子育てに関する知識の普及、幼児の身体・精神発達等の異常の早期発見と保健指導及び母親の育児不安の軽減。	
【大きな目的】 養育者の育児不安の軽減と乳幼児の心安らかな成長・発達の促進を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	母子健康手帳交付事業、妊婦健康診査費助成事業、産婦健康診査助成事業、妊婦歯科健康診査、プレおや教室等、妊産婦に係る支援事業		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	母子健康手帳交付事業、妊産婦健康診査費助成事業、妊婦歯科健康診査、プレおや教室等、妊産婦に係る支援事業	母子健康手帳交付事業、妊産婦健康診査費助成事業、妊婦歯科健康診査、プレおや教室等、妊産婦に係る支援事業	母子健康手帳交付事業、妊産婦健康診査費助成事業、妊婦歯科健康診査、プレおや教室等、妊産婦に係る支援事業
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	127,412	127,412	127,412
特定国費	千円	67,673	67,673	67,673
特定県費	千円	8,424	8,424	8,424
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	51,315	51,315	51,315

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	こども家庭支援事業	事務事業番号	010102044067
担当所属	こども家庭・保健センター		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	01	子育て・教育
	施策目標	01	誰もが安心して生み育てられる環境が充実している
	基本施策	02	2 こどもの命と健康が守られ、安心して子育てできる環境をつくります
	主な施策	04	4 子育て世代間や多世代で交流を図り、情報を共有できる機会と場所の提供
課題別計画			
事業期間	令和 6年度 ～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市子育てセンター設置要綱、次世代育成支援対策推進法、子ども・子育て支援法、ファミリー・サポート・センター事業実施要綱		
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 芦屋市民、市内在住の0～18歳までの子どもとその保護者	【全体概要】 □「つどいのひろば」、「あい・あいるーむ」、「なかよしひろば」、「カンガルークラブ」、「あそぼう会」、「プレあそぼう会」等の実施、季節の行事や講演会、子育て相談、子育てグループの育成。 ・子育て中の親の子育てへの負担感の緩和を図り、安心して子育て・子育てができる環境を整備し、地域の子育て支援機能の充実を図る。 □ファミリー・サポート・センターの設置 ・0歳から小学校6年生までの子どもについて、子育ての援助をしたい人（協力会員）と子育ての援助をしてほしい人（依頼会員）とがお互いに助け合いながら育児の相互援助活動を行う。 ・利用助成 ひとり親家庭で非課税世帯などについて、1回の報酬の2分の1を助成する。（1か月30,000円限度） □学齢期児童支援事業 ・スタディールーム、ミュージックスタジオ、まんがステーションの開放 □こどもの居場所支援事業 ・スタディールーム・ミュージックスタジオ、まんがステーションの運営、その他イベントの実施 □子育てサポートブックの作成、配布
【意図】 子育て対策を総合的かつ効果的に推進するため。	
【大きな目的】 市民と一体化して総合的な子育て支援を推進する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	地域で安心して子育てができる総合的支援		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	地域で安心して子育てができる総合的支援	地域で安心して子育てができる総合的支援	地域で安心して子育てができる総合的支援
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	32,016	32,016	32,016
特定国費	千円	14,968	14,968	14,968
特定県費	千円	14,968	14,968	14,968
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,080	2,080	2,080

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	児童センター事業	事務事業番号	010201010183
担当所属	上宮川文化センター		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	01	子育て・教育
	施策目標	02	2 未来への道を切り拓く力が育っている
	基本施策	01	1 こどもや若者の健全な成長を支えます
	主な施策	01	1 こどもや若者との対話を重視した施策の推進
課題別計画			
事業期間	昭和61年度 ～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	児童福祉法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、児童館設置運営要綱、芦屋市立上宮川文化センター設置及び管理に関する条例		
実施区分	直営	財源	市、使用料など
		施設種別	福祉施設

【事業概要】

事業概要	
【対象】 就学前乳幼児（0～2歳児）と保護者、小、中学生対象	【全体概要】 □子ども対象事業：小、中学生対象教室、映画会、人形劇等イベント □親子対象事業：乳幼児と保護者対象教室 □親対象事業：子育て支援事業
【意図】 幼児の感性と体力を育て、親子の結びつきと保護者間の交流を深める。 児童の健全育成と仲間づくり及び基礎体力の向上を目指す。	
【大きな目的】 健全な遊びをととして、児童の健康を増進し、豊かな情操を育むことを目的とする。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	児童の健全育成のための事業展開		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	児童の健全育成のための事業展開	児童の健全育成のための事業展開	児童の健全育成のための事業展開
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	2,343	2,343	2,343
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	5	5	5
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	216	216	216
一般財源	千円	2,122	2,122	2,122

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		青少年愛護センター運営		事務事業番号		010201020195			
担当所属		青少年愛護センター							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	01 子育て・教育							
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている							
	基本施策	01 1 こどもや若者の健全な成長を支えます							
	主な施策	02 2 いじめ防止と現代的社会問題への対応に向けた地域・家庭との連携強化							
課題別計画									
事業期間		昭和36年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務及び法定受託事務	
根拠法令等		兵庫県青少年愛護条例、芦屋市立青少年愛護センターの設置及び管理に関する条例、芦屋市立青少年愛護センター運営連絡会設置規則							
実施区分		直営、委託		財源	市		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 青少年	【全体概要】 □青少年愛護センター運営連絡会の開催 □青色回転灯付パトロール車によるパトロール（毎週月・金）及び随時実施 □青少年育成愛護委員街頭巡視活動 □青少年育成愛護委員の見識を高めるための研修会の実施 □有害環境の浄化（白ボスの回収、書店・コンビニ・携帯電話販売店等訪問指導） □広報・啓発活動（愛護班通信・愛のまなざし発行、青少年の健全育成に関する啓発冊子、ホームページの更新等） □相談窓口の開設（電話相談・面談相談・来所相談） □中学校区青少年健全育成推進会議の運営及び調整 □関係機関、団体との協力・連携
【意図】 青少年の非行防止、健全育成を図りながら育成愛護活動を推し進める。 街頭巡視活動によるパトロールや声かけなど、青少年の非行防止や地域の環境浄化活動を行うことにより青少年の健全育成を目指す。	
【大きな目的】 青少年の健全育成が図られる。 安全・安心のまちづくりに貢献する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	青少年の非行防止や健全育成を図る	
	年度	令和 9年度 令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	青少年の非行防止や健全育成を図る 青少年の非行防止や健全育成を図る
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		京都文教大学 大手前大学 芦屋市保護司会

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	4, 625	4, 906	4, 843
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	4, 625	4, 906	4, 843

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		青少年問題協議会経費		事務事業番号		010201020307	
担当所属		青少年愛護センター					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている					
	基本施策	01 1 こどもや若者の健全な成長を支えます					
	主な施策	02 2 いじめ防止と現代的社会問題への対応に向けた地域・家庭との連携強化					
課題別計画							
事業期間		～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等		地方青少年問題協議会法、芦屋市青少年問題協議会条例					
実施区分		直営	財源	市	施設種別	庁舎	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 青少年	【全体概要】 □総合的施策の樹立につき重要事項を調査審議する。 □総合的施策の適切な実施を期するために関係行政機関相互の連絡調整を図る。 □上記の事項に関し市長及び区域内の関係行政機関に意見を述べることができる。 □こども・若者未来応援会議の開催
【意図】 青少年の健全な育成を図るための総合的施策の樹立と関係行政機関の連絡調整	
【大きな目的】 □青少年の指導、育成、保護、矯正に関する総合的施策を樹立する。 □総合的施策の適切な実施を期するために関係行政機関相互の連絡調整を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	こども・若者未来応援会議	
	年度	令和 9年度 令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	こども・若者未来応援会議 こども・若者未来応援会議
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		神戸大学大学院 芦屋警察 芦屋市保護司会

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	306	436	436
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	306	436	436

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		いじめ防止対策事業		事務事業番号		010201021034	
担当所属		こども福祉部こども家庭室こども政策課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている					
	基本施策	01 1 こどもや若者の健全な成長を支えます					
	主な施策	02 2 いじめ防止と現代的社会問題への対応に向けた地域・家庭との連携強化					
課題別計画							
事業期間		平成26年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		いじめ防止対策推進法（平成25年法律第71号）					
実施区分		直営		財源	市	施設種別	庁舎

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民（主に市立小中学生、その関係者）	【全体概要】 □芦屋市いじめ防止基本方針に基づき、教育委員会（学校）からいじめ問題の現状や取組内容について定期的に報告を受け、芦屋市いじめ問題対策連絡協議会で関係機関同士の連携体制を確認する。
【意図】 いじめを学校現場だけの問題とはせず、いじめの未然防止、早期発見、早期対応、家庭・地域等との連携を基本的な視点とし、市全体でいじめ問題に取り組む体制を整え、市民に対して広く周知啓発を図る。	□いじめについて特に問題が生じていない場合でも、学校現場での取組内容や現状等を把握し、いじめ問題についての理解を深めることができるよう、定期的に芦屋市いじめ防止等対策推進本部を開催する。
【大きな目的】 芦屋市で育つ小中学生がお互いの個性を認め合い、いじめのない快適で健やかな学校生活を送れるようにする。	□いじめ問題を市全体の問題として市民が意識できるよう、いじめ防止の啓発を行う。 □重大ないじめの事案が起こった際には、学校の調査及び教育委員会の調査報告を受け、再調査の必要があれば第三者による調査が行える体制を整えて対応する。

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	いじめ防止基本方針に基づく取組の充実、いじめ問題対策連絡協議会の実施		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		いじめ防止基本方針に基づく取組の充実、いじめ問題対策連絡協議会の実施	いじめ防止基本方針に基づく取組の充実、いじめ問題対策連絡協議会の実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		芦屋市内小中学校（県立、私立含む）、芦屋警察署、PTA協議会、青少年育成愛護委員会、民生児童委員協議会	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	3,704	3,704	3,704
特定財源	国費	0	0	0
	県費	33	33	33
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	3,671	3,671	3,671

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		子ども若者育成支援対策		事務事業番号		010201030688	
担当所属		青少年愛護センター					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている					
	基本施策	01 1 こどもや若者の健全な成長を支えます					
	主な施策	03 3 こども・若者の悩みへの対応・解消や社会参加の促進、自主活動の支援					
課題別計画							
事業期間		～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		子ども・若者育成支援推進法					
実施区分		直営、委託		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 概ね義務教育終了後から39歳までの若者	【全体概要】 □すべての若者の健やかな成長を支援する。 □困難を有する若者やその家族を支援する。 □若者の健やかな成長を社会全体で支えるための環境を整備する。 □若者相談センター「アサガオ」の運営
【意図】 若者が、健やかに成長し、社会とのかかわりを自覚しつつ、自立した個人としての自己を確立し、他者とともに次代の社会を担うことができるようになることを目指すこと	
【大きな目的】 若者が社会生活を円滑に営むことができるようにするための総合的な若者支援を推進すること	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	・若者相談センター「アサガオ」の運営、訪問支援、ピアサポートの実施		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		・若者相談センター「アサガオ」の運営、訪問支援、ピアサポートの実施	・若者相談センター「アサガオ」の運営、訪問支援、ピアサポートの実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		芦屋メンタルサポートセンター	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	5,527	5,421	6,199
特定財源	国費	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	5,527	5,421	6,199

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名	特別支援教育推進事業		事務事業番号	010202020259	
担当所属	教育部学校教育室保健安全・特別支援教育課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	01 子育て・教育			
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている			
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます			
	主な施策	02 1 インクルーシブ教育・保育の推進			
課題別計画					
事業期間	平成19年度 ～ 永年	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	学校教育法、障害者基本法、発達障害者支援法 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法） 医療的ケア児支援法				
実施区分	直営、委託	財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 ・障がいのあるすべての幼児児童生徒 ・支援を要する子どもを指導する教職員	【全体概要】 ☐ 専門家による巡回相談を実施する ☐ 特別支援教育専門指導員等を配置する ☐ 障がいのある幼児児童生徒の就学及び教育的支援についての調査及び審議を行う教育支援委員会の開催する ☐ 特別支援教育支援員・介助員・指導補助員を配置する ☐ 医療的ケアに係る看護師の配置体制を整備する ☐ ケースワーカーの派遣を専門機関に委託する ☐ 関係機関連携協議会を開催する ☐ 教員の資質向上を図るためインクルーシブ教育を基盤とした特別支援教育に関する研修会を開催する ☐ 特別支援教育コーディネーターや特別支援学級担当者を対象とした研修会を実施する ☐ 特別支援学級の消耗備品等の整備・充実を図る ☐ 各学校の特別支援教育に係る研修活動の支援、予算執行、管理事務を行う
【意図】 ・特別な支援を要する幼児児童生徒が、その特性に応じた教育を受けられる体制を整備する。 ・障がいのある幼児児童生徒に対する教職員の理解が深まり、指導力が向上する。	
【大きな目的】 インクルーシブ教育を推進する。 特別支援学級の運営振興に資する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	学校園の特別支援教育推進体制の充実、特別支援教育の推進による共生社会の実現、特別支援教育に関わる教職員の指導力向上	
	年度	令和 9年度 令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	学校園の特別支援教育推進体制の充実、特別支援教育の推進による共生社会の実現、特別支援教育に関わる教職員の指導力向上	学校園の特別支援教育推進体制の充実、特別支援教育の推進による共生社会の実現、特別支援教育に関わる教職員の指導力向上
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	三田谷治療教育院、社会福祉協議会、芦屋特別支援学校、神戸大学、武庫川女子大学、リタリコ、バルクあしや	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	9,760	8,532	8,532
特定国費	千円	5,648	5,425	5,425
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	4,112	3,107	3,107

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名	市立保育所・認定こども園の運営業務		事務事業番号	010202030189	
担当所属	こども福祉部こども家庭室ほいく課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	01 子育て・教育			
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている			
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます			
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備			
課題別計画					
事業期間	～		会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等	児童福祉法、子ども・子育て支援法、芦屋市立保育所の設置及び管理に関する条例等、芦屋市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例等、芦屋市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例、芦屋市延長保育事業実施要綱、芦屋市一時預かり事業実施要綱、芦屋市インクルーシブ教育・保育事業実施要綱 等				
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助、使用料	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 保護者の就労や病気などの理由で昼間に保育を必要とする乳・幼児（0歳から就学前までの児童）に対し教育・保育を行う。認定こども園において満3歳以上の就学前児童に対する教育・保育を行う。	【全体概要】 ☐ 保育の実施 通常保育、延長保育、一時預かり保育、乳児等通園支援（こども誰でも通園制度）、インクルーシブ教育・保育、医療的ケア児教育・保育、食育、児童の健康管理（嘔吐医との調整）等 ☐ 保育所運営に必要な一般事務 保育所入所業務、保育料徴収業務、保育システム保守、その他支払業務（報酬、保育等の消耗品、膳材料費、他市委託業務他）等
【意図】 市立保育所及び認定こども園の適正な運営。	
【大きな目的】 良質かつ適切な特定教育・保育を行い、子どもの健やかな成長を目指す。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	質の高い保育が受けられるよう、市立保育所等の運営を行う。	
	年度	令和 9年度 令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	質の高い保育が受けられるよう、市立保育所等の運営を行う。	質の高い保育が受けられるよう、市立保育所等の運営を行う。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	109,245	109,245	109,245
特定国費	千円	4,041	4,041	4,041
特定県費	千円	15,278	15,278	15,278
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	93,582	93,582	93,582
一般財源	千円	-3,656	-3,656	-3,656

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	特定教育・保育施設等に対する監査指導事業			事務事業番号	010202034022
担当所属	こども福祉部こども家庭室ほいく課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	01 子育て・教育			
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている			
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます			
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備			
課題別計画					
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	子ども子育て支援法、児童福祉法、芦屋市特定教育・保育施設等指導監査要綱				
実施区分	直営、委託	財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市内の特定教育・保育施設、特定地域型保育事業者、特定子ども・子育て支援施設等	【全体概要】 ・小規模保育事業所への施設監査の実施 ・特定教育・保育施設等の確認指導監査等の実施
【意図】 就学前保育施設等の質の確保及び給付費等の支給の適正化をはかる	
【大きな目的】 子どもを安心して就学前保育施設等に預けることができる環境を構築する	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	特定教育・保育施設等に対する定期的な指導監査を実施し、保育事業の質の確保・向上をはかる。		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		特定教育・保育施設等に対する定期的な指導監査を実施し、保育事業の質の確保・向上をはかる。	特定教育・保育施設等に対する定期的な指導監査を実施し、保育事業の質の確保・向上をはかる。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	637	637	637
特定財源	国費	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	637	637	637

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		私立特定教育・保育施設等運営事業		事務事業番号		010202031041	
担当所属		こども福祉部こども家庭室ほいく課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている					
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます					
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備					
課題別計画							
事業期間		平成27年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		児童福祉法、子ども・子育て支援法等、芦屋市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料等に関する条例、芦屋市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例等、芦屋市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業所運営費助成金交付規則、芦屋市長保育事業実施要綱、芦屋市一時預かり事業実施要綱 等					
実施区分		委託		財源	市、国・県の補助、使用料	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 保護者の就労や病気などの理由で昼間に保育を必要とする乳・幼児（0歳から就学前までの児童）に対し教育・保育を行う。認定こども園において満3歳以上の就学前児童に対する教育・保育を行う。	【全体概要】 私立特定教育・保育施設及び私立特定地域型保育事業に対して通常保育、延長保育、一時預かり保育、乳児等通園支援（こども誰でも通園制度）、インクルーシブ教育・保育、医療的ケア児教育・保育の実施及び運営費を支給する。
【意図】 入所児童の健全な保護育成と私立特定教育・保育施設及び私立特定地域型保育事業の円滑な運営	
【大きな目的】 良質かつ適切な特定教育・保育を行い、子どもの健やかな成長を目指す。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	質の高い保育が受けられるよう、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業への運営費の補助等を行う。		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		質の高い保育が受けられるよう、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業への運営費の補助等を行う。	質の高い保育が受けられるよう、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業への運営費の補助等を行う。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	3,007,937	3,007,937	3,007,937
特定財源	国費	1,295,962	1,295,962	1,295,962
	県費	595,153	595,153	595,153
	市債	0	0	0
	その他	99,310	99,310	99,310
	一般財源	1,017,512	1,017,512	1,017,512

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名	国際理解教育推進事業		事務事業番号	010202030262	
担当所属	教育部学校教育室学校支援課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	01 子育て・教育			
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている			
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます			
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備			
課題別計画					
事業期間	平成 元年度 ～ 永年	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	学校教育法				
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 児童生徒及び教職員	【全体概要】 1 小学校外国語活動推進事業 小学校英語力アップ事業（ALT配置） 2 中学校ALT配置事業 3 日本語指導ボランティア配置事業 4 外国人児童生徒等に対する教育支援事業（初期日本語指導教室の設置） 5 日本語指導支援推進校事業（日本語指導補助員の配置） 6 小学校5・6年生、中学生の国内留学体験事業（オンライン海外交流事業） 7 中学生英語スピーチコンテストの実施 8 幼稚園での外国語活動 9 日本語指導研究推進事業 10 日本語指導者養成研修
【意図】 ・小学校における外国語指導の充実を目指し、専門性の高い外国人講師を配置するとともに、中学校との滑らかな接続を目指した研究・開発を実践する。 ・児童生徒の異文化に対する関心を高め、国際社会への関心を育む。 ・日本語指導が必要な児童生徒の日本語習得を支援するとともに、学ぶ意欲を持ち続ける子どもの育成を図る。	
【大きな目的】 社会や経済のグローバル化が進展する現代社会の中で、自国の伝統・文化を尊重するとともに、他の国や地域について理解を深め、人権尊重の精神を基盤として、異なる伝統・文化に敬意を払う態度を育成する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	幼稚園及び小・中学校における外国語に係る事業、日本語指導が必要な児童生徒に係る事業の実施	
	年 度	令和 9年度 令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	幼稚園及び小・中学校における外国語に係る事業、日本語指導が必要な児童生徒に係る事業の実施	幼稚園及び小・中学校における外国語に係る事業、日本語指導が必要な児童生徒に係る事業の実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	芦屋国際中等教育学校、学識者、小学校英語力アップ事業派遣委託業者、地域支援団体（A C A、こくさいひろば等） 等	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	25,580	27,619	27,619
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	2,686	3,205	3,205
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	22,894	24,414	24,414

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名	就学前教育推進事業		事務事業番号	010202030275	
担当所属	教育部学校教育室保健安全・特別支援教育課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	01 子育て・教育			
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている			
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます			
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備			
課題別計画					
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	学校教育法				
実施区分	直営	財源	市	施設種別	学校園

【事業概要】

事業概要	
【対象】 幼児、教職員及び保護者	【全体概要】 ☐ 園経営・学級経営を推進し、保育内容の充実を図る。 ☐ 加配教員等配置検討委員会の設置・運営 ☐ 幼稚園特別支援教育支援員の配置 ☐ 公開保育研究会、研修会の企画・運営 ☐ 市内等の研究会、研修会の企画・参加調整 ☐ 研修会の参加費や園内研究会の講師謝金に係る執行調整 ☐ 教育ボランティア謝金に係る執行調整 ☐ 児童期の学びを理解し、見通しを持った幼児教育の推進 ☐ 子育て支援の充実を図る。 ☐ 接続期カリキュラムに基づいた就学前教育・保育施設交流の推進 ☐ 3歳児保育の研究
【意図】 ・信頼される開かれた園づくり ・地域の自然・環境・人材を活かした特色ある園づくりをめざす。 ・教師の指導力を高め、幼児に基本的な生活習慣や豊かな心情、生きる力を育む。 ・子どもの発達や学びの連続性を保障するために、幼児期と児童期の互いの教育活動に対する理解を深め、円滑な接続を推進する。	
【大きな目的】 ・3歳児保育において継続して研究を行う。 ・創意工夫のある、地域の特色を活かした幼稚園づくりを推進する。 ・就学前教育・保育施設間の連携を推進し、ともに質の向上をめざす。 ・地域の小学校との交流や円滑な接続をめざす。 ・子育て支援のさらなる充実を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	就学前施設、小学校間の連携を深めるとともに、地域の子育て支援の取組の充実を図る。	
	年 度	令和 9年度 令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	就学前施設、小学校間の連携を深めるとともに、地域の子育て支援の取組の充実を図る。	就学前施設、小学校間の連携を深めると共に地域の子育て支援の取組の充実を図る。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	大阪総合保育大学、武庫川女子大学、関西国際大学、芦屋市社会福祉協議会、神戸大学附属幼稚園、兵庫県立丹波年輪の里、芦屋カンツリー倶楽部 芦屋ライオンズクラブ	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	5,095	4,343	4,343
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	5,095	4,343	4,343

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		探究的な学び推進事業		事務事業番号		010202030260	
担当所属		教育部学校教育室学校教育課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている					
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます					
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備					
課題別計画							
事業期間		～ 永年		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		学校教育法					
実施区分		直営		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 児童生徒、市立学校教職員	【全体概要】 □市内教職員による探究的な学び研究推進チーム「ONE STEPpers」を設立し、先進自治体の実践を学び、有識者の助言を得ながら、公正で個別最適な学びのあり方を研究する。 □民間企業や専門的な知見を保有する団体と連携し、質の高い研究の推進を図る。 □チューター（学習指導員）を、全小中学校に1名配置する。 □観察・実験の支援等、理科授業の充実を図るために小学校に理科推進員を配置する。 □全国学力・学習状況調査を小学校第6学年、中学校第3学年に実施する。 □兵庫型学習システムの推進による教科指導の充実を図る。
【意図】 児童生徒が、学習指導要領の内容を理解し、基礎基本となる学力を身につけ、主体的・対話的で深い学びを実現する。	
【大きな目的】 基礎基本の学力の定着と問題解決的な資質能力向上を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	・教職員による研究チーム(ONE STEPpers)により、先進校への研究視察や先進校での実践研修を行う。・企業等との連携を強化し授業開発をはじめとした指導主事伴走型の研究を一層推進する。・ONE STEPpersに新たに市立幼稚園の教員の参加を募り、小中学校との連携や学びの連続性を意識した保育研究を進める。・学習指導員を全小中学校、理科推進員を全小学校に1名ずつ配置する。・全国学力・学習状況調査の実施。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		・「ONE STEPpers」による研究の推進 ・企業等との連携の強化 ・理科推進員や学習指導員の配置 ・全国学力・学習状況調査の実施	・「ONE STEPpers」による研究の推進 ・企業等との連携の強化 ・理科推進員や学習指導員の配置 ・全国学力・学習状況調査の実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		大学、先進自治体、民間企業、専門的な知見を保有する団体や有識者	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	4, 871	4, 871	4, 871
特定国費	千円	352	352	352
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	4, 519	4, 519	4, 519

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	読書活動推進事業		事務事業番号	010202030670	
担当所属	教育部学校教育室学校教育課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	01 子育て・教育			
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている			
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます			
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備			
課題別計画					
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	学校教育法 学習指導要領				
実施区分	直営	財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 幼児児童生徒および市民 学校園、芦屋市立図書館、分室、公民館	【全体概要】 □読書活動の充実に継続的に取り組み、自ら本を手に取り、楽しんだり、活用したりする本が好きな子どもを育てる。 □学校図書館の環境整備を進め、学校図書館の活性化を図る。 □学校司書補助員及び学校図書館担当者の連携を深め、学習指導要領における学習の中で学校図書館活用及び読書活動を充実させる。 □市立図書館と連携した教育活動を推進する。 □就学前施設の子どもたちが小学校の図書館を利用することで、小学校の環境にも慣れ、さらに読書習慣を身に付けることができるよう利用推進に取り組む。
【意図】 幼児児童生徒が、継続的に読書に取り組み、本が好きなよう に支援する。	
【大きな目的】 「子どもの読書の街づくり推進事業」の成果と課題を踏まえ、読書活動の充実に向けて継続的に取り組み、自ら本を手に取り、本が好きな子どもを育てる。 市立図書館との連携を進め、家読（うちどく）等子どもたちの読書意欲を高める取組を研究、推進をする。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	・学校図書館活用及び読書活動の充実に向けた取組 ・市立図書館と読書ボランティアとの連携 ・就学前施設の小学校学校図書館利用推進 ・学校図書館を活用した授業の推進 ・子どもたちが読書に親しんだ成果を発表する機会の設定		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		学校図書館活用及び読書活動の充実に向けた取組 市立図書館と読書ボランティアとの連携 小学校学校図書館利用推進	学校図書館活用及び読書活動の充実に向けた取組 市立図書館と読書ボランティアとの連携 小学校学校図書館利用推進
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		読み聞かせボランティア「本の虫ネット」 市立図書館	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	12, 511	12, 511	12, 511
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	12, 511	12, 511	12, 511

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	人権教育推進事業	事務事業番号	010202030264
担当所属	教育部学校教育室学校支援課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市		
総合計画	施策分野	01	子育て・教育
	施策目標	02	未来への道を切り拓く力が育っている
	基本施策	02	就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます
	主な施策	03	時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法、教育基本法、児童の権利に関する条約		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 幼児児童生徒及び教職員	【全体概要】 ☐ 人権教育の推進 ☐ 人権教育担当者会の企画・開催 ☐ 年間指導計画・報告書の作成 ☐ 加配教員配置校への調査・指導・助言 ☐ 研修会の参加調整 ☐ 人権教育資料「ふれあい」の作成 ☐ 男女共同参画の推進 ☐ 調査研究委託事業の実施 ☐ 関係諸機関との連携 ☐ 芦屋市人権教育推進協議会への参加
【意図】 ・学校園・家庭・地域社会が一体となって心の教育の充実を図る。	
【大きな目的】 ・推進体制の整備・充実を図る。 ・確かな人権感覚を育てる。 ・人権尊重の学校園文化を育てる。 ・子ども多文化共生教育を推進する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	各学校で全体計画及び年間指導計画を整備し計画に沿った実践を深める。人権意識向上を目指した研修会を実施する。		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		各学校で全体計画及び年間指導計画を整備し計画に沿った実践を深める。人権意識向上を目指した研修会を実施する。	各学校で全体計画及び年間指導計画を整備し計画に沿った実践を深める。人権意識向上を目指した研修会を実施する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		人権・男女共生課 芦屋市人権教育推進協議会	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	316	316	316
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	316	316	316

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	カウンセリングセンター管理運営事業	事務事業番号	010202030257
担当所属	教育部学校教育室学校支援課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市		
総合計画	施策分野	01	子育て・教育
	施策目標	02	未来への道を切り拓く力が育っている
	基本施策	02	就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます
	主な施策	03	時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備
課題別計画			
事業期間	昭和57年度 ～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法		
実施区分	委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 児童生徒、教職員及び保護者	【全体概要】 1 形態 民間専門機関に業務委託する 2 相談応対者 専門カウンセラー・電話相談員 3 内容 （1）電話相談の実施：週3日 （2）面接相談の実施：週3日 （カウンセリング・心理診断及び治療） （3）芦屋市の相談機関との連絡調整
【意図】 年間相談件数200件程度への対応	
【大きな目的】 教育相談によって児童生徒の健全育成に資すること	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	児童生徒の健全育成及び保護者、教師のカウンセリングを行い、心身の安定を図る。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	児童生徒の健全育成及び保護者、教師のカウンセリングを行い、心身の安定を図る。	児童生徒の健全育成及び保護者、教師のカウンセリングを行い、心身の安定を図る。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	学校、のびのび学級		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	2,702	2,702	2,869
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,702	2,702	2,869

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名		のびのび学級実施事業		事務事業番号		010202030266	
担当所属		教育部学校教育室学校支援課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている					
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます					
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備					
課題別計画							
事業期間		平成10年度 ～ 永年		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		学校教育法					
実施区分		直営		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 不登校及び不登校傾向の児童生徒、教職員	【全体概要】 □通級児童生徒への指導（基本的生活習慣、対人関係力や社会性の育成、学習活動、体験活動等） □引きこもり傾向の児童生徒の家庭訪問指導 □市内在住の不登校および不登校傾向児童生徒の保護者の教育相談 □芦屋市立小中学校との連携及び不登校研修会の開催 □関係諸機関との連携 □市指定の研究部会による研究推進
【意図】 不登校及び不登校傾向の児童生徒が、指導及び援助により、安心感を得ることで、学校生活や社会的自立に向けての意欲を育てる。	
【大きな目的】 不登校及び不登校傾向の児童生徒の学校復帰及び社会的自立ができるよう支援する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	・学識者や関係機関、他市の効果的な不登校支援方法を研究し、のびのび学級の指導内容の充実を図る。	
	年度	令和 9年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	・学識者や関係機関、他市の効果的な不登校支援方法を研究し、のびのび学級の指導内容の充実を図る。	・学識者や関係機関、他市の効果的な不登校支援方法を研究し、のびのび学級の指導内容の充実を図る。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	学校、カウンセリングセンター、こども家庭総合支援担当、三田谷治療教育院	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	778	777	731
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	778	777	731

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名	生徒指導対策事業		事務事業番号	010202030281	
担当所属	教育部学校教育室学校支援課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	01 子育て・教育			
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている			
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます			
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備			
課題別計画					
事業期間	昭和40年度	～	永年	会計種別	一般会計
				事業種別	自治事務
根拠法令等	学校教育法				
実施区分	直営	財源	市・国・県等の補助		施設種別

【事業概要】

事業概要	
【対象】 児童生徒及び教職員	【全体概要】 □芦屋市生徒指導不登校連絡協議会の開催をする □生徒指導担当を中心に問題行動の事前指導と事後指導をする □生徒指導担当を中心に問題行動時に家庭訪問する □生徒指導担当を中心に登下校指導や巡回指導する □近隣校や保護者、地域、関係機関との連携をする □不登校児童生徒の登校の促進に関わる対応 □生徒指導上の問題行動解決、課題解決のための対応 □いじめの未然防止対策の各種事業の実施 □校内サポートルームの充実
【意図】 児童生徒が安心できる環境のもと、問題行動を起こすことなく、健全に成長する。	
【大きな目的】 青少年健全育成	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	・いじめ等の問題行動の適切な対応に努める ・SC、SSWを活用した教育相談の充実 ・関係機関との連携 ・教育相談体制の充実	
	年度	令和 9年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	・いじめ等の問題行動の適切な対応に努める ・SC、SSWを活用した教育相談の充実 ・関係機関との連携 ・教育相談体制の充実	・いじめ等の問題行動の適切な対応に努める ・SC、SSWを活用した教育相談の充実 ・関係機関との連携 ・教育相談体制の充実
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	西宮こども家庭センター、芦屋警察署、こども家庭総合支援担当	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	32,783	22,883	22,883
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	5,040	5,040	5,040
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	9,900	0	0
一般財源	千円	17,843	17,843	17,843

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	教育施策の推進に係る調整及び進行管理			事務事業番号	010202034071	
担当所属	教育部学校教育改革推進室					
【事務事業基本情報】						
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	01 子育て・教育				
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている				
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます				
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備				
課題別計画						
事業期間	令和 5年度 ～ 永年		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等						
実施区分	直営		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 幼児、児童、生徒、教職員、事務局職員	【全体概要】 教育に係る諸課題の中で複数所管にまたがるものや単独では解決が困難のものについて調整及び進行管理を行う。
【意図】 教育に係る諸課題を解決するに当たり、複数所管にまたがるものや単独では解決が困難のものについて調整及び進行管理を行い、教育行政（特に学校教育）の円滑な運営を行う。	
【大きな目的】 教育行政（特に学校教育）の円滑な運営	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	学校教育改革施策の企画立案及び推進 教育諸課題の調整及び進行管理		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		学校教育改革施策の企画立案及び推進 教育諸課題の調整及び進行管理	学校教育改革施策の企画立案及び推進 教育諸課題の調整及び進行管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	833	833	833
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	833	833	833

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	学校体育振興事業		事務事業番号	010202030271	
担当所属	教育部学校教育室保健安全・特別支援教育課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	01 子育て・教育			
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている			
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます			
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備			
課題別計画					
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	学校教育法				
実施区分	直営、委託	財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 幼児児童生徒及び教職員	【全体概要】 ☐ 体育的行事の活性化 ☐ 各種スポーツ大会への積極的参加と交流 ☐ 体力・運動能力調査の実施 ☐ 就学前から主体的に体力向上をめざす意欲や態度の育成 ☐ 教師の指導力向上 ☐ 全国、県との比較と実態把握 ☐ ハンドブックの活用
【意図】 幼児児童生徒が、心身の調和のとれた発達を図るため、生涯を通じてスポーツに親しみ、継続的に運動ができる資質や能力を育成し、体力・運動能力を向上させる。	
【大きな目的】 幼児児童生徒の体力及び運動能力の向上	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	子どもの体力向上に向けた取組の推進		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		子どもの体力向上に向けた取組の推進	子どもの体力向上に向けた取組の推進
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		Pestalozzi Technology株式会社、関西学生アメリカンフットボール連盟、芦屋大学、武庫川女子大学、甲南大学	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	10,799	11,803	11,803
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	10,799	11,803	11,803

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		学校保健関係事務		事務事業番号		010202030273	
担当所属		教育部学校教育室保健安全・特別支援教育課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている					
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます					
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備					
課題別計画							
事業期間		～ 永年		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		学校教育法、学校保健安全法					
実施区分		直営、委託		財源	市、使用料など	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 幼児・児童・生徒	【全体概要】 (1) 校医健康診断 ① 対象 全幼児児童生徒 ② 実施時期 4月～6月 ③ 内容 内科、外科、耳鼻科、眼科、歯科の校医による健康診断 (2) 業者による検診 ① 対象 該当学年の幼児児童生徒 ② 実施時期 4月～6月(一部の検査の2次検診は11月まで) ③ 内容 ア 尿検査(全学校園) イ 心電図検査(小学校1年、4年、中学校1年) ウ モアレ健診(小学校5年、中学校2年) (3) 医師会、歯科医師会、薬剤師会との研修 ① 対象 養護教諭(一部幼稚園の養護員を含む) ② 実施時期 11月～2月 ③ 内容 学校保健、歯科保健、環境衛生に関わる情報共有 (4) 学校環境衛生検査 ① 対象 全学校園 ② 実施時期 通年 ③ 内容 飲料水およびプールの水質、給食室、空気、照明、騒音の検査
【意図】 市立学校園の幼児、児童、生徒の健康の保持・増進	
【大きな目的】 学校園、家庭、校園医などの連携のもとに幼児、児童、生徒の健康管理と健康保持を推進し、自らの健康に関心を持ち心身の健康を育成する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	学校園の幼児児童生徒の健康診断の実施	
	年度	令和 9年度 令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	学校園の幼児児童生徒の健康診断の実施	学校園の幼児児童生徒の健康診断の実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	芦屋市医師会、芦屋市歯科医師会、芦屋市薬剤師会、兵庫県予防医学協会	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	58,951	61,918	61,918
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
特定市債	千円	0	0	0
財源その他	千円	0	2,976	2,976
一般財源	千円	58,951	58,942	58,942

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	中学校部活動推進事業		事務事業番号	010202034029	
担当所属	教育部学校教育室学校支援課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	01 子育て・教育			
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている			
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます			
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備			
課題別計画					
事業期間	～ 永年		会計種別	一般会計	事業種別
根拠法令等					
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助		施設種別

【事業概要】

事業概要	
【対象】 中学生及び教職員	【全体概要】 ☐ 部活動推進事業実施委員会を設置し、部活動の運営と振興にあたる。 ☐ 部活動支援員や部活動技術指導者の配置、有効活用 ☐ 年間指導計画・報告書の作成 ☐ 研修会の実施 ☐ 中学校体育連盟との連携 ☐ 部活動の地域展開に向けた調整等 ☐ 部活動の段階的の地域展開
【意図】 青少年の健全育成の一環として行われている部活動が、円滑に実施されるよう支援する。 生徒の健康増進及び心身の健全育成を図る。	
【大きな目的】 青少年健全育成の一環として、地域との連携を図りながら、中学校部活動を推進する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	芦屋市、芦屋市教育委員会として地域クラブの充実を目指し、地域とともに取組を進める。	
	年度	令和 9年度 令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	芦屋市、芦屋市教育委員会として地域クラブの充実を目指し、地域とともに取組を進める。	芦屋市、芦屋市教育委員会として地域クラブの充実を目指し、地域とともに取組を進める。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	・芦屋市中学校体育連盟 ・芦屋市吹奏楽連盟 ・スポーツ推進課 ・社会教育推進課 ・スポーツ協会	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	53,884	53,884	53,884
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	1,210	1,210	1,210
特定市債	千円	0	0	0
財源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	52,674	52,674	52,674

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	学校給食関係事務	事務事業番号	010202030274
担当所属	教育部学校教育室保健安全・特別支援教育課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	01	子育て・教育
	施策目標	02	2 未来への道を切り拓く力が育っている
	基本施策	02	2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます
	主な施策	03	2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法、学校給食法		
実施区分	直営、委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 小学校・中学校 児童・生徒	【全体概要】 □給食施設等の衛生管理指導 □給食用食器破損補充等、給食室の消耗品整備事務 □学校給食展の実施 □献立研究会及び学校給食連絡協議会の実施 □学校給食関係団体との連絡調整 □学校給食に関する助成事務 □排水層・排気ダクト等清掃業務委託事務 □給食室害虫駆除委託に係る事務 □予備調理員の配置 □予算執行事務 □給食費公会計化に伴う事務作業 □食育の推進 □食物アレルギー対応マニュアルの有効活用 □学校給食衛生管理マニュアル・学校給食異物混入対応マニュアルの有効活用
【意図】 安全・安心で質の高い学校給食の提供。0-157をはじめとする食中毒等の徹底した衛生管理。食物アレルギー対応マニュアルに沿ったアレルギー対応等の安全管理。給食費公会計における事務の円滑な遂行。食育の推進。	
【大きな目的】 学校給食の安全な実施。0-157及び食中毒の予防。 給食費の公会計化に伴う円滑な事務の実施。 地産地消を生かした食育の推進。 芦屋市の学校給食の魅力の発信。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	・学校給食の円滑な実施 ・アレルギー対応の徹底 ・食育推進 ・公会計事務の円滑な実施		
年度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		・学校給食の円滑な実施 ・アレルギー対応の徹底 ・食育推進 ・公会計事務の円滑な実施	・学校給食の円滑な実施 ・アレルギー対応の徹底 ・食育推進 ・公会計事務の円滑な実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	630,372	630,372	630,372
特定国費	千円	17,604	571	620
特定県費	千円	233,204	233,204	233,204
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	143,803	161,237	161,237
一般財源	千円	235,761	235,360	235,311

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	教職員の資質向上事業	事務事業番号	010202030285
担当所属	教育部学校教育室学校教育課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	01	子育て・教育
	施策目標	02	2 未来への道を切り拓く力が育っている
	基本施策	02	2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます
	主な施策	03	2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	教育公務員特例法		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市立学校園教職員	【全体概要】 □管理職等の喫緊の教育課題を踏まえた研修の実施 □指導と評価の一体化を図る研修の実施
【意図】 社会の要請に応える教育の水準を高めるため、教師自らの意識改革と資質の向上を図る。	
【大きな目的】 教職員の専門性と実践的指導力の向上	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	・管理職等の実践的な研修の充実 ・校園長会等の開催		
年度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		・管理職等の実践的な研修の充実 ・校園長会等の開催	・管理職等の実践的な研修の充実 ・校園長会等の開催
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		大学	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	180	180	180
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	180	180	180

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		義務教育運営等事務		事務事業番号		010202030280	
担当所属		教育部学校教育室学校教育課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている					
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます					
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備					
課題別計画							
事業期間		～ 永年		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		学校教育法					
実施区分		直営	財源	市	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 小・中学校児童・生徒・教職員	【全体概要】 □小・中学校の教科等研究推進に伴う予算執行・管理事務 □小・中学校の研究発表等に対する指導助言 □小・中学校の消耗備品購入等、学校のエデュ環境充実に向けての 予算執行・管理事務 □学習指導要領の内容に準拠した教材及び教具を小・中学校に適正 配備する □教材備品の廃棄や補修をする □学級数増等に伴い必要となる教師用教科書の整備 □国庫補助金を活用し、理科観察・実験機器を充実させ、小中学校 における理科教育環境の整備・充実を図る
【意図】 各学校の教材、消耗備品が充実する中で、教員が様々な教育課題 に対して研究、実践を重ねることで、義務教育の目的を達成 させることができる。また、教材整備により、児童・生徒の教育 環境が整い、学習効果が上がる。	
【大きな目的】 小・中学校運営における円滑化と教育効果を高める教材、教具 の計画的な整備	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	学校の研究推進に伴う予算執行・管理事務 学校に必要な教材及び教具の整備 国庫補助金を活用した理科教育 環境の整備・充実		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		学校の研究推進に伴う予算執行・ 管理事務 学校に必要な教材及び 教具の整備 国庫補助金を活用し た理科教育環境の整備・充実	学校の研究推進に伴う予算執行・ 管理事務 学校に必要な教材及び 教具の整備 国庫補助金を活用し た理科教育環境の整備・充実
【当該事業を推進するに あたっての連携先】		事業者	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	37,922	37,922	37,922
特定国費	千円	2,750	2,750	2,750
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	35,172	35,172	35,172

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	文化活動振興事業		事務事業番号	010202030263	
担当所属	教育部学校教育室学校支援課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	01 子育て・教育			
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている			
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます			
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備			
課題別計画					
事業期間	昭和54年度 ～ 永年		会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等	学校教育法				
実施区分	直営	財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 幼児・児童・生徒	【全体概要】 ・中学校総合文化祭開催 ・造形教育展開催 ・芦屋市吹奏楽連盟定期演奏会開催
【意図】 幼児・児童・生徒の文化活動への意欲が高まる。	
【大きな目的】 幼児・児童・生徒の文化活動への意欲の高揚、地域社会におけ る文化活動の活性化。 学校園教育の市民への啓発。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	芦屋市立幼・小・中の文化的活動の実施		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		芦屋市立幼・小・中の文化的活動 の実施	芦屋市立幼・小・中の文化的活動 の実施
【当該事業を推進するに あたっての連携先】		各学校、市立美術館、芦屋市吹奏楽連盟	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,234	1,228	1,147
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,234	1,228	1,147

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		進路指導関係事務		事務事業番号		010202030619	
担当所属		教育部学校教育室学校支援課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	02 未来への道を切り拓く力が育っている					
	基本施策	02 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます					
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備					
課題別計画							
事業期間		～ 永年	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等		学校教育法					
実施区分			財源	市	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 幼児児童生徒	【全体概要】 1 中学校における進路指導の充実 (1) 進路担当者会の開催・中高連絡会への参加 (2) 進路指導に係る各種調査の実施・調査結果の集約 (3) 県の高校教育改革への対応 (4) 進路指導の手引き「進路の学習」の作成、配付 2 小学校における進路指導の充実 (1) 公立中学校との連携強化を図る事業の推進 3 幼児期から発達段階に応じたキャリア教育の充実
【意図】 中学校における進路指導が充実し、生徒が行きたい進路先を選択できるようにする。 幼児児童生徒が自分の将来に対して夢や希望を抱いて生活する。	
【大きな目的】 県教育委員会が推進する高校教育改革への対応を行い、中学校の進路指導の充実を図る。 幼稚園、小学校、中学校の接続を意識した進路指導（キャリア教育）を推進する。 子どもたちが自分の将来や生き方を考え、進路を切り拓く力を身につけさせる。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	進路指導において、情報収集や情報交換、情報管理の徹底、保護者や生徒への周知に努める。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	進路指導において、情報収集や情報交換、情報管理の徹底、保護者や生徒への周知に努める。		
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	第1学区中高連絡協議会、第2学区中高連絡協議会、兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	0	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		環境教育推進・自然学校推進事業		事務事業番号		010202030268	
担当所属		教育部学校教育室学校教育課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている					
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます					
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備					
課題別計画							
事業期間		平成 3年度 ～ 永年		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		学校教育法					
実施区分		直営、委託、補助		財源	市、国・県等の補助	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 1 環境体験事業 市立小学校3年生全児童 2 自然学校推進事業 市立小学校5年生全児童	【全体概要】 1 県補助事業 2 環境体験事業 (1)対象：市立小学校3年生全児童 (2)内容：地域の自然に出かけて行き、地域の人々の協力を得ながら自然観察や栽培・飼育などの五感を使って自然にふれ合う体験型学習を継続的に実施する。 (3)実施回数：3回以上 (4)対象地域：①里山、②田や畑、③水辺（川や海岸等）、④地域の自然 3 自然学校推進事業 (1)対象：市立小学校5年生全児童 (2)利用施設：兵庫県立南但馬自然学校、国立淡路青少年交流の家 兵庫県立奥猪名健康の郷、西はりま天文台 (3)期間：5日間（宿泊含む）と事前・事後学習 (4)活動内容：自然観察・登山・星の観察・基地作り・野外炊事 キャンプファイヤー等 (5)その他：指導補助員・救急員配置
【意図】 1 小学校が体験型環境学習を実施する 2 児童へ生命に対する畏敬の念・感動する心・共に生きる心を育む	
【大きな目的】 学習の場を教室から豊かな自然の中へ移し、さまざまな体験活動に取り組むことを通して、心身ともに調和のとれた児童の育成を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	小学校における自然学校・環境体験活動の推進		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	小学校における自然学校・環境体験活動の推進		
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	・大学・NPO ・兵庫県立南但馬自然学校 ・兵庫県立奥猪名健康の郷 ・国立淡路青少年交流の家 ・西はりま天文台		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	15,951	15,951	15,951
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	6,745	6,745	6,745
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	9,206	9,206	9,206

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名	特色ある学校園づくり支援事業		事務事業番号	010202030241	
担当所属	教育部学校教育室学校教育課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	01 子育て・教育			
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている			
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます			
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備			
課題別計画					
事業期間	平成11年度	～	永年	会計種別	一般会計
				事業種別	自治事務
根拠法令等	学校教育法				
実施区分	直営		財源	市	施設種別

【事業概要】

事業概要	
【対象】 1 学校園 2 幼児・児童・生徒	【全体概要】 1 教育課程の承認事務 2 学校評価・学習評価の実施 3 教育ボランティア・ゲストティーチャーの派遣（以下事例） (1) 中学校：福祉体験学習の講師招聘、部活動の指導、平和教育、進路指導キャリア教育の講師招聘等 (2) 小学校：食育学習、異文化理解等の体験学習、命の授業、平和教育、修学旅行先での平和学習で語り部を迎える等 (3) 幼稚園：野菜栽培の指導、紙芝居・手作り絵本の読み聞かせ、空手ビクスやリトミック、音楽鑑賞等 4 各学校における学習指導の充実を図るための研修会や研究会の参加費・講師謝金に係る執行調整 5 学校園花いっぱい運動の推進
【意図】 1 地域（人材）の参画と協働により教育活動が活性化されること 2 開かれた学校園づくりが推進されること	
【大きな目的】 各学校園が、幼児児童生徒や地域の特性に応じた教育目標・教育計画を明確にし、特色ある教育活動を展開することを支援する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	学校園の特色ある教育活動の支援 学校園花いっぱい運動の推進	
	年度	令和 9年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	学校園の特色ある教育活動の支援 学校園花いっぱい運動の推進
	令和10年度	学校園の特色ある教育活動の支援 学校園花いっぱい運動の推進
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	地域、事業者、大学	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,696	1,696	1,696
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,696	1,696	1,696

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名		防災・安全教育推進事業		事務事業番号		010202034024	
担当所属		教育部学校教育室保健安全・特別支援教育課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている					
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます					
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備					
課題別計画							
事業期間		～ 永年		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		学校教育法、消防法、大規模地震対策特別措置法、学校保健安全法、学校教育法施行規則					
実施区分		直営、委託		財源	市	施設種別	学校園

【事業概要】

事業概要	
【対象】 幼児児童生徒、教職員、保護者	【全体概要】 ☐ 安全・防災教育担当者の開催⇒学校安全防災教育に関する取組についての周知・関係機関との顔合わせ ☐ 普報発令時等の対応⇒防災安全課との連携 ☐ 安全教育・防災教育に係る年間指導計画の作成 ☐ 交通安全教室の実施（芦屋警察署、道路・公園課、交通安全協会との連携事業）⇒幼稚園・小学校1年生（歩行訓練）・小学校4年生・中学生（自転車教室） ☐ 防犯教室の実施⇒小学校2年生・小学校3年生 ☐ 応急手当講習会の実施⇒対象：教職員、消防本部との連携事業 ☐ 不審者対応訓練の実施 ☐ 通学路合同点検⇒「芦屋市通学路安全プログラム」に基づき実施 ☐ 新1年生防犯ブザーの配布 ☐ 防災教育に係る年間計画書（消防計画）の作成 ☐ 防災訓練（避難訓練）の実施 ☐ 防災教育実態調査の実施 ☐ 防災教育関連会議への参加⇒関係機関（阪神教育事務所・他市防災担当）との連携 ☐ 地域の防災拠点（避難所）としての役割を周知させる⇒初動体制等、防災マニュアルの見直し ☐ 1. 17 関係行事の実施 ☐ 「芦屋市子どもを守る110番の家・店」プレートの周知、新規開拓
【意図】 ・幼児児童生徒に係る事故・事件の未然防止 ・自らの命を守り、安全な生活を送るための知識の習得と意識の向上 ・学校園の防災体制の整備・充実 ・命を守るための防災に関する実践的な態度や能力の育成	
【大きな目的】 幼児児童生徒の安全確保及び安全・安心な学校づくり 各学校園の環境や実情に応じた防災・安全教育の推進	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	子どもの防災、安全に関する意識向上と学校園及び校区内の安全な環境づくり	
	年度	令和 9年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	子どもの防災、安全に関する意識向上と学校園及び校区内の安全な環境づくり
	令和10年度	子どもの防災、安全に関する意識向上と学校園及び校区内の安全な環境づくり
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	芦屋警察署、芦屋市消防本部、芦屋市道路・公園課、芦屋市防災安全課、芦屋交通安全協会	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	3,198	359	359
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	3,198	359	359

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		打出教育文化センター教育研究推進と研修事業		事務事業番号		010202030287			
担当所属		打出教育文化センター							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	01 子育て・教育							
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている							
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます							
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備							
課題別計画									
事業期間		平成 2年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		地方教育行政法、地方教育行政の組織及び運営に関する法令（第30条）、学校教育法、打出教育文化センター条例							
実施区分		直営		財源	市		施設種別	社会教育施設	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 芦屋市立学校園教職員	【全体概要】 ☐ 社会や時代のニーズにあった一般研修・新規採用教員研修・経験者研修・管理職研修 ☐ 情報モラル・セキュリティ研修 ☐ 教育研究部会 ☐ 教科等研究会 ☐ 各種研究会参加 ☐ 打出教育文化センター研修講座の概要や事業報告のための「所報」の作成 ☐ 教育研究所連盟への参加 ・県内及び阪神地区の各教育研究所連盟が主催する研究部会に参加し、今後の研修に生かす。
【意図】 芦屋市立学校園教職員の実践的指導力や意欲、資質・能力の向上を図る。日常的教育活動や研修に関する印刷物の出版を通して、教職員の意欲、資質・能力の向上を図る。 各種研究所との連携により研修の充実を図る。	
【大きな目的】 教職員一人一人が、専門性や指導力を身につけ、学習指導や生徒指導の資質・能力を高め、幼児児童生徒や保護者の信頼を得る。 阪神間や県の各自治体の取り組みや情報を収集して、教職員研修の充実を図るとともに、最新の教育情報を各学校園に提供する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	有効な教育実践のため、現状に即した実践的な研修を企画、「教師力」の向上を図るよう支援する。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	有効な教育実践のため、現状に即した実践的な研修を企画、「教師力」の向上を図るよう支援する。	有効な教育実践のため、現状に即した実践的な研修を企画、「教師力」の向上を図るよう支援する。
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	2,452	2,452	2,452
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,452	2,452	2,452

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	打出教育文化センター一般事務		事務事業番号	010202030283	
担当所属	打出教育文化センター				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	01 子育て・教育			
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている			
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます			
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備			
課題別計画					
事業期間	平成 2年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等	地方教育行政法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（第30条）、打出教育文化センター条例、同施行規則				
実施区分	直営、委託		財源	市	施設種別 社会教育施設

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民及び学校園教職員	【全体概要】 ☐ 教育研究推進と研修事業に係る書類・資料の作成を行う。 ☐ 迅速、かつ丁寧な窓口の対応、事務補助等のための会計年度任用職員をおく。 ☐ 学校支援相談員（会計年度任用職員）の配置。
【意図】 打出教育文化センター事業事務の円滑で適切かつ安全な遂行を図る。	
【大きな目的】 打出教育文化センター事業の迅速かつ適正な事務遂行により、市民及び教職員の信頼を得る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	学校支援相談員が、小中学校の若手教員等へ指導・支援を行い、教員の資質・能力を向上させる。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	学校支援相談員が、小中学校の若手教員等へ指導・支援を行い、教員の資質・能力を向上させる。	学校支援相談員が、小中学校の若手教員等へ指導・支援を行い、教員の資質・能力を向上させる。
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	177	177	177
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	177	177	177

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	市立保育所・認定こども園の維持管理業務		事務事業番号	010202030190	
担当所属	こども福祉部こども家庭室ほいく課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育			
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている			
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます			
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備			
課題別計画					
事業期間	～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	児童福祉法、子ども・子育て支援法、芦屋市立保育所の設置及び管理に関する条例、同施行規則				
実施区分	直営、委託	財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 保護者の就労や病気などの理由で昼間に保育を受けることが出来ない乳・幼児（0歳から就学前までの児童）に対し教育・保育を行う。認定こども園において満3歳以上の就学前児童に対する教育・保育を行う。	【全体概要】 □市立保育所・認定こども園の維持管理及び環境整備
【意図】 市立保育所及び認定こども園の適正な維持管理。	
【大きな目的】 良質かつ適切な特定教育・保育を行い、子どもの健やかな成長を目指す。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	市立保育所等施設の補修及び維持管理		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		市立保育所等施設の補修及び維持管理	市立保育所等施設の補修及び維持管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	54,020	44,208	44,208
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	9,341	0	0
一般財源	千円	44,679	44,208	44,208

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		小学校施設整備事業		事務事業番号		010202030291	
担当所属		教育部教育統括室管理課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている					
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます					
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備					
課題別計画							
事業期間		～ 永年		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		地方財政法（第8条）、教委事務分掌規則（第5条）					
実施区分		直営		財源	市、国・県等の補助	施設種別	学校園

【事業概要】

事業概要	
【対象】 利用者（児童、教職員、保護者、コミスク、市民等）	【全体概要】 各小学校の損耗や機能低下した施設・設備の改良改修を行い、教育環境の改善を図り、利用者に使いやすい施設に改善するため、各施設の施設整備を行う。
【意図】 各小学校の損耗や機能低下した施設・設備の改良改修を行い、教育環境の改善を図り、利用者に使いやすい施設に改善する。	
【大きな目的】 学習環境等の保全・改善を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	山手小学校トイレ改修工事		
	岩園小学校トイレ・外壁改修工事		
	精道小学校・宮川小学校体育館空調更新事業（設計業務委託）		
	各小学校施設・設備改良改修		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		各小学校施設・設備改良改修 岩園小学校トイレ改修工事（その2）	各小学校施設・設備改良改修 精道小学校・宮川小学校体育館空調改修工事
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	629,186	172,904	285,367
特定国費	千円	111,456	20,200	20,200
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	360,200	85,395	158,850
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	157,530	67,309	106,317

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	中学校施設整備事業	事務事業番号	010202030292
担当所属	教育部教育統括室管理課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市		
総合計画	施策分野	01	子育て・教育
	施策目標	02	2 未来への道を切り拓く力が育っている
	基本施策	02	2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます
	主な施策	03	2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	地方財政法（第8条）、教委事務分掌規則（第5条）		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
施設種別	学校園		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 利用者（生徒、教職員、保護者、コミスク、市民等）	【全体概要】 各中学校の損耗や機能低下した施設・設備の改良改修を行い、教育環境の改善を図り、利用者に使いやすい施設に改善するため、各施設の施設整備を行う。
【意図】 各中学校の損耗や機能低下した施設・設備の改良改修を行い、教育環境の改善を図り、利用者に使いやすい施設に改善する。	
【大きな目的】 学習環境等の保全・改善を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	各中学校施設・設備改良改修	
年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	各中学校施設・設備改良改修	各中学校施設・設備改良改修
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	14,005	22,666	22,666
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	14,005	22,666	22,666

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	幼稚園施設整備事業	事務事業番号	010202030293
担当所属	教育部教育統括室管理課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市		
総合計画	施策分野	01	子育て・教育
	施策目標	02	2 未来への道を切り拓く力が育っている
	基本施策	02	2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます
	主な施策	03	2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	地方財政法（第8条）、教委事務分掌規則（第5条）		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
施設種別	学校園		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 利用者（園児、教職員、保護者、コミスク、市民等）	【全体概要】 各幼稚園の損耗や機能低下した施設・設備の改良改修を行い、教育環境の改善を図り、利用者に使いやすい施設に改善するため、各施設の施設整備を行う。
【意図】 各幼稚園の損耗や機能低下した施設・設備の改良改修を行い、教育環境の改善を図り、利用者に使いやすい施設に改善する。	
【大きな目的】 学習環境等の保全・改善を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	各幼稚園施設・設備改良改修	
年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	各幼稚園施設・設備改良改修	各幼稚園施設・設備改良改修
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	7,618	5,561	5,561
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	7,618	5,561	5,561

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	小学校施設維持管理業務	事務事業番号	010202030294
担当所属	教育部教育統括室管理課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市		
総合計画	施策分野	01	子育て・教育
	施策目標	02	2 未来への道を切り拓く力が育っている
	基本施策	02	2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます
	主な施策	03	2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方財政法（第8条）、芦教委自家用電気工作物保安規定、教委事務分掌規則（第5条）他		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	学校園

【事業概要】

事業概要	
【対象】 利用者（児童、教職員、保護者、コミスク、市民等）	【全体概要】 包括管理業務委託にて以下の業務を実施 □保守点検業務：消防設備・自家用電気工作物・冷暖房設備・エレベーター等の保守点検業務委託 □巡回確認委託（小） □機械警備委託（小） □施設・設備の補修工事・小学校内の樹木剪定・補植工事
【意図】 小学校施設の施設警備・保守点検・保全等及び施設・設備の補修工事等を行い、安全に利用できるようにする。	
【大きな目的】 犯罪、火災等の予防や発生時の初期対応を図る。施設・設備の機能を維持改善し支障のない状態で機能させる。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	施設の適正な維持管理を図る。		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		施設の適正な維持管理を図る。	施設の適正な維持管理を図る。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	67,059	61,113	61,113
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	67,059	61,113	61,113

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	中学校施設維持管理業務	事務事業番号	010202030295
担当所属	教育部教育統括室管理課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市		
総合計画	施策分野	01	子育て・教育
	施策目標	02	2 未来への道を切り拓く力が育っている
	基本施策	02	2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます
	主な施策	03	2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方財政法（第8条）、芦教委自家用電気工作物保安規定、教委事務分掌規則（第5条）他		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	学校園

【事業概要】

事業概要	
【対象】 利用者（生徒、教職員、保護者、コミスク、市民等）	【全体概要】 包括管理業務委託にて以下の業務を実施 □保守点検業務：消防設備・自家用電気工作物・冷暖房設備・エレベーター等の保守点検業務委託 □巡回確認委託（中） □機械警備委託（中） □施設・設備の補修工事・中学校内の樹木剪定・補植工事
【意図】 中学校施設の施設警備、保守点検・保全等及び施設・設備の補修工事等を行い、安全に利用できるようにする。	
【大きな目的】 犯罪、火災等の予防や発生時の初期対応を図る。施設・設備の機能を維持改善し支障のない状態で機能させる。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	施設の適正な維持管理を図る。		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		施設の適正な維持管理を図る。	施設の適正な維持管理を図る。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	31,094	29,131	29,131
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	31,094	29,131	29,131

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		幼稚園施設維持管理業務		事務事業番号		010202030296	
担当所属		教育部教育統括室管理課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている					
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます					
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備					
課題別計画							
事業期間		～ 永年		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		地方財政法（第8条）、教委事務分掌規則（第5条）他					
実施区分		直営		財源	市	施設種別	学校園

【事業概要】

事業概要	
【対象】 利用者（園児、教職員、保護者、コミスク、市民等）	【全体概要】 包括管理業務委託にて以下の業務を実施 □保守点検業務：消防設備・家用電気工作物・冷暖房設備・防災用貯水槽清掃等の保守点検業務委託 □機械警備委託（幼） □施設・設備の補修工事・幼稚園内の樹木剪定・補植工事
【意図】 幼稚園施設の施設警備、保守点検・保全等及び施設・設備の補修工事等を行い、安全に利用できるようにする。	
【大きな目的】 犯罪、火災等の予防や発生時の初期対応を図る。施設・設備の機能を維持改善し支障のない状態で機能させる。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	施設の適正な維持管理を図る。		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	施設の適正な維持管理を図る。施設の適正な維持管理を図る。		
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	8,886	9,316	9,316
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	8,886	9,316	9,316

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		教育委員会その他一般事務		事務事業番号		010202030570	
担当所属		教育部教育統括室管理課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている					
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます					
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備					
課題別計画							
事業期間		～ 永年	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等							
実施区分		直営	財源	市、国・県等の補助	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 児童、生徒、教職員、事務局職員	【全体概要】 教育委員会事務局内での一般管理及び維持管理費等の支払い事務等 教育振興基本計画の策定及び進行管理 教育振興基金の運用
【意図】 教育行政の円滑な運営の補助	
【大きな目的】 教育行政の円滑な運営に資する	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	教育委員会事務局の一般管理事務の執行及び計画の進行管理		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	教育委員会事務局の一般管理事務の執行及び計画の進行管理教育委員会事務局の一般管理事務の執行及び計画の進行管理		
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	11,580	11,580	11,580
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	39	39	39
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	2,483	2,483	2,483
一般財源	千円	9,058	9,058	9,058

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	小学校維持管理	事務事業番号	010202030253
担当所属	教育部教育統括室管理課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	01	子育て・教育
	施策目標	02	2 未来への道を切り拓く力が育っている
	基本施策	02	2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます
	主な施策	03	2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条、学校教育法第5条		
実施区分	直営	財源	市
施設種別	学校園		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市立小学校に就学している児童	【全体概要】 小学校の円滑な運営のための事務を遂行する。また校舎やその他の施設及び設備の管理を行い、児童が良好な環境のもとで学校教育を受けられるようにする。
【意図】 児童が良好な状態で教育を受けられる環境を保つ。	
【大きな目的】 良好な教育環境を保つ。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	児童が良好な環境で教育を受けられるよう保つ。		
年 度	令和 9年度	令和10年度	
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	児童が良好な環境で教育を受けられるよう保つ。	児童が良好な環境で教育を受けられるよう保つ。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	206,183	206,183	206,183
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
特定市債	千円	0	0	0
財源その他	千円	478	478	478
一般財源	千円	205,705	205,705	205,705

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	中学校維持管理	事務事業番号	010202030254
担当所属	教育部教育統括室管理課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	01	子育て・教育
	施策目標	02	2 未来への道を切り拓く力が育っている
	基本施策	02	2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます
	主な施策	03	2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条、学校教育法第5条		
実施区分	直営	財源	市
施設種別	学校園		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市立中学校に在学している生徒	【全体概要】 中学校の円滑な運営のための事務を遂行する。また校舎やその他の施設及び設備の管理を行い、生徒が良好な環境のもとで学校教育を受けられるようにする。
【意図】 生徒が良好な状態で教育を受けられる環境を保つ。	
【大きな目的】 良好な教育環境を保つ。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	生徒が良好な環境で教育を受けられる環境を保つ。		
年 度	令和 9年度	令和10年度	
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	生徒が良好な環境で教育を受けられる環境を保つ。	生徒が良好な環境で教育を受けられる環境を保つ。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	99,630	99,630	99,630
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
特定市債	千円	0	0	0
財源その他	千円	84	84	84
一般財源	千円	99,546	99,546	99,546

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	幼稚園維持管理	事務事業番号	010202030255
担当所属	教育部教育統括室管理課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	01	子育て・教育
	施策目標	02	未来への道を切り拓く力が育っている
	基本施策	02	就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます
	主な施策	03	2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条、学校教育法第5条		
実施区分	直営	財源	市
施設種別	学校園		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市立幼稚園に在園している園児	【全体概要】 幼稚園の円滑な運営のための事務を遂行する。また園舎やその他の施設及び設備の管理を行い、園児が良好な環境のもとで幼稚園教育を受けられるようにする。
【意図】 園児が良好な状態で教育を受けられる環境を保つ。	
【大きな目的】 良好な教育環境を保つ。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	園児が良好な保育が受けられる環境を保つ。		
年度	令和 9年度	令和10年度	
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	園児が良好な保育が受けられる環境を保つ。	園児が良好な保育が受けられる環境を保つ。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	16,297	16,297	16,297
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	16,297	16,297	16,297

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	道徳教育推進事業	事務事業番号	010202030267
担当所属	教育部学校教育室学校支援課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	01	子育て・教育
	施策目標	02	未来への道を切り拓く力が育っている
	基本施策	02	就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます
	主な施策	03	2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 児童生徒及び教職員	【全体概要】 □道徳教育の推進 □小中連携から校区の課題に合わせた道徳教育の実践 □兵庫県副読本や教材の有効活用 □道徳教育担当者会の企画・開催 □年間指導計画の作成 □研修会の参加調整・企画・開催 □男女共同参画の推進 □道徳教育教材の整備
【意図】 学校園・家庭・地域社会が一体となって心の教育の充実を図る。	
【大きな目的】 ・内面に根ざした道徳性の育成を図る。 ・心に響く道徳の時間の充実を図る。 ・家庭や地域との連携を図り道徳実践力を養う。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	・学習指導要領に対応した道徳全体計画及び学校の年間指導計画に沿った更なる実践の充実と学校、家庭、地域との連携 ・道徳教育推進事業の実施		
年度	令和 9年度	令和10年度	
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	・道徳全体計画及び学校の年間指導計画に沿った更なる実践の充実と学校、家庭、地域との連携 ・道徳教育推進事業の実施	・道徳全体計画及び年間指導計画に沿った更なる実践の充実 ・教職員の研修の更なる充実と学校、家庭、地域との連携	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	・大学 ・兵庫県教育委員会		

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	0	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	ひょうご保育料軽減事業補助金（保育所等）	事務事業番号	010202030621
担当所属	こども福祉部こども家庭室ほいく課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	01 子育て・教育			
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている			
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます			
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備			
課題別計画					
事業期間	平成20年度 ～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	・ ひょうご保育料軽減事業実施要綱 ・ 芦屋市保育料軽減事業実施要綱				
実施区分	直営、補助	財源	国・県等の補助	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 保育所等に通園している0歳児から2歳児がいる世帯	【全体概要】 保育料5,000円／月を超えかつ市町村民税所得割額が169,000円未満（保育認定子どもにおいては155,500円未満）の世帯の第2子以降の保育料に対して、 1. 第3子以降 月額15,000円を限度に補助 2. 第2子 月額15,000円を限度に補助
【意図】 保育所等に通園している0歳児から2歳児がいる世帯に対して、保育料の一部を助成することにより、子育てに係る経済的負担を軽減する。	保育料5,000円／月を超えかつ市町村民税所得割額が57,700円未満の世帯の第1子の保育料に対して、月額10,000円を限度に補助。
【大きな目的】 子育て環境の向上。	

【年度別実施目標及び実施内容】

	対象者への周知に努めるとともに、適正に事業を実施する。		
令和 8年度の実施目標			
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		対象者への周知に努めるとともに、適正に事業を実施する。	対象者への周知に努めるとともに、適正に事業を実施する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	4,722	4,722	4,722
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	2,769	2,769	2,769
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,953	1,953	1,953

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	保育士・保育教諭活躍サポート事業	事務事業番号	010202034041
担当所属	こども福祉部こども家庭室ほいく課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	01 子育て・教育				
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている				
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます				
	主な施策	03 2 時代に応じた質の高い教育・保育環境の整備				
課題別計画						
事業期間	～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	子ども・子育て支援法、芦屋市保育士等確保定着支援事業補助金交付要綱、芦屋市保育士等宿舍借上げ支援事業補助金交付要綱、芦屋市産休等代替職員費補助事業補助金交付要綱					
実施区分	直営、補助		財源	市、国・県等の補助	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市内特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業所に勤務する又は勤務を予定する保育士・保育教諭	【全体概要】 ☐ 市内特定教育・保育施設等に勤務する保育士等に対する家賃助成 ☐ 市内特定教育・保育施設等に勤務する保育士等に対する一時金支給 ☐ 産休等代替職員費補助事業 ☐ 保育士等魅力発信事業
【意図】 市内特定教育・保育施設等の安定運営	
【大きな目的】 保育士等の確保による安定的な保育の実施	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	・保育士等に対する家賃助成 ・保育士等に対する一時金支給 ・産休等代替職員費補助事業 ・保育士等魅力発信事業		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		・保育士等に対する家賃助成 ・保育士等に対する一時金支給 ・産休等代替職員費補助事業 ・保育士等魅力発信事業	・保育士等に対する家賃助成 ・保育士等に対する一時金支給 ・産休等代替職員費補助事業 ・保育士等魅力発信事業
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	73,848	73,848	73,848
特定国費	千円	13,412	13,412	13,412
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	60,436	60,436	60,436

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名	学校園 I C T 環境整備事業		事務事業番号	010202060655	
担当所属	打出教育文化センター				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	01 子育て・教育			
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている			
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます			
	主な施策	06 5 I C T を有効活用した教育の推進			
課題別計画					
事業期間	平成22年度 ～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	学校教育法				
実施区分	直営、委託	財源	市	施設種別	社会教育施設

【事業概要】

事業概要	
【対象】 児童生徒及び学校園教職員	【全体概要】 □学校園教育情報ネットワークシステム及び校内LANの整備 □校務用コンピュータ及び教育用コンピュータの運用保守 □タブレット端末及びコンピュータ周辺機器の整備充実 □情報セキュリティの管理運用
【意図】 小中学校の授業において、タブレット端末等の I C T を活用して学習できる環境整備を進める。 校務の効率化、情報化を推進するため設備等の整備充実を図るとともに、情報セキュリティ対策を進め、快適な情報システムの運用保守を行う。	
【大きな目的】 教育情報ネットワークシステムの整備充実と運用保守 情報セキュリティの確保	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	授業改善及び教職員の業務改善に資する I C T 環境整備や I C T を円滑・安全に利活用できるネットワークシステム保守運用を行う		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	授業改善及び教職員の業務改善に資する I C T 環境整備や I C T を円滑・安全に利活用できるネットワークシステム保守運用を行う	授業改善及び教職員の業務改善に資する I C T 環境整備や I C T を円滑・安全に利活用できるネットワークシステム保守運用を行う	授業改善及び教職員の業務改善に資する I C T 環境整備や I C T を円滑・安全に利活用できるネットワークシステム保守運用を行う
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	246,650	144,547	144,547
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	620	620	620
一般財源	千円	246,030	143,927	143,927

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名		企画運営事業		事務事業番号		010202070261	
担当所属		教育部学校教育室学校教育課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている					
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます					
	主な施策	07 6 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携し、社会の中で学べる環境づくり					
課題別計画							
事業期間		～ 永年	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等		学校教育法					
実施区分		直営	財源	市	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 学校園	【全体概要】 □芦屋市教育指針の運用 □学校の組織、編成、教育課程、教科指導に関すること □幼・小・中の連携の在り方等、新たな教育課題に対する調査研究 □学校園の公簿等の印刷、配布 □学校園に対する事務監査の実施 □学校運営協議会の実施 □公立学校園の一斉連絡等の管理
【意図】 学校園が、幼児・児童・生徒に対する教育の向上にむけて教育実践を図っていくための教育環境整備を行う。	
【大きな目的】 学校園の教育振興	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	・学校園の教育環境の整備充実・公簿等の配布・学校運営協議会の実施・学校園に対する事務監査の実施・公立学校園の一斉連絡システム等の管理、運営		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	・学校園の教育環境の整備充実・公簿等の配布・学校運営協議会の実施・事務監査の実施・学校園の一斉連絡システム等の管理、運営	・学校園の教育環境の整備充実・公簿等の配布・学校運営協議会の実施・事務監査の実施・学校園の一斉連絡システム等の管理、運営	・学校園の教育環境の整備充実・公簿等の配布・学校運営協議会の実施・事務監査の実施・学校園の一斉連絡システム等の管理、運営
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	事業者		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	3,252	3,252	3,252
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	3,252	3,252	3,252

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名		トライやる・ウィーク推進事業		事務事業番号		010202070269	
担当所属		教育部学校教育室学校支援課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている					
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます					
	主な施策	07 6 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携し、社会の中で学べる環境づくり					
課題別計画							
事業期間		平成10年度 ～ 永年		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		学校教育法					
実施区分		直営、委託		財源	市、国・県等の補助	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市立中学校2年生全生徒	【全体概要】 1 県の補助事業 2 内容 (1) トライやる・ウィーク ①対象：市立中学校2年生全生徒 ②時期・期間：5月～6月 5日間 ③体験先：職場体験、福祉活動、芸術文化活動、 幼児教育等を実施する市内各事業所 ④推進体制：推進連絡協議会の設置・運営 ⑤指導：目的意識を明らかにする事前指導、 その後の生活に活かす事後指導の実施 (2) トライやるアクション 市立中学校生徒のうち希望者が年間を通して休日等を活用し、地域交流イベント等に参加するもの
【意図】 学校・家庭・地域が連携して、中学生の心の教育の充実を図る。	
【大きな目的】 思春期にある中学生に、時間的、空間的なゆとりを確保し、地域や自然の中で、生徒の主体性を尊重した様々な体験活動を通して、「生きる力」の育成を図り、社会の一員として成長する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	・トライやる・ウィーク、トライやるアクションの実施 ・様々な体験活動を通して「生きる力」を育成	
年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	・トライやる・ウィーク、トライやるアクションの実施 ・様々な体験活動を通して「生きる力」を育成	中学生の地域での福祉や職場等の体験活動
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	・市内各事業所 ・兵庫県立芦屋国際中等教育学校 ・芦屋市トライやる・ウィーク推進連絡協議会	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	3,697	3,670	3,389
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	1,950	1,950	2,400
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,747	1,720	989

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名		学校園・家庭・地域の教育推進支援事業		事務事業番号		010202074011			
担当所属		教育部教育統括室社会教育推進課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	01 子育て・教育							
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている							
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます							
	主な施策	07 6 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携し、社会の中で学べる環境づくり							
課題別計画									
事業期間		～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		次世代育成支援対策推進法 芦屋市コミュニティ・スクール推進要綱、芦屋市放課後プラン（子ども教室型放課後対策）事業実施要綱							
実施区分		直営、委託、補助		財源	市、国・県等の補助		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 ☐ 市内各コミュニティ・スクールの自主的な運営のための経費の一部を補助 ☐ コミュニティ・スクールの活動に対する支援 ☐ コミュニティ・スクール活動の拠点として小学校の施設を学校教育の時間外に開放 ☐ 校庭開放事業 各小学校に校庭開放管理人を配置 (土曜日午前)山手小学校を除く7校で実施 ☐ 地域子育て事業の実施
【意図】 ☐ コミュニティ・スクールの運営を、地域の住民が自主的に運営できるよう側面から支援する。 ☐ 子どもたちが放課後などを安全・安心に過ごせる居場所として、校庭開放(放課後プラン事業)等を地域の協力を得て実施する。 ☐ 市内の各小学校区において、学校・家庭・地域が連携することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かに健やかに育まれる環境づくりを推進する。 ☐ 家庭での教育力向上を推進する。	
【大きな目的】 ☐ 地域住民の組織的な活動をより活発にする。 ☐ 小学校の校庭を開放することにより、児童に安全・安心な居場所を提供する。 ☐ 多世代交流事業を促進し、地域での次世代育成を進める。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	コミュニティ・スクール活動の支援 地域と学校の連携・協働体制推進事業の実施 地域子育て事業の実施	
年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	コミュニティ・スクール活動の支援 地域と学校の連携・協働体制推進事業の実施 地域子育て事業の実施	コミュニティ・スクール活動の支援 地域と学校の連携・協働体制推進事業の実施 地域子育て事業の実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	芦屋市コミュニティ・スクール連絡協議会、芦屋市PTA協議会、学校支援団体	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	16,342	6,069	6,069
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	165	165	165
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	456	456	456
一般財源	千円	15,721	5,448	5,448

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		教科用図書採択関係事務		事務事業番号		010202070286	
担当所属		教育部学校教育室学校教育課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている					
	基本施策	02 2 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携・協働し、未来を見据えた教育環境を整えます					
	主な施策	07 6 就学前教育・保育施設、学校、家庭、地域が連携し、社会の中で学べる環境づくり					
課題別計画							
事業期間		～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等		学校教育法、同施行規則、地方教行政法					
実施区分		直営	財源	市	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 教職員	【全体概要】 □教科用図書の採択に係る事務 □教師用教科書及び指導書の整備
【意図】 指導書や教材等を有効に活用することで、教師の指導力の向上を図る。	
【大きな目的】 教師用教科書、指導書を効果的に活用した授業、準備、教材研究を展開することによって、児童生徒に主体的で対話的で深い学びのある授業を追究し、教師の指導力の向上をめざす。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	・教科用図書の採択に係る事務		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		・教科用図書選定委員会の運営 ・令和10年度使用小学校教科用図書の採択事務	・教科用図書選定委員会の運営 ・（小）教師用教科書及び指導書の整備 ・令和11年度使用中学校教科用図書の採択事務
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		義務教育諸学校教科用図書選定委員会	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	78	78	19,266
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	78	78	19,266

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		芦屋市奨学金		事務事業番号		010203060245	
担当所属		教育部教育統括室管理課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている					
	基本施策	03 その他					
	主な施策	06 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間		昭和33年度 ～ 永年		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		教育基本法第4条、芦屋市奨学金給付規則					
実施区分		直営、補助		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 経済的理由により、修学困難な高校生	【全体概要】 経済的理由により修学困難な者に対し修学に必要な奨学金を給付する。
【意図】 経済的理由により修学困難な者に奨学金を支給して教育の機会均等の措置を講じ、修学を奨励する。	
【大きな目的】 教育の機会均等の保障及び修学の奨励	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	経済的に就学困難な高校生に奨学金を支給する。		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		経済的に就学困難な高校生に奨学金を支給する。	経済的に就学困難な高校生に奨学金を支給する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	4,380	4,380	4,380
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	4,380	4,380	4,380

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	就学援助費	事務事業番号	010203060246
担当所属	教育部教育統括室管理課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	01	子育て・教育
	施策目標	02	2 未来への道を切り拓く力が育っている
	基本施策	03	その他
	主な施策	06	施策目標関連事務事業
課題別計画			
事業期間	昭和33年度 ～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	教育基本法第4条、芦屋市要保護及び準要保護児童生徒援助費給付要綱		
実施区分	直営、補助	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 経済的理由により、児童・生徒を就学させることが困難な保護者	【全体概要】 市立小中学校に在学している児童生徒のうち、要保護世帯及び準要保護世帯の保護者を対象に就学援助費を給付する。 また、夜間中学に通う生徒のうち、要保護世帯及び準要保護世帯の方を対象に学用品費を給付する。
【意図】 経済的理由により、就学が困難な児童・生徒の保護者に援助費を給付することにより義務教育の円滑な実施に資する。	
【大きな目的】 教育の機会均等の保障及び就学奨励	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	要保護及び準要保護児童生徒の就学に必要な経費を給付する。		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	要保護及び準要保護児童生徒の就学に必要な経費を給付する。	要保護及び準要保護児童生徒の就学に必要な経費を給付する。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	36,989	36,989	36,989
特定国費	千円	637	637	637
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	36,352	36,352	36,352

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	私立学校園助成費	事務事業番号	010203060248
担当所属	教育部教育統括室管理課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	01	子育て・教育
	施策目標	02	2 未来への道を切り拓く力が育っている
	基本施策	03	その他
	主な施策	06	施策目標関連事務事業
課題別計画			
事業期間	昭和27年度 ～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	私立学校法第59条、学校法人の助成に関する条例、芦屋市私立幼稚園助成金交付要綱、芦屋市私立幼稚園特別支援教育振興助成金交付要領		
実施区分	直営、補助	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市内に所在する私立幼稚園（特定教育・保育施設以外）の設置者	【全体概要】 ■私立幼稚園の施設整備、設備の充実、教材購入、教職員の研修等に要する経費に充てるため助成金を交付する。また、特別支援教育の充実を図るため、私立幼稚園特別支援教育振興助成金を交付する。
【意図】 市内に所在する私立幼稚園（特定教育・保育施設以外）の教育の振興と充実を図る。	
【大きな目的】 私立幼稚園の健全な運営を助成することにより、幼稚園教育の振興と充実を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	市内の私立幼稚園の教育振興と充実を図る。		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	市内の私立幼稚園の教育振興と充実を図る。	市内の私立幼稚園の教育振興と充実を図る。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	780	780	780
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	780	780	780

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		在日外国人学校就学補助金		事務事業番号		010203060251	
担当所属		教育部教育統括室管理課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている					
	基本施策	03 その他					
	主な施策	06 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間		平成 4年度 ～ 永年	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等		芦屋市在日外国人学校就学補助金交付要綱					
実施区分		直営・補助	財源	市	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 在日外国人学校の初級部及び中級部に在籍する外国人児童・生徒の保護者	【全体概要】 在日外国人学校の初級部及び中級部に在学する外国人児童生徒の保護者に対して、就学援助費の学用品費等に準じた補助金を給付する。
【意図】 在日外国人学校に在籍する外国人児童生徒の保護者負担の軽減を図り、就学を援助する。	
【大きな目的】 教育の機会均等の保障と就学奨励	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	在日外国人学校に在籍する外国人児童・生徒の保護者に補助金を給付する		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	在日外国人学校に在籍する外国人児童・生徒の保護者に補助金を給付する	在日外国人学校に在籍する外国人児童・生徒の保護者に補助金を給付する
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	660	660	660
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	660	660	660

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		教育委員会の運営		事務事業番号		010203060252	
担当所属		教育部教育統括室管理課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている					
	基本施策	03 その他					
	主な施策	06 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間		昭和31年度 ～ 永年	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等		地方教育行政の組織及び運営に関する法律、芦屋市教育委員会会議規則					
実施区分		直営	財源	市	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 定例教育委員会及び臨時教育委員会の開催研修会及び各種行事への出席
【意図】 教育行政の執行の安定性・継続性を確保する。	
【大きな目的】 学校教育及び社会教育の推進、充実を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	教育に関する事務を執行・管理し、教育委員会を適切に運営する。		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	教育に関する事務を執行・管理し、教育委員会を適切に運営する。	教育に関する事務を執行・管理し、教育委員会を適切に運営する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	9,418	9,418	9,418
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	9,418	9,418	9,418

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	遠距離通学費助成	事務事業番号	010203060682
担当所属	教育部教育統括室管理課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	01	子育て・教育
	施策目標	02	未来への道を切り拓く力が育っている
	基本施策	03	その他
	主な施策	06	施策目標関連事務事業
課題別計画			
事業期間	平成30年度 ～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等 芦屋市遠距離通学費助成金交付要綱			
実施区分 直営			
財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市立小中学校までの片道の通学距離が、概ね小学生で4キロメートル、中学生で6キロメートル以上ある児童生徒の保護者（該当地域：奥池町、奥池南町全域）	【全体概要】 児童生徒の通学の安全確保及び保護者の負担軽減を図るため、市立小中学校までの片道の通学距離が、概ね小学生で4キロメートル、中学生で6キロメートル以上ある児童生徒の保護者に対して、通学費の一部（バス定期代の半額）を助成する。
【意図】 遠距離通学を行う児童生徒の保護者に対して通学費の一部を助成することにより、通学の安全の確保及び保護者の負担軽減を図る。	
【大きな目的】 児童生徒の通学の安全確保及び保護者の負担軽減を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	市立小中学校へ遠距離通学する児童生徒の保護者に対して通学費の一部を助成する		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		市立小中学校へ遠距離通学する児童生徒の保護者に対して通学費の一部を助成する	市立小中学校へ遠距離通学する児童生徒の保護者に対して通学費の一部を助成する
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,561	1,561	1,561
特定財源	国費	千円	0	0
	県費	千円	0	0
	市債	千円	0	0
	その他	千円	0	0
	一般財源	千円	1,561	1,561

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	私立幼稚園子育て支援事業	事務事業番号	010203064043
担当所属	教育部教育統括室管理課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	01	子育て・教育
	施策目標	02	未来への道を切り拓く力が育っている
	基本施策	03	その他
	主な施策	06	施策目標関連事務事業
課題別計画			
事業期間	平成31年度 ～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等 子ども・子育て支援法			
実施区分 負担金			
財源	市、国・県等の補助	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 私立幼稚園（新制度未移行幼稚園）に在園している園児の保護者	【全体概要】 ①私立幼稚園（新制度未移行園）の3歳（満3歳含む）から5歳の利用料を無償化（月額2.57万円上限） ②保育の必要性の認定を受けた場合、幼稚園利用料に加え、利用実態に応じて、月額1.13万円までの預かり保育料を無償化
【意図】 幼児教育の無償化の取組を実施し、幼児教育の負担軽減を図る少子化対策及び生涯にわたる人格形成の基礎を培う高い質の幼児教育の機会を保障する。	
【大きな目的】 私立幼稚園を利用する保護者負担を軽減することによる少子高齢化対策及び子どもたちに質の高い幼児教育に機会を保障する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	幼児教育・保育無償化（利用料及び預り保育料）及び実費徴収（副食費）に係る補足給付事業を円滑に実施する		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		幼児教育・保育無償化（利用料及び預り保育料）及び実費徴収（副食費）に係る補足給付事業を円滑に実施する	幼児教育・保育無償化（利用料及び預り保育料）及び実費徴収（副食費）に係る補足給付事業を円滑に実施する
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	80,837	80,837	80,837
特定財源	国費	千円	40,238	40,238
	県費	千円	20,299	20,299
	市債	千円	0	0
	その他	千円	0	0
	一般財源	千円	20,300	20,300

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		打出教育文化センター管理運営		事務事業番号		010203060288			
担当所属		打出教育文化センター							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	01 子育て・教育							
	施策目標	02 2 未来への道を切り拓く力が育っている							
	基本施策	03 その他							
	主な施策	06 施策目標関連事務事業							
課題別計画									
事業期間		平成 2年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		地方教育行政法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（第30条）、打出教育文化センター条例等							
実施区分		直営、委託		財源	市、使用料など		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 学校園教職員、市民、来館者等	【全体概要】 □適切な電気設備、消防設備、清掃、空調設備、自動扉保守点検、池濾過管理、窓口業務等を行う。 □学校園教職員等の研修センターとして活用される場とする。 □市民、来館者等の様々な文化活動やコミュニティの場として運営を図る。 □貸室業務を行う。（大会議室・小会議室・和室・キッチン） 予約がない場合は、大会議室・和室は自習室等として開放する。 □AEDの設置。
【意図】 学校園教職員及び市民や来館者等に対し安全で美しい施設管理を行う。 会議室等は研修に使用しない時間は貸室とし、様々な文化活動や、コミュニティの場として運営を図る。	
【大きな目的】 ・学校園教職員等の研修センターとして、活用される場とする。 ・市民、来館者等の様々な文化活動やコミュニティの憩いの場とする。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	研修受講者や貸室利用者が利用目的をより達成できるような施設の運用・整備に努める。		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		研修受講者や貸室利用者が利用目的をより達成できるような施設の運用・整備に努める。	研修受講者や貸室利用者が利用目的をより達成できるような施設の運用・整備に努める。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	17,693	17,693	17,693
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	502	502	502
一般財源	千円	17,191	17,191	17,191

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	芦屋市芸術文化活動助成及び顕彰		事務事業番号	010301010333	
担当所属	企画部市長公室市民参画・協働推進課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	01 子育て・教育			
	施策目標	03 3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている			
	基本施策	01 1 文化の力を活かした魅力的なまちづくりを進めます			
	主な施策	01 1 文化振興と地域活性化の一体的な推進			
課題別計画					
事業期間	平成 3年度 ～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市芸術文化活動助成要綱、芦屋市芸術文化活動表彰要綱				
実施区分	直営	財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 芸術文化活動を行う市民	【全体概要】 □芸術文化活動助成 □芸術文化活動顕彰
【意図】 芸術文化活動を行う市民が、活動しやすくなり、より一層親しみをもって取組む意欲が高まる。 また、優秀な成績に対する顕彰により、誇りと意欲が増進する。	
【大きな目的】 市民の芸術文化活動の振興	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	芸術文化活動助成及び表彰について周知、対象者の把握に努める。		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		芸術文化活動助成及び表彰について周知、対象者の把握に努める。	芸術文化活動助成及び表彰について周知、対象者の把握に努める。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	3,754	3,754	3,754
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	3,705	3,705	3,705
一般財源	千円	49	49	49

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		市民文化賞等顕彰事業		事務事業番号		010301010490		
担当所属		企画部市長公室秘書・広報課						
【事務事業基本情報】								
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市						
総合計画	施策分野	01 子育て・教育						
	施策目標	03 3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている						
	基本施策	01 1 文化の力を活かした魅力的なまちづくりを進めます						
	主な施策	01 1 文化振興と地域活性化の一体的な推進						
課題別計画								
事業期間		～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務
根拠法令等		芦屋市民文化賞に関する規則、芦屋市善行賞「つつじ賞」表彰要綱、芦屋市警察官感謝状贈呈要綱 芦屋市民文化賞選考委員会設置要綱、芦屋市民文化賞推薦連絡会設置要綱、芦屋市長特別賞表彰要綱						
実施区分		直営		財源	市		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 芸術、芸術等に取り組む市民・団体。善行に取り組む市民・団体。芦屋警察署の警察官。	【全体概要】 □芦屋市民文化賞：学術、科学、教育などの研究実践や芸術、芸能、体育などの活動、その他地域社会の向上発展に貢献し、その功績が顕著な人又は団体に対し、毎年11月3日「文化の日」に表彰状及び記念品の贈呈を行い顕彰する。 □芦屋市善行賞「つつじ賞」：まちの美化や善行を続けている市民及び芦屋市に関係がある個人・団体に対し、毎年6月1日「善意の日」を記念して当該日の前後に表彰状及び記念品の贈呈を行い顕彰する。 □芦屋市警察官感謝状贈呈：市内の治安等の確保に顕著な功績があった警察官に対し、表彰状及び記念品の贈呈を行う。 □芦屋市長特別賞：芦屋市政の発展又は市の名誉の高揚に貢献した個人又は団体に記念品の贈呈を行う。
【意図】 芦屋市における市民文化の向上発展を図る（芦屋市民文化賞）。善行者を称え「明るく住みよいまちづくり」に資する（芦屋市善行賞「つつじ賞」）。警察官の士気高揚を図り平和な市民生活を確保する（芦屋市警察官表彰）。	
【大きな目的】 市民文化の向上発展、明るく住みよいまちづくり、市内の治安の確保	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	広く市民や団体等の顕彰事業を行い市民文化の向上、明るく住みよいまちづくり、治安確保に取組む	
	年度	令和 9年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	令和10年度
	広く市民や団体等の顕彰事業を行い市民文化の向上、明るく住みよいまちづくり、治安確保に取組む	
	広く市民や団体等の顕彰事業を行い市民文化の向上、明るく住みよいまちづくり、治安確保に取組む	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	626	626	626
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	626	626	626

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		阪神南青い鳥・くすの木学級の開催		事務事業番号		010301020223	
担当所属		公民館					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	03 3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている					
	基本施策	01 1 文化の力を活かした魅力的なまちづくりを進めます					
	主な施策	02 2 歴史的・文化的な資源の保存・活用の推進					
課題別計画							
事業期間		昭和49年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		社会教育法（第20条及び第22条）、芦屋市立公民館設置条例					
実施区分		委託		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 阪神南地区3市の視覚障がい者（青い鳥学級） 阪神地区7市1町聴覚言語障がい者（くすの木学級）	【全体概要】 □阪神地区の視覚・聴覚言語障がい者を対象にした学級を各市輪番で開催
【意図】 阪神南地区3市の視覚障がい者（青い鳥学級）の交流 阪神地区7市1町聴覚言語障がい者（くすの木学級）の交流	
【大きな目的】 障がいのある人の地域、年齢を超えた交流を図る	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	民間事業者による学級の実施と市による監理	
	年度	令和 9年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	令和10年度
	民間事業者による学級の実施と市による監理	
	民間事業者による学級の実施と市による監理	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		西宮市・尼崎市

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	330	330	330
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	330	330	330

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		市民センター管理運営業務		事務事業番号		010301020310	
担当所属		市民センター					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01	子育て・教育				
	施策目標	03	3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている				
	基本施策	01	1 文化の力を活かした魅力的なまちづくりを進めます				
	主な施策	02	2 歴史的・文化的な資源の保存・活用の推進				
課題別計画							
事業期間		昭和38年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		市民センター運営条例（市民会館条例、公民館設置条例、老人福祉会館条例）					
実施区分		直営、委託		財源	市、使用料など	施設種別	社会教育施設

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民センター利用者	【全体概要】 ☐ 生涯学習や社会福祉活動の場の提供 ☐ 市民センター施設の維持管理 ☐ 市民センター施設の貸出
【意図】 市民センターの施設、設備を良好に維持するとともに、市民のニーズに対応できるよう配置し、来館者（市民）が安全・快適に利用し、もって市民の文化振興に資する。	
【大きな目的】 市民の生活文化の振興	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	市民センター施設の適切な管理と運営		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		市民センター施設の適切な管理と運営	市民センター施設の適切な管理と運営
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	247,073	142,730	142,730
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	60,900	0	0
財源その他	千円	65,241	65,052	65,052
一般財源	千円	120,932	77,678	77,678

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		芦屋市立公民館運営審議会等		事務事業番号		010301020315	
担当所属		公民館					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	03 3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている					
	基本施策	01 1 文化の力を活かした魅力的なまちづくりを進めます					
	主な施策	02 2 歴史的・文化的な資源の保存・活用の推進					
課題別計画							
事業期間		昭和28年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		社会教育法（第20条、22条、29条）、芦屋市立公民館設置条例（第3条及び15条）					
実施区分		直営		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 公民館利用者	【全体概要】 ☐ 公民館運営審議会で公民館の事業内容等を協議し、その中で各種事業の企画・実施に関し評価を行い、今後の公民館事業の内容に反映させる。
【意図】 公民館運営審議会を開催し、各種事業の企画実施につき調査・審議を行ない、より良い公民館運営に役立てる。	
【大きな目的】 生涯学習の推進を図る	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	公民館事業の管理・運営		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		公民館事業の管理・運営	公民館事業の管理・運営
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	267	269	269
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
財源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	267	269	269

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		谷崎潤一郎記念館管理運営事業		事務事業番号		010301020321	
担当所属		企画部国際文化推進室国際文化推進課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01	子育て・教育				
	施策目標	03	3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている				
	基本施策	01	1 文化の力を活かした魅力的なまちづくりを進めます				
	主な施策	02	2 歴史的・文化的な資源の保存・活用の推進				
課題別計画							
事業期間		昭和63年度 ～ 永年		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		芦屋市谷崎潤一郎記念館条例 芦屋市谷崎潤一郎記念館施行規則					
実施区分		直営、指定管理		財源	市、使用料など	施設種別	社会教育施設

【事業概要】

事業概要	
【対象】 □市民及び全国の谷崎潤一郎文学の愛好者・研究者等	【全体概要】 □指定管理者による運営及び維持管理 ・施設の運営 ・施設・設備の維持管理 ・館及び館周辺の美観維持 ・展覧会等の開催 ・資料の収集・保存・整理等 ・資料の調査・研究 ・収蔵品の台帳整備 □施設・設備の補修・改修工事 □文化ゾーンの連携
【意図】 □谷崎文学を知ることができ、文豪谷崎潤一郎の業績を顕彰できるように、資料の収集・調査・研究・展示等を行う。 □安全快適に観覧できるように、施設・設備を良好に維持管理する。 □収蔵品を適切に保存・管理する。	
【大きな目的】 □文豪谷崎潤一郎を顕彰し、作品や遺品等に接することを通じて教養を深め、心を豊かにする。 □安全快適に観覧できる。 □収蔵品を適切な状態で永久に保存する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	指定管理者による管理運営、施設・設備の補修、文化ゾーンの連携		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		指定管理者による管理運営、施設・設備の補修、文化ゾーンの連携	指定管理者選定、指定管理者による管理運営、施設・設備の補修、文化ゾーンの連携
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	25,054	25,295	25,213
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	100	100	100
一般財源	千円	24,954	25,195	25,113

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		ルナ・ホール事業		事務事業番号		010301020337	
担当所属		市民センター					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01	子育て・教育				
	施策目標	03	3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている				
	基本施策	01	1 文化の力を活かした魅力的なまちづくりを進めます				
	主な施策	02	2 歴史的・文化的な資源の保存・活用の推進				
課題別計画							
事業期間		平成18年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		市民センター運営条例 市民センター運営条例施行規則					
実施区分		直営、委託		財源	市、使用料など	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 音楽コンサート、落語、映画等の芸術鑑賞者	【全体概要】 □ルナ・ホールを利用して、発表及び鑑賞の場を提供する。
【意図】 市民文化の振興を図ることを目的として、音楽コンサート、落語、映画会等鑑賞の場を提供する。	
【大きな目的】 市民文化の振興	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	民間事業者によるルナ・ホール事業の実施と市による監理		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		民間事業者によるルナ・ホール事業の実施と市による監理	民間事業者によるルナ・ホール事業の実施と市による監理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	12,920	14,940	12,800
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	4,890	5,160	5,160
一般財源	千円	8,030	9,780	7,640

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		富田碎花顕彰事業		事務事業番号		010301020338	
担当所属		企画部国際文化推進室国際文化推進課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	03 3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている					
	基本施策	01 1 文化の力を活かした魅力的なまちづくりを進めます					
	主な施策	02 2 歴史的・文化的な資源の保存・活用の推進					
課題別計画							
事業期間		昭和62年度 ～ 永年		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		富田碎花賞規則					
実施区分		直営、委託		財源	市	施設種別	社会教育施設

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民及び全国の文学の愛好者	【全体概要】 ☐ 富田碎花旧居の維持管理及び公開 ☐ 富田碎花旧居における寄贈資料等の展示 ☐ 富田碎花賞の実施
【意図】 ☐ 市民及び全国の文学の愛好者が富田碎花旧居を安全快適に利用できるように、設備・施設を良好に管理する。 ☐ 市民及び全国の文学の愛好者が、「兵庫県文化の父」と呼ばれる詩人富田碎花について知ることができるように富田碎花旧居の展示等を充実する。 ☐ 市民及び全国の文学の愛好者が富田碎花を顕彰できるように、富田碎花賞を実施する。	
【大きな目的】 富田碎花旧居及び富田碎花賞を通じて、「兵庫県文化の父」と呼ばれる詩人富田碎花の偉業を顕彰することによって、芦屋の文化を豊かにする。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	富田碎花賞の実施、富田碎花旧居の維持管理及び公開、寄贈資料の展示		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		富田碎花賞の実施、富田碎花旧居の維持管理及び公開、寄贈資料の展示	富田碎花賞の実施、富田碎花旧居の維持管理及び公開、寄贈資料の展示
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	3,611	3,611	3,611
特定財源	国費	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	3,611	3,611	3,611

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	美術博物館管理運営事業		事務事業番号	010301020341	
担当所属	企画部国際文化推進室国際文化推進課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	01 子育て・教育			
	施策目標	03 3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている			
	基本施策	01 1 文化の力を活かした魅力的なまちづくりを進めます			
	主な施策	02 2 歴史的・文化的な資源の保存・活用の推進			
課題別計画					
事業期間	平成 3年度 ～ 永年		会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等	博物館法 芦屋市立美術博物館条例 芦屋市立美術博物館施行規則 芦屋市美術品収集委員会規則				
実施区分	直営、指定管理	財源	市、使用料など	施設種別	社会教育施設

【事業概要】

事業概要	
【対象】 ☐ 市民及び全国の美術・歴史の愛好者・研究者等	【全体概要】 ☐ 指定管理者による運営及び維持管理 ・施設の運営 ・施設・設備の維持管理 ・館及び館周辺的美観維持 ・展覧会等の開催 ・教育普及活動の実施 ・作品及び資料の収集・保存・整理等 ・作品及び資料の調査・研究 ・収蔵品の台帳整備 ・公募展（芦屋市展）の開催 ☐ 施設・設備の補修・改修工事 ☐ 美術博物館協議会の開催 ☐ 美術品収集委員会の開催 ☐ 文化ゾーンの連携
【意図】 ☐ 優れた美術作品や文化財を鑑賞できるように、作品・資料の収集・調査・研究・展示等を行う。 ☐ 安全快適に観覧できるように、施設・設備を良好に維持管理する。 ☐ 収蔵品を適切に保存・管理する。	
【大きな目的】 ☐ 「市民に親しまれる美術博物館」として運営を行う。 ☐ 美術品や文化財を鑑賞することによって、教養を深め、心を豊かにし郷土に愛着と誇りをもつ。 ☐ 安全快適に観覧できる。 ☐ 収蔵品を適切な状態で永久に保存する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	指定管理者による管理運営、芦屋市展の開催、施設・設備の補修、文化ゾーンの連携、美術博物館協議会・美術品収集委員会の開催		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		指定管理者による管理運営、芦屋市展の開催、施設・設備の補修、文化ゾーンの連携、美術博物館協議会・美術品収集委員会の開催	指定管理者選定、指定管理者による管理運営、施設・設備の補修、文化ゾーンの連携、美術博物館協議会・美術品収集委員会の開催
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	78,236	79,568	79,063
特定財源	国費	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	352	625	352
	一般財源	77,884	78,943	78,711

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	文化財保護及び活用事業	事務事業番号	010301020343
担当所属	企画部国際文化推進室国際文化推進課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市		
総合計画	施策分野	01	子育て・教育
	施策目標	03	3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている
	基本施策	01	1 文化の力を活かした魅力的なまちづくりを進めます
	主な施策	02	2 歴史的・文化的な資源の保存・活用の推進
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	文化財保護法 芦屋市文化財保護条例 芦屋市文化財保護条例施行規則 芦屋市文化財保存整備費等補助金交付要綱 史跡会下山遺跡保存活用計画策定委員会設置要綱		
実施区分	直営、委託、補助	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 □市民	【全体概要】 □埋蔵文化財発掘調査の実施 □埋蔵文化財発掘調査報告書の作成・刊行 □出土品等の管理・保管 □文化財の調査・研究 □近現代の芦屋の聞き取り・記録調査 □文化財の整理 □文化財の管理・保管 □文化財保護審議会の開催 □市指定文化財候補等の調査 □文化財の指定・登録 □指定文化財の保存・修理 □遺跡等の環境整備 □国指定史跡会下山遺跡の保存・活用 □国指定重要文化財旧山邑家住宅（ヨドコウ迎賓館）の保存・活用 □文化財関連冊子等の刊行 □文化財ボランティアの養成 □文化財の普及啓発（講座、まち歩き、展示等） □日本遺産活用推進事業の実施
【意図】 □市内の歴史や文化財の価値を知り、未来へ継承できるよう、文化財を指定・登録する。 □市内の文化財を保存・活用し、正しい理解と魅力を周知し、後世へ継承する。 □芦屋の歴史を正しく知ることができるよう、開発によって破壊される埋蔵文化財を事前に発掘調査し、その結果を公表する。 □市内の文化財の学術的価値を評価する。 【大きな目的】 □市内の文化財を保存・活用し、芦屋の歴史を知ることによって、市民が郷土に愛着と誇りをもつ。 □市民が歴史や文化財に触れ、教養を深める機会をつくる。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	史跡会下山遺跡保存活用計画策定事業、会下山遺跡史跡指定15周年記念フォーラムの開催、文化財保存・活用事業の実施、文化財保護審議会の開催、発掘調査の実施	
	年 度	令和 9年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	文化財保存・活用事業の実施、文化財保護審議会の開催、発掘調査の実施
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】	文化財所有者、自治会、大学

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	23,789	17,613	12,003
特定国費	千円	3,000	3,000	1,500
特定県費	千円	1,500	1,500	750
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	15	15	15
一般財源	千円	19,274	13,098	9,738

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	文化推進計画の策定と進行管理に関する事務	事務事業番号	010301020631
担当所属	企画部国際文化推進室国際文化推進課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市		
総合計画	施策分野	01	子育て・教育
	施策目標	03	3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている
	基本施策	01	1 文化の力を活かした魅力的なまちづくりを進めます
	主な施策	02	2 歴史的・文化的な資源の保存・活用の推進
課題別計画			
事業期間	平成22年度 ～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	芦屋市文化基本条例		
実施区分	直営	財源	市
施設種別	その他		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民、事業者、市	【全体概要】 □第3次文化推進基本計画（令和8年度～令和12年度）の進行管理・今後の取組に反映させるため、前年度の取組を振り返り、課題や改善策について検討する。 □文化推進審議会の開催 ・文化推進基本計画の進行管理として担当課で評価した内容をもとに、附属機関である文化推進審議会において外部評価する。
【意図】 文化推進基本計画において文化施策を包括的に示すとともに、市民、事業者及び市が連携・協働して効果的に推進する。	
【大きな目的】 文化推進基本計画の基本目標である「自然に恵まれた、人が心豊かに生きることのできるまち」を目指す。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	計画の進行管理、文化推進審議会の開催・意見とりまとめ。	
	年 度	令和 9年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	計画の進行管理、文化推進審議会の開催・意見とりまとめ。
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	426	426	426
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	426	426	426

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		講座・セミナー・音楽会等の開催		事務事業番号		010301021028	
担当所属		公民館					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	03 3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている					
	基本施策	01 1 文化の力を活かした魅力的なまちづくりを進めます					
	主な施策	02 2 歴史的・文化的な資源の保存・活用の推進					
課題別計画							
事業期間		昭和29年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		社会教育法（第20条及び第22条）、芦屋市立公民館設置条例（第3条）					
実施区分		委託		財源	市、使用料など	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 生涯学習の機会を求めている人	【全体概要】 □市民センターの学習ニーズに基づいて、講座・セミナー・音楽会等を開催する。 □学習情報の提供と学習方法の相談、グループ育成を行う。
【意図】 さまざまな学習機会の提供	
【大きな目的】 生涯学習の推進を図る	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	民間事業者による公民館講座・セミナー・音楽会の実施と市による監理		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	民間事業者による公民館講座・セミナー・音楽会の実施と市による監理	民間事業者による公民館講座・セミナー・音楽会の実施と市による監理
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	8,340	8,340	8,340
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	3,206	3,206	3,206
一般財源	千円	5,134	5,134	5,134

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		公民館図書室の運営		事務事業番号		010301040316			
担当所属		公民館							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	01 子育て・教育							
	施策目標	03 3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている							
	基本施策	01 1 文化の力を活かした魅力的なまちづくりを進めます							
	主な施策	04 4 生涯にわたって読書に親しむ環境の整備							
課題別計画									
事業期間		昭和42年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		社会教育法（第20条及び第22条第3号）、芦屋市公民館図書室運営要綱、芦屋市立公民館設置条例（第3条）							
実施区分		直営		財源	市		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 公民館図書室の利用者	【全体概要】 □公民館の施設としての図書室を整備し、図書館との連携を図って運営を行う。
【意図】 生涯学習並びに教養の向上の支援。	
【大きな目的】 生涯学習の推進を図る	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	公民館図書室の管理・運営		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	公民館図書室の管理・運営	公民館図書室の管理・運営
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	2,022	2,093	2,093
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	621	622	622
一般財源	千円	1,401	1,471	1,471

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		図書館運営事業（収集整理利用）		事務事業番号		010301040317	
担当所属		図書館					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	03 3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている					
	基本施策	01 1 文化の力を活かした魅力的なまちづくりを進めます					
	主な施策	04 4 生涯にわたって読書に親しむ環境の整備					
課題別計画							
事業期間		昭和24年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		図書館法 図書館設置条例					
実施区分		直営、委託		財源	市	施設種別	社会教育施設

【事業概要】

事業概要	
【対象】 芦屋市在住・在勤・在学者、阪神7市1町在住者	【全体概要】 □施設の維持管理 □資料の収集（選書・発注・受入・装備・整理・保存）、利用、リクエスト □相互利用、相互協力、障がい者サービス、児童サービス □レファレンスサービス □行事・イベントの開催 □図書館だより「みんなの本棚」発行 □図書館ホームページによる情報発信 □図書館協議会の運営
【意図】 資料を収集・整理・保存し、調査研究・レクリエーション等を行う場として、市民の福祉・文化向上に寄与する。	
【大きな目的】 図書館からの幅広い学習機会の提供により、住民の生涯学習を支援していく。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	電子図書館サービス・資料収集・提供・保存、読書案内、レファレンス、行事開催、学校連携		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		電子図書館サービス・資料収集・提供・保存、読書案内、レファレンス、行事開催	電子図書館サービス・資料収集・提供・保存、読書案内、レファレンス、行事開催、システム機器更新
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計		単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
		千円	155,058	155,058	155,058
特定財源	国費	千円	0	0	0
	県費	千円	0	0	0
	市債	千円	0	0	0
	その他	千円	5,556	5,556	5,556
	一般財源	千円	149,502	149,502	149,502

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		図書館施設整備事業		事務事業番号		010301040616	
担当所属		図書館					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	03 3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている					
	基本施策	01 1 文化の力を活かした魅力的なまちづくりを進めます					
	主な施策	04 4 生涯にわたって読書に親しむ環境の整備					
課題別計画							
事業期間		平成21年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		図書館法					
実施区分		直営		財源	市	施設種別	社会教育施設

【事業概要】

事業概要	
【対象】 芦屋市在住・在勤・在学者、阪神7市1町在住者	【全体概要】 施設及び設備の維持・管理
【意図】 市民等利用者が快適に過ごせるよう、施設整備を行う。	
【大きな目的】 施設及び設備の保全を行い、良好な施設環境を保持する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	本館・打出分室・大原分室の施設管理及び整備。読書環境の整備。 本館トップライト漏水補修工事 ハンドル式移動棚アップサイクリス工事		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		本館・打出分室・大原分室の施設管理及び整備。読書環境の整備。	本館・打出分室・大原分室の施設管理及び整備。読書環境の整備。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計		単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
		千円	6,887	1,900	1,900
特定財源	国費	千円	0	0	0
	県費	千円	0	0	0
	市債	千円	0	0	0
	その他	千円	0	0	0
	一般財源	千円	6,887	1,900	1,900

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	生涯スポーツ推進事業	事務事業番号	010301050309
担当所属	企画部国際文化推進室スポーツ推進課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市		
総合計画	施策分野	01	子育て・教育
	施策目標	03	3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている
	基本施策	01	1 文化の力を活かした魅力的なまちづくりを進めます
	主な施策	05	5 誰もが健康で豊かなスポーツ文化を楽しめる環境の推進
課題別計画	第2期芦屋市スポーツ推進実施計画		
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	スポーツ基本法、スポーツ基本計画 兵庫県スポーツ推進計画		
実施区分	直営、指定管理	財源	市、使用料など
施設種別	その他		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 すべての市民	【全体概要】 □ライフステージに応じたスポーツ推進 … 子ども、成人・高齢者、障がい者、ファミリー、アスリートの実施者を増やす。 □スポーツ文化の推進 … 身近なスポーツ環境の整備、顕彰制度やみるスポーツ文化の充実を図る。 □学校・地域連携の推進 … 指導者やスポーツボランティアの養成と活用、学校・地域の連携・協働の推進 □芦屋らしいスポーツの推進 … 芦屋らしいスポーツ種目の推進、トップアスリートとの市民交流
【意図】 「するスポーツ・みるスポーツ・ささえるスポーツ」を推進し、すべての市民が健康で豊かなスポーツ文化を楽しむことができる環境を創る。	
【大きな目的】 すべての市民、スポーツ団体、学校・大学、行政等が参画し、ささえ、連携・協働を推進し、あしやスポーツ文化を創る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	スポーツ団体、学校等が連携・協働する事業を実施する。スポーツ文化に係る推進事業を実施する。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	スポーツ団体、学校等が連携・協働する事業を実施する。スポーツ文化に係る推進事業を実施する。	スポーツ団体、学校等が連携・協働する事業を実施する。スポーツ文化に係る推進事業を実施する。	スポーツ団体、学校等が連携・協働する事業を実施する。スポーツ文化に係る推進事業を実施する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	地域スポーツ団体、指定管理者、大学 等		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	9,627	9,627	11,724
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	9,627	9,627	11,724

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	体育館・青少年センター等の管理運営事業	事務事業番号	010301054005
担当所属	企画部国際文化推進室スポーツ推進課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市		
総合計画	施策分野	01	子育て・教育
	施策目標	03	3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている
	基本施策	01	1 文化の力を活かした魅力的なまちづくりを進めます
	主な施策	05	5 誰もが健康で豊かなスポーツ文化を楽しめる環境の推進
課題別計画	第2期芦屋市スポーツ推進実施計画		
事業期間	平成18年度 ～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	芦屋市立体育館・青少年センターの設置及び管理に関する条例 スポーツ基本法、兵庫県スポーツ推進計画		
実施区分	指定管理	財源	市、使用料など
施設種別	社会教育施設		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 □体育館・青少年センター及び川西運動場、中央公園芝生広場、中央公園野球場、東浜庭球場、西浜庭球場の利用者	【全体概要】 □芦屋市立体育館・青少年センター管理運営 □芦屋市立川西運動場管理運営 □芦屋市立中央公園芝生広場管理運営 □芦屋市立中央公園野球場管理運営 □芦屋市立東浜・西浜公園庭球場管理運営
【意図】 □指定管理者による体育館・青少年センター及び川西運動場、中央公園芝生広場、中央公園野球場、東浜庭球場、西浜庭球場の管理運営を支援する。	
【大きな目的】 □スポーツ施設の利用者が安心安全に施設を利用できるようにする。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	指定管理者による体育館・青少年センター他施設の管理運営		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	指定管理者による体育館・青少年センター他施設の管理運営	指定管理者による体育館・青少年センター他施設の管理運営	指定管理者による体育館・青少年センター他施設の管理運営
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	指定管理者		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	77,631	60,047	84,877
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	77,631	60,047	84,877

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名		芦屋公園庭球場管理運営事業		事務事業番号		010301054006	
担当所属		企画部国際文化推進室スポーツ推進課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01	子育て・教育				
	施策目標	03	3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている				
	基本施策	01	1 文化の力を活かした魅力的なまちづくりを進めます				
	主な施策	05	5 誰もが健康で豊かなスポーツ文化を楽しめる環境の推進				
課題別計画		第2期芦屋市スポーツ推進実施計画					
事業期間		～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		芦屋市都市公園条例 芦屋市都市公園条例施行規則 芦屋公園庭球場の管理運営に関する要綱					
実施区分		指定管理		財源	使用料など	施設種別	社会教育施設

【事業概要】

事業概要	
【対象】 ☐ 芦屋公園庭球場の利用者	【全体概要】 ☐ 芦屋公園庭球場管理運営
【意図】 ☐ 指定管理者による芦屋公園庭球場の管理運営を支援する	
【大きな目的】 ☐ 芦屋公園庭球場の利用者が安心安全に施設を利用できるようにする	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	指定管理者による芦屋公園庭球場の施設管理運営		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	指定管理者による芦屋公園庭球場の施設管理運営	指定管理者による芦屋公園庭球場の施設管理運営
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		指定管理者	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,291	1,000	1,000
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
特定市債	千円	0	0	0
財源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,291	1,000	1,000

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名		朝日ヶ丘公園水泳プール管理運営事業		事務事業番号		010301054007	
担当所属		企画部国際文化推進室スポーツ推進課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	03 3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている					
	基本施策	01 1 文化の力を活かした魅力的なまちづくりを進めます					
	主な施策	05 5 誰もが健康で豊かなスポーツ文化を楽しめる環境の推進					
課題別計画		第2期芦屋市スポーツ推進実施計画					
事業期間		～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		芦屋市都市公園条例 芦屋市都市公園条例施行規則 朝日ヶ丘公園水泳プール及び海浜公園水泳プールの管理運営に関する要綱					
実施区分		指定管理		財源	使用料など	施設種別	社会教育施設

【事業概要】

事業概要	
【対象】 ☐ 朝日ヶ丘公園水泳プール利用者	【全体概要】 ☐ 朝日ヶ丘公園水泳プール管理運営
【意図】 ☐ 指定管理者による朝日ヶ丘公園水泳プールの管理運営を支援する。	
【大きな目的】 ☐ 朝日ヶ丘公園水泳プールの利用者が安心安全に施設を利用できるようにする。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	指定管理者による朝日ヶ丘公園水泳プールの施設管理運営		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	指定管理者による朝日ヶ丘公園水泳プールの施設管理運営	指定管理者による朝日ヶ丘公園水泳プールの施設管理運営
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		指定管理者	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,000	1,000	1,000
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
特定市債	千円	0	0	0
財源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,000	1,000	1,000

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	海浜公園水泳プール管理運営事業			事務事業番号	010301054008
担当所属	企画部国際文化推進室スポーツ推進課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	01 子育て・教育			
	施策目標	03 3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている			
	基本施策	01 1 文化の力を活かした魅力的なまちづくりを進めます			
	主な施策	05 5 誰もが健康で豊かなスポーツ文化を楽しめる環境の推進			
課題別計画		第2期芦屋市スポーツ推進実施計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市都市公園条例 芦屋市都市公園条例施行規則 朝日ヶ丘公園水泳プール及び海浜公園水泳プールの管理運営に関する要綱				
実施区分	指定管理	財源	使用料など	施設種別	社会教育施設

【事業概要】

事業概要	
【対象】 ☐ 海浜公園水泳プールの利用者	【全体概要】 ☐ 海浜公園水泳プール管理運営
【意図】 ☐ 指定管理者による海浜公園水泳プール施設の管理運営を支援する。	
【大きな目的】 ☐ 海浜公園水泳プールの利用者が安心安全に施設を利用できるようにする	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	指定管理者による海浜公園水泳プールの施設管理運営		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		指定管理者による海浜公園水泳プールの施設管理運営	指定管理者による海浜公園水泳プールの施設管理運営
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		指定管理者	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,551	1,040	1,331
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,551	1,040	1,331

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	南芦屋浜地区教育施設用地活用事業			事務事業番号	010301054014
担当所属	企画部国際文化推進室スポーツ推進課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育			
	施策目標	03 3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている			
	基本施策	01 1 文化の力を活かした魅力的なまちづくりを進めます			
	主な施策	05 5 誰もが健康で豊かなスポーツ文化を楽しめる環境の推進			
課題別計画					
事業期間	～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等					
実施区分	直営	財源	市	施設種別	その他

【事業概要】

事業概要	
【対象】 ☐ すべての市民	【全体概要】 ☐ 市民の健康増進とコミュニティづくりを図る。
【意図】 ☐ するスポーツ・みるスポーツ・ささえるスポーツを推進し、すべての市民が健康で豊かなスポーツ文化を楽しむことができる環境を創る。	
【大きな目的】 ☐ 市民の健康と体力の向上を促し健康増進を目的とする。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	土地活用事業者の募集及び選定作業		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		新たな事業者による土地活用予定	新たな事業者による土地活用予定
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		借地人	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	291	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	291	0	0

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		スポーツ振興基金事業		事務事業番号		010301050326	
担当所属		企画部国際文化推進室スポーツ推進課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	03 3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている					
	基本施策	01 1 文化の力を活かした魅力的なまちづくりを進めます					
	主な施策	05 5 誰もが健康で豊かなスポーツ文化を楽しめる環境の推進					
課題別計画		芦屋市スポーツ推進実施計画					
事業期間		平成 元年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		スポーツ基本法、芦屋市スポーツ振興基金条例、芦屋市スポーツ活動助成金交付要綱					
実施区分		直営		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 ☐ スポーツ愛好者や選手、役員 ☐ スポーツ指導者 ☐ スポーツ功労者	【全体概要】 ☐ スポーツ賞表彰事業 ☐ スポーツ交流事業 ☐ 選手派遣事業 ☐ 市長杯・教育長杯の実施 ☐ 大会出場支援 ☐ 指導者養成事業
【意図】 ☐ 競技会の開催の支援、広域の競技会、指導者養成事業への派遣、優秀な選手や功労者等の表彰の表彰の開催などを行うことで競技意欲の醸成を図る。	
【大きな目的】 ☐ 市民スポーツの普及・推進	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	スポーツ活動助成及びスポーツ賞表彰事業を引き続き実施する		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		スポーツ活動助成及びスポーツ賞表彰事業を引き続き実施する	スポーツ活動助成及びスポーツ賞表彰事業を引き続き実施する
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	23,852	47,852	47,852
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	22,318	46,318	46,318
一般財源	千円	1,534	1,534	1,534

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		社会教育推進事業		事務事業番号		010302010305		
担当所属		教育部教育統括室社会教育推進課						
【事務事業基本情報】								
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市						
総合計画	施策分野	01 子育て・教育						
	施策目標	03 3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている						
	基本施策	02 2 市民による学びの仕組みづくりを進めます						
	主な施策	01 1 市民による生涯を通じた学びの推進						
課題別計画								
事業期間		～ 永年		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務
根拠法令等		教育基本法、社会教育法、生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律、芦屋市社会教育委員会に関する条例、芦屋市社会教育委員会議規則、芦屋市社会教育関係団体の登録に関する規則、芦屋市社会教育関係団体公募提案型補助金交付要綱						
実施区分		直営		財源	市		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 ☐ 社会教育活動の推進 ☐ 社会教育活動への地域住民の参画、協働の推進 ☐ 社会教育関係団体の登録 ☐ 社会教育関係団体への支援 ☐ 社会教育委員の会議の開催 ☐ あしや学びあいセミナーの実施 ☐ 公募提案型補助金制度の実施 ☐ 二十歳のつどいの開催
【意図】 ☐ 地域の課題解決を図るための活動や地域づくりの推進のため、様々な学習活動の機会を充実させ支援を行う。 ☐ 社会教育関係団体の支援 ☐ 社会教育委員の会議の設置	
【大きな目的】 ☐ 市民が教養豊かで、文化・芸術等の薫り高いまちとなる ☐ 社会教育活動の推進を図る ☐ 社会教育関係団体の活動が活発になり、もって市民の文化の向上につながる	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	社会教育委員の会議の運営 社会教育関係団体の支援 二十歳のつどいの実施		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		社会教育委員の会議の運営 社会教育関係団体の支援 二十歳のつどいの実施	社会教育委員の会議の運営 社会教育関係団体の支援 二十歳のつどいの実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		社会教育委員、社会教育関係団体等	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	3,497	3,497	3,497
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	400	400	400
一般財源	千円	3,097	3,097	3,097

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		市民会館文化事業		事務事業番号		010302010336	
担当所属		市民センター					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	03 3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている					
	基本施策	02 2 市民による学びの仕組みづくりを進めます					
	主な施策	01 1 市民による生涯を通じた学びの推進					
課題別計画							
事業期間		昭和38年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		市民センター運営条例 市民センター運営条例施行規則					
実施区分		直営		財源	市、使用料など	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 各種文化団体や絵画創作活動に親しんでいる人	【全体概要】 ルナ・ホールや市民会館・展示場を利用して、発表及び鑑賞の場を提供。 □市民絵画展 □市民ギャラリー・ステージ
【意図】 市民文化の振興を図ることを目的として、各種文化団体が1年間の成果を発表するため、又絵画創作活動に親しんでいる方を対象にホールや展示場を利用して、発表及び鑑賞の場として開催	
【大きな目的】 市民文化の振興	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	市民絵画展、市民ギャラリー・ステージの実施		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		市民絵画展、市民ギャラリー・ステージの実施	市民絵画展、市民ギャラリー・ステージの実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	501	468	468
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	221	270	270
一般財源	千円	280	198	198

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		芦屋川カレッジ・芦屋川カレッジ大学院		事務事業番号		010302010312			
担当所属		公民館							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	01 子育て・教育							
	施策目標	03 3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている							
	基本施策	02 2 市民による学びの仕組みづくりを進めます							
	主な施策	01 1 市民による生涯を通じた学びの推進							
課題別計画									
事業期間		昭和60年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		社会教育法（第20条及び22条）、芦屋市立公民館設置条例（第3条）							
実施区分		委託		財源	市、使用料など		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 56歳以上の市民	【全体概要】 □芦屋川カレッジ事業 □芦屋川カレッジ大学院事業
【意図】 56歳以上の市民を対象に学習の機会を提供し、教養を高め、活発な交流を実現する。芦屋川カレッジ修了生がより高度な教養を身につけ、受講生間の仲間作りに取り組む。	
【大きな目的】 生涯学習の推進を図る	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	民間事業者による芦屋川カレッジと芦屋川カレッジ大学院の実施と市による監理		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		民間事業者による芦屋川カレッジと芦屋川カレッジ大学院の実施と市による監理	民間事業者による芦屋川カレッジと芦屋川カレッジ大学院の実施と市による監理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	7,700	7,700	7,700
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	2,394	2,309	2,309
一般財源	千円	5,306	5,391	5,391

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		常設展示事業・公民館ギャラリー		事務事業番号		010302010313	
担当所属		公民館					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	03 3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている					
	基本施策	02 2 市民による学びの仕組みづくりを進めます					
	主な施策	01 1 市民による生涯を通じた学びの推進					
課題別計画							
事業期間		昭和42年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		社会教育法（第20条及び第22条）、芦屋市立公民館設置条例（第3条）					
実施区分		委託		財源	市、使用料など	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 生涯学習の機会を求めている人 学習成果の発表の場を求めている人	【全体概要】 ☐ 展示により学習機会の提供（常設展示事業） ☐ 市民の学習成果の発表の場を提供する。（公民館ギャラリー）
【意図】 さまざまな学習機会の提供。 市民に学習成果の発表の場を提供するとともに、文化意識の向上を図る。	
【大きな目的】 生涯学習の推進を図る	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	民間事業者による常設展示事業・公民館ギャラリーの実施と市による監理		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	民間事業者による常設展示事業・公民館ギャラリーの実施と市による監理	民間事業者による常設展示事業・公民館ギャラリーの実施と市による監理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	440	440	440
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	120	200	200
一般財源	千円	320	240	240

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		生涯学習の推進		事務事業番号		010302014068	
担当所属		企画部国際文化推進室国際文化推進課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	03 3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている					
	基本施策	02 2 市民による学びの仕組みづくりを進めます					
	主な施策	01 1 市民による生涯を通じた学びの推進					
課題別計画							
事業期間		令和 6年度 ～ 永年		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		芦屋市生涯学習出前講座実施要綱					
実施区分		直営		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 ☐ 生涯学習出前講座を実施
【意図】 生涯学習の推進	
【大きな目的】 ☐ 市民が教養豊かで、文化・芸術等の薫り高いまちとなる ☐ 社会教育活動の推進を図る ☐ 生涯を通じた学習の支援を図る	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	生涯学習出前講座の実施		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	生涯学習出前講座の実施	生涯学習出前講座の実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	16	16	16
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	16	16	16

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		芦屋市後援名義使用承認		事務事業番号		010303020332	
担当所属		企画部市長公室市民参画・協働推進課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	01 子育て・教育					
	施策目標	03 3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている					
	基本施策	03 その他					
	主な施策	02 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間		平成 元年度 ～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等		芦屋市の後援名義の使用承認に関する要綱					
実施区分		直営	財源	市	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民 芦屋市の後援名義を使用申請する学術・文化・スポーツ及び福祉に関する事業を行う団体	【全体概要】 □申請団体からの申請事業の内容を審査し、市の後援名義の使用承認を行うことにより文化・スポーツ等の振興を奨励する。
【意図】 市の名義を使用することで、団体等が主催する行事等が円滑に実施できる。 また、市民の芸術文化活動への参加の機会が充実し、理解が深まる。	
【大きな目的】 市民主体の文化・スポーツ等の振興	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	後援名義使用申請から承認まで迅速かつ適正な審査を行う。		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		後援名義使用申請から承認まで迅速かつ適正な審査を行う。	後援名義使用申請から承認まで迅速かつ適正な審査を行う。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	0	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	三条分室の維持管理		事務事業番号	010303020306	
担当所属	企画部国際文化推進室国際文化推進課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	01 子育て・教育			
	施策目標	03 3 生涯を通じた学びの文化が醸成されている			
	基本施策	03 その他			
	主な施策	02 施策目標関連事務事業			
課題別計画					
事業期間	平成13年度 ～ 永年	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等					
実施区分	直営、委託	財源	市	施設種別	社会教育施設

【事業概要】

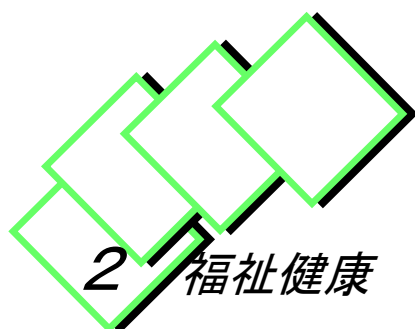
事業概要	
【対象】 三条分室利用者	【全体概要】 □三条分室の施設管理 □施設補修 □各設備等保守点検 □夜間機械警備
【意図】 利用者が安全快適に利用できるように、三条分室を維持管理する。	
【大きな目的】 三条分室の利用者が安心快適に利用できる。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	三条分室の維持管理		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		三条分室の維持管理	三条分室の維持管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	6,624	6,624	6,624
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	6,624	6,624	6,624



- 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる
- 5 健康になるまちづくりが進んでいる

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		地域福祉活動推進事業		事務事業番号		020401030146	
担当所属		こども福祉部福祉室地域福祉課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	02	福祉健康				
	施策目標	04	4	あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる			
	基本施策	01	1	地域共生社会の実現に向けた協働の体制づくりを進めます			
	主な施策	03	1	重層的支援体制の構築強化			
課題別計画							
事業期間		～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		社会福祉法、社会福祉法人の助成に関する条例、芦屋市補助金等の交付要綱、芦屋市ボランティア活動助成要綱					
実施区分		直営、委託、補助		財源	市、国・県等の補助	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 □市民 □社会福祉協議会 □ボランティアセンター及びボランティア団体 □地域福祉の推進に関わる個人及び団体	【全体概要】 □包括的相談支援、地域づくり支援、多機関協働、参加支援、アウトリーチ支援を一体的に行っていく重層的支援体制整備事業を進める。 □第4次地域福祉計画と社会福祉協議会が策定した第8次地域福祉推進計画を具体的に連動させ、市民との協働によるコーディネート機能を持たせた地域福祉推進業務を実施する。 □社会福祉審議会の開催 □（仮称）総合福祉計画の策定・評価・推進 □ボランティア団体等の運営・事業に対する補助金の交付 □社会福祉協議会への活動支援・強化・指導・助言 □社会福祉協議会運営補助金の交付 □社会福祉事業にかかる福祉サービスの供給確保の中心的役割の達成 □高齢者の在宅支援の拠点
【意図】 □地域福祉活動の推進 □社会福祉協議会へ補助を行うことによる、高齢者の在宅支援をはじめ地域活動支援及び強化	
【大きな目的】 □地域福祉計画の推進を図る。 □ボランティア活動センターの活性化及び地域住民同士の繋がりを構築する。 □高齢者の在宅支援の継続及び地域活動の強化を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	地域福祉事業の推進 ボランティア活動関係助成 第4次地域福祉計画の評価・（仮称）総合福祉計画の策定		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		地域福祉事業の推進 ボランティア活動関係助成 第4次地域福祉計画の評価・（仮称）総合福祉計画の進行管理	地域福祉事業の推進 ボランティア活動関係助成 （仮称）総合福祉計画の進行管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		民生委員・児童委員、社会福祉協議会、地域支え合い推進員、自治会、福祉関係団体、NPO、民間事業者等	

【事業費】

事業費合計		単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
		千円	129,000	125,774	125,774
特定財源	国費	千円	11,416	11,416	11,416
	県費	千円	5,278	5,278	5,278
	市債	千円	0	0	0
	その他	千円	2,092	2,092	2,092
	一般財源	千円	110,214	106,988	106,988

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		権利擁護推進事業		事務事業番号		020401030648			
担当所属		こども福祉部福祉室地域福祉課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	02 福祉健康							
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる							
	基本施策	01 1 地域共生社会の実現に向けた協働の体制づくりを進めます							
	主な施策	03 1 重層的支援体制の構築強化							
課題別計画		地域福祉計画、高齢者福祉計画、障がい者（児）福祉計画、人権教育・人権啓発に関する総合推進指針							
事業期間		平成23年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		高齢者虐待防止法、老人福祉法、介護保険法、障害者虐待防止法、成年後見制度の利用の促進に関する法律、芦屋市権利擁護支援システム推進委員会設置要綱、芦屋市権利擁護支援センター事業実施要綱 他							
実施区分		直営、委託		財源	市		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 地域に暮らし権利擁護の支援ニーズを抱えている方、家族、関係者、支援者	【全体概要】 □権利擁護支援システム推進委員会 高齢者、障がいのある人の権利を守るため、全市的な権利擁護支援システムの構築と推進を図ることを目的に設置。権利擁護支援センター機能を含めたシステムの評価や調査、研究を行う。 □芦屋市権利擁護支援センター機能の強化と充実 芦屋市権利擁護支援センターの周知と、権利擁護支援ニーズを抱えた世帯への支援を行政をはじめとする関係機関と連携しながら円滑に行う。また業務評価も行う。 □権利擁護支援者の養成と活動の場の確保 地域で権利擁護支援の担い手を増やし、成年後見制度の円滑な利用支援や高齢者、障がいのある人の虐待等を含む権利侵害への対応の体制を強化する。
【意図】 権利擁護の支援ニーズを抱えた方が安心して住み慣れた地域で暮らすことができる。	
【大きな目的】 高齢者、障がいのある人の虐待その他の権利侵害の防止策、高齢者、障がいのある人の権利を守るための支援策及び権利擁護支援センターの機能を含めた地域における権利擁護支援システムの構築と推進を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	権利擁護支援システムの推進と充実・中核機関としての事業推進と機能強化		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		権利擁護支援システムの推進と充実・中核機関としての事業推進と機能強化	権利擁護支援システムの推進と充実・中核機関としての事業推進と機能強化
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		サービス提供者事業者、司法関係者	

【事業費】

事業費合計		単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
		千円	30,003	30,003	30,003
特定財源	国費	千円	3,480	3,480	3,480
	県費	千円	3,375	3,375	3,375
	市債	千円	0	0	0
	その他	千円	1,185	1,185	1,185
	一般財源	千円	21,963	21,963	21,963

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		共助の地域づくり推進事業		事務事業番号		020401041037	
担当所属		こども福祉部福祉室地域福祉課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	02 福祉健康					
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる					
	基本施策	01 1 地域共生社会の実現に向けた協働の体制づくりを進めます					
	主な施策	04 2 地域福祉とまちづくりの連携促進					
課題別計画							
事業期間		～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等		社会福祉法、介護保険法					
実施区分		委託	財源	市・国・県等の補助	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 第1号被保険者、家族、支援者、市民	【全体概要】 □一般介護予防事業（重層的支援体制整備事業） ・生活支援型訪問サービス従事者研修事業 ・通いの場づくり事業 ・ひとり一役活動推進事業
【意図】 地域での共助の仕組みづくりや、医療・介護の連携の推進、認知症の正しい理解の啓発等により、高齢者が住み慣れた地域で在宅生活を継続できる環境整備を整える。	□包括的支援事業（重層的支援体制整備事業） ・生活支援体制整備事業
【大きな目的】 多様な事業主体による重層的なサービスの提供体制の構築により共助の地域づくりを推進する他、医療・介護連携体制の構築、認知症施策の推進等により、高齢者が住み慣れた地域で在宅生活を営める地域包括ケアシステムを構築する。	□包括的支援事業・任意事業 ・在宅医療・介護連携推進事業 ・認知症施策推進事業 ・介護サービス相談員等派遣事業 ・認知症サポーター養成等事業

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	重層的支援体制整備事業実施計画に基づく生活支援体制整備事業の実施。地域福祉計画に基づく各事業の推進と関係機関との連携促進		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		重層的支援体制整備事業実施計画に基づく生活支援体制整備事業の実施。地域福祉計画に基づく各事業の推進と関係機関との連携促進	重層的支援体制整備事業実施計画に基づく生活支援体制整備事業の実施。地域福祉計画に基づく各事業の推進と関係機関との連携促進
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		事業者、ボランティア活動団体、地域活動団体、医療機関	

【事業費】

事業費合計		単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
		千円	53,484	53,484	53,484
特定財源	国費	千円	19,164	19,164	19,164
	県費	千円	9,494	9,494	9,494
	市債	千円	0	0	0
	その他	千円	13,748	13,748	13,748
	一般財源	千円	11,078	11,078	11,078

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		民生委員・児童委員活動の推進		事務事業番号		020401040144			
担当所属		こども福祉部福祉室地域福祉課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	02 福祉健康							
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる							
	基本施策	01 1 地域共生社会の実現に向けた協働の体制づくりを進めます							
	主な施策	04 2 地域福祉とまちづくりの連携促進							
課題別計画									
事業期間		～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		民生委員法、芦屋市民生委員推薦会規則、芦屋市民生児童委員協議会補助金交付要綱							
実施区分		補助		財源	市、国・県等の補助		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 民生委員・児童委員	【全体概要】 □芦屋市民生児童委員協議会の事務局を担う。 □芦屋市民生児童委員協議会の運営・活動に対し補助金を交付する。 □民生委員推薦会を運営する。
【意図】 民生委員・児童委員の活動の支援を行うことで、地域住民の見守り・相談支援等の活動の推進を図る。	
【大きな目的】 地域福祉の充実	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	民生委員・児童委員の活動の支援 民生委員推薦会の運営		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		民生委員・児童委員の活動の支援 民生委員推薦会の運営	民生委員・児童委員の活動の支援 民生委員推薦会の運営 民生委員・児童委員一斉改選
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	社会福祉協議会、福祉推進委員、自治会、高齢者生活支援センター等		

【事業費】

事業費合計		単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
		千円	8,823	8,823	9,008
特定財源	国費	千円	0	0	0
	県費	千円	7,043	7,043	7,189
	市債	千円	0	0	0
	その他	千円	0	0	0
	一般財源	千円	1,780	1,780	1,819

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		生活困窮者自立支援事業		事務事業番号		020402011030		
担当所属		こども福祉部福祉室地域福祉課						
【事務事業基本情報】								
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市						
総合計画	施策分野	02 福祉健康						
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる						
	基本施策	02 2 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます						
	主な施策	01 1 地域から孤立している人や経済的に困窮している人への支援の充実						
課題別計画		地域福祉計画						
事業期間		平成27年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務
根拠法令等		生活困窮者自立支援法、若者ケアラー支援ヘルパー等派遣事業実施要綱						
実施区分		直営、委託		財源	市、国・県等の補助		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 ■法第3条に定める「就労の状況、心身の状況、地域社会との関係性その他の事情により、現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者」。	【全体概要】 必須事業「自立相談支援事業」「住居確保給付金の支給」の実施 任意事業「就労準備支援事業」の実施 任意事業「子どもの学習・生活支援事業」の実施 任意事業「家計改善支援事業」の実施
【意図】 ■生活困窮者自立支援法は、自立相談支援事業の実施、住居確保給付金の支給その他の生活困窮者に対する自立の支援に関する措置を講ずることにより、生活困窮者の自立の促進を図る。	芦屋市社会福祉「友愛」基金条例（昭和46年芦屋市条例第17号）第3条の規定に基づく基金を活用して、家庭内におけるケアについて、支援が必要であるにもかかわらず、積極的に自ら支援を求めていることが困難な家庭において、訪問による介護や家事の支援等を行う「若者ケアラー支援ヘルパー等派遣事業」を実施
【大きな目的】 ■生活困窮者が、法に定められた事業を活用することにより、「経済的困窮」「社会的孤立」から脱却し、地域で役割を担いながら暮らし続けられるよう、「支え合い」が実現できる地域づくりを目的とする。	「就労準備支援事業」と参加支援を推進するための「社会参加推進事業」を一体的に実施

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	生活困窮者自立相談支援、就労準備支援、子どもの学習・生活支援、家計改善支援、住居確保給付金、若者ケアラー支援	
	年 度	令和 9年度 令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	生活困窮者自立相談支援、就労準備支援、子どもの学習・生活支援、家計改善支援、住居確保給付金、若者ケアラー支援	生活困窮者自立相談支援、就労準備支援、子どもの学習・生活支援、家計改善支援、住居確保給付金、若者ケアラー支援
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	地域活動団体、自治会、民生委員・児童委員、事業者	

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	37,564	37,564	37,564
特定国費	千円	24,219	24,219	24,219
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	660	660	660
一般財源	千円	12,685	12,685	12,685

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		生活保護法施行事務		事務事業番号		020402010230	
担当所属		こども福祉部福祉室生活支援課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	02 福祉健康					
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる					
	基本施策	02 2 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます					
	主な施策	01 1 地域から孤立している人や経済的に困窮している人への支援の充実					
課題別計画							
事業期間		昭和25年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	法定受託事務
根拠法令等		生活保護法、同施行令					
実施区分		直営、委託		財源	国・県等の補助	施設種別	庁舎

【事業概要】

事業概要	
【対象】 現に生活に困窮し、最低生活を維持することが困難な被保護者	【全体概要】 被保護者の生活の向上・自立を目指し、金銭給付・現物給付を行う □生活扶助 衣食その他日常生活の需要を満たすために必要な扶助 □教育扶助 子どもに義務教育を受けさせるために必要な扶助 □住宅扶助 居宅や住宅維持のために必要な扶助 □医療扶助 診察、薬剤等の医療行為を受けるに伴い必要な扶助 □介護扶助 介護サービスの利用に伴い必要な扶助 □出産扶助 分娩に関する扶助 □生業扶助 生業に必要な扶助（高等学校就学に係る費用を含む） □葬祭扶助 葬祭に必要な扶助
【意図】 被保護者の最低限度の生活を保障するため、資産活用等を行い自らの生活の維持向上・自立を目指す間、金銭給付及び現物給付を行う	
【大きな目的】 被保護者の健康で文化的な生活水準を保障し、生活の向上を図り、自立を助長すること	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	訪問調査の上、適切な相談支援及び金銭給付等を行う。 職安等関係機関と連携し、被保護者の自立を支援する。 最高裁判決を受けた追加給付事務を適切に実施する。	
	年 度	令和 9年度 令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	訪問調査の上、適切な相談支援及び金銭給付等を行う。 職安等関係機関と連携し、被保護者の自立を支援する。	訪問調査の上、適切な相談支援及び金銭給付等を行う。 職安等関係機関と連携し、被保護者の自立を支援する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	医療機関、介護機関、障がい者支援機関、教育機関、公共職業安定所等	

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	1,519,447	1,464,980	1,514,980
特定国費	千円	1,130,747	1,062,735	1,136,235
特定県費	千円	18,446	31,952	31,174
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	370,254	370,293	347,571

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		支援資金貸付金		事務事業番号		020402010229	
担当所属		こども福祉部福祉室生活支援課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	02 福祉健康					
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる					
	基本施策	02 2 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます					
	主な施策	01 1 地域から孤立している人や経済的に困窮している人への支援の充実					
課題別計画							
事業期間		昭和45年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		芦屋市支援資金貸付条例 第5条第6条（経過措置）					
実施区分		直営		財源	市	施設種別	庁舎

【事業概要】

事業概要	
【対象】 家屋補修や生活費など一時的に困窮している生活困窮者（ただし、新規貸付は令和6年度末で終了）	【全体概要】 □住宅資金（50万円以内）すえ置期間：1年以内 償還期間：5年以内 利子：無利子 ※居宅を借りるための敷金等 □家屋補修費（50万円以内）すえ置期間：1年以内 償還期間：5年以内 利子：年3パーセント（すえ置期間は無利子） ※居宅の補修に必要な資金 □特別医療資金（30万円以内）すえ置期間：1年以内 償還期間：5年以内 利子：無利子 ※高額な医療費を自己負担しなければならない者で、市長が特に認めた者 □生活資金（20万円以内）すえ置期間：半年以内 償還期間：3年以内 利子：無利子 ※世帯の自立更生に寄与する資金
【意図】 生活困窮者が家屋補修や生活費に一時的に困窮している場合に早期の自立更生を図るため、その必要な資金を貸し付ける（ただし、新規貸付は令和6年度末で終了）	
【大きな目的】 生活困窮者の早期の自立更生。（ただし、新規貸付は令和6年度末で終了）	芦屋市支援資金貸付条例の廃止に伴い、新規貸付は令和6年度末をもって終了。 令和7年度以降は償還業務のみ実施。

【年度別実施目標及び実施内容】

	貸付金の償還業務を行う。		
令和 8年度の実施目標			
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		貸付金の償還業務を行う。	貸付金の償還業務を行う。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		生活困窮者自立支援事業実施機関	

【事業費】

事業費合計	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	千円	0	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		生活困窮者に対する法外扶助金給付事業		事務事業番号		020402010228	
担当所属		こども福祉部福祉室生活支援課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	02 福祉健康					
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる					
	基本施策	02 2 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます					
	主な施策	01 1 地域から孤立している人や経済的に困窮している人への支援の充実					
課題別計画							
事業期間		昭和45年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		生活困窮者に対する法外扶助金給付要綱					
実施区分		直営		財源	市	施設種別	庁舎

【事業概要】

事業概要	
【対象】 被保護者・要保護者等の生活困窮者	【全体概要】 生活困窮者に対する法定外の金銭給付 ■被保護高齢者インフルエンザ予防接種自己負担金扶助 ■施設入所措置者検査料扶助 ■高齢者日常生活用具の給付に要する経費自己負担金扶助 ■行路人応急扶助 ■その他臨時的扶助
【意図】 生活困窮者に対する法定外の金銭給付、現物給付を行い、生活の安定と自立を促す	
【大きな目的】 生活困窮者の生活の安定と社会福祉の増進	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	生活困窮者に対する法定外の扶助を行う。		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		生活困窮者に対する法定外の扶助を行う。	生活困窮者に対する法定外の扶助を行う。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	千円	100	100	100
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	100	100	100

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		地域支援事業		事務事業番号		020402020162			
担当所属		こども福祉部福祉室高齢介護課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	02 福祉健康							
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる							
	基本施策	02 2 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます							
	主な施策	02 2 高齢者がいつまでも安心して暮らせる取組の推進							
課題別計画		芦屋すこやか長寿プラン2 1							
事業期間		平成18年度 ～		会計種別	その他		事業種別	自治事務	
根拠法令等		介護保険法等							
実施区分		直営、委託		財源	市、国・県等の補助、使用料		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 被保険者	【全体概要】 □介護予防・日常生活支援総合事業 ■介護予防・生活支援サービス事業 訪問型サービス、通所型サービス、介護予防ケアマネジメント
【意図】 要支援・要介護状態になる前からの介護予防を推進するとともに、地域における包括的・継続的なマネジメント機能を強化する。	■一般介護予防事業 市内在住のすべての高齢者に対して介護予防事業を実施
【大きな目的】 継続的なマネジメントを実施し、介護予防を推進することにより要介護状態の重度化を防ぐ。 地域包括ケアシステムの推進を図る。	□包括的支援事業 包括的・継続的支援を行うための地域包括支援センターの運営 □任意事業 介護給付費等費用適正化事業、家族介護支援事業等 □地域包括支援センター運営協議会運営経費

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	介護予防・日常生活支援総合事業等を実施し、自立支援・重度化防止を推進するとともに、地域包括ケアの推進を図る。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		介護予防・日常生活支援総合事業等を実施し、自立支援・重度化防止を推進するとともに、地域包括ケアの推進を図る。	介護予防・日常生活支援総合事業等を実施し、自立支援・重度化防止を推進するとともに、地域包括ケアの推進を図る。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		高齢者生活支援センター 居宅介護支援事業所 介護サービス事業所等	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	731,520	731,520	731,520
特定財源	国費	199,637	199,637	199,637
	県費	103,836	103,836	103,836
	市債	0	0	0
	その他	300,339	300,339	300,339
	一般財源	127,708	127,708	127,708

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	地域介護・福祉空間整備事業		事務事業番号	020402020180	
担当所属	こども福祉部福祉室高齢介護課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	02 福祉健康			
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる			
	基本施策	02 2 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます			
	主な施策	02 2 高齢者がいつまでも安心して暮らせる取組の推進			
課題別計画		芦屋すこやか長寿プラン21			
事業期間	平成21年度 ～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	地域介護・福祉空間整備等交付金実施要綱(国)、兵庫県健康福祉部補助金交付要綱(県) 芦屋市介護人材養成支援事業補助金交付要綱(市)				
実施区分	補助	財源	市、国・県等の補助	施設種別	福祉施設

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市内介護サービス事業者 市内介護サービス事業所に勤務する介護従事者	【全体概要】 □地域密着型サービス、介護予防拠点など市の日常生活圏域で利用されるサービス拠点の必要性を精査する。 □介護従事者が働きやすい職場環境を整備する。 □市内事業所に勤務する介護従事者及び職員の研修費用を負担する法人に対し研修受講費用の一部を補助する。
【意図】 地域の実情に合わせ自主性を生かしながら介護サービス基盤を整備することを支援する。	
【大きな目的】 ○介護サービス基盤の整備 ○介護従事者の確保及び負担軽減 ○新たな介護人材の確保及び介護職員の離職防止	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	介護人材の確保及び介護職員の離職防止を図る。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		介護人材の確保及び介護職員の離職防止を図る。	介護人材の確保及び介護職員の離職防止を図る。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		介護サービス事業所等	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	109,134	109,134	109,134
特定財源	国費	89,990	89,990	89,990
	県費	15,698	15,698	15,698
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	3,446	3,446	3,446

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名	介護保険に係る一般管理			事務事業番号	020402020163
担当所属	こども福祉部福祉室高齢介護課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	02 福祉健康			
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる			
	基本施策	02 2 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます			
	主な施策	02 2 高齢者がいつまでも安心して暮らせる取組の推進			
課題別計画 芦屋すこやか長寿プラン2 1					
事業期間	平成12年度 ～	会計種別	特別会計	事業種別	自治事務
根拠法令等 介護保険法、介護保険条例 他					
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市内在住の65歳以上の人（第1号被保険者） 【意図】 介護保険給付費の財源確保 【大きな目的】 介護保険制度の適正な運営	【全体概要】 ☐ 介護保険料の賦課・徴収にかかる一般管理費 ☐ 国民健康保険団体連合会負担金

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	介護保険料の賦課、徴収		
年度	令和 9年度	令和10年度	
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	介護保険料の賦課、徴収	介護保険料の賦課、徴収	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	国民健康保険団体連合会		

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	131,743	131,743	131,743
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	52	52	52
一般財源	千円	131,691	131,691	131,691

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名	介護認定・調査事務			事務事業番号	020402020165
担当所属	こども福祉部福祉室高齢介護課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	02 福祉健康			
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる			
	基本施策	02 2 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます			
	主な施策	02 2 高齢者がいつまでも安心して暮らせる取組の推進			
課題別計画 芦屋すこやか長寿プラン21					
事業期間	平成12年度 ～	会計種別	特別会計	事業種別	自治事務
根拠法令等 介護保険法、芦屋市介護保険条例、芦屋市介護認定審査会規則					
実施区分	直営、委託	財源	市	施設種別	庁舎

【事業概要】

事業概要	
【対象】 介護保険被保険者及び介護保険認定者 【意図】 適正な要介護認定 【大きな目的】 介護保険制度の適正な運営	【全体概要】 ☐ 介護認定審査会の運営 ☐ 認定調査

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	適正な介護認定を行うため、認定調査及び認定審査判定の平準化を図る。		
年度	令和 9年度	令和10年度	
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	適正な介護認定を行うため、認定調査及び認定審査判定の平準化を図る。	適正な介護認定を行うため、認定調査及び認定審査判定の平準化を図る。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	介護サービス事業所等		

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	125,192	125,192	125,192
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	125,192	125,192	125,192

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		介護保険給付等		事務事業番号		020402020167	
担当所属		こども福祉部福祉室高齢介護課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	02 福祉健康					
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる					
	基本施策	02 2 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます					
	主な施策	02 2 高齢者がいつまでも安心して暮らせる取組の推進					
課題別計画							
事業期間		平成12年度 ～	会計種別	特別会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等		介護保険法					
実施区分		直営、委託	財源	市、国・県等の補助、使用料	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 介護保険被保険者及び介護保険認定者	【全体概要】 要介護（要支援）認定者が利用した介護保険サービスにかかる費用のうち、利用者負担分を除く介護給付費分を介護保険サービス事業所からの請求に基づき、国民健康保険連合会の審査後、支出する。 介護保険は社会で高齢者を支えるという観点から40歳以上の国民が保険料を支払い介護保険事業の半分を負担し、また、公費で半分を負担する仕組みである。
【意図】 介護保険サービスの給付等及び介護保険財政運営	
【大きな目的】 介護保険制度の適正な運営	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	事業者への指導等を強化し、適正な事業運営や給付適正を図る。	
	年度	令和 9年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	令和10年度
	事業者への指導等を強化し、適正な事業運営や給付適正を図る。	事業者への指導等を強化し、適正な事業運営や給付適正を図る。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	介護保険事業所、国民健康保険団体連合会	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	9,718,640	9,718,640	9,718,640
特定国費	千円	2,104,512	2,104,512	2,104,512
特定県費	千円	1,390,103	1,390,103	1,390,103
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	4,615,371	4,615,371	4,615,371
一般財源	千円	1,608,654	1,608,654	1,608,654

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		入所措置業務		事務事業番号		020402020174	
担当所属		こども福祉部福祉室高齢介護課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	02 福祉健康					
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる					
	基本施策	02 2 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます					
	主な施策	02 2 高齢者がいつまでも安心して暮らせる取組の推進					
課題別計画							
事業期間		～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		老人ホーム入所措置等に関する規則、老人ホーム入所判定委員会設置要綱、老人福祉法、介護保険法					
実施区分		直営、補助		財源	市、使用料など	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 環境上の理由・経済的な理由等により老人福祉法上の措置が必要な方	【全体概要】 ☐ 入所判定委員会 入所についての判定を行う。 ☐ 入所措置 養護が必要な者に対して、措置を行う。 ☐ 法人による生計困難者に対する利用者負担金の減免
【意図】 環境上の理由・経済的な理由等により老人福祉法上の措置が必要な方を特別養護老人ホーム等で受け入れる。 生計困難者に対し、利用料負担金の一部を軽減することにより、サービスを利用しやすくする。	
【大きな目的】 高齢者を施設で保護し、生活の安定を図る。 高齢者の生活自立支援を推進する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	措置対象者のニーズ把握と適切な判定 利用者負担金の減免制度の周知	
	年度	令和 9年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	令和10年度
	措置対象者のニーズ把握と適切な判定 利用者負担金の減免制度の周知	措置対象者のニーズ把握と適切な判定 利用者負担金の減免制度の周知
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	介護保険事業所 高齢者生活支援センター その他福祉関係団体	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	17,311	8,794	8,794
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	378	71	71
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	16,933	8,723	8,723

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	高年福祉に係る一般事務		事務事業番号	020402020176	
担当所属	こども福祉部福祉室高齢介護課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	02 福祉健康			
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる			
	基本施策	02 2 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます			
	主な施策	02 2 高齢者がいつまでも安心して暮らせる取組の推進			
課題別計画	芦屋すこやか長寿プラン2 1				
事業期間	～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	老人福祉法				
実施区分	直営	財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 65歳以上の高齢者	【全体概要】 □一般事務 高齢者施策の運営経費及び業務委託経費 □芦屋すこやか長寿プラン2 1 評価委員会 □芦屋すこやか長寿プラン2 1 策定委員会
【意図】 高齢者福祉計画の策定・評価と必要な事業の実施	
【大きな目的】 高齢者施策の推進	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	第11次すこやか長寿プラン計画の周知、評価		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		第11次すこやか長寿プラン計画の周知、評価	第11次すこやか長寿プラン計画の周知、評価 第12次すこやか長寿プラン21策定
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		高齢者関係団体 福祉関係団体 医療関係団体	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	7,986	2,339	6,310
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	7,986	2,339	6,310

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		養護老人ホーム運営事業		事務事業番号		020402020178	
担当所属		こども福祉部福祉室高齢介護課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	02 福祉健康					
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる					
	基本施策	02 2 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます					
	主な施策	02 2 高齢者がいつまでも安心して暮らせる取組の推進					
課題別計画							
事業期間		昭和40年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		地方自治法、芦屋市立養護老人ホームの設置及び管理に関する条例					
実施区分		直営、指定管理		財源	市、使用料など	施設種別	福祉施設

【事業概要】

事業概要	
【対象】 65歳以上で環境上の理由・経済的な理由で居宅での生活が困難な方	【全体概要】 □養護老人ホーム和風園の指定管理者制度による管理運営及び維持管理の委託 ・入所者の生活支援 ・年間行事等による入所者の生活の安定 ・短期入所等在宅高齢者の支援 ・自主事業による地域との交流
【意図】 環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な65歳以上の者が、老人福祉法に基づく措置により、養護老人ホーム「和風園」に入所し、養護を受ける。	
【大きな目的】 高齢者の生活の安定 特定施設化による介護保険サービスの提供により、住み慣れた施設で過ごすことができるようにする。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	適正な指定管理の運営の中で高齢者の生活の確保		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		適正な指定管理の運営の中で高齢者の生活の確保	適正な指定管理の運営の中で高齢者の生活の確保
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		高齢者生活支援センター、居宅介護支援事業所、社会福祉法人聖徳園等	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	87,021	75,200	75,200
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	14,258	0	0
一般財源	千円	72,763	75,200	75,200

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		三条デイサービス事業		事務事業番号		020402021043	
担当所属		こども福祉部福祉室高齢介護課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	02 福祉健康					
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる					
	基本施策	02 2 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます					
	主な施策	02 2 高齢者がいつまでも安心して暮らせる取組の推進					
課題別計画							
事業期間		平成13年度 ～ 令和7年度		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等							
実施区分		直営、指定管理		財源	市	施設種別	福祉施設

【事業概要】

事業概要	
【対象】 65歳以上の高齢者	【全体概要】 介護保険制度の通所介護（デイサービス）事業を利用して日中を通じ、在宅生活を維持する。 介護予防・日常生活支援総合事業の予防専門型通所サービス事業を提供し、高齢者の生活機能の維持向上を図る。
【意図】 高齢者の生活の心身の健康と安定を図る。	
【大きな目的】 介護保険制度、介護予防・日常生活支援総合事業の推進 在宅の高齢者が介護保険施設を利用し、生活の安定を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	令和7年度末で閉館した施設の撤去作業を行う		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）			
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		芦屋市社会福祉協議会 地域住民	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	500	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	500	0	0

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		地域生活支援事業		事務事業番号		020402030222	
担当所属		こども福祉部福祉室障がい福祉課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	02 福祉健康					
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる					
	基本施策	02 2 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます					
	主な施策	03 3 障がいのある人が活躍できる環境整備					
課題別計画		芦屋市障がい者（児）福祉計画第7次中期計画、芦屋市第7期障がい福祉計画・芦屋市第3期障がい児福祉計画					
事業期間		平成18年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		障害者総合支援法、心がつながる手話言語条例、障害者地域生活支援事業実施要綱、地域活動支援センター事業実施要綱、障がい児機能訓練事業実施要綱 等					
実施区分		直営、委託、補助		財源	市、国・県等の補助、使用料	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 障がいのある人（児童含む）	【全体概要】 □地域の特性や利用者の状況に応じた事業を実施 ・理解促進研修・啓発事業 ・相談支援事業 ・意思疎通支援（手話・要約筆記等派遣）事業 ・日常生活用具の給付等事業 ・移動支援事業 ・地域活動支援センター ・成年後見制度利用支援事業 ・障がい児機能訓練事業 ・手話奉仕員養成研修事業 他
【意図】 障がいのある人が地域社会の構成員として必要な情報支援・移動支援・スポーツ文化活動支援等を行う。	
【大きな目的】 障がいのある人の自立と社会参加の促進、地域生活の支援	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	・障害者総合支援法に基づく事業実施 ・手話普及啓発に関する施策の充実 ・障がい理解の啓発		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		・障害者総合支援法に基づく事業実施 ・手話普及啓発に関する施策の充実 ・障がい理解の啓発	・障害者総合支援法に基づく事業実施 ・手話普及啓発に関する施策の充実 ・障がい理解の啓発
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		事業者等	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	291,951	280,593	280,593
特定国費	千円	76,937	76,937	76,937
特定県費	千円	42,626	42,626	42,626
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	699	699	699
一般財源	千円	171,689	160,331	160,331

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		障害者総合支援法介護給付費等事業		事務事業番号		020402030216			
担当所属		こども福祉部福祉室障がい福祉課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	02 福祉健康							
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる							
	基本施策	02 2 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます							
	主な施策	03 3 障がいのある人が活躍できる環境整備							
課題別計画		芦屋市障がい者（児）福祉計画第7次中期計画、芦屋市第7期障がい福祉計画・芦屋市第3期障がい児福祉計画							
事業期間		平成18年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		障害者総合支援法							
実施区分		直営		財源	市・国・県等の補助		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 障がいのある人（児童含む）	【全体概要】 ☐ 介護給付（居宅介護・重度訪問介護・行動援護・短期入所・施設入所支援 他） ☐ 訓練等給付（自立訓練・就労移行支援・就労継続支援・共同生活援助） ☐ 自立支援医療（更生医療・育成医療） ☐ 補装具 ☐ 障害支援区分認定審査会
【意図】 障がいのある人が地域で安心して暮らせる社会の実現	
【大きな目的】 障がいのある人の自立を支援する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	令和5年度に策定した「第7期障がい福祉計画」に基づき、障がい福祉施策を推進する。		
年度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		令和8年度に策定した「第8期障がい福祉計画」に基づき、障がい福祉施策を推進する。	令和8年度に策定した「第8期障がい福祉計画」に基づき、障がい福祉施策を推進する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

		単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計		千円	2,638,045	2,632,618	2,632,618
特定財源	国費	千円	1,305,889	1,305,889	1,305,889
	県費	千円	659,175	659,175	659,175
	市債	千円	0	0	0
	その他	千円	1,230	1,230	1,230
一般財源		千円	671,751	666,324	666,324

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		障がい者福祉・障がい児育成事業		事務事業番号		020402030213	
担当所属		こども福祉部福祉室障がい福祉課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	02 福祉健康					
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる					
	基本施策	02 2 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます					
	主な施策	03 3 障がいのある人が活躍できる環境整備					
課題別計画		芦屋市障がい者（児）福祉計画第7次中期計画、芦屋市第7期障がい福祉計画・芦屋市第3期障がい児福祉計画					
事業期間		～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		芦屋市住宅改造費助成事業実施要綱、芦屋市福祉タクシー利用料金等助成事業実施要綱、芦屋市福祉施設等通園（通学）費扶助要綱、芦屋市補助金交付要綱、芦屋市軽・中度難聴児補聴器購入等助成事業実施要綱、芦屋市障がい者差別解消支援地域協議会設置要綱等					
実施区分		直営、委託、補助、負担金		財源	市、国・県等の補助	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 障がいのある人（児童含む）	【全体概要】 ☐ 障がい者相談員業務（一部委託） ☐ はんしん自立の家ショートステイ運営負担金（補助） ☐ 住宅改造費助成事業 ☐ 身体障害者福祉協会・障がい児者父母の会・手をつなぐ育成会・家族会に対する団体補助金 ☐ 障がい者（児）福祉計画・障がい福祉計画策定業務 ☐ 福祉タクシー利用料金等助成事業（補助） ☐ はり・灸・あんま・マッサージ・指圧施術費助成事業（補助） ☐ 障がい福祉啓発事業 ☐ 福祉施設等通園（通学）費扶助 ☐ 軽・中度難聴児補聴器購入費等助成事業 ☐ 障がい者差別解消支援地域協議会 ☐ 合理的配慮提供支援助成事業 ☐ みんなにやさしいお店登録事業
【意図】 障がいのある人の在宅支援等	
【大きな目的】 障がいのある人の自立支援と障がいのある児童の育成	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	合理的配慮提供支援及び次期障がい福祉計画を策定し、障がいのある人の在宅生活を支援する。		
年度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		合理的配慮の提供を支援し、障がいのある人の在宅生活を支援する。	合理的配慮の提供を支援し、障がいのある人の在宅生活を支援する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		事業者等	

【事業費】

		単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計		千円	78,755	29,841	29,841
特定財源	国費	千円	1,593	0	0
	県費	千円	899	905	905
	市債	千円	0	0	0
	その他	千円	1,606	1,613	1,613
一般財源		千円	74,657	27,323	27,323

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		障害児通所支援等に要する経費		事務事業番号		020402030681			
担当所属		こども福祉部こども家庭室こども政策課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	02 福祉健康							
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる							
	基本施策	02 2 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます							
	主な施策	03 3 障がいのある人が活躍できる環境整備							
課題別計画									
事業期間		昭和62年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		児童福祉法、医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律、芦屋市立すくすく学級の設置及び管理に関する条例、同条例施行規則、芦屋市福祉施設等通園（通学）費扶助要綱、芦屋市医療的ケア児支援協議会設置要綱、芦屋市医療的ケア児等コーディネーター配置事業実施要綱							
実施区分		直営、補助		財源	市、国・県等の補助、使用料		施設種別	福祉施設	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 在宅の障がい児（0～18歳）	【全体概要】 □早期療育訓練事業「すくすく学級」：親子通園が可能な概ね生後6か月から就学前の児童を対象に、児童発達支援を実施 ・事業所指定を県から受け、事業を実施 ・児童に対し、発達に応じた生活指導・遊戲指導、訓練及び集団適応指導 ・保護者に対し、児童の発達に応じた助言・指導
【意図】 心身の発達に支援を要する児童等を対象に、障害児通所支援（児童発達支援、児童発達支援センター等）の利用により、日常生活動作や集団生活への適応訓練等の場を提供し、福祉の増進を図る。	□福祉施設等通園（通学）費扶助 □日中一時支援事業 □障がい児通所支援 □芦屋市医療的ケア児支援協議会 □芦屋市医療的ケア児等コーディネーターの配置 □障がい児通所支援サービス事業者への物価高騰対策支援金の支給
【大きな目的】 心身の発達に支援を要する児童の福祉の増進	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	障害児通所支援等の実施 医療的ケア児等とその保護者への相談支援事業 障がい児通所支援サービス事業者への物価高騰対策支援金の支給		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		障害児通所支援等の実施 医療的ケア児等とその保護者への 相談支援事業	障害児通所支援等の実施 医療的ケア児等とその保護者への 相談支援事業
【当該事業を推進するに あたっての連携先】		障がい児相談支援事業所、障がい児通所支援事業所、各市の医療的ケア児等コー ディネーター、兵庫県医療的ケア児支援センター	

【事業費】

		単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円		493,226	488,026	488,026
特定国費	千円		244,107	238,907	238,907
特定県費	千円		118,646	118,646	118,646
財市債	千円		0	0	0
源その他	千円		10,703	10,703	10,703
一般財源	千円		119,770	119,770	119,770

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	障がい者（児）助成事業		事務事業番号	020402030214	
担当所属	こども福祉部福祉室障がい福祉課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	02 福祉健康			
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる			
	基本施策	02 2 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます			
	主な施策	03 3 障がいのある人が活躍できる環境整備			
課題別計画	芦屋市障がい者（児）福祉計画第7次中期計画、芦屋市第7期障がい福祉計画・芦屋市第3期障がい児福祉計画				
事業期間	～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市重度心身障害者（児）介護手当支給規則、特別児童扶養手当等の支給に関する法律、芦屋市重度障害者等特別給付金支給要綱				
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 重度の障がいがある人等	【全体概要】 □重度心身障害者（児）介護手当、特別障害者手当、福祉手当（経過的）、障害児福祉手当、重度障害者等特別給付金を支給
【意図】 重度の障がいがある人等やその介護者の負担軽減	
【大きな目的】 障がいのある人等の福祉の向上	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	手当等の支給により、心身に重度の障がいがある人（児童含む）の介護者や障がいのある人の負担の軽減を図る。		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		手当等の支給により、心身に重度の障がいがある人（児童含む）の介護者や障がいのある人の負担の軽減を図る。	手当等の支給により、心身に重度の障がいがある人（児童含む）の介護者や障がいのある人の負担の軽減を図る。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

		単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円		65,910	65,910	65,910
特定国費	千円		48,502	48,502	48,502
特定県費	千円		619	619	619
財市債	千円		0	0	0
源その他	千円		0	0	0
一般財源	千円		16,789	16,789	16,789

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	みどり地域生活支援センターに要する経費		事務事業番号	020402030590	
担当所属	こども福祉部福祉室障がい福祉課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	02 福祉健康			
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる			
	基本施策	02 2 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます			
	主な施策	03 3 障がいのある人が活躍できる環境整備			
課題別計画	芦屋市障がい者（児）福祉計画第7次中期計画、芦屋市第7期障がい福祉計画・芦屋市第3期障がい児福祉計画				
事業期間	平成19年度 ～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	障害者総合支援法、芦屋市立みどり地域生活支援センターの設置及び管理に関する条例、同条例施行規則				
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など	施設種別	福祉施設

【事業概要】

事業概要	
【対象】 常時介護を必要とする障がいのある人（障害支援区分3以上） 【意図】 常時介護を必要とする障がいのある人に、昼間又は短期入所の間、入浴、排泄、食事の介護を行うと共に、創作的活動を行う。 【大きな目的】 障がいのある人の自立と社会参加の促進、地域生活の支援	【全体概要】 □NPO法人芦屋市障がい児・者福祉会に運営を委託 □常時介護が必要な障害支援区分が3以上と認定された方を対象とする。 □送迎サービス、入浴サービスを実施 □生活介護について、個別支援計画に基づき、機能訓練及び創作活動を実施 □1泊2日の短期入所を実施

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	事業の充実及び効率化に関する法人との協議 LED化更新工事の実施	
年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	事業の充実及び効率化に関する法人との協議	事業の充実及び効率化に関する法人との協議
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	160,718	147,276	147,276
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	73,442	60,000	60,000
一般財源	千円	87,276	87,276	87,276

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	「友愛」基金による社会福祉活動助成事業			事務事業番号	020402030639
担当所属	こども福祉部福祉室障がい福祉課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	02 福祉健康			
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる			
	基本施策	02 2 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます			
	主な施策	03 3 障がいのある人が活躍できる環境整備			
課題別計画	芦屋市障がい者（児）福祉計画第7次中期計画、芦屋市第7期障がい福祉計画・芦屋市第3期障がい児福祉計画				
事業期間	平成19年度 ～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市社会福祉「友愛」基金によるみどり地域生活支援センター通所者に対する住宅助成に関する要綱				
実施区分	直営、補助	財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 旧みどり学級の「住宅つき生涯学級」に在籍していた、みどり地域生活支援センターの通所者 【意図】 家賃助成をすることにより、障がいのある人が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう支援する。 【大きな目的】 障がいのある人の福祉の増進	【全体概要】 芦屋浜住宅団地内に所在する兵庫県及び兵庫県住宅供給公社等の住宅の賃貸借について、家賃相当の半額を助成する。

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	みどり地域生活支援センター通所者（旧みどり学級「住宅つき生涯学級」に在籍者）への家賃を助成。	
年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	みどり地域生活支援センター通所者（旧みどり学級「住宅つき生涯学級」に在籍者）への家賃を助成。	みどり地域生活支援センター通所者（旧みどり学級「住宅つき生涯学級」に在籍者）への家賃を助成。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	377	377	377
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	377	377	377
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	男女共同参画センター事業		事務事業番号	020403010351	
担当所属	市民生活部市民室人権・男女共生課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	02 福祉健康			
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる			
	基本施策	03 3 平和と人権が尊重され、誰もが活躍できる社会の実現を目指します			
	主な施策	01 1 男女共同参画意識が浸透し、女性の活躍とともに、ジェンダー平等につながる事業の展開			
課題別計画	第5次男女共同参画行動計画ウィザス・プラン				
事業期間	平成 6年度 ～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	男女共同参画社会基本法、芦屋市男女共同参画推進条例、芦屋市男女共同参画センターの設置及び管理に関する条例				
実施区分	直営	財源	市、使用料など	施設種別	集会施設

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □男女共同参画センターの管理・運営 □登録団体等の育成及びネットワーク活動の支援 □男女共同参画センターフェスタの開催 □啓発講座等の実施 □啓発紙（センター通信ウィザス）の発行・配布 □男女共同参画週間事業の実施 □国際女性デー事業の実施 □女性の悩み相談（心の悩み相談、家事調停相談）、女性のための法律相談の実施、各種相談との連携
【意図】 社会のあらゆる分野で、女性と男性が対等なパートナーとして参画できる社会の実現を目指し、講座等の学習会や交流会などの活動を通して女性をエンパワメントする事業を展開	
【大きな目的】 男女共同参画社会の実現	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	第5次男女共同参画行動計画ウィザス・プランに基づく啓発講座・事業等の実施及び相談事業実施	
	年度	令和 9年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	令和10年度
	第5次男女共同参画行動計画ウィザス・プランに基づく啓発講座・事業等の実施及び相談事業実施	第6次男女共同参画行動計画ウィザス・プランに基づく啓発講座・事業等の実施及び相談事業実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	兵庫県立男女共同参画センター、NPO団体、大学、自治会、商工会 等	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	4,444	4,444	4,444
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	114	114	114
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	99	99	99
一般財源	千円	4,231	4,231	4,231

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	男女共同参画推進施策		事務事業番号	020403010349	
担当所属	市民生活部市民室人権・男女共生課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	02 福祉健康			
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる			
	基本施策	03 3 平和と人権が尊重され、誰もが活躍できる社会の実現を目指します			
	主な施策	01 1 男女共同参画意識が浸透し、女性の活躍とともに、ジェンダー平等につながる事業の展開			
課題別計画		第5次男女共同参画行動計画ウィザス・プラン			
事業期間	平成 3年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等	男女共同参画社会基本法、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律、売春防止法、ストーカー行為等の規制等に関する法律、芦屋市男女共同参画推進条例				
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助		施設種別 庁舎

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □男女共同参画推進条例（H21.3月制定）に基づく啓発 □男女共同参画推進審議会の設置・運営（H21～） □第5次男女共同参画行動計画ウィザス・プラン（第3次配偶者等からの暴力対策基本計画、第3次女性活躍推進計画を含む）（R5～R9）の推進及び進行管理（実績報告及び実施計画の作成）
【意図】 社会のあらゆる分野で、女性と男性が対等なパートナーとして参画できる男女共同参画社会の実現に向けた施策の展開	
【大きな目的】 男女共同参画社会の実現	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	第5次男女共同参画行動計画ウィザス・プランの推進及び進行管理、第6次計画策定	
	年度	令和 9年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	令和10年度
	第5次男女共同参画行動計画ウィザス・プランの推進及び進行管理、第6次計画策定	第6次男女共同参画行動計画ウィザス・プランの推進及び進行管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	兵庫県県民生活部男女青少年課男女共同参画班、兵庫県立男女共同参画センター	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	3,538	436	288
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	3,538	436	288

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	女性の活躍推進事業		事務事業番号	020403014009	
担当所属	市民生活部市民室人権・男女共生課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	02 福祉健康			
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる			
	基本施策	03 3 平和と人権が尊重され、誰もが活躍できる社会の実現を目指します			
	主な施策	01 1 男女共同参画意識が浸透し、女性の活躍とともに、ジェンダー平等につながる事業の展開			
課題別計画	第3次女性活躍推進計画(第5次男女共同参画行動計画ウィザース・プランに含む)				
事業期間	平成27年度 ～ 令和17年度	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律、男女共同参画社会基本法				
実施区分	直営、委託、補助	財源	市、国・県等の補助	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（H27.9.4～H38.3.31までの10年の時限立法）に基づき、令和5年3月に策定した第3次女性活躍推進計画により、女性活躍を推進する。（法の期限は令和18年3月31日まで延長された。） □女性活躍推進に関する講座・事業等の実施 □女性活躍推進の取組に関して協議を行う女性活躍推進会議の開催 □女性活躍コーディネーター（会計年度任用職員）による女性のためのステップ相談（女性活躍相談：就労・再就労・継続就労・起業等）を実施し、支援を行う。 □効果的な事業の広報に努める。 □多様な働き方や活躍の場の提案を行う。
【意図】 女性が自らの意思によって職業生活はもちろん、それ以外の地域活動、家事及び育児等すべてにおいて自己の個性と能力が十分発揮され、自分らしい活躍ができるよう豊かで活力ある社会の実現を図る。	
【大きな目的】 男女共同参画社会の実現	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	第3次計画の推進及び進管理、第4次計画策定、女性活躍推進会議開催、女性活躍相談・講座実施、ASHIYA RESUME事業実施	
	年 度	令和 9年度 令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		第3次計画の推進及び進管理、第4次計画策定、女性活躍推進会議開催、女性活躍相談・講座実施、ASHIYA RESUME事業実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		兵庫県、県や他市男女共同参画センター、西宮ハローワーク、商工会、事業者、NPO法人 等

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	6,564	6,564	6,564
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	6,286	6,286	6,286
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	3,024	3,024	3,024
一般財源	千円	-2,746	-2,746	-2,746

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	困難女性支援事業		事務事業番号	020403014010	
担当所属	市民生活部市民室人権・男女共生課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	02 福祉健康			
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる			
	基本施策	03 3 平和と人権が尊重され、誰もが活躍できる社会の実現を目指します			
	主な施策	01 1 男女共同参画意識が浸透し、女性の活躍とともに、ジェンダー平等につながる事業の展開			
課題別計画	第3次配偶者等からの暴力対策基本計画（DV対策基本計画。第5次男女共同参画行動計画ウィザース・プランに含む）				
事業期間	平成23年度 ～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	男女共同参画社会基本法、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律、困難な問題を抱える女性への支援に関する法律、ストーカー行為等の規制等に関する法律				
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □配偶者暴力相談支援センターの運営 □女性相談支援員の配置 □困難な問題を抱える女性やDV被害者等からの相談、一時保護の同行支援、自立支援、関係機関との連携 □第3次配偶者等からの暴力対策基本計画の推進及び進管理（R5～R9）
【意図】 配偶者等からの暴力被害者や困難な問題を抱える女性一人ひとりの状況に応じた切れ目のない包括的な支援により、配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護を図り、安心して、かつ自立して暮らせる社会の実現を目指す。	
【大きな目的】 一人ひとりの人権が尊重され、安心して暮らすことができる社会の実現	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	第3次DV計画の推進及び進管理、困難な問題を抱える女性やDV被害者等の適切な支援、第4次DV計画の策定	
	年 度	令和 9年度 令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		第3次DV計画の推進及び進管理、困難な問題を抱える女性やDV被害者等の適切な支援、第4次DV計画の策定
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		兵庫県、他市配偶者暴力相談支援センター、他市女性相談支援員、警察、裁判所、福祉関係団体、民間支援団体 等

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	209	209	209
特定国費	千円	3,754	3,754	3,754
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	-3,545	-3,545	-3,545

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		潮芦屋交流センター管理運営事業		事務事業番号		020403024003	
担当所属		企画部国際文化推進室国際文化推進課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	02 福祉健康					
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる					
	基本施策	03 3 平和と人権が尊重され、誰もが活躍できる社会の実現を目指します					
	主な施策	02 2 多文化が共生する地域づくり					
課題別計画							
事業期間		～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等							
実施区分		指定管理	財源	市、使用料など	施設種別	集会施設	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 潮芦屋交流センター施設の管理運営・維持管理
【意図】 国際交流の核として機能し外国人が暮らしやすいまちを目指す。国際交流センター・潮芦屋集会所・屋外交流広場を利用して地域社会における相互の親睦及び文化活動の推進並びに健康の増進に寄与する。	
【大きな目的】 国際化に対応したまちづくり 地域社会における親睦及び文化活動の推進、健康の増進	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	指定管理者と協力し、外国人支援や多文化共生推進のための事業を充実する。		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	指定管理者と協力し、外国人支援や多文化共生推進のための事業を充実する。	指定管理者と協力し、外国人支援や多文化共生推進のための事業を充実する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	33,264	29,873	35,088
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	84	84	122
一般財源	千円	33,180	29,789	34,966

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		国際交流に関する事業		事務事業番号		020403020488	
担当所属		企画部国際文化推進室国際文化推進課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	02 福祉健康					
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる					
	基本施策	03 3 平和と人権が尊重され、誰もが活躍できる社会の実現を目指します					
	主な施策	02 2 多文化が共生する地域づくり					
課題別計画							
事業期間		平成 5年度 ～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等							
実施区分		直営、委託、指定管理	財源	市、使用料など	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 在住外国人への多言語での情報提供 多文化共生理解を深める事業の実施
【意図】 在住外国人への多言語での情報発信の充実するとともに、様々な交流の機会を活用し、多文化共生社会を進める。	
【大きな目的】 国際化に対応したまちづくり	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	多文化共生社会の実現のための多文化共生理解事業を実施する。 多言語相談窓口の周知。		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	多文化共生社会の実現のための多文化共生セミナーを開催する。	多文化共生社会の実現のための多文化共生セミナーを開催する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	17,304	6,190	6,190
特定国費	千円	2,706	0	0
特定県費	千円	1,982	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	12,616	6,190	6,190

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		人権啓発事業		事務事業番号		020403030083	
担当所属		市民生活部市民室人権・男女共生課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	02 福祉健康					
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる					
	基本施策	03 3 平和と人権が尊重され、誰もが活躍できる社会の実現を目指します					
	主な施策	03 3 市民一人ひとりの多様性が尊重され、安心して暮らせる環境づくり					
課題別計画		芦屋市人権教育・人権啓発に関する総合推進指針					
事業期間		昭和24年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		人権教育及び人権啓発の推進に関する法律					
実施区分		直営		財源	市・国・県等の補助		施設種別

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 第5次芦屋市人権教育・人権啓発に関する総合推進指針に基づき、各種啓発事業を実施する。
【意図】 すべての市民の人権尊重の意識を高める。	☐ みんなで考えよう平和と人権 ☐ ふれ愛シネサロン ☐ 日々の生活と人権を考える集い ☐ 職員人権研修 ☐ 啓発物品作成等 ☐ 人権教育・人権啓発推進懇話会
【大きな目的】 全ての市民の人権が尊重されるまちを実現する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	日々の生活と人権を考える集い、ふれ愛シネサロン、人権研修等		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		日々の生活と人権を考える集い、ふれ愛シネサロン、人権研修等	日々の生活と人権を考える集い、ふれ愛シネサロン、人権研修等
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		兵庫県、（公財）兵庫県人権啓発協会、芦屋市人権教育推進協議会、法務局	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,642	1,642	1,642
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	906	906	906
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	736	736	736

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		人権擁護事業		事務事業番号		020403030082	
担当所属		市民生活部市民室人権・男女共生課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	02 福祉健康					
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる					
	基本施策	03 3 平和と人権が尊重され、誰もが活躍できる社会の実現を目指します					
	主な施策	03 3 市民一人ひとりの多様性が尊重され、安心して暮らせる環境づくり					
課題別計画							
事業期間		昭和24年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		人権擁護委員法					
実施区分		直営、負担金		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 ・神戸地方方法務局西宮支局及び西宮人権擁護委員協議会と連携し、人権擁護・人権啓発活動を実施する。
【意図】 人権擁護	☐ パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度 ☐ 特設人権相談所開設 ☐ 人権教室等の人権啓発活動 ☐ L G B T Q（セクシュアルマイノリティ）電話相談
【大きな目的】 全ての市民の人権が尊重されるまちを実現する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	特設人権相談、人権擁護啓発活動、L G B T Q電話相談、パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		特設人権相談、人権擁護啓発活動、L G B T Q電話相談、パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度	特設人権相談、人権擁護啓発活動、L G B T Q電話相談、パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度（連携事業含む）
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		人権擁護委員、法務局、西宮人権擁護委員協議会、西宮芦屋人権啓発活動地域ネットワーク協議会、パートナーシップ制度自治体間連携ネットワーク加入自治体	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	770	695	695
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	112	112	112
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	658	583	583

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		隣保館事業		事務事業番号		020403030087			
担当所属		上宮川文化センター							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	02 福祉健康							
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる							
	基本施策	03 3 平和と人権が尊重され、誰もが活躍できる社会の実現を目指します							
	主な施策	03 3 市民一人ひとりの多様性が尊重され、安心して暮らせる環境づくり							
課題別計画									
事業期間		昭和38年度 ～ 永年		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		社会福祉法、隣保館設置運営要綱、芦屋市立上宮川文化センターの設置及び管理に関する条例							
実施区分		直営、補助		財源	市、国・県等の補助、使用料		施設種別	福祉施設	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 ☐ 教育啓発事業 ☐ 民生就労促進事業
【意図】 市民の人権意識の向上	
【大きな目的】 地域社会全体の中で、福祉の向上や人権啓発の住民の交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして、生活向上の相談事業や人権課題の解決のための各種事業を総合的に行う。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	地域の高齢化対応、各種相談事業、地域福祉推進に向けて関係機関と連携を図る。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	地域の高齢化対応、各種相談事業、地域福祉推進に向けて関係機関と連携を図る。	地域の高齢化対応、各種相談事業、地域福祉推進に向けて関係機関と連携を図る。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	6,335	6,335	6,335
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	8,079	8,079	8,079
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	492	492	492
一般財源	千円	-2,236	-2,236	-2,236

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		人権教育推進		事務事業番号		020403030089	
担当所属		教育部教育統括室社会教育推進課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	02 福祉健康					
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる					
	基本施策	03 3 平和と人権が尊重され、誰もが活躍できる社会の実現を目指します					
	主な施策	03 3 市民一人ひとりの多様性が尊重され、安心して暮らせる環境づくり					
課題別計画							
事業期間		～ 永年		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		人権教育及び人権啓発の推進に関する法律、芦屋市人権教育・人権啓発に関する総合推進指針					
実施区分		直営		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民 市内学校園・保育所などの教職員、市職員など	【全体概要】 ☐ 人権に関する学習機会の充実 ☐ 社会教育関係機関・団体との連携 ☐ 県・近隣市との連携 ☐ 芦屋市人権教育推進協議会の活動支援
【意図】 ☐ 社会の変化に対応する様々な人権に関する学習活動の推進支援を行う。	
【大きな目的】 ☐ 市民の人権に関する意識を高める。 ☐ 市民一人ひとりの人権の尊重により意識向上を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	人権教育の推進		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	人権教育の推進	人権教育の推進
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		芦屋市人権教育推進協議会、阪神地区人権・同和教育研究協議会、兵庫県人権教育研究協議会	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,240	1,240	1,240
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	23	23	23
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,217	1,217	1,217

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		上宮川文化センター管理運営		事務事業番号		020403030086		
担当所属		上宮川文化センター						
【事務事業基本情報】								
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市						
総合計画	施策分野	02 福祉健康						
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる						
	基本施策	03 3 平和と人権が尊重され、誰もが活躍できる社会の実現を目指します						
	主な施策	03 3 市民一人ひとりの多様性が尊重され、安心して暮らせる環境づくり						
課題別計画								
事業期間		昭和61年度 ～ 永年		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務
根拠法令等		芦屋市立上宮川文化センターの設置及び管理に関する条例						
実施区分		直営、委託		財源	市、使用料など		施設種別	福祉施設

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 ☐ センターの貸室業務 ☐ 運営審議会によるセンターの運営に関する重要事項の調査審議 ☐ センターの維持管理
【意図】 市民の人権意識の向上と開かれたコミュニティセンターとしての住民の交流の場の提供	
【大きな目的】 人権啓発の推進、開かれたコミュニティセンターとしての住民交流の場の提供、センター施設・設備等の良好な維持管理	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	住民交流の場の提供	
年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	住民交流の場の提供	住民交流の場の提供
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	31,322	31,322	31,322
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
特定市債	千円	0	0	0
その他	千円	2,852	2,852	2,852
一般財源	千円	28,470	28,470	28,470

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		上宮川文化センター施設補修事業		事務事業番号		020403030088	
担当所属		上宮川文化センター					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	02 福祉健康					
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる					
	基本施策	03 3 平和と人権が尊重され、誰もが活躍できる社会の実現を目指します					
	主な施策	03 3 市民一人ひとりの多様性が尊重され、安心して暮らせる環境づくり					
課題別計画							
事業期間		～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等							
実施区分		直営、補助	財源	市、国・県等の補助	施設種別	福祉施設	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 ☐ 建物の経年劣化に伴う補修工事 ☐ 各設備・機器等の維持管理のための補修・取替工事
【意図】 センター利用者が安全、安心、快適に施設・設備（空調など）を利用できること。 施設・設備の耐久性が維持されること。	
【大きな目的】 センター利用者が安全、安心、快適に施設・設備（空調など）を利用できること。 施設・設備の耐久性が維持されること。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	定期的に施設の点検を行い、高齢者や子どもに対する安全を確保する。	
年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	定期的に施設の点検を行い、高齢者や子どもに対する安全を確保する。	定期的に施設の点検を行い、高齢者や子どもに対する安全を確保する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,500	1,500	1,500
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
特定市債	千円	0	0	0
その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,500	1,500	1,500

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	平和施策	事務事業番号	020403040092
担当所属	市民生活部市民室人権・男女共生課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市		
総合計画	施策分野	02	福祉健康
	施策目標	04	あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる
	基本施策	03	平和と人権が尊重され、誰もが活躍できる社会の実現を目指します
	主な施策	04	平和な世界の実現に向けた施策の実施
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等			
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 ・「みんなで考えよう平和と人権」事業や「平和首長会議」の提唱する事業を中心に非核・平和意識の高揚を図るための具体的取組を推進する。
【意図】 市民が平和の大切さを再認識し、非核・平和の意識を高めるように啓発する。	
【大きな目的】 平和施策への取り組みと啓発により、市民の非核・平和への意識を高める。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	みんなで考えよう平和と人権、署名活動、平和資料の展示を実施 平和首長会議国内加盟都市会議総会		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	みんなで考えよう平和と人権、署名活動、平和資料の展示を実施 平和首長会議国内加盟都市会議総会	みんなで考えよう平和と人権、署名活動、平和資料の展示を実施 平和首長会議国内加盟都市会議総会	みんなで考えよう平和と人権、署名活動、平和資料の展示を実施 平和首長会議国内加盟都市会議総会
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	平和首長会議、広島市、（公財）広島平和文化センター、（一財）太平洋戦全国空爆犠牲者慰霊協会		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	428	163	163
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	428	163	163

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	無年金外国籍高齢者等福祉給付金支給事業	事務事業番号	020404050226
担当所属	市民生活部市民室市民課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市		
総合計画	施策分野	02	福祉健康
	施策目標	04	あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる
	基本施策	04	その他
	主な施策	05	施策目標関連事務事業
課題別計画			
事業期間	平成 8年度 ～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	兵庫県無年金外国籍高齢者・障害者等福祉給付金支給事業実施要綱、芦屋市無年金外国籍高齢者等福祉給付金支給要綱		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 無年金外国籍高齢者等	【全体概要】 年金制度の有する被保険者の資格等の理由により、老齢基礎年金等を受給できない外国籍高齢者等に対して、本市と兵庫県が協力し、給付金を支給する。
【意図】 年金制度の有する被保険者の資格等の理由により、老齢基礎年金等を受けることができない高齢者の福祉の増進	
【大きな目的】 無年金外国籍高齢者等の生活支援と福祉の増進	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	無年金外国籍高齢者等福祉給付金の支給を継続実施する。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	無年金外国籍高齢者等福祉給付金の支給を継続実施する。	無年金外国籍高齢者等福祉給付金の支給を継続実施する。	無年金外国籍高齢者等福祉給付金の支給を継続実施する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	432	432	432
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	216	216	216
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	216	216	216

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	国民年金事業	事務事業番号	020404050560
担当所属	市民生活部市民室市民課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	02	福祉健康
	施策目標	04	4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる
	基本施策	04	その他
	主な施策	05	施策目標関連事務事業
課題別計画			
事業期間	昭和36年度 ～	会計種別	一般会計
		事業種別	法定受託事務
根拠法令等			
国民年金法			
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 国民年金加入者（第一号被保険者のみ） 【意図】 国民年金加入者の生活保障 【大きな目的】 国民の生活保障	【全体概要】 国内に居住する20歳以上60歳未満のかたが加入し、相互扶助のもと、高齢者や障がいのある人の生活を支える。

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	専門性を必要とする一部業務について、引続き業務委託により実施する。		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		専門性を必要とする一部業務について、引続き業務委託により実施する。	専門性を必要とする一部業務について、引続き業務委託により実施する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	13,541	11,177	11,177
特定国費	千円	12,325	9,961	9,961
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,216	1,216	1,216

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	社会福祉法人・施設指導監査等事業	事務事業番号	020404054019
担当所属	こども福祉部福祉室監査指導課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	02	福祉健康
	施策目標	04	4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる
	基本施策	04	その他
	主な施策	05	施策目標関連事務事業
課題別計画			
事業期間	平成27年度 ～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務及び法定受託事務
根拠法令等			
社会福祉法、介護保険法、市条例等			
実施区分	直営、委託	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 芦屋市が所轄庁である社会福祉法人並びに市が指定権限をもつ 居宅介護支援事業者、地域密着型サービス事業者、介護予防・ 日常生活支援総合事業（以下「総合事業」という。）サービス 事業者等及び福祉サービス利用者 【意図】 市が所轄庁である社会福祉法人に対する認可、定款変更審査及び 指導監査並びに市が指定権限をもつ居宅介護支援事業者、地 域密着型サービス事業者及び総合事業サービス事業者等への指 定・指導監査を実施し、適切な法人・施設運営を推進する。 【大きな目的】 市が所轄庁である社会福祉法人並びに市が指定権限をもつ居宅 介護支援事業者、地域密着型サービス事業者及び総合事業サ ービス事業者等の適切な運営を確保することにより、市民福祉の 向上を目指す。	【全体概要】 □社会福祉法人に対する定款認可等審査及び指導監査 □居宅介護支援事業者に対する指定（更新）及び指導監査 □地域密着型サービス事業者に対する指定（更新）及び指導監査 □総合事業サービス事業者に対する指定（更新）及び指導監査 □地域密着型サービス運営委員会の運営

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	社会福祉法人認可・指導監査等及び介護保険サービス事業者等指定・指導監査等		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		社会福祉法人認可・指導監査等及び介護保険サービス事業者等指定・指導監査等	社会福祉法人認可・指導監査等及び介護保険サービス事業者等指定・指導監査等
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,929	1,929	1,929
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,929	1,929	1,929

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		戦争犠牲者等援護事業		事務事業番号		020404054025	
担当所属		こども福祉部福祉室地域福祉課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	02 福祉健康					
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる					
	基本施策	04 その他					
	主な施策	05 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間		～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		戦傷病者戦没者遺族等援護法 戦傷病者特別援護法 各種特別給付金支給法及び特別弔慰金支給法					
実施区分		直営、補助		財源	市	施設種別	庁舎

【事業概要】

事業概要	
【対象】 戦争犠牲者等遺族並びに市内の原爆被害者	【全体概要】 ☐ 戦没者合同追悼式を5年に1度、市主催にて実施 ☐ 芦屋市戦没者遺族会等との連携 ☐ 兵庫県遺徳顕彰会への支部分担金 ☐ 戦争犠牲者慰霊碑（霊園4か所）への供花奉献 ☐ 原爆被害者に対する年1回の栄養補給物資の支給 ☐ 弔慰金にかかる事務
【意図】 戦没者遺族会等関係団体との連携、慰霊碑への供花奉献並びに原爆被害者に対する栄養補給物資の支給を行う。	
【大きな目的】 戦没者の御霊に対する慰霊と感謝の誠をささげ、永遠の平和と郷土の繁栄を祈念してその実現に寄与する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	戦争犠牲者慰霊碑への供花等並びに原爆被害者への栄養補給物資の支給		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		戦争犠牲者慰霊碑への供花等並びに原爆被害者への栄養補給物資の支給	戦争犠牲者慰霊碑への供花等並びに原爆被害者への栄養補給物資の支給
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		芦屋市戦没者遺族会、芦屋市原爆被害者の会、兵庫県遺徳顕彰会	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	273	273	273
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	273	273	273

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		友愛基金等関係事業		事務事業番号		020404050138			
担当所属		こども福祉部福祉室地域福祉課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	02 福祉健康							
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる							
	基本施策	04 その他							
	主な施策	05 施策目標関連事務事業							
課題別計画									
事業期間		～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		芦屋市社会福祉「友愛」基金条例、芦屋市ボランティア基金条例、芦屋市長寿社会福祉基金条例、西田房子福祉基金条例							
実施区分		直営		財源	市、使用料など		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民及び社会福祉関係団体等	【全体概要】 ☐ 友愛基金、ボランティア基金、長寿社会福祉基金及び西田房子福祉基金の管理 ☐ 社会福祉事業のために寄せられた寄附金及び運用利子の積立
【意図】 社会福祉の増進	
【大きな目的】 福祉施策の展開	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	友愛、ボランティア、長寿社会福祉及び西田房子福祉基金の管理		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		友愛、ボランティア、長寿社会福祉及び西田房子福祉基金の管理	友愛、ボランティア、長寿社会福祉及び西田房子福祉基金の管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	2,786	2,786	2,786
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	2,786	2,786	2,786
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	社会福祉事業	事務事業番号	020404054062
担当所属	こども福祉部福祉室地域福祉課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	02 福祉健康	
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる	
	基本施策	04 その他	
	主な施策	05 施策目標関連事務事業	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市社会福祉「友愛」基金による社会福祉活動助成金交付要綱、社会福祉法、社会福祉法人の助成に関する条例、社会福祉法人阪神福祉事業団定款及び定款に基づく理事会の議決、芦屋市補助金等の交付要綱、芦屋市災害見舞金等支給規則、芦屋市災害見舞金等支給規則に関する取扱要綱		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	庁舎

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民、福祉関係団体、社会福祉法人、災害を受けた市民等	【全体概要】 ☐ 社会を明るくする運動等の社会福祉事業の推進 ☐ 社会福祉法人阪神福祉事業団の事業に対する費用の負担 ☐ 社会福祉法人が行う建設等の借入金利子に対する補助金の交付 ☐ 福祉団体への助成 ☐ 災害による家屋の損壊又は負傷もしくは死亡した者への見舞金等の支給 ☐ 臨時的な給付金の支給
【意図】 ☐ 社会福祉事業の実施 ☐ 福祉関係団体及び社会福祉法人の活動支援 ☐ 市内において発生した災害により被災した市民または遺族へ見舞金等を支給し慰労する	
【大きな目的】 ☐ 社会福祉事業の推進 ☐ 社会福祉団体の活動の充実 ☐ 災害にあった市民等の慰労	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	社会福祉法人及び福祉活動者への支援 社会を明るくする運動等社会福祉事業の推進	
年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	社会福祉法人及び福祉活動者への支援 社会を明るくする運動等社会福祉事業の推進	社会福祉法人及び福祉活動者への支援 社会を明るくする運動等社会福祉事業の推進
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	福祉関係団体、社会福祉法人阪神福祉事業団、芦屋警察署、神戸保護観察所	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	12,665	10,839	10,744
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	5,311	3,565	3,470
一般財源	千円	7,354	7,274	7,274

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	バリアフリー化推進事業助成	事務事業番号	020404050397
担当所属	こども福祉部福祉室地域福祉課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	02 福祉健康	
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる	
	基本施策	04 その他	
	主な施策	05 施策目標関連事務事業	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市ノンステップバス等導入補助金交付要綱、芦屋市鉄道駅舎エレベーター等設置補助要綱		
実施区分	補助	財源	市、使用料など
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 高齢者、障がいのある人、妊産婦等	【全体概要】 ☐ ノンステップバス導入補助 1台あたり以下の基準により算出された金額の少ない方の額を補助 (補助限度額70万円) (1) 補助対象経費の10分の1の額 (2) 補助対象経費と要綱に定める額との差額に4分の1を乗じて得た額 ☐ 鉄道駅舎のバリアフリー化への補助 1/6又は1/3（上限有） ☐ 兵庫ゆずりあい駐車場利用証の交付 ☐ ヘルプマーク・ヘルプカードの交付 ☐ 市ホームページによるバリアフリー情報の発信
【意図】 高齢者、障がいのある人、妊産婦等を含むすべての人々が、いつまでもいきいきと生活し、能力を発揮して活動できる安心・安全で快適な、あたたかい福祉のまちづくりを推進する。	
【大きな目的】 兵庫県定める「福祉のまちづくり基本方針」に沿って、ノンステップバスの導入、ゆずりあい駐車場の登録・利用促進、ヘルプマークの普及などを図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	ノンステップバス導入への補助	
年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	ノンステップバス導入への補助	ノンステップバス導入への補助
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	交通事業者	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	700	700	700
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	700	700	700
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	福祉センター管理運営事業		事務事業番号	020404050151	
担当所属	こども福祉部福祉室地域福祉課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	02 福祉健康			
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる			
	基本施策	04 その他			
	主な施策	05 施策目標関連事務事業			
課題別計画 地域福祉計画					
事業期間	平成19年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等	芦屋市保健福祉センターの設置に関する条例、芦屋市福祉センターの管理に関する条例				
実施区分	直営、委託		財源	市、使用料など	施設種別 福祉施設

【事業概要】

事業概要	
【対象】 高齢者、障がいのある人等市民	【全体概要】 総合的な保健・福祉サービスを提供する地域福祉の拠点として、総合相談、障がい児機能訓練、こども家庭・保健センター、介護予防センター、ボランティア活動センター等の事業を実施し、保健・福祉サービスを総合的に提供するとともに、市内の人的資源も含めた社会資源と連携をしていく。
【意図】 福祉サービス提供基盤の充実	
【大きな目的】 福祉サービスの充実	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	実施事業の検証及び充実 保健福祉センター設備の計画的な保全		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		実施事業の検証及び充実 保健福祉センター設備の計画的な保全	実施事業の検証及び充実 保健福祉センター設備の計画的な保全
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		社会福祉法人、ボランティア団体	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	275,098	209,213	211,177
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	4,718	5,354	5,354
一般財源	千円	270,380	203,859	205,823

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		中国残留邦人等支援事業		事務事業番号		020404050592			
担当所属		こども福祉部福祉室生活支援課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	02 福祉健康							
	施策目標	04 4 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる							
	基本施策	04 その他							
	主な施策	05 施策目標関連事務事業							
課題別計画									
事業期間		平成20年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	法定受託事務	
根拠法令等		中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律							
実施区分		直営		財源	市、国・県等の補助		施設種別	庁舎	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 中国残留邦人等のうち、世帯の収入が一定の基準に満たない世帯	【全体概要】 中国残留邦人等のうち、世帯の収入が一定の基準に満たない世帯に対して、生活保護に準じた支援給付費を支給する
【意図】 中国残留邦人等の最低生活の保障のため、世帯の収入が一定の基準に満たない世帯に対して、生活保護に準じた支援給付費の支給を行う	
【大きな目的】 中国残留邦人等の日本での生活の安定を実現すること	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	訪問により世帯の状況を確し、安定した生活が維持できるよう支援する。		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		訪問により世帯の状況を確し、安定した生活が維持できるよう支援する。	訪問により世帯の状況を確し、安定した生活が維持できるよう支援する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		国際交流機関	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	3,238	3,141	3,141
特定国費	千円	2,454	2,375	2,375
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	784	766	766

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名	災害弔慰金支給及びり災証明書発行事務	事務事業番号	020404050233
担当所属	こども福祉部福祉室生活支援課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	02 福祉健康	
	施策目標	04 あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる	
	基本施策	04 その他	
	主な施策	05 施策目標関連事務事業	
課題別計画			
事業期間	平成 6年度 ～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	災害対策基本法、災害弔慰金の支給等に関する法律 被災者生活再建支援法 芦屋市災害対策本部の組織に関する規則		
実施区分	直営、補助	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 阪神・淡路大震災及びその他の大災害や自然災害の被災者	【全体概要】 □災害弔慰金 生計を主として維持していた場合 500万円 その他の場合 250万円 □り災証明書、被災届出証明書の発行（火災は除く） 被災者の住家の被災の程度を証明し、り災証明書を発行 非住家に対し、被災者からり災の届出があったことを証明する被災届出証明書を発行 □被災者生活再建支援金 被災者を対象に、各都道府県が相互扶助の観点から提出した基金をもとに支給
【意図】 □災害弔慰金 政令で定める災害により死亡した市民の遺族に弔慰金を支給する。 □被災者支援対策 被災者生活再建支援法等の対象になった世帯への支援。 □り災証明書 自然災害で被害を受けた者に対して、各種の手続きに添付する証明として発行する。	
【大きな目的】 □災害弔慰金 災害の犠牲者を弔い、その遺族を慰めるため支給する。 □被災者支援対策 自然災害で住居に被害を受けた世帯への生活再建資金の給付。 □り災証明書 被災者が各種の支援を申請する際に、被災の程度を証明する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	対象者へ災害弔慰金、被災者生活再建支援金等を円滑に支給する。 被災者にり災証明書、被災届出証明書を発行する。（火災は除く）		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		対象者へ災害弔慰金等を円滑に支給する。被災者にり災証明書、被災届出証明書を発行する。（火災は除く）	対象者へ災害弔慰金等を円滑に支給する。被災者にり災証明書、被災届出証明書を発行する。（火災は除く）
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	0	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名	生きがい・社会参加等在宅支援事業	事務事業番号	020501011042
担当所属	こども福祉部福祉室高齢介護課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	02 福祉健康	
	施策目標	05 健康になるまちづくりが進んでいる	
	基本施策	01 1 市民の健康づくりを促し、いつまでも自分らしくいきいきと過ごすことができる取組を進めます	
	主な施策	01 1 高齢者が健康で、社会と関わり、楽しみ、活躍できる場の整備	
課題別計画 芦屋すこやか長寿プラン2 1			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等			
実施区分	直営、委託、補助	財源	市、国・県等の補助、使用料
施設種別	福祉施設		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市内在住のおおむね60歳以上の高齢者	【全体概要】 □高齢者社会参加促進事業 □老人クラブの活動支援 □要配慮者への対応強化 □生きがい活動支援通所事業 □ゆうゆう倶楽部利用事業 □生きがい行事・敬老祝金事業 □高齢者福祉月間に関する事業 □高齢者バス運賃助成事業 □高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業 □要支援高齢者外出支援サービス事業 □生活支援事業 ・ 理美容・寝具乾燥サービス事業 ・ 住宅改造事業 ・ 日常生活用具給付事業 □シルバー人材センターの充実支援
【意図】 在宅の高齢者が生きがいを持って積極的に社会参加できる自己実現の機会を創出する。 在宅の支援を必要とする高齢者が、介護保険以外のサービスを利用することによって生活の質を高める。	
【大きな目的】 活力ある超高齢社会の実現	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	生きがい・社会参加の促進及び在宅支援事業の充実を図る。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		生きがい・社会参加の促進及び在宅支援事業の充実を図る。	生きがい・社会参加の促進及び在宅支援事業の充実を図る。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	老人クラブ、Y〇クラブ、シルバー人材センター等高齢者団体、社会福祉協議会等		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	173,365	173,145	173,145
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	8,223	8,552	8,552
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	18,138	7,106	7,106
一般財源	千円	147,004	157,487	157,487

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		老人福祉会館運営及び維持管理		事務事業番号		020501010157	
担当所属		こども福祉部福祉室高齢介護課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	02 福祉健康					
	施策目標	05 5 健康になるまちづくりが進んでいる					
	基本施策	01 1 市民の健康づくりを促し、いつまでも自分らしくいきいきと過ごすことができる取組を進めます					
	主な施策	01 1 高齢者が健康で、社会と関わり、楽しみ、活躍できる場の整備					
課題別計画							
事業期間		昭和51年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		芦屋市立老人福祉会館の設置及び管理に関する条例					
実施区分		直営、委託		財源	市、使用料など	施設種別	福祉施設

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市内在住の60歳以上の方	【全体概要】 □老人福祉会館の運営・維持管理
【意図】 高齢者の地域での活動場所を提供するとともに、高齢者の生きがい活動を支援する。	
【大きな目的】 高齢者の生きがい対策の充実及び社会参加の促進	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	老人福祉会館の管理運営及び維持管理により高齢者の憩いの場とする。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	老人福祉会館の管理運営及び維持管理により高齢者の憩いの場とする。	老人福祉会館の管理運営及び維持管理により高齢者の憩いの場とする。
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】	シルバー人材センター、老人クラブ 他高齢者団体	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	7,161	6,337	6,337
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	7,161	6,337	6,337

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		国民健康保険事業		事務事業番号	020501020112	
担当所属		市民生活部市民室保険課				
【事務事業基本情報】						
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	02 福祉健康				
	施策目標	05 5 健康になるまちづくりが進んでいる				
	基本施策	01 1 市民の健康づくりを促し、いつまでも自分らしくいきいきと過ごすことができる取組を進めます				
	主な施策	02 2 多様な主体との連携により、市民が気軽に「健康づくり」に取り組むことができる仕組みの構築				
課題別計画						
事業期間		昭和34年度 ～	会計種別	特別会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		国民健康保険法、芦屋市国民健康保険条例、高齢者の医療の確保に関する法律				
実施区分		直営	財源	市・国・県等の補助、使用料	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 自営業等での健康保険に加入していない者	【全体概要】 □保険給付費 ○療養費等（医療費等）の支払業務 ○医療費のチェック
【意図】 保険料の賦課・徴収を行い、加入者が疾病等で保険を利用するときにその必要な費用を負担する。 （徴収及び滞納処分に関する業務は債権管理課が所掌する。）	□保険事業費納付金
【大きな目的】 国民（市民）の健康維持（保健の向上）	□保健事業（特定健診含む） ○特定健診・特定保健指導 ○人間ドック助成 ○医療費通知 ○医療費適正化対策
	□その他 ○事務費（人件費等） ○過年度還付金等

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	国民健康保険事業の事業の円滑な実施。子ども・子育て支援納付金分保険料賦課対応。県下保険料水準一への対応。保健事業の推進。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	国民健康保険事業の事業の円滑な実施。県下保険料水準一への対応。保健事業の推進。	国民健康保険事業の事業の円滑な実施。保健事業の推進。
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】	兵庫県国民健康保険団体連合会、芦屋市医師会	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	8,964,331	8,973,755	8,983,273
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	6,066,421	6,066,421	6,066,421
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	2,100,717	2,100,718	2,100,718
一般財源	千円	797,193	806,616	816,134

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名	健康増進法に関する事業		事務事業番号	020501020122	
担当所属	こども家庭・保健センター				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	02 福祉健康			
	施策目標	05 5 健康になるまちづくりが進んでいる			
	基本施策	01 1 市民の健康づくりを促し、いつまでも自分らしくいきいきと過ごすことができる取組を進めます			
	主な施策	02 2 多様な主体との連携により、市民が気軽に「健康づくり」に取り組むことができる仕組みの構築			
課題別計画	健康づくりプランあしや（第4次芦屋市母子保健計画・健康増進計画・食育推進計画・自殺対策計画）				
事業期間	～		会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等	健康増進法、高齢者の医療の確保に関する法律、芦屋市こども家庭・保健センターの管理に関する条例、芦屋市歯科センターの管理に関する条例				
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助、使用料		施設種別 その他

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 ☐ 健康チェック ☐ 事業所健康診査 ☐ 健康づくりプランあしや ☐ 健康教育・相談 ☐ 歯周病予防健診・教育 ☐ 健康大学 ☐ 骨粗しょう症検診 ☐ ヘルスアップ事業（健康ポイント） ☐ 各種がん検診（胃・肺・大腸・前立腺・乳・子宮・肝） ☐ 肝炎ウイルス検診 ☐ こころの健康対策 ☐ ピロリ菌検査 ☐ 後期高齢者医療健康診査 ☐ 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業 ☐ 石綿健康管理支援事業 ☐ 骨髄等移植ドナー支援事業 ☐ がん患者アピアランスサポート事業 ☐ 特定健康診査・特定保健指導（保険課で予算措置） ☐ 歯科節目健診（20歳・30歳・40歳・50歳・60歳） ☐ 障がい者歯科診療 ☐ 検診用機器等の整備 ☐ こども家庭・保健センター、歯科センターの管理運営 ☐ 健康管理システムの運用
【意図】 市民の健康保持と適切な医療への指導	
【大きな目的】 病気の早期発見と早期治療。健康寿命延伸へ向けた健康の維持、増進。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	健康診査・各種がん検診等、各種相談、食育事業、こころの健康対策、ヘルスアップ事業（健康ポイント）等		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		健康診査・各種がん検診等、各種相談、食育事業、こころの健康対策、ヘルスアップ事業（健康ポイント）等	健康診査・各種がん検診等、各種相談、食育事業、こころの健康対策、ヘルスアップ事業（健康ポイント）等
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	305,643	297,530	297,530
特定国費	千円	892	892	892
特定県費	千円	46,426	46,426	46,426
特定財源	千円	0	0	0
その他	千円	33,031	33,031	33,031
一般財源	千円	225,294	217,181	217,181

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名	予防接種事業		事務事業番号	020501030117	
担当所属	こども家庭・保健センター				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	02 福祉健康			
	施策目標	05 5 健康になるまちづくりが進んでいる			
	基本施策	01 1 市民の健康づくりを促し、いつまでも自分らしくいきいきと過ごすことができる取組を進めます			
	主な施策	03 3 感染症の拡大防止の取組			
課題別計画		健康増進・食育推進計画			
事業期間	～		会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等	予防接種法、感染症法、芦屋市予防接種運営委員会設置要綱、芦屋市附属機関の設置に関する条例				
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助		施設種別 その他

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民のうち接種対象者	【全体概要】 ☐ 個別接種（市内の予防接種実施医療機関に委託） ☐ 日本脳炎、5種混合（ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ・ヒブ）、2種混合、MR混合、BCG、小児肺炎球菌、子宮頸がん予防、水痘、B型肝炎、ロタウイルス、RSウイルス ☐ 高齢者インフルエンザ予防接種 ☐ 新型コロナウイルス予防接種 ☐ 高齢者肺炎球菌予防接種 ☐ 帯状疱疹予防接種 ☐ 健康被害を受けたものの医療費及び医療手当の支給 ☐ 健康被害調査委員会の設置 ☐ 風しん予防接種費用一部助成 ☐ 骨髄移植等による定期予防接種ワクチン再接種事業費用の一部を助成する事業
【意図】 市民に対する感染症の予防を図るため各種予防接種を実施する。	
【大きな目的】 感染症の予防とまん延の予防。市が実施した予防接種により健康被害を受けた者への補償。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	定期予防接種、風しん予防接種費用助成、骨髄移植後等の予防接種再接種費用助成、予防接種健康被害補償事業他		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		定期予防接種、風しん予防接種費用助成、骨髄移植後等の予防接種再接種費用助成、予防接種健康被害補償事業 他	定期予防接種、風しん予防接種費用助成、骨髄移植後等の予防接種再接種費用助成、予防接種健康被害補償事業 他
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		芦屋市医師会、近隣市	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	350,407	350,407	350,407
特定国費	千円	6,900	6,900	6,900
特定県費	千円	633	633	633
特定財源	千円	0	0	0
その他	千円	7,150	7,150	7,150
一般財源	千円	335,724	335,724	335,724

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		後期高齢者医療事業		事務事業番号		020502030115			
担当所属		市民生活部市民室保険課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	02 福祉健康							
	施策目標	05 5 健康になるまちづくりが進んでいる							
	基本施策	02 その他							
	主な施策	03 施策目標関連事務事業							
課題別計画									
事業期間		平成20年度 ～		会計種別	特別会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		高齢者の医療の確保に関する法律、高齢者の医療の確保に関する法律施行令、兵庫県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例、芦屋市後期高齢者医療に関する条例							
実施区分		直営		財源	市、国・県等の補助、使用料		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 75歳以上の市民及び65歳以上75歳未満の市民のうち一定程度以上の障がいのある人	【全体概要】 □資格の得喪の受付、資格データ及び保険料の賦課データを広域連合に送信する。 □広域連合のデータに基づき、賦課マスタを作成・更新し、被保険者証（資格確認書）を発送する。 □広域連合で作成した保険料データを基に徴収・滞納・調定マスタを作成・更新する。 □上記の賦課・調定マスタを基に保険料納付通知書を作成する。 □納付通知発送、督促状、催告書の送付、滞納処分を行なう。（徴収及び滞納処分に関する業務は債権管理課が所掌する。） □本市に納入された保険料を後期高齢者医療広域連合に納付する。 □被保険者からの給付に関する届出の受付及びデータ送信。 □減免申請の受付 □保健事業の実施（健康診査等補助金申請、人間ドック費用助成、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に係る事務）
【意図】 保険料の賦課・徴収を行い、加入者が疾病等で保険を利用するときにその必要な費用を負担する。（相互扶助制度）	
【大きな目的】 国民の高齢期における適切な医療の確保を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	後期高齢者医療制度の円滑な実施、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		後期高齢者医療制度の円滑な実施、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施	後期高齢者医療制度の円滑な実施、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	4,722,844	4,933,011	5,130,331
特定財源	国費	0	0	0
	県費	252,750	263,997	274,557
	市債	0	0	0
	その他	3,045,933	3,181,197	3,308,282
	一般財源	1,424,161	1,487,817	1,547,492

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	特定疾病療養費補助事業		事務事業番号	020502030118	
担当所属	こども家庭・保健センター				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	02 福祉健康			
	施策目標	05 5 健康になるまちづくりが進んでいる			
	基本施策	02 その他			
	主な施策	03 施策目標関連事務事業			
課題別計画					
事業期間		昭和54年度 ～	会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等		芦屋市特定疾病療養費補助金支給条例			
実施区分		直営	財源	市	施設種別

【事業概要】

事業概要	
【対象】 原因が不明であって、治療方法が確立されていない疾病に罹っている市民。	【全体概要】 療養に伴う経費の一部（月額5,000円）を補助する。 対象疾病は、通院3疾病・入院8疾病
【意図】 特定疾病療養者に療養補助金を支給し経済的負担の軽減を図り、療養生活を支援する。	
【大きな目的】 療養生活の支援を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	特定疾病療養費補助事業の対象となる疾患について、国、県の動きと合わせて見直していく。		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		特定疾病療養費補助事業の対象となる疾患について、国、県の動きと合わせて見直していく。	特定疾病療養費補助事業の対象となる疾患について、国、県の動きと合わせて見直していく。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	2,480	2,480	2,480
特定財源	国費	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	2,480	2,480	2,480

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	健康被害予防事業	事務事業番号	020502030120
担当所属	こども家庭・保健センター		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	02 福祉健康			
	施策目標	05 5 健康になるまちづくりが進んでいる			
	基本施策	02 その他			
	主な施策	03 施策目標関連事務事業			
課題別計画					
事業期間	平成 元年度 ～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	公害健康被害の補償等に関する法律				
実施区分	直営、委託	財源	使用料など	施設種別	

【事業概要】

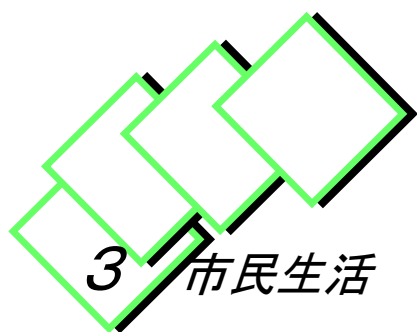
事業概要	
【対象】 アレルギーが心配である市民又はアレルギー疾患を持つ市民	【全体概要】 環境再生保全機構からの全額助成事業 （アレルギーに関する周知啓発と保健指導）
【意図】 アレルギー疾患を持つ市民の健康保持・増進・及びアレルギー発症予防を図る。	
【大きな目的】 大気汚染の影響による健康被害の予防	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	アレルギーに関する周知啓発と保健指導 公害健康被害予防事業事務者会議等参加	
年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	アレルギーに関する周知啓発と保健指導 公害健康被害予防事業事務者会議等参加	アレルギーに関する周知啓発と保健指導 公害健康被害予防事業事務者会議等参加
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	1,090	1,090	1,090
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
特定市債	千円	0	0	0
財源 その他	千円	1,088	1,088	1,088
一般財源	千円	2	2	2



6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名	市民マナー条例関係事業		事務事業番号	030601040077	
担当所属	市民生活部環境・経済室環境課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	03 市民生活			
	施策目標	06 6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている			
	基本施策	01 1 清潔なまちを協働で維持する取組を進めます			
	主な施策	04 1 市民マナー条例をはじめとした快適なまちづくりの推進			
課題別計画	第3次芦屋市市民マナー条例推進計画				
事業期間	平成19年度 ～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市清潔で安全・快適な生活環境の確保に関する条例				
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 ■市民	【全体概要】 ■市民マナー条例指導員の配置 ■美化推進員との連携による啓発キャンペーン等の実施 ■啓発看板等の設置
【意図】 ■市民マナー条例の周知・徹底を図り、住みやすいまちにする	
【大きな目的】 ■清潔で安全かつ快適な生活環境の確保及び環境美化の推進	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	市民マナー条例の啓発及び周知		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	市民マナー条例の啓発及び周知	市民マナー条例の啓発及び周知
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		自治会、コミスク、商工会、環境衛生協会、美化推進員、JT、兵庫県動物愛護センター、近隣市等	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	6,378	6,370	6,370
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	120	140	140
一般財源	千円	6,258	6,230	6,230

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名		保健衛生一般事務費		事務事業番号		030601040058			
担当所属		市民生活部環境・経済室環境課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	03 市民生活							
	施策目標	06 6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている							
	基本施策	01 1 清潔なまちを協働で維持する取組を進めます							
	主な施策	04 1 市民マナー条例をはじめとした快適なまちづくりの推進							
課題別計画									
事業期間		昭和56年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		水道法、水道法施行令、水道法施行規則、芦屋市水道事業給水条例、芦屋市水道事業給水条例施行規定、建築物における衛生的環境の確保に関する法律、浄化槽法							
実施区分		直営		財源	市		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 ■市民	【全体概要】 ■わがまちクリーン作戦等美化活動の実施 ■環境衛生協会の事務局を担う ■貯水槽・浄化槽の管理・監督
【意図】 ■庶務事務及び予算執行事務 ■保健衛生・環境美化の推進、ごみ減量化への取り組み ■有効容量10トン以上の貯水槽の適正管理	
【大きな目的】 ■公衆衛生の向上 ■保健衛生及び公衆衛生思想の向上発展 ■水道水の安心性の確保	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	環境衛生協会の運営 貯水槽設置者への指導・助言		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	環境衛生協会の運営 貯水槽設置者への指導・助言	環境衛生協会の運営 貯水槽設置者への指導・助言
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		環境衛生協会	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,055	1,255	1,255
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,055	1,255	1,255

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	廃棄物の減量・資源化促進事業		事務事業番号	030602010059	
担当所属	市民生活部環境・経済室環境施設課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	03 市民生活			
	施策目標	06 6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている			
	基本施策	02 2 環境へ配慮した都市生活の仕組みを築き、意識を高めます			
	主な施策	01 1 ごみの減量化、再資源化事業の促進			
課題別計画	芦屋市一般廃棄物処理基本計画（芦屋市ごみ処理基本計画）				
事業期間	昭和56年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律、芦屋市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例 等				
実施区分	直営、委託		財源	市、使用料など	施設種別

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民、事業者	【全体概要】 □一般廃棄物処理（ごみ処理）基本計画の策定（10年間） □一般廃棄物処理（ごみ処理）実施計画の策定（毎年度） □廃棄物減量等推進審議会の開催 □再生資源集団回収活動の推進 □有価物の再資源化を行い、資源の有効利用とごみの減量化を図る。 □粗大ごみ処理券の収納事務委託の実施 □「廃棄物の減量化・再資源化促進事業」を推進するためのフリーマーケット、フードドライブ、本・古着の交換会などの実施 □環境処理センター施設見学会の実施 など
【意図】 ・循環型社会を構築することで環境への負荷を減らす。	
【大きな目的】 ・リデュース(発生抑制)、リユース(再使用)、リサイクル(再生利用)の3Rの取組などにより、ごみの減量化と再資源化を推進する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	・ごみの減量化、再資源化の促進 ・集団回収の推進 ・一般廃棄物処理基本計画の改訂		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		・ごみの減量化、再資源化の促進 ・集団回収の推進	・ごみの減量化、再資源化の促進 ・集団回収の推進
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	129,027	118,540	118,540
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	58,975	58,975	58,975
一般財源	千円	70,052	59,565	59,565

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	二酸化炭素排出抑制対策事業		事務事業番号	030602020628	
担当所属	市民生活部環境・経済室環境施設課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	03 市民生活			
	施策目標	06 6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている			
	基本施策	02 2 環境へ配慮した都市生活の仕組みを築き、意識を高めます			
	主な施策	02 2 地球温暖化防止に向けた取組			
課題別計画	芦屋市環境計画				
事業期間	平成22年度 ～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	地球温暖化対策の推進に関する法律、エネルギーの使用の合理化に関する法律、芦屋市ネット・ゼロ・エネルギーハウス（ZEH）普及促進補助金交付要綱、芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金交付要綱				
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民、市内の事業者	【全体概要】 ①芦屋市ネット・ゼロ・エネルギーハウス（ZEH）普及促進補助金交付要綱に基づき、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）の導入を実施する市民に対し、予算の範囲内で、市から補助を行う。 ②芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金交付要綱に基づき、市内の住宅に居住する市民や市内に事業所を有する事業者、市内の集合住宅の管理組合に対し、「太陽光発電システム」を設置する場合、又は「太陽光発電システム」と併用して「蓄電システム」を設置する場合、又は「太陽光発電システム」を設置する場合において、予算の範囲内で補助を行う。 ③省エネ設備の導入を含む改修工事を実施した事業者に対して予算の範囲内で補助を行う。
【意図】 ・域内から排出される温室効果ガスの削減を図る。 ・芦屋市環境保全率先実行計画の推進と、市民・事業者・行政の連携による市の環境づくりを推進する。	
【大きな目的】 一般家庭や事業者における二酸化炭素排出抑制の促進を図り、ゼロカーボンシティの実現に寄与するため、「地球温暖化問題」を市民・事業者・行政で取り組む。	□補助対象及び補助限度額 ①1律20万円 ②予算の範囲内 ③上限100万円

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	一般住宅、事業者施設向けの省エネ・再エネ機器設置導入補助の実施。 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の推進、第5次環境保全率先実行計画の推進、環境マネジメントシステム（EMS）の推進。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		一般住宅、事業者施設向けの省エネ・再エネ機器導入補助実施。実行計画（区域施策編・事務事業編）の推進、EMSの推進。	一般住宅、事業者施設向けの省エネ・再エネ機器導入補助実施。実行計画（区域施策編・事務事業編）の推進、EMSの推進。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		国や県、近隣市の動向から情報収集を行う。	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	112,210	57,320	4,000
特定国費	千円	100,510	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	9,700	0	0
一般財源	千円	2,000	57,320	4,000

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		芦屋市環境計画等推進事業		事務事業番号		030602030079	
担当所属		市民生活部環境・経済室環境課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	03 市民生活					
	施策目標	06 6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている					
	基本施策	02 2 環境へ配慮した都市生活の仕組みを築き、意識を高めます					
	主な施策	03 3 自然環境を守る意識の向上と自然に触れる機会の創出					
課題別計画		芦屋市環境計画					
事業期間		昭和48年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		環境基本法、緑ゆたかな美しいまちづくり条例、紛争調停委員規則、芦屋市環境審議会規則、芦屋市環境づくり推進会議設置要綱					
実施区分		直営		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民、事業者	【全体概要】 □環境審議会における、環境計画及び環境保全に関する基本的事項又は重要事項の調査、審議 □環境づくり推進会議における、市民・事業者・行政の責務を明確化し、基本目標・基本方針・基本施策の進行 □緑ゆたかな美しいまちづくり条例に規定する事項に関する紛争の調停 □市の環境保全に係る施策の推進状況の管理等 □法、条例に基づく環境保全に係る届出受理及び指導等
【意図】 緑ゆたかな美しいまちづくり条例による附属機関を設置し、芦屋市環境計画の推進と、市民・事業者・行政の連携による市の環境づくりを推進する。	
【大きな目的】 「自然環境の保全」を市民・事業者・行政で取り組む。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	第4次環境計画の推進		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		第4次環境計画の推進	第4次環境計画の推進
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		計画推進のため、他市との情報交換や市内の環境団体等との連携を行う。	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	3,008	3,420	3,420
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	319	0	0
一般財源	千円	2,689	3,420	3,420

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	商工振興対策事業		事務事業番号	030603010096	
担当所属	市民生活部環境・経済室地域経済振興課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	03 市民生活			
	施策目標	06 6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている			
	基本施策	03 3 本市の特性に合った地域経済の活性化を目指します			
	主な施策	01 1 商業活性化の推進			
課題別計画					
事業期間	～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	商工会法、芦屋市商業共同施設補助金交付規則、中小企業基本法、小規模企業振興基本法、芦屋市中小企業・小規模企業振興基本条例 他				
実施区分	直営	財源	市、使用料など	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市内事業者、市内商店街団体	【全体概要】 □芦屋市商工会へ補助金を交付して商工会活動を支援する。 □商店街街路灯電気料補助を行う。 □商店街の新陳代謝・活性化を促進するため、商店街の空き店舗を活用した補助制度を実施する。 □商店街等による商業共同施設の整備に対する補助を行う。 □芦屋市商業活性化対策協議会に、商業活性化のための事業実施の委託 □芦屋市商工会に創業塾の事業を委託
【意図】 中小企業・小規模企業振興基本計画に沿って、商工会と連携して商工振興を図る。 空き店舗対策・商業共同施設整備に補助金を交付して商店街等の集客を図る。 創業支援、経営継続支援を実施し、商業の活性化を図る。 商業活性化のため、芦屋市商業活性化対策協議会を通じて、商店街イベントやインターネット事業の助成を行う。 創業塾開催により市内の事業者を育成する。	
【大きな目的】 商工振興の促進 商店街への集客促進を図る	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	・商工会と連携した市内商業の振興		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		・商工会と連携した市内商業の振興 ・第2次芦屋市中小企業・小規模企業振興計画策定	・商工会と連携した市内商業の振興
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	26,131	31,131	26,131
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	1	1	1
一般財源	千円	26,130	31,130	26,130

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		中小企業支援事業		事務事業番号		030603010102		
担当所属		市民生活部環境・経済室地域経済振興課						
【事務事業基本情報】								
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市						
総合計画	施策分野	03 市民生活						
	施策目標	06 6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている						
	基本施策	03 3 本市の特性に合った地域経済の活性化を目指します						
	主な施策	01 1 商業活性化の推進						
課題別計画								
事業期間		～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務
根拠法令等		芦屋市中小企業融資制度要綱、中小企業信用保険法						
実施区分		直営		財源	市、使用料など		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市内で商業等を営む事業主	【全体概要】 □本市要綱に基づき、市が金融機関に対し預託を行い、金融機関はその預託額の5倍の範囲内で市内中小企業者に低利の融資を行う。 □国、県の融資制度利用のため、中小企業信用保険法第2条第5項各号の認定を行う。
【意図】 市内の中小企業者に低利な資金融通を行うほか、中小企業信用保険法に基づく認定を行って、事業所の資金調達を円滑化する。	
【大きな目的】 本市中小企業の経営の安定と健全な発展	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	制度融資による中小事業者への資金支援	
	年度	令和 9年度 令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	制度融資による中小事業者への資金支援 制度融資による中小事業者への資金支援
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	26,952	26,952	26,952
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	23,002	23,002	23,002
一般財源	千円	3,950	3,950	3,950

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		観光事業		事務事業番号		030603030097	
担当所属		市民生活部環境・経済室地域経済振興課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	03 市民生活					
	施策目標	06 6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている					
	基本施策	03 3 本市の特性に合った地域経済の活性化を目指します					
	主な施策	03 2 住宅都市としての価値を高める市の魅力の発信					
課題別計画							
事業期間		～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等							
実施区分		直営、委託		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民、来街者	【全体概要】 □山まつり、菊花展、クリーンハイキングの実施 □観光用公衆便所の維持管理 □ハイキングコースの維持、補修 □ひょうご観光本部、芦屋観光協会との連携による情報発信、及び観光宣伝事業の実施 □国際特別都市建設連盟観光担当者会議への参加 □タウン紙等への情報提供による観光PR □観光案内用ガイドブック、アプリ情報の提供 □市内観光イベント情報統括 □JAF、神戸DMO □阪神間連携ブランド発信事業 □阪神間日本遺産と協調した観光資源活用 □兵庫県と連携した観光PR
【意図】 山まつり等観光事業の実施及び観光施設整備、観光情報の発信を行い、本市への集客を図る。 阪神間モダンイズムを地域固有の文化として西宮市、阪神南県民センターと連携して発信し、観光振興を図るとともにブランド向上をはかる。	
【大きな目的】 芦屋のイメージを高め、市内商業の活性化と振興を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	山まつり等の実施、観光施設等の維持管理、ハイキング道の整備	
	年度	令和 9年度 令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	山まつり等の実施、観光施設等の維持管理、ハイキング道の整備 山まつり等の実施、観光施設等の維持管理、ハイキング道の整備
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	15,853	15,853	15,853
特定国費	千円	600	600	600
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	10,000	10,000	10,000
一般財源	千円	5,253	5,253	5,253

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		ラポルテ市民サービスコーナー運営管理		事務事業番号		030604010549			
担当所属		市民生活部市民室市民課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	03 市民生活							
	施策目標	06 6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている							
	基本施策	04 4 行政サービスの利便性を高めます							
	主な施策	01 1 新たな技術や手法の見直しによる持続可能な行政サービスの利便性の向上							
課題別計画									
事業期間		平成 4年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務及び法定受託事務	
根拠法令等		戸籍法、住民基本台帳法、芦屋市印鑑条例、芦屋市手数料条例、芦屋市市民サービスコーナー運営要綱							
実施区分		直営		財源	市、使用料など		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民等	【全体概要】 □戸籍関係証明書、住民票の写し（外国人含む）、印鑑証明書、市県民税証明書等を、オンライン端末機から出力して交付する。 □その他、粗大ごみ処理券の販売等を行う。
【意図】 市民の便宜を図るためサービスコーナーを設置し証明書等の発行を行う。	
【大きな目的】 市民の便宜を図るためサービスコーナーを設置し証明書等の発行を行う。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	各種証明の申請・交付に当たり個人情報の取扱に十分留意しつつ迅速な対応と正確な処理を行う。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		各種証明の申請・交付に当たり個人情報の取扱に十分留意しつつ迅速な対応と正確な処理を行う。	各種証明の申請・交付に当たり個人情報の取扱に十分留意しつつ迅速な対応と正確な処理を行う。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	5,670	5,670	5,670
特定財源	国費	千円	0	0
	県費	千円	0	0
	市債	千円	0	0
	その他	千円	2,826	2,826
	一般財源	千円	2,844	2,844

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		戸籍・住民基本台帳・印鑑登録等関連事業		事務事業番号		030604010550			
担当所属		市民生活部市民室市民課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	03 市民生活							
	施策目標	06 6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている							
	基本施策	04 4 行政サービスの利便性を高めます							
	主な施策	01 1 新たな技術や手法の見直しによる持続可能な行政サービスの利便性の向上							
課題別計画									
事業期間		～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務及び法定受託事務	
根拠法令等		戸籍法、住民基本台帳法、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律、電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律、芦屋市手数料条例、芦屋市印鑑条例、入管法、入管特例法、道路運送車両法、墓地埋葬法、芦屋市住民実態調査に関する規則 等							
実施区分		直営、委託		財源	市、国・県等の補助、使用料		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民等	【全体概要】 □戸籍関係事務（法定受託事務） 戸籍簿の作成、保管、管理／振り仮名の記載／戸籍、除籍の謄抄本等の作成 □マイナンバーカードの交付・記載変更等事務（法定受託事務） □住民基本台帳関係事務（自治事務） 住民基本台帳の作成、保管、管理／住民票の写し等（外国人含む）の発行、閲覧／住民基本台帳ネットワークシステムの管理運用 □印鑑登録関係事務（自治事務） 印鑑の登録、改廃／印鑑登録証、印鑑登録証明書の発行 □中長期在留者及び特別永住者の住居地届出等事務（法定受託事務） □自動車臨時運行許可事務（法定受託事務） □埋火葬許可事務（自治事務） □本人通知制度事務（自治事務）
【意図】 人の親族的身分関係の登録・公証、住民（外国人を含む）の居住関係等を記録・公証、印鑑の登録・証明等を行う。	
【大きな目的】 人の親族的身分関係の登録・公証、住民（外国人を含む）の居住関係等を記録・公証、印鑑の登録・証明等を行う。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	諸手続において、個人情報の取扱に十分留意しつつ、迅速な対応と正確な処理を行う。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		諸手続において、個人情報の取扱に十分留意しつつ、迅速な対応と正確な処理を行う。	諸手続において、個人情報の取扱に十分留意しつつ、迅速な対応と正確な処理を行う。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	200,741	147,498	147,498
特定財源	国費	千円	68,063	59,493
	県費	千円	81	81
	市債	千円	0	0
	その他	千円	29,185	28,354
	一般財源	千円	103,412	59,570

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	労働福祉・雇用対策事業	事務事業番号	030605030085
担当所属	市民生活部環境・経済室地域経済振興課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市		
総合計画	施策分野	03	市民生活
	施策目標	06	6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている
	基本施策	05	その他
	主な施策	03	施策目標関連事務事業
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務及び法定受託事務
根拠法令等	自衛隊法、芦屋市障害者雇用奨励金交付要綱、芦屋市技能功労者表彰要綱		
実施区分		財源	市、国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民、事業者	【全体概要】 □国及び県の労働関係機関と連携して、労働に関する啓発の実施 □技能功労者の表彰 □障害者雇用奨励金による障がいのある人の長期雇用の促進 □事業所人権研修の実施 □自衛隊員募集事務の実施 □勤労者団体に対する支援
【意図】 啓発事業や労働団体への支援等を実施して、雇用機会の拡大及び勤労者の福利向上を図る。	
【大きな目的】 雇用機会の拡大及び勤労者の福利向上	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	労働講座等の開設及び労働に関する啓発、技能功労者表彰の実施		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	労働講座等の開設及び労働に関する啓発、技能功労者表彰の実施	労働講座等の開設及び労働に関する啓発、技能功労者表彰の実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,608	1,608	1,608
特定国費	千円	12	12	12
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,596	1,596	1,596

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	し尿処理業務	事務事業番号	030605030057
担当所属	市民生活部環境・経済室環境課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市		
総合計画	施策分野	03	市民生活
	施策目標	06	6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている
	基本施策	05	その他
	主な施策	03	施策目標関連事務事業
課題別計画			
事業期間	昭和56年度 ～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	浄化槽法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、芦屋市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例		
実施区分	委託	財源	市、使用料など
		施設種別	その他

【事業概要】

事業概要	
【対象】 ■公共下水道供用区域外 ■公共下水道への接続ができない場所	【全体概要】 ■し尿収集運搬業務委託（民間委託） ■し尿及び浄化槽汚泥処分業務委託（西宮市に委託）
【意図】 ■し尿の適正処理	
【大きな目的】 ■公衆衛生の向上	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	浄化槽汚泥及びし尿について適正な収集運搬を行う。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	浄化槽汚泥及びし尿について適正な収集運搬を行う。	浄化槽汚泥及びし尿について適正な収集運搬を行う。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		西宮市	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	3,197	3,092	3,092
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	500	512	500
一般財源	千円	2,697	2,580	2,592

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		ごみ収集・運搬に関する事業		事務事業番号		030605030060		
担当所属		市民生活部環境・経済室収集事業課						
【事務事業基本情報】								
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市						
総合計画	施策分野	03 市民生活						
	施策目標	06 6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている						
	基本施策	05 その他						
	主な施策	03 施策目標関連事務事業						
課題別計画								
事業期間		大正15年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務
根拠法令等		廃棄物の処理及び清掃に関する法律 芦屋市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例 芦屋市さわやか収集実施要綱						
実施区分		直営、委託		財源	市、使用料など		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民（各家庭から排出される一般廃棄物）	【全体概要】 直営と民間委託による収集体制を整備し、市内全域の家庭から排出される一般廃棄物の収集・運搬を安定して持続できる体制を確保すると共に、別途事前申込みによるごみ（粗大ごみ、一時多量ごみ、植木剪定ごみ、さわやか収集（高齢のかた又は障がいのあるかたの家庭ごみ等のごみ出し支援）等）の受付・収集・運搬を行う。
【意図】 家庭から排出される一般廃棄物の収集・運搬を安定して持続できる体制を確保することにより、清潔なまちづくりに寄与する。	
【大きな目的】 生活環境の保全及び公衆衛生の向上	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	・家庭系一般廃棄物の車両収集事業の継続的かつ安定的な実施の確保へ向けた体制整備 ・さわやか収集事業の継続実施		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		・家庭系一般廃棄物の車両収集事業の継続的かつ安定的な実施の確保へ向けた体制整備 ・さわやか収集事業の継続実施	・家庭系一般廃棄物の車両収集事業の継続的かつ安定的な実施の確保へ向けた体制整備 ・さわやか収集事業の継続実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		自治会、高齢者生活支援センター等	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	268,299	268,299	268,299
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	25,860	25,860	25,860
一般財源	千円	242,439	242,439	242,439

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	農林水産業対策事業		事務事業番号	030605030068	
担当所属	市民生活部環境・経済室地域経済振興課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	03 市民生活			
	施策目標	06 6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている			
	基本施策	05 その他			
	主な施策	03 施策目標関連事務事業			
課題別計画		森林法、全国森林計画、加古川地域森林計画			
事業期間		～	会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等		農地法、食糧・農林・農村基本法、森林病虫害等防除法、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律、芦屋市農業専門委員設置規則等			
実施区分		委託、補助	財源	市、国・県等の補助、使用料	施設種別

【事業概要】

事業概要	
【対象】 農家、市民	【全体概要】 ☐ 農林水産の振興を図る 地域での生産物（軟弱野菜等）をその地域で消費することを基本に推進する／農業・農地に関する証明を行う／農政に関する調査・助言を行う農業専門委員を置く（規則）／農林漁業に関するセンサスを実施（5年ごと）して、実態を把握する ☐ 市民農園事業 市内2箇所に86区画設置。市民に2年ごとに公募貸付。 ☐ 鳥獣の保護及び狩猟の適正化 傷病鳥獣の保護、有害鳥獣の駆除を行う／芦屋動物愛護協会助成 ☐ 森林病虫害防除事業
【意図】 農林水産業の振興を図る。	
【大きな目的】 豊かな自然環境の保全・育成と利活用	

【年度別実施目標及び実施内容】

	農林水産業対策事業		
令和 8年度の実施目標			
年 度	令和 9年度	令和10年度	
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	農林水産業対策事業	農林水産業対策事業	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	8,817	8,817	8,817
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	466	466	466
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	3,797	3,797	3,797
一般財源	千円	4,554	4,554	4,554

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		薬剤散布等環境衛生業務		事務事業番号		030605030070			
担当所属		市民生活部環境・経済室環境課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	03 市民生活							
	施策目標	06 6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている							
	基本施策	05 その他							
	主な施策	03 施策目標関連事務事業							
課題別計画									
事業期間		～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律、緑ゆたかな美しいまちづくり条例							
実施区分		直営		財源	市、使用料など		施設種別	その他	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 ■市民	【全体概要】 ■害虫駆除・感染症予防対策 ■空閑地・空き家対策
【意図】 ■感染症の予防 ■空閑地・空き家の適正管理	
【大きな目的】 ■感染症蔓延の予防 ■快適な生活環境の確保	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	感染症予防対策として計画的な害虫駆除を行う。 空閑地の適正管理を行う。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		感染症予防対策として計画的な害虫駆除を行う。 空閑地の適正管理を行う。	感染症予防対策として計画的な害虫駆除を行う。 空閑地の適正管理を行う。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	（一社）兵庫県ベストコントロール協会、環境衛生協会		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,987	1,916	1,916
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,987	1,916	1,916

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		畜犬登録業務		事務事業番号		030605030071			
担当所属		市民生活部環境・経済室環境課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	03 市民生活							
	施策目標	06 6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている							
	基本施策	05 その他							
	主な施策	03 施策目標関連事務事業							
課題別計画									
事業期間		平成12年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		狂犬病予防法、芦屋市狂犬病予防法施行細則、緑ゆたかな美しいまちづくり条例、芦屋市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例、動物の愛護及び管理に関する法律、芦屋市飼い主のいない猫の去勢・不妊手術費助成金交付要綱							
実施区分		直営、委託		財源	市、使用料など		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 ■市民	【全体概要】 ■狂犬病予防注射事務 ■狂犬病予防注射事務（委託） ■死獣の引取処理業務 ■飼い主のいない猫の去勢・不妊手術助成
【意図】 ■狂犬病の予防、撲滅 ■動物の適正管理	
【大きな目的】 ■狂犬病の予防、撲滅 ■動物の適正処理	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	狂犬病予防及びまん延を防ぐため、登録と予防注射の実施に努める。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		狂犬病予防及びまん延を防ぐため、登録と予防注射の実施に努める。	狂犬病予防及びまん延を防ぐため、登録と予防注射の実施に努める。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	獣医師会、兵庫県動物愛護センター、芦屋動物愛護協会		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	4,069	4,028	5,028
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	1,686	3,838	4,838
一般財源	千円	2,383	190	190

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		行旅死亡人の引き取り業務		事務事業番号		030605030072		
担当所属		市民生活部環境・経済室環境課						
【事務事業基本情報】								
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市						
総合計画	施策分野	03 市民生活						
	施策目標	06 6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている						
	基本施策	05 その他						
	主な施策	03 施策目標関連事務事業						
課題別計画								
事業期間		～		会計種別	一般会計		事業種別	法定受託事務
根拠法令等		行旅病人及び行旅死亡人取扱法、芦屋市行旅病人及び行旅死亡人の取扱に関する規則、墓地、埋葬に関する法律						
実施区分		直営		財源	使用料など		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 ■行旅死亡人	【全体概要】 ■行旅死亡人の取扱
【意図】 ■行旅死亡人の取扱	
【大きな目的】 ■行旅死亡人の火葬を行い、官報に掲載し引き取り手を待つ	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	身元不明者の遺体等を適正に処理する。	
	年度	令和 9年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	令和10年度
	身元不明者の遺体等を適正に処理する。	身元不明者の遺体等を適正に処理する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		兵庫県

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1	1	1
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
特定市債	千円	0	0	0
財源その他	千円	1	1	1
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		ごみ収集関係事務事業		事務事業番号		030605030552	
担当所属		市民生活部環境・経済室収集事業課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	03 市民生活					
	施策目標	06 6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている					
	基本施策	05 その他					
	主な施策	03 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間		大正15年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		廃棄物の処理及び清掃に関する法律 芦屋市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例					
実施区分		直営		財源	市	施設種別	庁舎

【事業概要】

事業概要	
【対象】 ごみ収集部門の施設	【全体概要】 職員の労働安全に関する観点を踏まえ、ごみ収集部門の施設の適切な維持管理を行う。
【意図】 ごみ収集部門の施設の適切な維持管理を行い、安全で衛生的な職場環境を確保することにより、一般廃棄物収集・運搬業務の継続的かつ安定的な実施に資する。	
【大きな目的】 生活環境の保全及び公衆衛生の向上	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	・安全で衛生的な職場環境を確保するための収集業務管理棟等施設の適切な維持管理・車両事故防止等の安全管理の徹底	
	年度	令和 9年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	令和10年度
	・安全で衛生的な職場環境を確保するための収集業務管理棟等施設の適切な維持管理・車両事故防止等の安全管理の徹底	・安全で衛生的な職場環境を確保するための収集業務管理棟等施設の適切な維持管理・車両事故防止等の安全管理の徹底
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	12,387	12,387	12,387
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
特定市債	千円	0	0	0
財源その他	千円	105	105	105
一般財源	千円	12,282	12,282	12,282

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名	あしや温泉運営管理業務		事務事業番号	030605030585	
担当所属	市民生活部環境・経済室環境課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	03 市民生活			
	施策目標	06 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている			
	基本施策	05 その他			
	主な施策	03 施策目標関連事務事業			
課題別計画					
事業期間	平成 7年度 ～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市立あしや温泉の設置及び管理に関する条例				
実施区分	指定管理	財源	市、使用料など	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 ■あしや温泉利用者	【全体概要】 ■あしや温泉の指定管理による管理運営・維持管理 ■あしや温泉施設・設備の補修
【意図】 ■公衆衛生の向上	
【大きな目的】 ■健康増進及び公衆衛生の向上	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	温泉施設の維持管理と運営		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）			
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	38,100	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	25,818	0	0
一般財源	千円	12,282	0	0

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名	公害対策関係事業		事務事業番号	030605034021	
担当所属	市民生活部環境・経済室環境課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	03 市民生活			
	施策目標	06 6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている			
	基本施策	05 その他			
	主な施策	03 施策目標関連事務事業			
課題別計画					
事業期間	～		会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等	大気汚染防止法、兵庫県環境の保全と創造に関する条例、騒音規制法、振動規制法				
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助		施設種別

【事業概要】

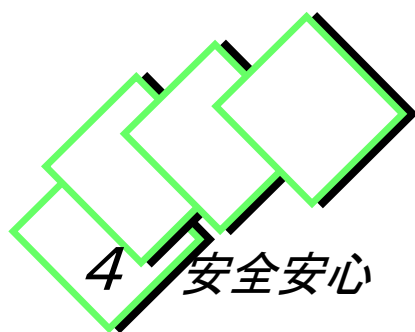
事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 ☐ 打出自排局及び朝日ヶ丘・潮見・打出浜・宮川の各小学校の観測局並びに環境測定車による大気汚染状況の常時監視測定 ☐ 光化学スモッグの監視 ☐ 大気汚染測定機器、騒音・振動測定機器の更新 ☐ 国道43号・阪神高速道路公害対策三市連絡協議会 ☐ 自動車騒音・振動調査業務（低周波音調査を含む。） ☐ 環境測定車による騒音・振動・大気環境等の把握 ☐ 芦屋浜地区における湾岸線供用後の騒音調査 ☐ 芦屋浜自治連合会との協議に基づき、年4回、3箇所測定を実施 ☐ 住民協定に基づき、山手幹線沿道で、年4回、3箇所測定を実施
【意図】 本市の一般大気汚染の状況調査を実施 国道43号・阪神高速道路の自動車公害対策 市内の道路等沿道の騒音・振動の状況調査を実施 芦屋浜地区の環境保全目標値の把握	
【大きな目的】 環境基準・環境保全目標値の達成。 騒音や振動による環境への影響を把握し、環境改善に取り組む。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	【騒音・振動対策】 【湾岸道路に対する環境対策】 【大気汚染対策】		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	【騒音・振動対策】 【湾岸道路に対する環境対策】 【大気汚染対策】	【騒音・振動対策】 【湾岸道路に対する環境対策】 【大気汚染対策】	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	国、兵庫県		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	35,232	36,381	32,302
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	2,162
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	35,232	36,381	30,140



- 7 災害に強いまちづくりが進んでいる
- 8 日常の安全安心が確保されている

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名	1. 17あしやフェニックス基金事業	事務事業番号	040701010009
担当所属	企画部市長公室政策推進課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	04	安全安心
	施策目標	07	7 災害に強いまちづくりが進んでいる
	基本施策	01	1 自助、共助、公助の連携により、災害に備えます
	主な施策	01	1 災害発生時に地域住民間で協力し合える体制を構築するための支援
課題別計画			
事業期間	平成17年度 ～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	1. 17あしやフェニックス基金条例、1. 17あしやフェニックス基金による防災活動等助成要綱		
実施区分	補助	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 自然災害に対する復旧・復興活動を支援するボランティア活動及びボランティアの育成、震災の教訓を語り継ぐ活動など、防災に関する活動を行うグループ	【全体概要】 □主に寄附により積み立てている「1. 17あしやフェニックス基金」を財源とし、阪神・淡路大震災の記憶風化の防止や経験と教訓を次世代へ語り継ぐ活動、新たな自然災害に対する復旧・復興活動等に対する支援を行う。
【意図】 被災市として復旧・復興過程で得た貴重な教訓とノウハウを次世代へ継承していくとともに広めていく	
【大きな目的】 住民による安全と防災の確保のための地域活動を活性化させ、災害に強いまちづくりを進めていく	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	市内グループ及び大学生等によるグループの防災活動等への助成金の交付		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	市内グループ及び大学生等によるグループの防災活動等への助成金の交付	市内グループ及び大学生等によるグループの防災活動等への助成金の交付	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	875	875	875
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	700	700	700
一般財源	千円	175	175	175

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名	防火指導と防火意識の普及啓発	事務事業番号	040701010021
担当所属	消防本部消防室予防課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	04	安全安心
	施策目標	07	7 災害に強いまちづくりが進んでいる
	基本施策	01	1 自助、共助、公助の連携により、災害に備えます
	主な施策	01	1 災害発生時に地域住民間で協力し合える体制を構築するための支援
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	消防法、芦屋市火災予防条例		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 防火対象物の関係者・市民	【全体概要】 □火災予防の指導と広報及び予防統計 □住宅用火災警報器の設置及び維持管理 啓発 □芦屋市少年消防クラブの育成指導
【意図】 災害の防止及び火災予防についての知識、技能を研究習得させる。	
【大きな目的】 地域社会の安全と福祉の増進及び民主的社会人の育成	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	防火対象物の関係者及び市民の防火意識の向上		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	防火対象物の関係者及び市民の防火意識の向上	防火対象物の関係者及び市民の防火意識の向上	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	事業者、自治会、剣道協会		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	705	656	392
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	705	656	392

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		防災総合訓練及び地域の防災・減災事業		事務事業番号		040701010043	
担当所属		都市政策部都市基盤室防災安全課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	04 安全安心					
	施策目標	07 7 災害に強いまちづくりが進んでいる					
	基本施策	01 1 自助、共助、公助の連携により、災害に備えます					
	主な施策	01 1 災害発生時に地域住民間で協力し合える体制を構築するための支援					
課題別計画		地域防災計画・水防計画					
事業期間		平成27年度 ～ 令和 9年度		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		災害対策基本法、水防法、消防組織法					
実施区分		直営	財源	市・国・県等の補助		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 ☐ 市民、職員及び災害対応を行う関係各機関	【全体概要】 ☐ 防災総合訓練の実施 ☐ 職員訓練の実施 ☐ 地域訓練の支援・実施 ☐ 自主防災組織の活動支援 ☐ 地区防災計画策定の支援（地域防災力向上） ☐ 防災士養成講座の開催 ☐ 市民への啓発 ☐ 防災情報マップ（土砂・津波・高潮・洪水）の更新 ☐ Web版防災情報マップの更新 ☐ 防災ガイドブックの更新 ☐ 要配慮者名簿の提供（地域における要配慮者への対応強化） ☐ 要配慮者利用施設における避難確保計画の策定促進
【意図】 ☐ 市域における災害時の減災の考え方を基本として人命を最優先とし、被害ができるだけ少なくなるように日頃から災害予防のための総合的訓練及び啓発活動を行う。	
【大きな目的】 ☐ 市域における自然災害に関し、災害予防、災害応急対策を行う防災活動を総合的、計画的に実施することにより市民の生命、財産を災害から保護することを目的とする。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	防災総合訓練、防災士養成講座、地区防災計画、個別避難計画推進、防災情報マップ、自主防災活動活性化		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		防災総合訓練、地区防災計画・個別避難計画推進、防災情報マップ、自主防災活動活性化、防災ガイドブック	防災総合訓練、防災士養成講座、地区防災計画・個別避難計画推進、防災情報マップ、自主防災活動活性化、防災ガイドブック
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	9,676	14,217	13,460
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	9,676	14,217	13,460

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		火災予防業務		事務事業番号		040701020023	
担当所属		消防本部消防署					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	04 安全安心					
	施策目標	07 7 災害に強いまちづくりが進んでいる					
	基本施策	01 1 自助、共助、公助の連携により、災害に備えます					
	主な施策	02 2 防災に関わる情報の効果的な発信					
課題別計画							
事業期間		～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		消防法、芦屋市火災予防条例					
実施区分		直営	財源	市	施設種別	庁舎	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 ☐ 防火対象物、消防対象物、危険物施設等の立入検査、調査、火災予防措置等 ☐ 火災予防警戒等の実施
【意図】 火災危険の排除及び防火対象物等の防火安全の確保	
【大きな目的】 火災発生時の被害軽減を図る	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	火災危険の排除及び防火安全の確保		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		火災危険の排除及び防火安全の確保	火災危険の排除及び防火安全の確保
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		防火管理者・事業者	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	0	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名		阪神・淡路大震災芦屋市犠牲者追悼式		事務事業番号		040701020042	
担当所属		こども福祉部福祉室生活支援課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	04 安全安心					
	施策目標	07 7 災害に強いまちづくりが進んでいる					
	基本施策	01 1 自助、共助、公助の連携により、災害に備えます					
	主な施策	02 2 防災に関わる情報の効果的な発信					
課題別計画							
事業期間		平成 7年度 ~	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等							
実施区分		直営	財源	市	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 阪神・淡路大震災の犠牲者の遺族及び市民（関係者） 【意図】 犠牲者への哀悼の意を捧げるとともに市民に対して日々の生活の中で防災意識を持つことの重要性を訴える。 【大きな目的】 阪神・淡路大震災の犠牲者に哀悼の意を捧げる。	【全体概要】 □毎年1月17日に芦屋公園の阪神・淡路大震災慰霊と復興のモニュメント前で「1.17芦屋市祈りと誓い」を実施する。 □検討の上、10年単位の周年毎に追悼式を実施する。

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	ボランティア団体等と協力し、「1.17芦屋市祈りと誓い」を安全に実施する。 震災の記憶を風化させず継承するため、震災慰霊碑の解説板を設置する。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		ボランティア団体等と協力し、「1.17芦屋市祈りと誓い」を安全に実施する。	ボランティア団体等と協力し、「1.17芦屋市祈りと誓い」を安全に実施する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		ボランティア団体	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	924	538	538
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	924	538	538

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名		防火・防災・応急手当等の普及啓発		事務事業番号		040701020046			
担当所属		消防本部消防署							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	04 安全安心							
	施策目標	07 7 災害に強いまちづくりが進んでいる							
	基本施策	01 1 自助、共助、公助の連携により、災害に備えます							
	主な施策	02 2 防災に関わる情報の効果的な発信							
課題別計画		地域防災計画、水防計画、国民保護計画							
事業期間		～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		消防関係法規全般、応急手当の普及啓発活動実施要綱							
実施区分		直営		財源	市		施設種別	庁舎	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民 【意図】 市民の防火・防災意識の啓発と応急手当の知識・技術の普及を図る 【大きな目的】 災害に対する市民の対応力の向上と傷病者の救命率の向上を図る	【全体概要】 □消防訓練及び自主防災訓練等の指導 □普通救命講習会等の実施 □火災予防相談及び広報の実施

【年度別実施目標及び実施内容】

	防火・防災意識の啓発と応急手当知識の普及		
令和 8年度の実施目標			
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		防火・防災意識の啓発と応急手当知識の普及	防火・防災意識の啓発と応急手当知識の普及
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	市民・消防団・自主防災組織		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	0	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	防災対策関係事務			事務事業番号	040701030014		
担当所属	都市政策部都市基盤室防災安全課						
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	04 安全安心					
	施策目標	07 7 災害に強いまちづくりが進んでいる					
	基本施策	01 1 自助、共助、公助の連携により、災害に備えます					
	主な施策	03 3 災害発生時の体制や防災対策の充実					
課題別計画□地域防災計画・水防計画							
事業期間		～		会計種別	一般会計		
事業種別		自治事務					
根拠法令等□災害対策基本法、水防法、災害救助法							
実施区分		直営		財源	市		
施設種別							

【事業概要】

事業概要	
【対象】 □市民	【全体概要】 □防災会議（委員会・幹事会）の開催 □地域防災計画・水防計画の改定 □受援計画の改定 □強靱化計画の進捗管理・改定（防災力の向上） □防災服の貸与 □緊急情報の伝達 □防災行政無線システムの運用・保守 □防災情報システムの運用・保守 （災害対応力と防災情報発信力の強化） □フェニックス防災システムの運用管理 □避難所・福祉避難所・津波一時避難施設の指定 □避難所・津波一時避難施設の標識の設置・維持管理 □災害時応援協定の締結（災害対応の強化） □指定管理者との災害協定の締結（災害対応の強化） □家具転倒防止の推進（地震対策の推進） □土砂災害特別警戒区域への住宅土砂災害対策支援 □災害時協力井戸の募集・設置調整（災害時の生活用水の確保） □緊急告知ラジオの普及促進
【意図】 □計画の策定及び修正を行い、公助・共助における体制の整備と災害対応力の向上を図る。	
【大きな目的】 □地域防災計画・水防計画の修正及び受援計画の策定・災害情報受発信ツールの充実・災害被害の軽減のための取り組み	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	計画の策定、情報の伝達、施設・設備の維持管理、防災行政無線システムの運用・保守、防災情報システムの運用・保守		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		計画の策定、情報の伝達、施設・設備の維持管理、防災行政無線システムの運用・保守、防災情報システムの運用・保守	計画の策定、情報の伝達、施設・設備の維持管理、防災行政無線システムの運用・保守、防災情報システムの運用・保守
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	51,243	25,555	25,555
特定国費	千円	3,161	3,161	3,161
特定県費	千円	2,164	2,164	2,164
財市債	千円	13,500	0	0
源その他	千円	2,150	150	150
一般財源	千円	30,268	20,080	20,080

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	消防庁舎維持管理業務			事務事業番号	040701030027		
担当所属	消防本部消防室総務課						
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	04 安全安心					
	施策目標	07 7 災害に強いまちづくりが進んでいる					
	基本施策	01 1 自助、共助、公助の連携により、災害に備えます					
	主な施策	03 3 災害発生時の体制や防災対策の充実					
課題別計画							
事業期間		昭和23年度 ～ 永年		会計種別	一般会計		
事業種別		自治事務					
根拠法令等消防組織法							
実施区分		直営、委託		財源	市、使用料など		
施設種別		庁舎					

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □施設・設備の維持管理
【意図】 消防業務を迅速に行うため、適正に管理する。	
【大きな目的】 消防業務が効率よく遂行される。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	消防庁舎の維持管理 消防庁舎外壁等改修工事設計業務委託		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		消防庁舎の維持管理 消防庁舎外壁等改修工事	消防庁舎の維持管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	99,871	130,418	53,088
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	96	85	85
一般財源	千円	99,775	130,333	53,003

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	消防本部運営管理事業		事務事業番号	040701030028	
担当所属	消防本部消防室総務課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	04 安全安心			
	施策目標	07 7 災害に強いまちづくりが進んでいる			
	基本施策	01 1 自助、共助、公助の連携により、災害に備えます			
	主な施策	03 3 災害発生時の体制や防災対策の充実			
課題別計画					
事業期間	昭和23年度 ～ 永年		会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等	消防組織法				
実施区分	直営	財源	市、使用料など		施設種別

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □消防職員研修事務：兵庫県消防学校及び消防大学校への派遣。 □消防職員公務災害補償事務：公務災害発生時に基金への請求事務を行う。 □消防長会事務：全国消防長会等の関係行事を通じて、消防情報の収集・情報交換を行う。 □消防職員表彰事務：消防業務に功績があった者を表彰する。 □消防職員任免服務等事務：採用及び昇任（昇格）資格試験を行う。 □組織及び職制：諸制度の調査研究、消防職員委員会の開催。 □消防に関するその他庶務事務：関連事務の執行。
【意図】 消防業務を円滑に運営管理する。	
【大きな目的】 本市の消防行政の充実を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	消防業務の運営管理		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		消防業務の運営管理	消防業務の運営管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	25,425	25,425	25,033
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	162	162	162
一般財源	千円	25,263	25,263	24,871

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	消防団施設・設備維持管理事務		事務事業番号	040701030029	
担当所属	消防本部消防室総務課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	04 安全安心			
	施策目標	07 7 災害に強いまちづくりが進んでいる			
	基本施策	01 1 自助、共助、公助の連携により、災害に備えます			
	主な施策	03 3 災害発生時の体制や防災対策の充実			
課題別計画					
事業期間	昭和23年度 ～ 永年		会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等	消防組織法				
実施区分	直営	財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □施設・設備の維持管理。
【意図】 消防業務を迅速に行うため、適正に管理する。	
【大きな目的】 消防業務が迅速に遂行できる。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	消防団施設・設備の維持管理		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		消防団施設・設備の維持管理	消防団施設・設備の維持管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	971	971	971
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	971	971	971

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		消防団運営管理業務		事務事業番号		040701030030	
担当所属		消防本部消防室総務課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	04 安全安心					
	施策目標	07 7 災害に強いまちづくりが進んでいる					
	基本施策	01 1 自助、共助、公助の連携により、災害に備えます					
	主な施策	03 3 災害発生時の体制や防災対策の充実					
課題別計画							
事業期間		昭和23年度 ～ 永年		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		消防組織法					
実施区分		直営		財源	市、使用料など	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □消防団員研修：兵庫県消防学校、消防大学校、(公財)日本消防協会等への派遣。 □退職報償金制度事務：市への請求（基金への請求） □消防団員公務災害補償事務：市への請求（基金への請求） □消防団長会事務：(公財)兵庫県消防協会及び阪神地区消防団長会の関係行事を通じて、消防情報の収集を行う。 □消防団員表彰事務：消防業務に功績のあった者を表彰する。 □消防団員任免服務等事務：団員の入退団及び昇任の事務を行う。 □消防団運営管理事務：消防団の運営管理を行う。
【意図】 消防団の運営を円滑に行う。	
【大きな目的】 消防本部との連携で、災害の防除・被害の軽減にあたる。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	消防団の運営		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		消防団の運営	消防団の運営
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	32,735	32,116	31,798
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	100	100	100
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	3,372	3,372	3,372
一般財源	千円	29,263	28,644	28,326

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		消防活動に関する業務		事務事業番号		040701030032			
担当所属		消防本部消防室警防課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	04 安全安心							
	施策目標	07 7 災害に強いまちづくりが進んでいる							
	基本施策	01 1 自助、共助、公助の連携により、災害に備えます							
	主な施策	03 3 災害発生時の体制や防災対策の充実							
課題別計画		地域防災計画、水防計画、国民保護計画							
事業期間		～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		消防法、消防水利の基準、芦屋市消防本部及び消防署の設置等に関する条例							
実施区分		直営		財源	市、国・県等の補助、使用料		施設種別	庁舎	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 1 災害に関する基本計画策定業務 規程及びマニュアルの見直し 2 火災・警戒等に関する業務 (1) 消防業務に関連する資格取得 (2) 消防資機材の整備 3 消防水利の整備計画及び維持管理に関する業務 (1) 消火栓の配置・維持管理 (2) 防火水槽・その他水利の配置・維持管理
【意図】 火災等から施設及び人員を活用して市民の生命・身体・財産を保護する。	
【大きな目的】 消防体制を強化し、充実を図ることにより、市民の被害の防止・軽減を目的とする。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	火災から市民の生命・身体・財産を守る。 経年防火水槽更新・補修補強事業。		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		火災から市民の生命・身体・財産 を守る。 経年防火水槽更新・補修補強事 業。	火災から市民の生命・身体・財産 を守る。 経年防火水槽更新・補修補強事 業。
【当該事業を推進するに あたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	61,215	34,321	39,456
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	1,322	0	0
財市債	千円	40,000	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	19,893	34,321	39,456

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名		救助・水防活動に関する業務		事務事業番号		040701030033	
担当所属		消防本部消防室警防課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	04 安全安心					
	施策目標	07 7 災害に強いまちづくりが進んでいる					
	基本施策	01 1 自助、共助、公助の連携により、災害に備えます					
	主な施策	03 3 災害発生時の体制や防災対策の充実					
課題別計画		地域防災計画、水防計画、国民保護計画					
事業期間		～ 永年		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		消防法、水防法					
実施区分		直営	財源	市	施設種別	庁舎	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 1 救助活動に関する基本計画策定業務 (1) 救助業務に関連する各種国家資格の取得 (2) 救助業務に関連する各種資器材の整備
【意図】 災害により市民の生命、身体に危険が及んでおり、かつ、自らその危険を排除することができない者について、その危険を排除し、又は安全な状態に救出する。 自然災害を防除し、施設及び人員を活用して、市民の生命、身体及び財産の被害を軽減する。	2 水防活動に関する体制の整備業務 水防業務に関連する各種資器材の整備
【大きな目的】 救助・水防体制を強化し、充実を図ることにより、市民の被害の防止・軽減を目的とする。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	・救助隊員の養成 ・潜水隊員の養成 ・各種災害対応力の強化		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		・救助隊員の養成 ・潜水隊員の養成 ・各種災害対応力の強化	・救助隊員の養成 ・潜水隊員の養成 ・各種災害対応力の強化
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	7,188	5,040	5,136
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	7,188	5,040	5,136

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名		消防用自動車購入事業		事務事業番号		040701030037	
担当所属		消防本部消防室警防課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	04 安全安心					
	施策目標	07 7 災害に強いまちづくりが進んでいる					
	基本施策	01 1 自助、共助、公助の連携により、災害に備えます					
	主な施策	03 3 災害発生時の体制や防災対策の充実					
課題別計画							
事業期間		～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		消防組織法、消防法					
実施区分		直営	財源	国・県等の補助		施設種別	その他

【事業概要】

事業概要	
【対象】 常備消防用車両の更新。	【全体概要】 老朽化した消防車両を計画に基づき年次的に順次更新整備する。
【意図】 災害に対する機動力を強化する。	
【大きな目的】 災害時における被害を軽減する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	消防ポンプ自動車の更新整備（芦消 2） 消防ポンプ自動車の更新整備（芦消 8） 資機材搬送車の更新整備（芦消 2 2）		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		水槽付消防ポンプ自動車の更新整備（芦消 4）	災害対応救助工作車の更新整備（芦消 7）
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	163,075	64,071	293,613
特定国費	千円	0	0	89,611
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	125,200	0	0
源その他	千円	1,100	0	0
一般財源	千円	36,775	64,071	204,002

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名		消防団配備車両購入事業		事務事業番号		040701030039	
担当所属		消防本部消防室警防課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	04 安全安心					
	施策目標	07 7 災害に強いまちづくりが進んでいる					
	基本施策	01 1 自助、共助、公助の連携により、災害に備えます					
	主な施策	03 3 災害発生時の体制や防災対策の充実					
課題別計画							
事業期間		～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等		消防組織法、消防法					
実施区分		直営	財源	市・国・県等の補助	施設種別	その他	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 非常備消防団車両の更新。	【全体概要】 老朽化した消防団配備の消防車両を計画に基づき順次更新整備する。
【意図】 災害に対する消防機動力を強化する。	
【大きな目的】 災害時における被害を軽減する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標			
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	打出分団消防ポンプ自動車の更新整備		
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	0	23,284	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	23,284	0

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名	各種消防活動業務		事務事業番号	040701030040	
担当所属	消防本部消防署				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	04 安全安心			
	施策目標	07 7 災害に強いまちづくりが進んでいる			
	基本施策	01 1 自助、共助、公助の連携により、災害に備えます			
	主な施策	03 3 災害発生時の体制や防災対策の充実			
課題別計画	地域防災計画、水防計画、国民保護計画				
事業期間	～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	消防組織法、消防法、災害対策基本法、水防法				
実施区分	直営	財源	市	施設種別	庁舎

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 【各種現場活動】 ☐ 火災・救急・救助等現場活動 ☐ 自然災害等現場活動（地震、台風、集中豪雨等） ☐ 各種災害予防警戒の実施 ☐ 各種災害対応実戦訓練等の実施 ☐ 配備車両、消防機械器具等の保持 ☐ 各種災害通報事業における現場活動支援 【各種調査・報告】 ☐ 火災原因調査及び報告書の作成（火災の原因を究明し、類似火災の防止を図る） ☐ 救急・救助活動報告書等の作成（報告書を分析し、救命率の向上を図る） ☐ その他災害等出動報告書等の作成 ☐ 防火対象物等実態調査、地水利調査及び各種警防調査等の実施（火災防ぎょ活動へ反映）
【意図】 市民の生命、身体及び財産を火災等の災害から守る	
【大きな目的】 市民の生命と財産を守る	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	市民の生命、身体及び財産を災害等から守る		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	市民の生命、身体及び財産を災害等から守る	市民の生命、身体及び財産を災害等から守る	市民の生命、身体及び財産を災害等から守る
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	消防団		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	0	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名	危機管理体制の充実・強化を図るための事務	事務事業番号	040701030044
担当所属	企画部市長公室秘書・広報課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市		
総合計画	施策分野	04	安全安心
	施策目標	07	災害に強いまちづくりが進んでいる
	基本施策	01	1 自助、共助、公助の連携により、災害に備えます
	主な施策	03	3 災害発生時の体制や防災対策の充実
課題別計画			
事業期間	平成17年度 ～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等			
実施区分	直営、委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 職員及び市民	【全体概要】 □危機管理指針等の整備及び危機管理研修の実施
【意図】 各課の事業における危機の未然防止と発生後の被害の抑制	
【大きな目的】 行政事務で発生する危機事象への対応力の充実・強化を図ることによる行政経営上への支障を最小限に抑えること。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	行政事務で発生する危機事象において的確に対処できるための仕組みづくりを行う。		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	行政事務で発生する危機事象において的確に対処できるための仕組みづくりを行う。	行政事務で発生する危機事象において的確に対処できるための仕組みづくりを行う。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	165	165	165
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	165	165	165

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名	通信施設及び消防情報機器の運営管理業務	事務事業番号	040701030034
担当所属	消防本部消防室警防課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市		
総合計画	施策分野	04	安全安心
	施策目標	07	災害に強いまちづくりが進んでいる
	基本施策	01	1 自助、共助、公助の連携により、災害に備えます
	主な施策	03	3 災害発生時の体制や防災対策の充実
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等			
実施区分	直営	財源	市
施設種別	消防組織法、消防法、電波法		その他

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民及び災害弱者並びに通信施設・機器	【全体概要】 □デジタル無線設備等保守点検・更新 □高機能消防指令センター保守点検・更新 □無線局更新・定期検査・無線従事者の選解任等法的義務の励行 □消防緊急情報システムその他通信施設の整備・維持管理 □消防情報及び事務に関すること
【意図】 1 1 9 番通報者（被災者）等の災害事案への迅速対応、災害現場における情報の収集伝達の確立、適切な現場活動支援に因る被害の軽減	
【大きな目的】 部隊運用等情報ネットワークの構築により、1 1 9 番通報受信から各出場部隊へ必須情報を効率的に伝達することによる被害の軽減	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	高機能消防指令センター及び消防救急デジタル無線設備保守。		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	高機能消防指令センター及び消防救急デジタル無線設備保守。	高機能消防指令センター及び消防救急デジタル無線設備保守。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	22,096	17,342	20,287
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	22,096	17,342	20,287

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		耐震改修促進法に関する事務		事務事業番号		040702010026	
担当所属		都市政策部都市戦略室建築住宅課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	04 安全安心					
	施策目標	07 7 災害に強いまちづくりが進んでいる					
	基本施策	02 2 まちの防災力を発揮します					
	主な施策	01 1 適切な情報提供による住宅の耐震改修の促進					
課題別計画		芦屋市耐震改修促進計画					
事業期間		平成19年度 ～ 令和 7年度		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		建築物の耐震改修の促進に関する法律					
実施区分		直営、委託、補助		財源	市・国・県等の補助	施設種別	その他

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市内の旧耐震建築物	【全体概要】 □建築物の耐震診断及び耐震改修について必要な指導、助言及び指示等 □住宅・建築物の地震に対する安全性の向上に関する啓発 □芦屋市耐震改修促進計画の推進 □簡易耐震診断推進事業の実施 □住宅耐震化促進事業の実施
【意図】 建築物の耐震改修の促進に関する法律に基づき、市内建築物の耐震化を促進し、都市の安全性の向上を図る。	
【大きな目的】 地震による建築物の倒壊等の被害から市民の生命、身体及び財産を保護すること。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	市内建築物の耐震化の促進	
	年度	令和 9年度 令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	市内建築物の耐震化の促進 市内建築物の耐震化の促進
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	9,820	9,820	9,820
特定国費	千円	4,382	4,382	4,382
特定県費	千円	1,128	1,128	1,128
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	4,310	4,310	4,310

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		防災拠点の維持管理		事務事業番号		040702020017	
担当所属		都市政策部都市基盤室防災安全課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	04 安全安心					
	施策目標	07 7 災害に強いまちづくりが進んでいる					
	基本施策	02 2 まちの防災力を発揮します					
	主な施策	02 2 避難所等施設の防災機能の強化					
課題別計画		□地域防災計画・水防計画					
事業期間		～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		□災害対策基本法					
実施区分		直営		財源	市、国・県等の補助、使用料	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 □市民	【全体概要】 □防災倉庫内資機材の維持管理及び更新 □防災倉庫の維持管理 □耐震性貯水槽の維持管理（災害時の生活用水の確保） □非常用備蓄品の維持管理及び更新 □特設公衆電話の設置 □災害用マンホールトイレの設置
【意図】 □災害時における市民の生活を守る。	
【大きな目的】 □いつ発災しても対応できるよう、災害時に必要となる物資の整備を行い、災害に強いまちづくりを目指す。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	災害時の備蓄食料及び資機材を必要に応じて更新し、多様な要望に対応できるよう物資を備蓄する。	
	年度	令和 9年度 令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	災害時の備蓄食料及び資機材を必要に応じて更新し、多様な要望に対応できるよう物資を備蓄する。 災害時の備蓄食料及び資機材を必要に応じて更新し、多様な要望に対応できるよう物資を備蓄する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	15,924	12,727	16,249
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	15,924	12,727	16,249

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		道路の改良事業		事務事業番号		040702034013	
担当所属		都市政策部都市基盤室基盤整備課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	04 安全安心					
	施策目標	07 7 災害に強いまちづくりが進んでいる					
	基本施策	02 2 まちの防災力を発揮します					
	主な施策	03 3 無電柱化の推進					
課題別計画							
事業期間		平成28年度 ～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等							
実施区分		直営、委託	財源	市・国・県等の補助	施設種別	インフラ	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市道（車道、歩道、自転車道など）	【全体概要】 □平成28年度から道路に係る改良事業を当事業に移行。 □無電柱化事業の実施。 □公共サイン改修等の実施。 □老朽化した防護柵（転落防止柵・横断防止柵等）の改修。 □既設歩道の段差切下げ等のバリアフリー化の促進。 □土木積算システムの管理・運営 □自転車ネットワーク整備事業の実施
【意図】 道路機能の改良を図る。	
【大きな目的】 市道を通行する車両や歩行者等の安全性向上と治道環境の改善を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	六麓荘地区無電柱化工事、芦屋川防護柵改修事業	
	年度	令和 9年度 令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		六麓荘町無電柱化工事の実施 芦屋中央線無電柱化の移設補償道路愛称看板設置工事
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		沿道住民、自治会、地下埋設占用物管理者、電気・通信事業者

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	365,431	77,000	43,000
特定財源	国費	119,900	30,800	11,550
	県費	0	0	0
	市債	124,300	22,600	0
	その他	16,799	0	0
	一般財源	104,432	23,600	31,450

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	地籍調査に関する事務		事務事業番号	040703030383	
担当所属	都市政策部都市基盤室道路・公園課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	04 安全安心			
	施策目標	07 7 災害に強いまちづくりが進んでいる			
	基本施策	03 その他			
	主な施策	03 施策目標関連事務事業			
課題別計画	第7次国土調査事業十箇年計画、兵庫県地籍調査事業計画				
事業期間	平成16年度 ～ 令和50年度	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	国土調査法				
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 事業実施区域内に土地を所有する市民・市外在住者及び法人等	【全体概要】 □官民境界等先行調査、街区境界調査 □地籍調査に関する調査・照会・回答等 □地籍調査に関する市関係課との調整
【意図】 土地にかかるトラブルの未然防止 地籍調査成果を活用した台帳整備 地籍情報を活用した各種業務用サーバ-との連携（都市計画、固定資産税、道路、下水、防災など）	
【大きな目的】 官民境界を明確にするため、土地所有者の同意に基づき、公共基準点（世界測地系）の座標から境界線を細部に測量することにより、地籍図、地籍簿を作成し、その成果によって道路台帳図及び官民境界確認の基礎的データとする	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	2項委託により地籍調査（街区境界調査）を行う（打出町地内、若宮町地内）。	
	年度	令和 9年度 令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		2項委託により地籍調査（街区境界調査）を行う。 2項委託により地籍調査（街区境界調査）を行う。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		法務局

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	4,936	10,000	10,000
特定財源	国費	0	0	0
	県費	3,511	6,825	6,825
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,425	3,175	3,175

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	災害復旧			事務事業番号	040703030025		
担当所属	都市政策部都市基盤室防災安全課						
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	04 安全安心					
	施策目標	07 7 災害に強いまちづくりが進んでいる					
	基本施策	03 その他					
	主な施策	03 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間	～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等							
実施区分	直営		財源	市	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 ☐ 市有施設等	【全体概要】 ☐ 災害復旧工事
【意図】 ☐ 災害による市有施設等の被害の復旧。	
【大きな目的】 ☐ 災害による被害施設等について、早期に復旧し市民生活の安定を図り、安全なまちづくりに努める。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	災害復旧対応		
年 度	令和 9年度	令和10年度	
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	災害復旧対応	災害復旧対応	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	10,000	10,000	10,000
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	10,000	10,000	10,000

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	国民保護計画の策定及び見直し			事務事業番号	040703030045		
担当所属	都市政策部都市基盤室防災安全課						
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	04 安全安心					
	施策目標	07 7 災害に強いまちづくりが進んでいる					
	基本施策	03 その他					
	主な施策	03 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間	～		会計種別	一般会計	事業種別	法定受託事務	
根拠法令等	☐ 武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律						
実施区分	直営		財源	市	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 ☐ 市民及び通勤・通学・旅行等で域内に滞在するすべての人	【全体概要】 ☐ 国民保護協議会（委員会・幹事会）の開催 ☐ 芦屋市国民保護計画の改定 ☐ 国民保護訓練
【意図】 ☐ 武力攻撃事態等から市民等の生命、身体及び財産を保護し、市民生活への影響が最小となるよう、市の体制等を構築するもの。	
【大きな目的】 ☐ 国民保護計画においては、主に①平素からの備えや予防②武力攻撃事態等への対処③復旧等④緊急対処事態への対処について定めるものとする。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	国民保護事業対応		
年 度	令和 9年度	令和10年度	
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	国民保護事業対応	国民保護事業対応	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	265	39	39
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	265	39	39

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		防火対象物の規制・指導		事務事業番号		040703030020	
担当所属		消防本部消防室予防課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	04 安全安心					
	施策目標	07 7 災害に強いまちづくりが進んでいる					
	基本施策	03 その他					
	主な施策	03 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間		～ 永年		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		消防法、芦屋市火災予防条例、建築基準法					
実施区分		直営	財源	市	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 防火対象物の関係者・市民	【全体概要】 ☐ 建築物の消防同意 ☐ 防火対象物の指定 ☐ 防火対象物定期点検報告制度 ☐ 防火管理講習会 ☐ 消防用設備等の設置規制・指導
【意図】 火災の発生を防止させるため法的規制を課せるとともに、防火対象物に一定の条件を具備させる。	
【大きな目的】 火災防止及び火災から市民の生命、財産を守るとともに被害を最小限にする。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	消防用設備等の設置規制・指導		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		消防用設備等の設置規制・指導	消防用設備等の設置規制・指導
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	兵庫県、芦屋市、防火対象物関係者		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	10	10	10
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
特定市債	千円	0	0	0
その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	10	10	10

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		危険物の規制・指導及び開発行為の指導に関する こと		事務事業番号	040703030022	
担当所属		消防本部消防室予防課				
【事務事業基本情報】						
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合 計画	施策分野	04 安全安心				
	施策目標	07 7 災害に強いまちづくりが進んでいる				
	基本施策	03 その他				
	主な施策	03 施策目標関連事務事業				
課題別計画						
事業期間		～ 永年	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		消防法、液化石油ガス法、高圧ガス取締法、火薬類取締法、芦屋市住みよいまちづくり条例				
実施区分		直営	財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 危険物施設の関係者・市民	【全体概要】 ☐ 危険物の規制 ☐ 危険物取扱者の指導 ☐ 危険物施設の違反処理 ☐ 液化石油ガス設備、高圧ガス消費施設、火薬等への立入検査及び火災予防措置 ☐ 開発行為等に伴う消防施設等の指導・審査
【意図】 危険物施設等の安全確保と危険物取扱者の意識高揚を図るとともに、違反事実を調査し、適用法条を的確に把握しておく。	
【大きな目的】 危険物災害を抑制し、製造所等の貯蔵・取扱いの安全を確保する。	
開発行為を伴う消防施設等の適切な指導を行い、円滑な消防活動を行えるようにする。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	危険物施設等の安全確保と危険物取扱者の意識高揚 開発行為に伴う消防施設等の指導・審査		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		危険物施設等の安全確保と危険物取扱者の意識高揚 開発行為に伴う消防施設等の指導・審査	危険物施設等の安全確保と危険物取扱者の意識高揚 開発行為に伴う消防施設等の指導・審査
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	兵庫県（危険物安全協会）、危険物（少量危険物）関係者		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	195	65	65
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
特定市債	千円	0	0	0
その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	195	65	65

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		消防車両及び資機材維持・管理事業		事務事業番号		040703030038			
担当所属		消防本部高浜分署							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	04 安全安心							
	施策目標	07 7 災害に強いまちづくりが進んでいる							
	基本施策	03 その他							
	主な施策	03 施策目標関連事務事業							
課題別計画									
事業期間		～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		消防組織法、消防法、道路交通法、高圧ガス保安法、労働安全規則、芦屋市消防本部及び消防署の設置等に関する条例							
実施区分		直営		財源	市、国・県等の補助		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 消防車両及び消防活動用資機材	【全体概要】 ☐ 最新機器の情報収集及び現場活動用資機材の充実強化 ☐ 消防用資機材の改善及び操作技術の育成指導 ☐ 車両の運行管理 ☐ 車両の検査、点検及び修理 ☐ 法定点検及び自主点検の実施 ☐ 機器取扱者研修の実施 ☐ 機関員の養成及び育成 ☐ 車両事故対応及び報告 ☐ 装備年表の作成 ☐ 各種統計等の報告
【意図】 消防車両及び消防活動用資機材を整備、維持管理し並びに機関員を養成し、円滑な現場活動の実施及び安全管理の向上を図る	
【大きな目的】 市民の生命、身体及び財産を火災から保護し、災害による被害の軽減を図る	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	消防車両の維持管理、消防活動用資機材の整備及び機関員の養成		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	消防車両の維持管理、消防活動用資機材の整備及び機関員の養成	消防車両の維持管理、消防活動用資機材の整備及び機関員の養成
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】	事業者、近隣市等の自治体	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	60,290	19,317	19,317
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	60,290	19,317	19,317

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		生活安全条例推進事業		事務事業番号		040801040054	
担当所属		都市政策部都市基盤室道路・公園課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	04 安全安心					
	施策目標	08 8 日常の安全安心が確保されている					
	基本施策	01 1 地域などと連携し防犯・消費者力の向上に取り組みます					
	主な施策	04 1 関係機関、地域活動団体などとの連携を図り、市民の安全を確保するための対策					
課題別計画							
事業期間		平成13年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		芦屋市民の生活安全の推進に関する条例、犯罪被害者等基本法、芦屋市犯罪被害者等支援条例					
実施区分		直営、委託		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 ☐ 生活安全推進連絡会を開催し、警察などの関係団体との連携を図り、市民への情報発信を充実させる。 ☐ 犯罪被害者等に対して、関係機関等と連携し、適切な支援を行うとともに、犯罪被害者等が置かれている状況や支援の重要性について理解を深めるために啓発活動を行う。 ☐ 犯罪の予防をするため設置した防犯カメラを管理（更新を含む）・運用し、安全・安心なまちづくりを目指す。 ☐ 防犯カメラ設置費用の一部を助成し、犯罪の起きにくい環境をつくる。 ☐ まちづくり防犯グループの活性化を図り、地域を自分たちで守っていく活動の支援を行う。 ☐ 子ども見守り巡回パトロールを実施し、小学校下校時の安全の確保に当たる。
【意図】 市と市民・事業者等が協働し、安全・安心なまちづくりを推進する。	
【大きな目的】 ソフト・ハードの両面からの対策を講じ、犯罪が起きにくい環境を整える。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	地域防犯活動の支援、子ども見守り巡回パトロールの実施、防犯カメラの維持管理		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	地域防犯活動の支援、子ども見守り巡回パトロールの実施、防犯カメラの維持管理	地域防犯活動の支援、子ども見守り巡回パトロールの実施、防犯カメラの維持管理
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	9,862	9,375	9,375
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	240	240	240
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	9,622	9,135	9,135

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		消費者保護事業		事務事業番号		040801050106	
担当所属		市民生活部環境・経済室地域経済振興課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	04 安全安心					
	施策目標	08 8 日常の安全安心が確保されている					
	基本施策	01 1 地域などと連携し防犯・消費者力の向上に取り組みます					
	主な施策	05 2 消費者力の向上の支援					
課題別計画							
事業期間		～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		消費者基本法、消費者安全法、計量法 等					
実施区分		直営、補助		財源	市・国・県等の補助	施設種別	庁舎

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □消費生活相談員を設置して、助言・情報提供・苦情解決のための斡旋を行う。 □消費生活セミナー、広報紙やホームページでの啓発活動の実施。 □消費者団体への支援、育成、連携をし、消費者活動の助成及び啓発事業の実施。 □消費生活センター及び全国消費生活情報ネットワークシステム（PIO-NET）の活用による消費者の保護、相談、啓発、情報発信を行う。 □消費者教育の拠点として教材の作成と提供、講師派遣、研修を実施する。
【意図】 消費者被害の救済・防止とともに、消費者の活動助成、啓発事業の実施を進める。 芦屋市消費者教育推進計画に基づき、ライフステージに応じた体系的な消費者教育、地域全体の消費者力向上を推進する。	
【大きな目的】 消費者の安心・安全で豊かな消費生活を築く。 自ら考え、選択し、行動する消費者力の向上を支援し、豊かで安全な消費者市民社会を実現する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	消費生活相談の充実。第3次消費者教育推進計画推進。消費者教育を担う団体間のネットワーク強化。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		消費生活相談の充実。第4次消費者教育推進計画策定。消費者教育を担う団体間のネットワーク強化。	消費生活相談の充実。第4次消費者教育推進計画推進。消費者教育を担う団体間のネットワーク強化。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	4,845	7,793	4,845
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	3,885	6,883	3,885
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	960	910	960

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	交通安全施設等整備事業		事務事業番号	040802020050	
担当所属	都市政策部都市基盤室道路・公園課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	04 安全安心			
	施策目標	08 8 日常の安全安心が確保されている			
	基本施策	02 2 交通ルールを守る意識を高め、歩きやすいまちとなるよう取り組みます			
	主な施策	02 2 道路の安全な通行につながる対策の実施			
課題別計画	芦屋市都市計画マスタープラン				
事業期間	昭和41年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等	交通バリアフリー法（交通安全施設等整備に関する特別措置法）				
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助	施設種別	インフラ

【事業概要】

事業概要	
【対象】 道路を利用する歩行者、自転車、車両等。市内一円。	【全体概要】 □防護柵・区画線・道路反射鏡などの交通安全施設の設置 □視認性の低下した道路反射鏡・標識・区画線などの補修 □芦屋市通学路安全プログラムに基づく交通安全対策工事の実施
【意図】 交通安全施設の整備により、歩行者及び自動車等の安全を確保する。	
【大きな目的】 歩行者・自転車の安全と自動車交通の円滑化を図り、安全で快適な交通環境を確保する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	交通安全施設の補修、整備、歩道切下げ部の改良工事を包括管理業務委託等により実施		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		交通安全施設の補修、整備、歩道切下げ部の改良工事を包括管理業務委託等により実施	交通安全施設の補修、整備、改良改修、歩道切下げ部の改良工事の実施、防護柵改修工事
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	9,014	9,252	9,252
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	9,014	9,252	9,252

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		公益灯の新設・改良・維持管理		事務事業番号		040802020053	
担当所属		都市政策部都市基盤室道路・公園課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	04 安全安心					
	施策目標	08 8 日常の安全安心が確保されている					
	基本施策	02 2 交通ルールを守る意識を高め、歩きやすいまちとなるよう取り組みます					
	主な施策	02 2 道路の安全な通行につながる対策の実施					
課題別計画							
事業期間		～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		道路法第42条					
実施区分		直営、委託		財源	市、使用料など	施設種別	インフラ

【事業概要】

事業概要	
【対象】 道路を利用する歩行者、自転車、車両等。	【全体概要】 □LED導入実施計画に基づき施工。 □夜間パトロールや市民からの要望や通報を受け、公益灯の増設、改良、補修を行う。 □公益灯道路照明の市内現況調査を実施。 □通学通園路や交差点等現況調査の上、照度アップを実施。 □公益灯管理台帳を整備する。
【意図】 道路照明により夜間の交通安全と防犯を図る。	
【大きな目的】 道路を常に良好な状態に保持して一般交通の用に供する、交通安全と防犯に寄与する	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	夜間でも安心して通行できる照度を確保するため、公益灯の新設、更新工事を包括管理業務委託等により実施する。灯具老朽化防止工事（塗装）を実施する。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		夜間でも安心して通行できる照度を確保するため、公益灯の新設、更新工事を包括管理業務委託等により実施する。	夜間でも安心して通行できる照度を確保するため、公益灯の新設、更新工事を包括管理業務委託等により実施する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	113,354	95,898	57,412
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	1	1	0
一般財源	千円	113,353	95,897	57,412

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		駐車場事業特別会計		事務事業番号		040802020412	
担当所属		都市政策部都市基盤室道路・公園課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	04 安全安心					
	施策目標	08 8 日常の安全安心が確保されている					
	基本施策	02 2 交通ルールを守る意識を高め、歩きやすいまちとなるよう取り組みます					
	主な施策	02 2 道路の安全な通行につながる対策の実施					
課題別計画							
事業期間		平成 5年度 ～	会計種別	特別会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等		道路法 芦屋市自動車駐車場の設置及び管理に関する条例					
実施区分		直営、委託	財源	市、使用料など	施設種別	インフラ	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 ＪＲ芦屋駅北駐車場	【全体概要】 市営駐車場の運営
【意図】 市営駐車場を運営し路上駐車等の防止を図ることで、交通事情の改善を図る。	
【大きな目的】 ＪＲ芦屋駅周辺の道路交通の円滑化を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	駐車場運営、建築設備補修		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		駐車場運営、建築設備補修	駐車場運営、建築設備補修
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	46,000	49,100	49,100
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	44,069	48,100	48,100
一般財源	千円	1,931	1,000	1,000

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		自転車対策事業		事務事業番号		040802024069	
担当所属		都市政策部都市基盤室道路・公園課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	04 安全安心					
	施策目標	08 8 日常の安全安心が確保されている					
	基本施策	02 2 交通ルールを守る意識を高め、歩きやすいまちとなるよう取り組みます					
	主な施策	02 2 道路の安全な通行につながる対策の実施					
課題別計画		芦屋市交通安全計画					
事業期間		昭和63年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		芦屋市自転車等の駐車秩序に関する条例 芦屋市自転車駐車場の設置及び管理に関する条例					
実施区分		直営、委託、指定管理		財源	市、使用料など	施設種別	インフラ

【事業概要】

事業概要	
【対象】 道路を利用する歩行者、自転車等の利用者	【全体概要】 □放置自転車等の撤去及び移送業務 □放置自転車等の保管・返還及び処分業務 □保管施設及び案内・警告看板等の維持管理 □市営自転車駐車場の管理運営を指定管理者で実施 □民有地の使用貸借契約等の業務及び案内看板等の維持管理 □指定管理者からの例月の管理報告（利用台数、使用料収入）の検証 □自転車駐車場整備及び大規模改修
【意図】 道路上の放置自転車等を解消するとともに、自転車駐車場の整備及び適切な管理運営を行うことで、自転車等の適正利用を推進する。	
【大きな目的】 放置自転車等を解消し、歩行者等の安全で円滑な通行と良好な都市環境を確保する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	駐輪場利用者の利便性の向上と利用促進、放置自転車等の撤去による道路通行空間の確保		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		駐輪場利用者の利便性の向上と利用促進、放置自転車等の撤去による道路通行空間の確保	駐輪場利用者の利便性の向上と利用促進、放置自転車等の撤去による道路通行空間の確保
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	57,056	87,146	84,441
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	1,105	1,105	1,105
一般財源	千円	55,951	86,041	83,336

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		交通安全運動の推進		事務事業番号		040802030051	
担当所属		都市政策部都市基盤室道路・公園課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	04 安全安心					
	施策目標	08 8 日常の安全安心が確保されている					
	基本施策	02 2 交通ルールを守る意識を高め、歩きやすいまちとなるよう取り組みます					
	主な施策	03 3 交通安全に関する周知・啓発の強化					
課題別計画		第10次芦屋市交通安全計画（平成28～令和7年度）					
事業期間		昭和43年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		交通安全対策基本法					
実施区分		直営、委託		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 【交通安全教育の振興】 □幼児、児童に対する交通安全教室の開催 □高齢者への交通安全教室の開催 □自転車交通安全教室 □交通安全対策委員会の開催 【広報活動の充実】 □全国交通安全運動の推進 □後部座席シートベルト・チャイルドシートの着用啓発 □乗車用ヘルメットの着用義務 □違法駐車排除活動（JR芦屋駅北 他） □自転車（賠償責任）保険の加入促進
【意図】 市民一人一人に交通安全思想の普及徹底を図り、正しい交通ルールと交通マナーの実践を習慣付ける。	
【大きな目的】 交通安全意識と交通マナーの向上を図ることにより、交通事故を減少させる。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	交通弱者・歩行者・自転車利用者の安全確保、交通安全教室及び街頭啓発等		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		交通弱者・歩行者・自転車利用者の安全確保、交通安全教室及び街頭啓発等	交通弱者・歩行者・自転車利用者の安全確保、交通安全教室及び街頭啓発等
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	702	937	937
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	702	937	937

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		救急救命士の養成及び応急手当の普及啓発業務		事務事業番号		040803010126	
担当所属		消防本部消防室救急課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	04 安全安心					
	施策目標	08 8 日常の安全安心が確保されている					
	基本施策	03 3 誰もが安心して適切な医療を受けられる地域を目指します					
	主な施策	01 1 救急体制の充実					
課題別計画							
事業期間		～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		消防法・救急救命士法、応急手当の普及啓発活動実施要綱					
実施区分		直営		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 ☐ 救急救命士の養成 ☐ 認定救命士の養成 ☐ 応急手当の普及啓発 ☐ 地域医療機関等との連携
【意図】 救急救命士の養成及び応急手当の普及啓発に努め、適切で迅速な救急活動を行う。	
【大きな目的】 傷病者の救命率向上を目指す	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	救急救命士の養成・応急手当の普及啓発（DVD、訓練人形の積極的貸し出し含む）		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		救急救命士の養成・応急手当の普及啓発（DVD、訓練人形の積極的貸し出し含む）	救急救命士の養成・応急手当の普及啓発（DVD、訓練人形の積極的貸し出し含む）
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		市内及び近隣救急医療機関、メディカルコントロール協議会	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	2,009	4,391	4,391
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,009	4,391	4,391

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		救急活動に関する業務		事務事業番号		040803010125	
担当所属		消防本部消防室救急課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	04 安全安心					
	施策目標	08 8 日常の安全安心が確保されている					
	基本施策	03 3 誰もが安心して適切な医療を受けられる地域を目指します					
	主な施策	01 1 救急体制の充実					
課題別計画							
事業期間		～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等		消防法、救急業務実施基準					
実施区分		直営	財源	市	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 ☐ 救急車の適正利用促進 ☐ 救急活動上の感染防止対策 ☐ 救急隊員研修の充実
【意図】 救急車の適正利用を促進し、真に必要なとする傷病者に対応する。 救急活動上の感染防止に努め、感染の拡大を防止する。 各種研修を受講し、救急医療の進歩に対応する。	
【大きな目的】 安全で確実な救急活動を行い、市民の安全と安心を確保する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	救急車の適正利用促進及び救急活動上の感染防止、各種研修の充実		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		救急車の適正利用促進及び救急活動上の感染防止、各種研修の充実	救急車の適正利用促進及び救急活動上の感染防止、各種研修の充実
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		市内医療機関及び近隣医療機関	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	5,299	5,916	5,916
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	5,299	5,916	5,916

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		救急医療事業		事務事業番号		040803020124	
担当所属		こども家庭・保健センター					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	04 安全安心					
	施策目標	08 8 日常の安全安心が確保されている					
	基本施策	03 3 誰もが安心して適切な医療を受けられる地域を目指します					
	主な施策	02 2 医療の地域連携の推進					
課題別計画							
事業期間		～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		芦屋市立休日応急診療所条例、芦屋市歯科センターの管理に関する条例					
実施区分		直営、委託、指定管理、補助		財源	市、国・県等の補助、使用料	施設種別	その他

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □市立休日応急診療所の管理運営（日曜・祝日・12月29日から翌年の1月3日までの午前9時から午後5時まで） □一次救急医療対策（夜間在宅番制） □二次救急医療対策（尼崎・西宮・芦屋の3市の病院群輪番制） □小児救急医療対策（尼崎・西宮・芦屋の3市の二次病院群輪番制） □こども初期急病センターとの連携 □歯科休日診療対策 □眼科・耳鼻咽喉科広域一次救急医療対策（阪神6市1町で運営） □兵庫県下の救急医療情報システム・むこねっと二次救急システム他 □救急安心センター（＃7119）事業
【意図】 市民の生命と健康を守る。	
【大きな目的】 地域救急医療の充実	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	一次及び二次救急医療対策、阪神圏域での第2次救急体制への対応、救急安心センター（＃7119）事業の実施		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		一次及び二次救急医療対策、阪神圏域での第2次救急体制への対応、救急安心センター（＃7119）事業の実施	一次及び二次救急医療対策、阪神圏域での第2次救急体制への対応、救急安心センター（＃7119）事業の実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	88,804	88,804	88,804
特定財源	国費	千円 0	千円 0	千円 0
	県費	千円 843	千円 843	千円 843
	市債	千円 0	千円 0	千円 0
	その他	千円 29,606	千円 29,606	千円 29,606
	一般財源	千円 58,355	千円 58,355	千円 58,355

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		市立芦屋病院一般会計負担金等に関する事務		事務事業番号	040803020674
担当所属		市立芦屋病院事務局総務課			
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	04 安全安心			
	施策目標	08 8 日常の安全安心が確保されている			
	基本施策	03 3 誰もが安心して適切な医療を受けられる地域を目指します			
	主な施策	02 2 医療の地域連携の推進			
課題別計画		市立芦屋病院新中期経営計画			
事業期間		昭和27年度 ～	会計種別	公営企業会計	事業種別 自治事務
根拠法令等		・地方公営企業法 ・地方公共団体の財政の健全化に関する法律			
実施区分		直営、委託	財源	市、使用料など	施設種別

【事業概要】

事業概要	
【対象】 芦屋病院の利用患者 医療・健康情報を必要とする市民	【全体概要】 ①救急医療の確保に要する経費（救急受け入れ態勢の構築に伴う経費） ②保健衛生行政事務に要する経費 ③リハビリテーション医療に要する経費（収入をもって充てることができない経費） ④小児医療に要する経費（収入をもって充てることができない経費） ⑤高度医療に要する経費（収入をもって充てることができない経費） ⑥院内保育所の運営に要する経費（収入をもって充てることができない経費） ⑦医師及び看護師の研究研修に要する経費 ⑧病院事業会計に係る共済追加費用の負担に要する経費 ⑨医師の勤務環境の改善に要する経費 ⑩医師の派遣を受けることに要する経費 ⑪地方公営企業職員に係る基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費 ⑫地方公営企業職員に係る児童手当に要する経費 ⑬医療・福祉ネットワークバスの運行に要する経費 ⑭病院の建設改良に要する経費（病院事業債元利償還金の1／2）
【意図】 生命の尊厳を基本として、安全で良質な医療が提供されている。	
【大きな目的】 ①自治体の規模と住民ニーズに即した基本診療機能を堅持し、持続的、安定的な医療を提供する。 ②救急・小児科などの政策的医療を担う。 ③民間病院、診療所、福祉・介護施設等との連携の下で、保健・医療・福祉ネットワークを構築する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	【患者数（1日）】入院187.1人、外来340.0人 【診療単価】入院56,000円、外来18,000円		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		【患者数（1日）】入院187.1人、外来340.0人 【診療単価】入院56,000円、外来18,000円	【患者数（1日）】入院187.1人、外来340.0人 【診療単価】入院56,000円、外来18,000円
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	805,500	845,681	871,726
特定財源	国費	千円 0	千円 0	千円 0
	県費	千円 0	千円 0	千円 0
	市債	千円 0	千円 0	千円 0
	その他	千円 0	千円 0	千円 0
	一般財源	千円 805,500	千円 845,681	千円 871,726

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	福祉医療費助成事業	事務事業番号	040804020113
担当所属	こども福祉部福祉室地域福祉課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	04 安全安心				
	施策目標	08 8 日常の安全安心が確保されている				
	基本施策	04 その他				
	主な施策	02 施策目標関連事務事業				
課題別計画						
事業期間	昭和48年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市福祉医療費の助成に関する条例、兵庫県福祉医療費助成事業実施要綱、兵庫県こども医療費助成事業実施要綱、兵庫県高齢重度障害者医療費助成事業実施要綱、兵庫県母子家庭等医療費給付事業実施要綱					
実施区分	直営		財源	市、国・県等の補助	施設種別	

【事業概要】

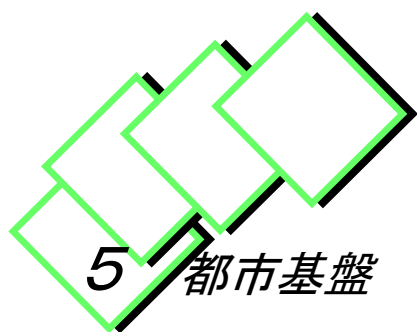
事業概要	
【対象】 ①65歳以上70歳未満の高齢期移行者で所得制限未満のもの（要介護2以上であることが要件となる場合もあり） ②1歳未満の乳児 ③1歳以上小学校3年生までの乳幼児等（令和6年7月より所得制限を撤廃） ④小学校4年生から高校生相当までのこども（令和6年7月より対象年齢を高校生相当まで引き上げるとともに、所得制限を撤廃） ⑤一定の障がいがあり所得制限未満のもの ⑥母子家庭等で所得制限未満のもの	【全体概要】 高齢期移行者、乳幼児等、こども、心身障がい者、精神障がい者及び母子家庭等に対し、現物給付若しくは現金給付の方法で、医療費の一部を負担する。
【意図】 高齢期移行者、乳幼児等、こども、心身障がい者、精神障がい者及び母子家庭等に対し医療費の一部を助成することにより、乳幼児等及びこどもの健やかな育成、並びに高齢期移行者、心身障がい者、精神障がい者及び母子家庭等の保健の向上に寄与し、もって生活の向上と福祉の増進を図る。	
【大きな目的】 高齢期移行者、乳幼児等、こども、一定の障がい者及び母子家庭等に対して、医療を受ける際の医療費を助成することで、受給者が必要な時に医療機関等に受診することができるようになり心身ともに良好な生活を過ごせるまちづくり。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	こどもの健やかな育成と高齢期移行者、障がい者及び母子家庭等の保健の向上、福祉の増進。乳幼児等及びこどもの医療費助成を中心に、医療機関等への適正な受診について継続して周知・啓発を実施。		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		こどもの健やかな育成、高齢期移行者、障がい者及び母子家庭等の保健の向上、福祉の増進。適正受診について周知啓発。	こどもの健やかな育成、高齢期移行者、障がい者及び母子家庭等の保健の向上、福祉の増進。適正受診について周知啓発。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計		単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
		千円	786,774	775,721	778,768
特定財源	国費	千円	3,805	0	0
	県費	千円	143,569	144,312	145,062
	市債	千円	0	0	0
	その他	千円	34,418	32,729	33,056
	一般財源	千円	604,982	598,680	600,650



- 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている
- 10 持続可能なインフラ整備が進んでいる

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		都市計画の決定及び見直しに関する業務		事務事業番号		050901010362	
担当所属		都市政策部都市戦略室都市政策課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤					
	施策目標	09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている					
	基本施策	01 1 住宅都市の魅力を高め、持続可能な都市づくりを進めます					
	主な施策	01 1 持続的に発展していくための都市づくり					
課題別計画							
事業期間		～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等		都市計画法、港湾法、海岸法					
実施区分		直営、委託	財源	市	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □都市計画マスタープラン・立地適正化計画の策定、見直し □市街化区域及び市街化調整区域の区分の見直し □用途地域等地域地区の見直し □都市施設の決定及び見直し □都市施設等整備に関する方針等の検討 □連続立体交差事業等県内事業に関する調査、研究 □港湾計画、港湾審議会、港湾協会に係る事務 □南芦屋浜地区のまちづくりに関した兵庫県企業庁、本市関係課との協議調整
【意図】 都市計画基礎調査の調査結果や社会経済状況の変化を踏まえて、都市計画の見直しを行う。 市の基本計画に即し、都市施設の整備計画及び都市計画事業に関するまちづくり方針の検討をする。	
【大きな目的】 健康で文化的な都市生活及び機能的な都市活動を確保する。 都市施設の整備を計画的かつ効率的に行う。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	用途地域等地域地区の見直し（第9回） 都市整備に関する検討調査		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		用途地域等地域地区の見直し（第9回） 都市整備に関する検討調査	都市整備に関する検討調査
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	15,143	15,180	15,180
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	15,143	15,180	15,180

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		まちの景観形成等に関する事務		事務事業番号		050902010465	
担当所属		都市政策部都市戦略室まちづくり課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤					
	施策目標	09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている					
	基本施策	02 2 みどり豊かな美しいまちづくりを進めます					
	主な施策	01 1 良質な都市景観への誘導					
課題別計画		景観形成基本計画、景観計画					
事業期間		平成 8年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		芦屋市都市景観条例、景観法					
実施区分		直営、委託		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □芦屋市都市景観条例に基づく大規模建築物届出制度及び景観アドバイザー会議による助言・誘導（H8～H21.7） □景観法に基づく景観地区制度の導入後の大規模建築物届出制度の継承、景観アドバイザーによる協議型景観誘導、認定制度による実効性の向上（H21.7～） □特別景観地区の指定 □景観計画に基づく良好な景観の形成 □景観重要建造物等の指定 □表彰制度の実施 □景観フォーラムの開催
【意図】 芦屋の景観を守り、育てていくことで緑ゆたかな美しいまちづくりの実現を図る。	
【大きな目的】 良好で美しい都市景観の保全、育成	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	景観地区内の認定申請に関する事務		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		景観地区内の認定申請に関する事務	景観地区内の認定申請に関する事務
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		学識経験者	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	7,000	7,378	7,300
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	7,000	7,378	7,300

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		庭園都市推進に関する業務		事務事業番号		050902020471	
担当所属		都市政策部都市基盤室道路・公園課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤					
	施策目標	09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている					
	基本施策	02 2 みどり豊かな美しいまちづくりを進めます					
	主な施策	02 2 緑の質の向上					
課題別計画		なし					
事業期間		平成16年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		緑ゆたかな美しいまちづくり条例、芦屋市緑化事業助成金交付要綱、芦屋市住民緑化団体育成事業に係る助成金交付要綱等					
実施区分		直営		財源	市、使用料など	施設種別	その他

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民他	【全体概要】 □庭園都市情報の収集と発信 芦屋市花と緑のコンクールを開催する。 □オープンガーデンの実施 □緑の制度の勉強会の開催 □緑の循環システムの取組み □緑の交流会の開催 □助成金等の交付 ①市内の緑化団体に助成金を交付 ②市内の保護樹・保護樹林に指定された所有者に奨励金を交付 ③個人敷地の緑化に「緑化事業助成金」を交付 □「緑の募金による森林整備の推進に関する法律」に基づき、募金活動を実施し、公共施設等の緑化事業や緑化啓発等に活用する。
【意図】 芦屋庭園都市アクションプログラムを実施することにより、緑化啓発及び緑化の推進を図る。	
【大きな目的】 庭園都市を推進することにより、市域全体の景観の向上を図ると共に美しく住みよいまちを実現する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	オープンガーデン開催 実行委員会形式によるオープンガーデンの実施		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		オープンガーデン開催 実行委員会形式によるオープンガーデンの実施	オープンガーデン開催 実行委員会形式によるオープンガーデンの実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	11,612	11,612	11,162
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	999	999	999
一般財源	千円	10,613	10,613	10,163

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		緑化施策に関する事務		事務事業番号		050902020368	
担当所属		都市政策部都市戦略室まちづくり課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤					
	施策目標	09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている					
	基本施策	02 2 みどり豊かな美しいまちづくりを進めます					
	主な施策	02 2 緑の質の向上					
課題別計画		緑の基本計画					
事業期間		平成17年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		都市緑地法、緑ゆたかな美しいまちづくり条例					
実施区分		直営、委託		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □緑の基本計画の見直し及び進行情形 □緑の保全地区に係る事務 □風致地区に係る事務
【意図】 まちの緑全般についての将来あるべき姿と、それを実現するための施策を明らかにすることにより、市民・事業者・行政が協働して、緑の保全と緑化の推進を図っていく。	
【大きな目的】 良好な都市環境の形成	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	緑化施策に関する事務		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		緑化施策に関する事務	緑化施策に関する事務
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		市民、事業者	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	60	60	60
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	60	60	60

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	都市公園維持管理事業	事務事業番号	050902034046
担当所属	都市政策部都市基盤室道路・公園課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	05	都市基盤
	施策目標	09	9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている
	基本施策	02	2 みどり豊かな美しいまちづくりを進めます
	主な施策	03	3 次世代まで緑を守り育む取組
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	道路法、都市公園法、芦屋市都市公園条例、兵庫県港湾施設管理条例、		
実施区分	直営、委託、指定管理	財源	市、使用料など
		施設種別	公園

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民、公園利用者	【全体概要】 □公園施設（便所・園庭）の清掃業務 □公園施設（便所・遊具・水道・照明等）の点検、清掃、補修 □遊具点検業務 □パトロール業務 □苦情対応
【意図】 市民、公園利用者が安全で快適な利用が図れるよう、公園、緑地等施設の維持管理を行う。	
【大きな目的】 良好な公園・緑地等の保全を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	□公園施設、街路樹・公園樹の維持管理（包括管理業務委託等） □総合公園の管理（指定管理施設） □街路樹更新工事		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		□公園施設、街路樹・公園樹の維持管理（包括管理業務委託等） □総合公園の管理（指定管理施設） □街路樹更新工事	□公園施設、街路樹・公園樹の維持管理（包括管理業務委託等） □総合公園の管理（指定管理施設） □街路樹更新工事
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	620,953	620,953	620,953
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	23,632	23,632	23,632
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	22,925	22,925	22,925
一般財源	千円	574,396	574,396	574,396

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	霊園整備事業	事務事業番号	050903010650
担当所属	市民生活部環境・経済室環境課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	05	都市基盤
	施策目標	09	9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている
	基本施策	03	3 地域の価値を高める公共空間の活用を進めます
	主な施策	01	1 公園や道路ごとの特性に合わせた更新、活用、維持管理
課題別計画			
事業期間	平成22年度 ～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	墓地、埋葬等に関する法律、芦屋市霊園の設置及び管理に関する条例		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	その他

【事業概要】

事業概要	
【対象】 霊園使用者、霊園参拝者	【全体概要】 □霊園敷地内整備
【意図】 霊園内の園路や緑地等の整備 多様なニーズに応えるための施設整備	
【大きな目的】 公園墓地としての再整備に取り組む。 参拝者の安心・安全を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	園内整備工事		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		園内整備工事	園内整備工事
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	89,300	20,000	20,000
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	89,300	20,000	20,000

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	都市公園の管理・運営事業		事務事業番号	050903010469	
担当所属	都市政策部都市基盤室道路・公園課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤			
	施策目標	09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている			
	基本施策	03 3 地域の価値を高める公共空間の活用を進めます			
	主な施策	01 1 公園や道路ごとの特性に合わせた更新、活用、維持管理			
課題別計画	特になし。				
事業期間	～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	都市公園法、芦屋市都市公園条例、緑ゆたかな美しいまちづくり条例				
実施区分	直営、委託、負担金	財源	市	施設種別	その他

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民・公園利用者	【全体概要】 □開発行為による提供公園について、事前協議を行い、所有権の移転手続きを行う。 □公園等に接する所有者と申請に基づいて立会いを行い、境界を確定し、協定を締結する。 □各種協会等の主催する行事や事業に参加する。 □都市公園占用・行為を申請に基づき、許認可を行う。 □公園の維持管理を行うために必要な物品の管理を行う。 □都市公園台帳の整備と保守点検を行う。
【意図】 公園・緑地・広場の管理を行う。	
【大きな目的】 都市公園の適正な管理を行い利用者の増加を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	都市公園の適切な管理・運営		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	都市公園の適切な管理・運営	都市公園の適切な管理・運営
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	3, 273	3, 273	3, 273
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	3, 273	3, 273	3, 273

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	都市公園施設整備事業		事務事業番号	050903010673	
担当所属	都市政策部都市基盤室基盤整備課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤			
	施策目標	09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている			
	基本施策	03 3 地域の価値を高める公共空間の活用を進めます			
	主な施策	01 1 公園や道路ごとの特性に合わせた更新、活用、維持管理			
課題別計画					
事業期間	平成20年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等	都市公園法、交通バリアフリー法 芦屋市都市公園条例 芦屋市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例				
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助		施設種別 公園

【事業概要】

事業概要	
【対象】 高齢者、障がい者、乳幼児を連れの方を含む公園利用者 都市公園施設 利用率の低い公園	【全体概要】 □公園施設長寿命化計画の策定 □公園施設長寿命化計画に基づく施設の更新 □都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業（バリアフリー化） □道路と公園施設との段差解消 □高齢者や障がい者、乳幼児を連れの方等に配慮したトイレの改善 □劣化した施設（園路、広場等）の更新・改修 □利用目的に応じた施設整備 □寄附等に基づく公園新設事業 □利用率の低い公園の実態を把握し、利用率向上に繋がる改修の実施
【意図】 公園内や道路とのバリアフリー化と障がい者も利用しやすいトイレの改修。 劣化した公園施設（園路、広場等）の改修。 利用目的に応じた施設整備。 市民が快適に公園を利用できるよう、市民ニーズにあった公園づくり。	
【大きな目的】 「交通バリアフリー法」に基づき、誰もが安心・安全・快適に暮らせるまちづくりを目指す。 誰もが安全・安心に公園を利用できるよう、公園施設の充実を図るとともに、予防保全的な維持管理を推進するため、公園施設の長寿命化計画を策定し、戦略的に機能保全、安全確保を図る。 利用率の低い公園をリニューアルすることにより、公園の利用率を向上させる。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	施設更新工事 打出浜公園トイレ改修工事		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	施設更新工事 公園バリアフリー化工事	施設更新工事 公園バリアフリー化工事
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	105, 500	57, 693	125, 676
特定国費	千円	24, 500	24, 000	50, 000
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	54, 300	21, 600	45, 000
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	26, 700	12, 093	30, 676

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		芦屋市霊園維持管理業務		事務事業番号		050903010582	
担当所属		市民生活部環境・経済室環境課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤					
	施策目標	09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている					
	基本施策	03 3 地域の価値を高める公共空間の活用を進めます					
	主な施策	01 1 公園や道路ごとの特性に合わせた更新、活用、維持管理					
課題別計画							
事業期間		～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		墓地、埋葬等に関する法律、芦屋市霊園の設置及び管理に関する条例					
実施区分		直営、委託		財源	市、使用料など	施設種別	その他

【事業概要】

事業概要	
【対象】 霊園使用者、霊園参拝者	【全体概要】 ☐ 霊園の運営 ☐ 霊園維持費請求・督促 ☐ 維持管理業務委託 ☐ 霊園敷地内安全対策
【意図】 霊園の維持管理	
【大きな目的】 公共の福祉及び公衆衛生の向上	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	霊園の維持管理と運営を実施する。		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		霊園の維持管理と運営を実施する。	霊園の維持管理と運営を実施する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	73,412	67,320	67,320
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	40,693	40,000	40,000
一般財源	千円	32,719	27,320	27,320

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		市建築物の計画、設計及び工事監理等		事務事業番号		050903020553	
担当所属		都市政策部都市戦略室建築課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤					
	施策目標	09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている					
	基本施策	03 3 地域の価値を高める公共空間の活用を進めます					
	主な施策	02 2 都市施設のユニバーサルデザインの推進					
課題別計画							
事業期間		～ 永年	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等		建築基準法第8条並びに第12条第2項及び第4項 公共工事の品質確保に関する法律					
実施区分		直営、委託	財源	市	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市建築物の利用者、使用者	【全体概要】 ☐ 市建築物の計画、設計、工事監理の的確な実施により、安全で快適な市建築物の整備を行う。
【意図】 市建築物は市民の豊かな暮らしを支える共有の財産として、親しみやすく、便利でかつ安全であり、それぞれの用途に応じた機能を十分に発揮できるものとする。	
【大きな目的】 まちづくりの基本的施策を実現させるための基盤でもある市建築物の整備を的確かつ効率的に行う。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	市建築物の計画、設計及び工事監理等		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		市建築物の計画、設計及び工事監理等	市建築物の計画、設計及び工事監理等
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	3,563	3,498	3,498
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	3,563	3,498	3,498

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	市営住宅等管理業務	事務事業番号	050904010416
担当所属	都市政策部都市戦略室建築住宅課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	05	都市基盤
	施策目標	09	9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている
	基本施策	04	4 住宅都市の魅力を高め、良質な住宅ストックを次世代へ継承します
	主な施策	01	1 長期的な市営住宅のあり方の検討
課題別計画			
事業期間	昭和26年度 ～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	公営住宅法、芦屋市営住宅の設置及び管理に関する条例 住宅地区改良法、芦屋市改良住宅の設置及び管理に関する条例 住宅市街地総合支援事業制度要綱及び同従前居住者用住宅の設置及び管理に関する条例		
実施区分	委託	財源	市、使用料など
施設種別	住宅		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市営住宅、改良住宅、従前居住者用住宅及びその入居者	【全体概要】 □市営住宅等募集（住宅困窮者登録）に係る事務 □住宅使用料等に係る明渡し訴訟の提起 □ストック総合活用計画に基づく改良改修工事 □その他一般事務経費 □南芦屋浜団地（陽光町、400戸）の買取りの支払い（UR都市機構による建設）
【意図】 健康的で文化的な生活を営むに足る住宅の整備、経常的な維持管理及び一般事務	【業務委託者による管理運営】 □入退去事務及び退去後の修繕 □住宅使用料等の徴収（委託事務） □エレベーター等の設備保守点検 □各団地（住戸）の営繕等の維持管理 ・市営住宅（合計1,216戸）、駐車場（570区画） ・改良住宅（上宮川町217戸、若宮町92戸）、店舗（15戸）、作業場（18戸）、駐車場（163区画） ・従前居住者用住宅（合計91戸）、駐車場（47区画）
【大きな目的】 住宅及び住環境の計画的な改修によって、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与すること、良好な住宅・住環境の整備及び住宅関連事務の円滑化を図り、市民の住環境の向上を目指す。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	市営住宅等の維持管理業務、中長期的な改良工事、市営住宅等の管理運営、災害公営住宅（南芦屋浜団地）建設割賦金の支払い		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		市営住宅等の維持管理業務、中長期的な改良工事、市営住宅等の管理運営、災害公営住宅（南芦屋浜団地）建設割賦金の支払い	市営住宅等の維持管理業務、中長期的な改良工事、市営住宅等の管理運営、災害公営住宅（南芦屋浜団地）建設割賦金の支払い
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	478,388	447,942	313,594
特定国費	千円	68,547	54,214	14,773
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	139,126	141,510	0
源その他	千円	179,575	179,575	179,575
一般財源	千円	91,140	72,643	119,246

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	住宅政策に関する事務	事務事業番号	050904024049
担当所属	都市政策部都市戦略室建築住宅課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	05	都市基盤
	施策目標	09	9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている
	基本施策	04	4 住宅都市の魅力を高め、良質な住宅ストックを次世代へ継承します
	主な施策	02	2 住宅ストックの効果的な活用
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	住生活基本法、空家等対策の推進に関する特別措置法、マンションの管理の適正化の推進に関する法律他		
実施区分	直営、委託、補助、負担金	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □住宅政策の立案、住生活基本計画の適切な運用等 □市営住宅子育て世帯向け改修事業 □住宅相談窓口の運営 □マンション共用部分バリアフリー改造助成事業 □空き家活用支援事業 □新婚・子育て世帯住宅ストック活用支援事業 □分譲マンション長期修繕計画作成費等支援事業 □兵庫県住宅再建共済制度の周知、勧奨及び災害時の受付申請
【意図】 豊かな自然環境と住みよい住環境に恵まれた住宅都市の維持と発展	
【大きな目的】 安全、安心で良質な住環境の維持向上	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	共同住宅バリアフリー改造、空き家活用、住宅相談、新婚子育て世帯支援、マンション修繕計画支援、住宅再建共済制度周知		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		共同住宅バリアフリー改造、空き家活用、住宅相談、新婚子育て世帯支援、マンション修繕計画支援、住宅再建共済制度周知	共同住宅バリアフリー改造、空き家活用、住宅相談、新婚子育て世帯支援、マンション修繕計画支援、住宅再建共済制度周知
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	38,447	38,447	38,447
特定国費	千円	6,466	6,466	6,466
特定県費	千円	5,908	5,908	5,908
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	26,073	26,073	26,073

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		芦屋市霊園使用者募集		事務事業番号		050905010583	
担当所属		市民生活部環境・経済室環境課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤					
	施策目標	09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている					
	基本施策	05 その他					
	主な施策	01 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間		～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		墓地、埋葬等に関する法律、芦屋市霊園の設置及び管理に関する条例					
実施区分		直営		財源	市、使用料など	施設種別	その他

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □墓地の利用者募集
【意図】 墓地の提供	
【大きな目的】 墓地の提供	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	一般墓地及び合葬式墓地の利用者を募集する。	
	年度	令和 9年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	令和10年度
	一般墓地及び合葬式墓地の利用者を募集する。	一般墓地及び合葬式墓地の利用者を募集する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,532	1,333	1,333
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
特定市債	千円	0	0	0
財源その他	千円	206	0	0
一般財源	千円	1,326	1,333	1,333

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		芦屋市火葬場維持管理業務		事務事業番号		050905010584	
担当所属		市民生活部環境・経済室環境課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤					
	施策目標	09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている					
	基本施策	05 その他					
	主な施策	01 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間		平成16年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		墓地、埋葬等に関する法律、芦屋市火葬場の設置及び管理に関する条例					
実施区分		指定管理		財源	市、使用料など	施設種別	プラント

【事業概要】

事業概要	
【対象】 火葬場利用者	【全体概要】 □火葬場の指定管理による管理運営・維持管理 □火葬場施設・設備の保守点検、更新、補修
【意図】 火葬場の運営管理	
【大きな目的】 公衆衛生の向上及び公共の福祉	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	火葬場の施設の維持管理と運営を実施する	
	年度	令和 9年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	令和10年度
	火葬場の施設の維持管理と運営を実施する	火葬場の施設の維持管理と運営を実施する
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	81,067	103,374	125,534
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
特定市債	千円	0	0	0
財源その他	千円	26,051	24,045	24,045
一般財源	千円	55,016	79,329	101,489

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		住居表示の変更及び実施		事務事業番号		050905010379	
担当所属		都市政策部都市戦略室都市政策課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤					
	施策目標	09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている					
	基本施策	05 その他					
	主な施策	01 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間		昭和43年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		住居表示に関する法律、芦屋市住居表示に関する条例					
実施区分		直営、委託		財源	市、使用料など	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 ☐ 住居表示実施区域の整備 ☐ 住居表示台帳管理システムの運用及び管理 ☐ 統合地理情報課金システムの運用及び管理
【意図】 住所の表示をわかりやすくし、市民生活の便宜を向上させる。	
【大きな目的】 住み良いまちづくりに寄与する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	住居番号の付定、変更及び廃止 住居表示台帳管理システムと統合地理情報課金システムの運用及び管理	
	年度	令和 9年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	住居番号の付定、変更及び廃止 住居表示台帳管理システムと統合地理情報課金システムの運用及び管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		令和10年度

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,251	1,361	1,361
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	1,251	1,361	1,361
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		土地区画整理事業に伴う清算金の徴収及び交付		事務事業番号		050905010386			
担当所属		都市政策部都市戦略室都市政策課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	05 都市基盤							
	施策目標	09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている							
	基本施策	05 その他							
	主な施策	01 施策目標関連事務事業							
課題別計画									
事業期間		平成 4年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		土地区画整理法、阪神間都市計画（芦屋国際文化住宅都市建設計画）中部土地区画整理事業（鳴尾・御影線地区）施行規程							
実施区分		直営		財源	使用料など		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 小槌工区 宮塚町及び打出小槌町	【全体概要】 ☐ 土地区画整理事業の換地処分に伴う清算金の徴収事務
【意図】 鳴尾御影線の整備と沿線の土地利用増進	
【大きな目的】 土地区画整理事業の清算	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	土地区画整理事業の換地処分に伴う清算金の徴収事務	
	年度	令和 9年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	土地区画整理事業の換地処分に伴う清算金の徴収事務
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		令和10年度

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	0	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	都市計画事業特別融資制度			事務事業番号	050905010672
担当所属	都市政策部都市戦略室都市政策課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤			
	施策目標	09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている			
	基本施策	05 その他			
	主な施策	01 施策目標関連事務事業			
課題別計画					
事業期間	～		会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等					
芦屋市都市計画事業特別融資制度要綱					
実施区分	直営	財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □金融機関からの融資
【意図】 資金調達の困難な市民に金融機関から資金を受け、事業の円滑な推進を促す。	
【大きな目的】 都市計画事業を円滑にし、まちづくりを推進	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	該当する都市計画事業の有無や進捗状況等、継続して把握に努める。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	該当する都市計画事業の有無や進捗状況等、継続して把握に努める。	該当する都市計画事業の有無や進捗状況等、継続して把握に努める。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	0	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	都市政策部一般事務			事務事業番号	050905010551
担当所属	都市政策部都市戦略室都市政策課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤			
	施策目標	09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている			
	基本施策	05 その他			
	主な施策	01 施策目標関連事務事業			
課題別計画					
事業期間	平成10年度	～	会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等					
実施区分	直営	財源	市、使用料など	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 都市政策部職員	【全体概要】 □都市政策部内の施策等に係る企画、調整及び進行政管理 ・会計検査に係る連絡調整を行う。 ・各種照会、回答の集計総括を行う。 ・他部課及び部内の調整を行う。 ・部内の各種委員会等の開催を行う。 □都市戦略室内の予算及び決算 ・室内の予算要望に係る調整を行う。
【意図】 □都市政策部の施策等に係る企画調整及び進行政管理を行う。 □都市戦略室の予算及び決算に関する総括事務を行う。	
【大きな目的】 □都市政策部の施策等に係る企画調整及び進行政管理を行う。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	都市政策部の施策等に係る企画調整及び進行政管理		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	都市政策部の施策等に係る企画調整及び進行政管理	都市政策部の施策等に係る企画調整及び進行政管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	129	129	129
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	4	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	1	1	1
一般財源	千円	124	128	128

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	地区計画等の策定に関する事務		事務事業番号	050905010367	
担当所属	都市政策部都市戦略室まちづくり課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	05 都市基盤			
	施策目標	09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている			
	基本施策	05 その他			
	主な施策	01 施策目標関連事務事業			
課題別計画					
事業期間	平成12年度 ～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市地区計画等の案の作成手続きに関する条例、都市計画法（第12条の5）、芦屋市まちづくり支援要綱、芦屋市まちづくり助成要綱、芦屋市住みよいまちづくり条例				
実施区分	直営、委託、補助	財源	市、国・県等の補助	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □まちづくり案等を立案する住民団体への助成 □地元からの要請に基づく地区計画の策定等に係る都市計画決定手続 □地区計画等に関する情報・意見交換等を行うためのまちづくり連絡協議会の運営 □まちづくり協定の認定制度を活用した、地区住民の自主的なまちづくりの推進
【意図】 市民に身近な地区レベルで市民の意向を反映させて、建築物の用途、形態等の制限をきめ細かく定めることにより、その地区にふさわしいまちづくりを行う。	
【大きな目的】 それぞれの地域にふさわしいまちなみの形成（市民主導によるまちづくり）	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	まちづくり活動団体等の活動支援等		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	まちづくり活動団体等の活動支援等	まちづくり活動団体等の活動支援等	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	市民		

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	2,532	2,612	2,612
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,532	2,612	2,612

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		都市計画関係等一般事務		事務事業番号		050905010365	
担当所属		都市政策部都市戦略室都市政策課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤					
	施策目標	09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている					
	基本施策	05 その他					
	主な施策	01 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間		～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等		都市計画法、芦屋市都市計画審議会条例 大規模小売店舗立地法、大規模集客施設の立地に係る都市機能の調和に関する条例（県） 中心市街地活性化法、沿道法（幹線道路の沿道の整備に関する法律）					
実施区分		直営、委託	財源	市、国・県等の補助、使用料	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □調査・照会に係る回答書作成 □都市計画道路の予定線明示 □都市計画法第53条第1項の規定に基づく許可 □都市計画審議会の開催、運営 □都市計画法第6条に基づく都市計画基礎調査 □都市計画現況調査及びその他調査 □基本図の更新（GIS共通地図の更新時） □用途地域や関係都市計画の内容の随時更新 □都市計画情報管理システムの維持管理及び更新 □公有地拡大の推進に関する法律及び国土利用計画法に関する事務 □国道43号沿道整備協議会への参加、広域防災計画への協力
【意図】 都市計画について専門的な第三者の意見を伺い、住民の合意形成を円滑化する。 都市計画に関する基礎資料として、土地利用や建物状況など、都市の現況及び動向を把握する。 都市計画に関する基礎資料として、土地利用や建物状況など、都市の現況及び動向を把握する。 基本図、総括図等を作成し、都市の現況と都市計画を示す。 各種法令等に基づく届出、審査等の手続き並びに協議を行う。 国道43号の環境改善に向けた対策等を協議する。	
【大きな目的】 都市計画の決定に関する事務等を行う。 都市計画を見直す際の基本的な資料を作成する。 土地利用規制及び都市施設等を表示し都市計画の内容を明確にする。 国道43号沿道の環境改善を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	都市計画審議会の運営及び都市計画基礎調査・現況調査等		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	都市計画審議会の運営及び都市計画基礎調査・現況調査等	都市計画審議会の運営及び都市計画基礎調査・現況調査等	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	5,659	5,659	5,659
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	116	116	116
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	1,396	0	0
一般財源	千円	4,147	5,543	5,543

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		開発指導等関係一般事務		事務事業番号		050905010369			
担当所属		都市政策部都市戦略室まちづくり課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市									
総合計画	施策分野	05 都市基盤							
	施策目標	09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている							
	基本施策	05 その他							
	主な施策	01 施策目標関連事務事業							
課題別計画		なし							
事業期間		平成12年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		芦屋市住みよいまちづくり条例、芦屋市生活環境保全のための建築等の規制に関する条例、芦屋市建築物における駐車施設の附置等に関する条例、都市計画法、駐車場法							
実施区分		直営		財源	市		施設種別	その他	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 宅地開発や建築物を建築しようとする個人、法人及び周辺市民	【全体概要】 □芦屋市住みよいまちづくり条例に関する事務(まちづくり協定等に関するものを除く。) □宅地開発、建築物の建築行為に係る許認可申請等の経由進達事務 □芦屋市生活環境保全のための建築等の規制に関する条例に基づく建築等の規制事務 □芦屋市建築物における駐車施設の附置等に関する条例 □租税特別措置法に規定する優良宅地等の認定又は経由事務 □駐車場法に規定する路外駐車場の設置に係る届出の審査・指導等 □芦屋市既成宅地防災工事資金融資あっせん制度に関する事務 □高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律に基づく特定路外駐車場の設置に係る届出の審査・指導等 □太陽光発電施設等と地域環境との調和に関する条例に係る届出の経由進達事務 □みどり豊かな美しいまちづくり税条例に関する事務
【意図】 宅地開発や建築物の建築行為において、まちづくり条例等に沿った建築計画を行うことにより良好な住環境を維持・保全及び育成する。	
【大きな目的】 住環境の維持・保全及び育成について、基本となる事項その他必要な事項を定め、市、指定確認検査機関、事業主、建築主及び市民等の責務を明らかにすることにより、もって住みよいまちの実現に資すること。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	住みよいまちづくり条例による良好な住環境の維持・保全及び育成		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		住みよいまちづくり条例による良好な住環境の維持・保全及び育成	住みよいまちづくり条例による良好な住環境の維持・保全及び育成
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計		単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
		千円	775	622	622
特定財源	国費	千円	0	0	0
	県費	千円	0	0	0
	市債	千円	0	0	0
	その他	千円	0	0	0
	一般財源	千円	775	622	622

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		建築指導等に関する事務		事務事業番号		050905010390			
担当所属		都市政策部都市戦略室建築住宅課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	05 都市基盤							
	施策目標	09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている							
	基本施策	05 その他							
	主な施策	01 施策目標関連事務事業							
課題別計画		なし							
事業期間		平成12年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		建築基準法、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、福祉のまちづくり条例(兵庫県)、建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律、高齢者・障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律、環境の保全と創造に関する条例(兵庫県)、長期優良住宅の普及の促進に関する法律、都市の低炭素化の促進に関する法律 等							
実施区分		直営、委託、補助		財源	市、国・県等の補助、使用料		施設種別	その他	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 建築物	【全体概要】 □確認申請の審査及び検査、許可、承認及び認定等 □建築審査会の運営 □完了検査率の向上、工事監理業務の適正化、違反建築に対する指導等 □確認に係る建設予定地の調査 □建設リサイクル法に基づく届出の受理等 □建築物省エネ法に基づく建築物の審査等 □環境の保全と創造に関する条例（屋上緑化及びCASBEE）に基づく届出の審査等 □福祉のまちづくり条例に基づく建築物の審査及び検査 □バリアフリー法に基づく指導及び助言並びに認定等 □被災建築物の応急危険度判定 □長期優良住宅及び低炭素建築物の認定等
【意図】 建築物は基本的な生活基盤としての性格を有しており、その災害等に対する安全性を確保し、質の向上を図っていくことにより時代が要請する良質な建築物、豊かな生活空間を実現する。	
【大きな目的】 快適で安全安心な住まいづくり・まちづくりの推進	

【年度別実施目標及び実施内容】

	確認検査の適正な実施の推進		
令和 8年度の実施目標			
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		確認検査の適正な実施の推進	確認検査の適正な実施の推進
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計		単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
		千円	3,065	3,065	3,065
特定財源	国費	千円	300	300	300
	県費	千円	0	0	0
	市債	千円	0	0	0
	その他	千円	1,549	1,549	1,549
	一般財源	千円	1,216	1,216	1,216

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		ＪＲ芦屋駅北地区再開発事業		事務事業番号		050905010384	
担当所属		都市政策部都市基盤室都市整備課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤					
	施策目標	09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている					
	基本施策	05 その他					
	主な施策	01 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間		平成10年度 ～ 令和 8年度		会計種別	特別会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		都市再開発法					
実施区分		直営		財源	市、使用料など	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 ラ・モール芦屋店舗	【全体概要】 □保留床の管理、賃貸及び処分を行う。
【意図】 再開発事業により取得した保留床の処分。	
【大きな目的】 再開発事業により取得した保留床の処分。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	保留床の売却処分残務		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）			
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,900	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
特定市債	千円	0	0	0
財源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,900	0	0

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		都市計画関係等その他一般事務		事務事業番号		050905010389	
担当所属		都市政策部都市基盤室都市整備課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤					
	施策目標	09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている					
	基本施策	05 その他					
	主な施策	01 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間		～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等							
実施区分		負担金	財源	市	施設種別	その他	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 整備地区	【全体概要】 □協議会活動等（意見交換会・勉強会・情報誌発行等）を通じた情報交換
【意図】 事業関連情報の収集	
【大きな目的】 事業関連情報の収集	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	再開発・区画整理協議会活動等（意見交換会・勉強会）を通じた情報交換		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		再開発・区画整理協議会活動等（意見交換会・勉強会）を通じた情報交換	再開発・区画整理協議会活動等（意見交換会・勉強会）を通じた情報交換
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	303	408	408
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
特定市債	千円	0	0	0
財源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	303	408	408

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		都市計画事業特別公有財産評価委員会		事務事業番号		050905010554			
担当所属		都市政策部都市基盤室都市整備課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	05 都市基盤							
	施策目標	09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている							
	基本施策	05 その他							
	主な施策	01 施策目標関連事務事業							
課題別計画									
事業期間		～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		芦屋市公有財産規則							
実施区分		直営		財源	市		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 地権者	【全体概要】 ☐ 委員会における価格決定 ☐ 市長（価格決定者）への報告
【意図】 都市計画事業その他の事業に係る公有財産の取得、交換または処分に関する価格決定	
【大きな目的】 適正な財政運営	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標			
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）			
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	0	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		屋外広告物に関する事務		事務事業番号	050905010464
担当所属		都市政策部都市戦略室まちづくり課			
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	05 都市基盤			
	施策目標	09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている			
	基本施策	05 その他			
	主な施策	01 施策目標関連事務事業			
課題別計画		景観計画			
事業期間		平成 5年度 ～	会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等		屋外広告物法、芦屋市屋外広告物条例、芦屋市手数料条例			
実施区分		直営、委託	財源	市	施設種別

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 ☐ 屋外広告物条例に基づく良好な広告景観の形成 ☐ 屋外広告物等の表示または設置に係る許可 ☐ 条例に適合しない屋外広告物に対する指導等
【意図】 屋外広告物の設置の許可等において適切な助言・指導により、まちの美観及び風致の維持、公衆に対する危害の防止及び地域の良好な景観の形成を図る。	
【大きな目的】 よりよい広告物景観の形成	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	屋外広告物の許可等に関する事務		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		屋外広告物の許可等に関する事務	屋外広告物の許可等に関する事務
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	広告物所有者等		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	136	118	118
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	136	118	118

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		道路・橋梁の修繕事業		事務事業番号		051001010399	
担当所属		都市政策部都市基盤室基盤整備課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤					
	施策目標	10 1 0 持続可能なインフラ整備が進んでいる					
	基本施策	01 1 持続可能な交通インフラを保全します（道路・橋梁）					
	主な施策	01 1 橋梁の計画的な保全					
課題別計画							
事業期間		～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		道路法第42条					
実施区分		直営、委託		財源	市・国・県等の補助	施設種別	インフラ

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市道（車道、歩道、自転車道、橋梁など）	【全体概要】 □平成21年度から当事業のうち幹線道路舗装等の修繕工事を【NO. 031203030407「道路の補修工事」】に移行。 □橋梁長寿命化修繕計画に基づいた橋梁修繕事業の設計及び工事。 市内全体の橋梁数は85。 内訳は、①道路橋＝78橋 ②横断歩道橋＝7橋 □道路附属物（大型カルバート・門型標識等）長寿命化修繕計画に基づいた道路附属物修繕事業の設計及び工事。 内訳は、①大型カルバート＝3基 ②門型標識等＝3基 □道路構造物定期点検の実施。（道路橋、横断歩道橋、大型カルバート、門型標識等） □幹線道路の舗装等の修繕工事（年次計画により補修を必要とする箇所の補修を実施）
【意図】 道路を常に良好な状態に保持する。	
【大きな目的】 市道を通行する車両や歩行者等の安全性向上と治道環境の改善を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	長寿命化修繕計画に基づく橋梁の修繕（設計・工事）、第一跨線橋撤去事業、舗装改修工事、土工構造物の修繕（設計・工事）		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	橋梁や門型標識の修繕（設計・工事・点検）、第一跨線橋撤去事業、舗装改修工事、土工構造物の修繕（設計・工事）	橋梁や大型カルバート、門型標識等の修繕（設計・工事・点検）、舗装の改修工事、土工構造物の修繕（設計・工事）	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,023,063	815,518	154,263
特定国費	千円	348,771	204,503	41,140
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	488,100	129,300	10,800
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	186,192	481,715	102,323

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	道路の管理に関すること		事務事業番号	051001020400	
担当所属	都市政策部都市基盤室道路・公園課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤			
	施策目標	10 1 0 持続可能なインフラ整備が進んでいる			
	基本施策	01 1 持続可能な交通インフラを保全します（道路・橋梁）			
	主な施策	02 2 道路の適切な維持管理			
課題別計画					
事業期間	～		会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等	道路法第8条、第10条、第28条、第32条、第47条、第90条、第91条 芦屋市住みよいまちづくり条例、市道受入基準、芦屋市道路占用料条例				
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など	施設種別	インフラ

【事業概要】

事業概要	
【対象】 道路を利用する人	【全体概要】 □道路施設を管理するため道路台帳を整備する。 □寄附採納を受け、道路法に基づく市道及び法定外道路として管理する。 □阪神間道路管理者連絡協議会により阪神間の道路管理面での統一を図る。 □道路賠償責任保険により道路管理瑕疵に対する補償を行う。 □道路法及び芦屋市道路占用条例に基づき道路占用の許可及び指導を行う。 □道路占用者連絡協議会により道路占用工事等の調整を図る。 □道路パトロールを行い道路の安全確認及び放置物件の撤去を行う。 □バス路線及び特殊車両の運行上について道路構造及び管理上支障がないか確認及び指導を行う。 □都市計画法や芦屋市住みよいまちづくり条例に基づき宅地造成・開発行為に対する意見・指導を行う。
【意図】 市内を安全かつ快適に移動できる	
【大きな目的】 市内を安全に安心して移動できることで、人々のまちを大切に する心や暮らし方をまちなみにつなげる	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	市内の道路を包括管理業務委託等により適正に管理する		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	市内の道路を包括管理業務委託等により適正に管理する	市内の道路を包括管理業務委託等により適正に管理する	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	119,987	116,806	116,806
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	57,082	54,885	54,885
一般財源	千円	62,905	61,921	61,921

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		道路の補修工事		事務事業番号		051001020407	
担当所属		都市政策部都市基盤室道路・公園課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤					
	施策目標	10 1 0 持続可能なインフラ整備が進んでいる					
	基本施策	01 1 持続可能な交通インフラを保全します（道路・橋梁）					
	主な施策	02 2 道路の適切な維持管理					
課題別計画							
事業期間		～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		道路法第42条					
実施区分		直営、委託		財源	市、使用料など	施設種別	インフラ

【事業概要】

事業概要	
【対象】 道路を利用する歩行者、自転車、車両等。	【全体概要】 □市道の補修 ・毎日の道路パトロールや市民からの通報により補修を行う。
【意図】 一般交通に支障を及ぼさないよう、道路状況を良好な状態に保つための維持・修繕を行う。	
【大きな目的】 道路を常に良好な状態に保持し一般の交通の用に供する。道路の機能回復により通行の安全を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	道路、道路施設の維持補修を包括管理業務委託等により実施		
年度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		道路、道路施設の維持補修を包括管理業務委託等により実施	道路、道路施設の維持補修及び改良
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	59,747	66,926	123,450
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	54,922	51,150	51,150
一般財源	千円	4,825	15,776	72,300

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		下水道管渠維持管理事業		事務事業番号		051002014030	
担当所属		上下水道部下水道課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤					
	施策目標	10 1 0 持続可能なインフラ整備が進んでいる					
	基本施策	02 2 持続可能な生活インフラを保全します（上下水道・ごみ処理施設）					
	主な施策	01 1 上下水道事業の安心・安全で安定的な運営					
課題別計画		都市計画マスタープラン、芦屋市公共下水道事業計画、下水道ストックマネジメント計画、芦屋市下水道ビジョン					
事業期間		～	会計種別	公営企業会計		事業種別	
根拠法令等							
実施区分		直営、補助	財源	市、国・県等の補助、使用料		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 下水道管渠施設等	【全体概要】 □苦情、要望及び日常点検での不良箇所のテレビカメラ調査及び目視調査を実施し、補修工事を行う。 □道路改良工事に先立ち処分制限期間を経過した下水道管路施設の調査し、不良箇所の補修工事を行う。 □他企業及び他事業課より道路掘削工事に伴う協議書の提出があり、それに対する回答、現場立会い、現地明示及び工事中の巡回等を行う。 □各管理者への下水道施設の占用協議を行う。 □下水道台帳の管理、修正 □河川、海岸の美化及び生活環境の保全 芦屋川 2,690m（71,683㎡）除草、清掃 宮川 2,650m（16,571㎡）除草、清掃 高座川 410m（3,800㎡）除草、清掃 堀切川 340m（238㎡）除草、清掃 芦屋川河口 0.6ha 清掃 キャナルパーク 2,650m（41,200㎡）清掃
【意図】 維持管理（補修・改修・清掃等）を実施し、下水道管渠施設の状態を良好に保つ。	
【大きな目的】 下水道管渠施設等の適正な維持管理を行うことにより、衛生的な生活環境の保全を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	人孔蓋改良・取付管布設替等の維持管理の実施 河川・海岸整備事業の実施		
年度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		人孔蓋改良・取付管布設替等の維持管理の実施 河川・海岸整備事業の実施	人孔蓋改良・取付管布設替等の維持管理の実施 河川・海岸整備事業の実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	248,416	250,756	250,756
特定国費	千円	11,000	37,100	37,100
特定県費	千円	15,811	15,811	15,811
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	221,605	197,845	197,845
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		下水道管渠整備事業		事務事業番号		051002014033	
担当所属		上下水道部下水道課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤					
	施策目標	10 1 0 持続可能なインフラ整備が進んでいる					
	基本施策	02 2 持続可能な生活インフラを保全します（上下水道・ごみ処理施設）					
	主な施策	01 1 上下水道事業の安心・安全で安定的な運営					
課題別計画		都市計画マスタープラン、芦屋市公共下水道事業計画、下水道ストックマネジメント計画、芦屋市下水道ビジョン					
事業期間		～		会計種別	公営企業会計	事業種別	
根拠法令等							
実施区分		直営		財源	市・国・県等の補助	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 下水道管渠施設	【全体概要】 □老朽化した下水道管渠の調査、改築及び計画策定 □浸水対策による雨水管渠等の整備及び計画策定
【意図】 老朽化した下水道管渠は、破損により道路陥没等の危険性があるためストックマネジメント計画により順次適切に調査・改築を進める。また、豪雨による浸水対策のため雨水排除能力の向上を行う。	
【大きな目的】 下水道の果たす役割を適切かつ安定的に継続させる。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	下水道管渠の調査・改築 雨水浸水対策	
年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	下水道管渠の調査・改築 雨水浸水対策	下水道管渠の調査・改築 雨水浸水対策
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	361,842	332,683	330,560
特定国費	千円	48,500	36,959	62,700
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	277,500	240,923	242,018
財源その他	千円	35,842	54,801	25,842
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		水道施設整備業務		事務事業番号		051002010701			
担当所属		上下水道部水道管理課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	05 都市基盤							
	施策目標	10 1 0 持続可能なインフラ整備が進んでいる							
	基本施策	02 2 持続可能な生活インフラを保全します（上下水道・ごみ処理施設）							
	主な施策	01 1 上下水道事業の安心・安全で安定的な運営							
課題別計画		芦屋市水道ビジョン及び芦屋市水道事業経営戦略							
事業期間		昭和13年度 ～		会計種別	公営企業会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		水道法、地方公営企業法、芦屋市水道事業の設置等に関する条例、芦屋市給水条例							
実施区分		直営		財源	国・県等の補助、使用料など		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □水道施設の新設 □老朽施設の更新 □水道施設の耐震化
【意図】 市民に、安心・安全でおいしい水を持続して提供する。	
【大きな目的】 清浄にして豊富低廉な水の供給を図り、もって公衆衛生の向上と生活環境の改善とに寄与することを目的とする。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	朝日ヶ丘ポンプ場更新工事 老朽管更新（3 km更新/年）等 【繰越】市内配水管改良工事及び舗装復旧工事	
年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	老朽管更新（3 km更新/年）等	老朽管更新（3 km更新/年）等
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	736,321	391,100	391,100
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
財源その他	千円	483,000	280,000	280,000
一般財源	千円	253,321	111,100	111,100

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	水道事業運営業務		事務事業番号	051002010699	
担当所属	上下水道部水道管理課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤			
	施策目標	10 1 0 持続可能なインフラ整備が進んでいる			
	基本施策	02 2 持続可能な生活インフラを保全します（上下水道・ごみ処理施設）			
	主な施策	01 1 上下水道事業の安心・安全で安定的な運営			
課題別計画	芦屋市水道ビジョン及び芦屋市水道事業経営戦略				
事業期間	昭和13年度 ～	会計種別	公営企業会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	水道法、地方公営企業法、芦屋市水道事業の設置等に関する条例、芦屋市給水条例、計量法				
実施区分	直営	財源	使用料など	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 ☐ 浄水業務 ☐ 配水業務 ☐ 給水業務 ☐ 受託工事業務 ☐ 水道料金業務 ☐ 経理業務 ☐ 阪神水道企業団に関する業務 ☐ その他事業運営業務
【意図】 市民に、安心・安全でおいしい水を持続して供給する。	
【大きな目的】 清浄にして豊富低廉な水の供給を図り、もって公衆衛生の向上と生活環境の改善とに寄与することを目的とする。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	市民に、安心・安全でおいしい水を持続して供給する。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	市民に、安心・安全でおいしい水を持続して供給する。	市民に、安心・安全でおいしい水を持続して供給する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	1,567,090	1,228,000	1,228,300
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	1,567,090	1,228,000	1,228,300
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	下水道整備受託事業		事務事業番号	051002014031	
担当所属	上下水道部下水道課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	05 都市基盤			
	施策目標	10 1 0 持続可能なインフラ整備が進んでいる			
	基本施策	02 2 持続可能な生活インフラを保全します（上下水道・ごみ処理施設）			
	主な施策	01 1 上下水道事業の安心・安全で安定的な運営			
課題別計画	都市計画マスタープラン、芦屋市公共下水道事業計画、下水道ストックマネジメント計画、芦屋市下水道ビジョン				
事業期間	～	会計種別	公営企業会計	事業種別	
根拠法令等					
実施区分	負担金	財源		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 ☐ 戸建並びに集合住宅等の新築に際し、公共下水道管へ接続する下水道取付管布設申請に基づく工事設計並びに積算及び現場管理業務
【意図】 市民が安全で衛生的な生活が営めるよう、下水道関係設備の設置や周辺環境の保全を推進する。	
【大きな目的】 下水道設備及び周辺環境の整備により、衛生的な生活環境の保全を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	下水道取付管布設業務の実施		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	下水道取付管布設業務の実施	下水道取付管布設業務の実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	5,500	5,500	5,500
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	5,500	5,500	5,500
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		下水道一般管理事業		事務事業番号		051002014032	
担当所属		上下水道部下水道課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤					
	施策目標	10 1 0 持続可能なインフラ整備が進んでいる					
	基本施策	02 2 持続可能な生活インフラを保全します（上下水道・ごみ処理施設）					
	主な施策	01 1 上下水道事業の安心・安全で安定的な運営					
課題別計画		都市計画マスタープラン、芦屋市公共下水道事業計画、下水道ストックマネジメント計画、芦屋市下水道ビジョン					
事業期間		～		会計種別	公営企業会計	事業種別	
根拠法令等							
実施区分		直営、委託		財源	市、国・県等の補助、使用料	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 下水道事業会計全般	【全体概要】 ☐ 維持管理の効率化 ☐ 使用料の適正化 ☐ 起債借入の計画的運用
【意図】 下水道事業を恒久的に行うため、下水道事業会計の経営安定を図る。	
【大きな目的】 下水道事業会計の健全化、効率化を推進し、経営基盤の安定を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	下水道事業会計の健全化、効率化		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	下水道事業会計の健全化、効率化		下水道事業会計の健全化、効率化
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,054,324	847,959	847,959
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	111,000	111,000
財源その他	千円	1,054,324	736,959	736,959
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		芦屋下水処理場維持管理事業		事務事業番号		051002014034			
担当所属		上下水道部下水処理場							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	05 都市基盤							
	施策目標	10 1 0 持続可能なインフラ整備が進んでいる							
	基本施策	02 2 持続可能な生活インフラを保全します（上下水道・ごみ処理施設）							
	主な施策	01 1 上下水道事業の安心・安全で安定的な運営							
課題別計画		都市計画マスタープラン、芦屋市公共下水道事業計画、下水道ストックマネジメント計画、芦屋市下水道ビジョン							
事業期間		昭和46年度 ～		会計種別	公営企業会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		下水道法							
実施区分		直営、委託		財源	市、使用料など		施設種別	インフラ	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 芦屋処理区の市民及び環境	【全体概要】 ☐ 芦屋下水処理場・場内ポンプ場・奥山中制水池・奥山中継ポンプ場の運転管理（遠隔監視、現場巡回監視及び水質試験等）及び維持管理（設備の保守点検及び施設内の清掃等）を行う（一部は民間事業者に委託）。
【意図】 市民生活及び環境の保全のために、下水処理施設・抽水場施設の効率的な維持管理を行う（下水汚泥処理においては、市の環境・処理コストを勘案し、広域汚泥処理事業に参入）。	☐ 監視や点検により判明した不良箇所の補修工事を行う。 ☐ 下水汚泥については兵庫県・尼崎市・西宮市を含めた広域処理（兵庫東流域下水汚泥処理事業）としている（兵庫県が管理し費用を各団体に負担）。
【大きな目的】 ☐ 市民が清潔で安全に生活ができ、また、周辺環境が保全される。 ☐ 浸水対策	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	芦屋下水処理場・場内ポンプ場・奥山中制水池・奥山中継ポンプ場の維持管理 兵庫東流域下水汚泥処理事業委託		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	芦屋下水処理場・場内ポンプ場・奥山中制水池・奥山中継ポンプ場の維持管理 兵庫東流域下水汚泥処理事業委託		芦屋下水処理場・場内ポンプ場・奥山中制水池・奥山中継ポンプ場の維持管理 兵庫東流域下水汚泥処理事業委託
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	699,231	671,809	656,809
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
財源その他	千円	549,393	534,344	525,194
一般財源	千円	149,838	137,465	131,615

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	南芦屋浜下水処理場維持管理事業		事務事業番号	051002014035	
担当所属	上下水道部下水処理場				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤			
	施策目標	10 1 0 持続可能なインフラ整備が進んでいる			
	基本施策	02 2 持続可能な生活インフラを保全します（上下水道・ごみ処理施設）			
	主な施策	01 1 上下水道事業の安心・安全で安定的な運営			
課題別計画	都市計画マスタープラン、芦屋市公共下水道事業計画、下水道ストックマネジメント計画、芦屋市下水道ビジョン				
事業期間	平成 8年度 ～	会計種別	公営企業会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	下水道法				
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など	施設種別	インフラ

【事業概要】

事業概要	
【対象】 南芦屋浜処理区の市民及び環境	【全体概要】 □南芦屋浜下水処理場の運転管理（遠隔監視、現場巡回監視及び水質試験等）及び維持管理（設備の保守点検及び施設内の清掃等）を行う（全て民間事業者へ委託）。 □監視や点検により判明した不良箇所の補修工事を行う。 □下水汚泥については兵庫県・尼崎市・西宮市を含めた広域処理（兵庫東流域下水汚泥処理事業）としている（兵庫県が管理し費用を各団体で負担）。
【意図】 市民生活及び環境の保全のために、下水処理施設の効率的な維持管理を行う（下水汚泥処理においては、市の環境・処理コストを勘案し、広域汚泥処理事業に参入）。	
【大きな目的】 市民が清潔で安全に生活ができ、また、周辺環境が保全される。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	南芦屋浜下水処理場の維持管理		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	南芦屋浜下水処理場の維持管理	南芦屋浜下水処理場の維持管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	176,998	107,578	104,578
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	171,325	105,318	102,318
一般財源	千円	5,673	2,260	2,260

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		抽水場維持管理事業		事務事業番号		051002014036			
担当所属		上下水道部下水処理場							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	05 都市基盤							
	施策目標	10 1 0 持続可能なインフラ整備が進んでいる							
	基本施策	02 2 持続可能な生活インフラを保全します（上下水道・ごみ処理施設）							
	主な施策	01 1 上下水道事業の安心・安全で安定的な運営							
課題別計画		都市計画マスタープラン、芦屋市公共下水道事業計画、下水道ストックマネジメント計画、芦屋市下水道ビジョン							
事業期間		昭和39年度 ～		会計種別	公営企業会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		下水道法							
実施区分		直営、委託		財源	市		施設種別	インフラ	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □大東ポンプ場・南宮ポンプ場の運転管理（遠隔監視、現場巡回監視及び雨水排除運転の実施）及び維持管理（設備の保守点検及び施設内の清掃等）を行う（全て民間事業者へ委託）。 □監視や点検により判明した不良箇所の補修工事を行う。
【意図】 市民生活の保全のために、抽水場施設の効率的な維持管理を行う。	
【大きな目的】 浸水対策	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	南宮・大東ポンプ場の維持管理		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	南宮・大東ポンプ場の維持管理	南宮・大東ポンプ場の維持管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	104,043	23,911	33,911
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	104,043	23,911	33,911

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		芦屋下水処理場整備事業		事務事業番号		051002014037	
担当所属		上下水道部下水処理場					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤					
	施策目標	10 1 0 持続可能なインフラ整備が進んでいる					
	基本施策	02 2 持続可能な生活インフラを保全します（上下水道・ごみ処理施設）					
	主な施策	01 1 上下水道事業の安心・安全で安定的な運営					
課題別計画		都市計画マスタープラン、芦屋市公共下水道事業計画、下水道ストックマネジメント計画、芦屋市下水道ビジョン					
事業期間		昭和46年度 ～		会計種別	公営企業会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		下水道法					
実施区分		直営、委託		財源	市、国・県等の補助	施設種別	インフラ

【事業概要】

事業概要	
【対象】 芦屋処理区の市民及び環境	【全体概要】 □芦屋下水処理場・場内ポンプ場の老朽化した設備の改築に向けた計画策定、調査及び改築工事の実施 □下水汚泥については兵庫県・尼崎市・西宮市を含めた広域処理（兵庫東流域下水汚泥広域処理事業）としている（兵庫県が整備し費用を各団体に負担）。 □芦屋下水処理場・場内ポンプ場施設の耐震化に向けた計画策定、耐震診断及び耐震補強工事の実施（令和10年度まで）
【意図】 市民生活及び環境の保全のために、下水処理施設を計画的に整備する。	
【大きな目的】 □市民が清潔で安全に生活ができ、また、周辺環境が保全される。 □浸水対策	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	老朽化対策（機械電気設備改修工事） 兵庫東流域下水汚泥処理委託		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		地震対策 老朽化対策（機械電気設備改修工事） 兵庫東流域下水汚泥処理委託	地震対策 老朽化対策（機械電気設備改修工事） 兵庫東流域下水汚泥処理委託
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	575,782	1,003,340	802,340
特定国費	千円	190,446	346,000	182,000
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	383,996	656,000	619,000
財源その他	千円	1,340	1,340	1,340
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		南芦屋浜下水処理場整備事業		事務事業番号		051002014038	
担当所属		上下水道部下水処理場					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤					
	施策目標	10 1 0 持続可能なインフラ整備が進んでいる					
	基本施策	02 2 持続可能な生活インフラを保全します（上下水道・ごみ処理施設）					
	主な施策	01 1 上下水道事業の安心・安全で安定的な運営					
課題別計画		都市計画マスタープラン、芦屋市公共下水道事業計画、下水道ストックマネジメント計画、芦屋市下水道ビジョン					
事業期間		平成 8年度 ～		会計種別	公営企業会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		下水道法					
実施区分		直営、委託		財源	市、国・県等の補助	施設種別	インフラ

【事業概要】

事業概要	
【対象】 南芦屋浜処理区の市民及び環境	【全体概要】 □南芦屋浜下水処理場の老朽化した設備の改築に向けた計画策定、調査及び改築工事の実施 □南芦屋浜下水処理場の耐震化に向けた計画策定、耐震診断及び耐震補強工事の実施
【意図】 市民生活及び環境の保全のために、下水処理施設を計画的に整備する。	
【大きな目的】 市民が清潔で安全に生活ができ、また、周辺環境が保全される。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	老朽化対策（機械電気設備改修工事） 地震対策		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		老朽化対策（機械電気設備改修工事） 地震対策	老朽化対策（機械電気設備改修工事） 地震対策
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	309,400	87,000	93,000
特定国費	千円	102,750	47,850	46,500
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	206,650	39,150	46,500
財源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		抽水場整備事業		事務事業番号		051002014039			
担当所属		上下水道部下水処理場							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	05 都市基盤							
	施策目標	10 1 0 持続可能なインフラ整備が進んでいる							
	基本施策	02 2 持続可能な生活インフラを保全します（上下水道・ごみ処理施設）							
	主な施策	01 1 上下水道事業の安心・安全で安定的な運営							
課題別計画		都市計画マスタープラン、芦屋市公共下水道事業計画、下水道ストックマネジメント計画、芦屋市下水道ビジョン							
事業期間		昭和39年度 ～		会計種別	公営企業会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		下水道法							
実施区分		直営、委託		財源	市、国・県等の補助		施設種別	インフラ	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □大東・南宮ポンプ場の老朽化した設備の改築に向けた計画策定、調査及び改築工事の実施
【意図】 市民生活の保全のために、抽水場施設の計画的な整備を行う。	
【大きな目的】 浸水対策	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	老朽化対策	
	年度	令和 9年度 令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	老朽化対策	老朽化対策（ポンプ場建替 基本構想）
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	60,500	0	12,000
特定国費	千円	25,000	0	6,000
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	35,500	0	6,000
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		環境処理センターの維持管理事業		事務事業番号		051002020061	
担当所属		市民生活部環境・経済室環境施設課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤					
	施策目標	10 1 0 持続可能なインフラ整備が進んでいる					
	基本施策	02 2 持続可能な生活インフラを保全します（上下水道・ごみ処理施設）					
	主な施策	02 2 ごみ処理施設の安定的な運用					
課題別計画		芦屋市一般廃棄物処理基本計画					
事業期間		昭和 6年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		廃棄物の処理及び清掃に関する法律、同施行令、同施行規則、芦屋市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例 広域臨海環境整備センター法					
実施区分		直営、委託		財源	市、使用料など	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □焼却施設が正常に機能するために、各設備の点検と整備を行う。 □公害が発生しないように適正な焼却施設の運転を行う。 □芦屋浜地域住民との公害防止協定による運営協議会を開催する。 □焼却灰等の適正な処分
【意図】 一般廃棄物処理施設を適正に維持管理することで、安心して暮らせる。	
【大きな目的】 住環境の向上を図り、環境に配慮した暮らしを進める。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	・焼却施設の維持管理 ・パイプライン施設の維持管理	
	年度	令和 9年度 令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	・焼却施設の維持管理 ・パイプライン施設の維持管理	・焼却施設の維持管理 ・パイプライン施設の維持管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	925,611	952,929	952,929
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	111,809	111,857	111,809
一般財源	千円	813,802	841,072	841,120

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	環境処理センター施設改修事業	事務事業番号	051002020065
担当所属	市民生活部環境・経済室環境施設課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	05	都市基盤
	施策目標	10	1 0 持続可能なインフラ整備が進んでいる
	基本施策	02	2 持続可能な生活インフラを保全します（上下水道・ごみ処理施設）
	主な施策	02	2 ごみ処理施設の安定的な運用
課題別計画 芦屋市一般廃棄物処理計画			
事業期間	平成 8年度 ～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等 廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 一般廃棄物処理施設の施設整備
【意図】 一般廃棄物処理施設の機能を適正に保つことで、安心して暮らせる。	
【大きな目的】 住環境の向上を図り、環境に配慮した暮らしを進める。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	・環境処理センター施設整備 ・パイプライン施設の延命化		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	・環境処理センター施設整備 ・パイプライン施設の延命化	・環境処理センター施設整備 ・パイプライン施設の延命化
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	194,565	34,000	445,200
特定国費	千円	20,010	3,500	141,733
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	53,700	0	255,000
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	120,855	30,500	48,467

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	ＪＲ芦屋駅南地区都市環境整備事業	事務事業番号	051003010634
担当所属	都市政策部都市基盤室都市整備課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	05	都市基盤
	施策目標	10	1 0 持続可能なインフラ整備が進んでいる
	基本施策	03	3 市内交通の円滑化に向けて取り組みます
	主な施策	01	1 ＪＲ芦屋駅南地区再開発事業の推進
課題別計画			
事業期間	平成23年度 ～ 令和12年度	会計種別	特別会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等 都市再開発法他			
実施区分	直営、負担金	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	その他

【事業概要】

事業概要	
【対象】 ＪＲ芦屋駅南地区（業平町他）	【全体概要】 □芦屋らしい南玄関口となるようＪＲ芦屋駅南地区第二種市街地再開発事業を推進するとともに関連事業の取組を行う。 □ＪＲ芦屋駅南地区のまちづくり協議会活動を支援する。
【意図】 ＪＲ芦屋駅南地区のまちづくり	
【大きな目的】 ＪＲ芦屋駅南側の交通機能を高める	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	再開発ビル建築工事補助、交通広場・道路整備工事、地下駐輪場整備工事、ペDESTリアンデッキ整備工事等		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	再開発ビル建築工事補助、交通広場・道路整備工事、地下駐輪場整備工事、ペDESTリアンデッキ整備工事等	再開発ビル建築工事補助、交通広場・道路整備工事、地下駐輪場整備工事、ペDESTリアンデッキ整備工事等
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	2,819,089	2,695,548	3,530,263
特定国費	千円	257,210	475,664	698,164
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	1,254,600	871,200	1,094,000
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,307,279	1,348,684	1,738,099

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		交通計画等に関する事務		事務事業番号		051003020360	
担当所属		都市政策部都市戦略室都市政策課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	05 都市基盤					
	施策目標	10 1 0 持続可能なインフラ整備が進んでいる					
	基本施策	03 3 市内交通の円滑化に向けて取り組みます					
	主な施策	02 2 市街地における道路ネットワーク機能の形成・充実					
課題別計画							
事業期間		平成18年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		バリアフリー法（高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律） 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律 都市・地域総合交通戦略要綱					
実施区分		直営、委託		財源	市、国・県等の補助		施設種別

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 ☐ 交通計画に関する調査・研究 ☐ 交通バリアフリー基本構想に基づく施策の推進 ☐ 総合交通戦略に基づく施策の推進
【意図】 交通事業とまちづくりが連携した総合的かつ戦略的な交通施策を推進する。	
駅などを中心とした地区において、一体的、連続的な移動空間を形成するため、総合的なバリアフリー施策を推進する。	
【大きな目的】 安全かつ快適に移動できるまちづくりを進める。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	交通に関する施策の推進		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	交通に関する施策の推進 地域公共交通計画の策定	交通に関する施策の推進 地域公共交通計画の策定	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	19,230	29,230	29,230
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	375	375	375
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	968	968	968
一般財源	千円	17,887	27,887	27,887

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		道路の除草、清掃		事務事業番号		051004010408			
担当所属		都市政策部都市基盤室道路・公園課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	05 都市基盤							
	施策目標	10 1 0 持続可能なインフラ整備が進んでいる							
	基本施策	04 その他							
	主な施策	01 施策目標関連事務事業							
課題別計画									
事業期間		～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		道路法第42条							
実施区分		直営、委託		財源	市、使用料など		施設種別	インフラ	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 道路を利用する歩行者、自転車、車両等。	【全体概要】 ☐ 道路バトロールや市民等の要望により側溝清掃、除草、剪定等を実施。 ☐ 市内主要道路路面を台風後、落葉時期に清掃実施（ロードスweep等）。
【意図】 道路状況を良好な状態に保ち通行の安全を図る。雨水排水を円滑に排除し、通行の安全を図る。	
【大きな目的】 道路を常に良好な状態に保持し一般の交通の用に供する。道路の機能回復により通行の安全を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	道路、道路施設の清掃及び除草・剪定等を包括管理業務委託により実施		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	道路、道路施設の清掃及び除草・剪定等を包括管理業務委託により実施	道路、道路施設の清掃及び除草・剪定等	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	28,672	29,444	24,275
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	24,275	24,275
一般財源	千円	28,672	5,169	0

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	街路事業（山手幹線）	事務事業番号	051004010403
担当所属	都市政策部都市基盤室都市整備課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市				
総合計画	施策分野	05 都市基盤				
	施策目標	10 1 0 持続可能なインフラ整備が進んでいる				
	基本施策	04 その他				
	主な施策	01 施策目標関連事務事業				
課題別計画						
事業期間	平成 5年度 ～ 令和22年度	会計種別	一般会計		事業種別	自治事務
根拠法令等	都市計画法、道路法					
実施区分	直営	財源	市		施設種別	インフラ

【事業概要】

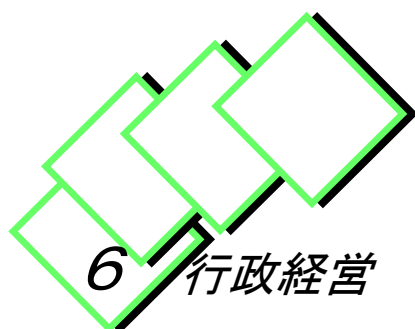
事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □芦屋川横断工区施行委託に関する兵庫県への返済
【意図】 地域幹線道路として整備し、都市機能を向上させる。	
【大きな目的】 安全・安心で快適な街づくり、都市交通の円滑化と安全性の向上	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	山手幹線芦屋川横断部工事負担金		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	山手幹線芦屋川横断部工事負担金	山手幹線芦屋川横断部工事負担金
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	107,812	107,812	107,812
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
特定市債	千円	0	0	0
その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	107,812	107,812	107,812



- 11 協働の意欲が高まり市民主体のまちづくりが進んでいる
- 12 人口減少社会に対応した健全で効果的な行財政運営が行われている
- 13 急速な社会変化に対応できる組織になっている

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		あしや市民活動センター管理運営事業		事務事業番号		061101014004			
担当所属		企画部市長公室市民参画・協働推進課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	06 行政経営							
	施策目標	11 1 1 協働の意欲が高まり市民主体のまちづくりが進んでいる							
	基本施策	01 1 多様な主体が協働してまちづくりを行える環境を整備します〔第4次芦屋市市民参画協働推進計画〕							
	主な施策	01 1 市民参画・協働の理解促進							
課題別計画									
事業期間		平成19年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		芦屋市立あしや市民活動センターの設置及び管理に関する条例、芦屋市立あしや市民活動センターの設置及び管理に関する条例施行規則							
実施区分		指定管理		財源	市、使用料など		施設種別	その他	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民、市民活動団体	【全体概要】 指定管理者による管理・運営
【意図】 地域の課題解決又は発展を目的として市内で活動する個人及び市民活動団体が、市民活動センターを活動拠点として利用することで、他団体との交流や情報収集を通じた市民活動の活性化を促す。 また、市民活動の情報発信により、活動を促進する。	☐ 市民活動団体の情報の収集・提供 ☐ 市民活動団体の交流・ネットワークの支援 ☐ NPOに関する相談 ☐ 地域の課題解決又は発展の促進 ☐ 地域課題解決の仕組みづくり
【大きな目的】 市民の力、地域の力を高めて、地域の課題解決又は発展につなげる。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	市民活動団体の育成・支援	
	年度	令和 9年度 令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	市民活動団体の育成・支援 指定管理者外部評価委員会の開催	市民活動団体の育成・支援
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	地域団体、NPO、民間事業者、社会福祉協議会他	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	33,962	34,695	33,962
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	24	24	24
一般財源	千円	33,938	34,671	33,938

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		芦屋サマーカーニバルの開催		事務事業番号		061101030671		
担当所属		都市政策部都市基盤室道路・公園課						
【事務事業基本情報】								
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市						
総合計画	施策分野	06 行政経営						
	施策目標	11 1 1 協働の意欲が高まり市民主体のまちづくりが進んでいる						
	基本施策	01 1 多様な主体が協働してまちづくりを行える環境を整備します〔第4次芦屋市市民参画協働推進計画〕						
	主な施策	03 3 市民自らがまちの課題を解決する仕組みづくりの推進						
課題別計画		なし						
事業期間		昭和63年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務
根拠法令等								
実施区分		補助		財源	市		施設種別	その他

【事業概要】

事業概要	
【対象】 芦屋市民他	【全体概要】 芦屋サマーカーニバル
【意図】 コミュニティの推進、ふるさとづくりの推進	
【大きな目的】 コミュニティの推進	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	芦屋サマーカーニバルへの支援	
	年度	令和 9年度 令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	芦屋サマーカーニバルへの支援	芦屋サマーカーニバルへの支援
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	兵庫県警・芦屋警察等、阪神高速、阪急バス、阪神電鉄、尼崎港管理事務所	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	4,000	4,000	4,000
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	4,000	4,000	4,000

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		あしや秋まつりの開催		事務事業番号		061101030651	
担当所属		市民生活部環境・経済室地域経済振興課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	11 1 1 協働の意欲が高まり市民主体のまちづくりが進んでいる					
	基本施策	01 1 多様な主体が協働してまちづくりを行える環境を整備します〔第4次芦屋市市民参画協働推進計画〕					
	主な施策	03 3 市民自らがまちの課題を解決する仕組みづくりの推進					
課題別計画							
事業期間		～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等							
実施区分		直営		財源	市	施設種別	その他

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □あしや秋まつりの開催（体育の日の前日の日曜日） ・あしや秋まつり協議会に補助金を交付。 ・準備及び企画に参画
【意図】 コミュニティの推進、ふるさとづくりの推進	
【大きな目的】 コミュニティの推進	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	あしや秋まつりへの支援		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	あしや秋まつりへの支援	あしや秋まつりへの支援
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	3,100	3,100	3,100
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	3,100	3,100	3,100

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		市民参画協働の仕組みづくりの推進		事務事業番号		061101030493	
担当所属		企画部市長公室市民参画・協働推進課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	11 1 1 協働の意欲が高まり市民主体のまちづくりが進んでいる					
	基本施策	01 1 多様な主体が協働してまちづくりを行える環境を整備します〔第4次芦屋市市民参画協働推進計画〕					
	主な施策	03 3 市民自らがまちの課題を解決する仕組みづくりの推進					
課題別計画		第3次芦屋市市民参画協働推進計画					
事業期間		平成16年度 ～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等		芦屋市市民参画及び協働の推進に関する条例、芦屋市市民参画及び協働の推進に関する条例施行規則、芦屋市市民提案型事業補助金交付要綱他					
実施区分		直営、指定管理	財源	市	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民、職員	【全体概要】 □第4次芦屋市市民参画協働推進計画の進捗管理 □市民参画の手続に関する事務 □市民活動団体の育成・登録 □職員研修会
【意図】 市民活動及び協働に関する意識、理解が深まる。 市民が市政に参画する機会が増える。 市民と行政が協働することにより、住みよいまちづくりが実現する。	
【大きな目的】 市民の力、地域の力が高まり、地域主体のまちづくりが進む。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	第4次芦屋市市民参画協働推進計画の進捗管理 市民提案型事業補助金の募集・採択		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	第4次芦屋市市民参画協働推進計画の進捗管理 市民提案型事業補助金の募集・採択	第4次芦屋市市民参画協働推進計画の進捗管理 市民提案型事業補助金の募集・採択
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		地域団体、NPO、民間事業者、社会福祉協議会他	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,838	1,838	1,815
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	800	800	800
一般財源	千円	1,038	1,038	1,015

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		地区集会所管理運営事業		事務事業番号		061101030011	
担当所属		企画部市長公室市民参画・協働推進課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	11 1 1 協働の意欲が高まり市民主体のまちづくりが進んでいる					
	基本施策	01 1 多様な主体が協働してまちづくりを行える環境を整備します〔第4次芦屋市市民参画協働推進計画〕					
	主な施策	03 3 市民自らがまちの課題を解決する仕組みづくりの推進					
課題別計画							
事業期間		昭和40年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		芦屋市立地区集会所の設置及び管理に関する条例、芦屋市立地区集会所の設置及び管理に関する条例施行規則					
実施区分		指定管理		財源	市、使用料など	施設種別	集会施設

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民、市内に事務所又は事業所を有する者	【全体概要】 □地区集会所 13か所（打出・翠ヶ丘・竹園・前田・朝日ヶ丘・春日・潮見・浜風・奥池・西藏・大原・茶屋・三条）の指定管理者による管理運営。 □地区集会所の補修計画の見直し。 □県民交流広場事業を支援する。
【意図】 市民が地域を中心に文化活動等を活発に行い、親睦が深まり地域が活性化される。	
【大きな目的】 地域の力を高める。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	地区集会所の管理運営及び補修工事、指定管理者選定委員会の開催	
	年度	令和 9年度 令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	地区集会所の管理運営及び補修工事	地区集会所の管理運営及び補修工事
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	地域団体、NPO他	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	63,640	63,447	63,447
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	17	17	17
一般財源	千円	63,623	63,430	63,430

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		地域自治活動の振興に関する事業		事務事業番号		061101030007	
担当所属		企画部市長公室市民参画・協働推進課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	11 1 1 協働の意欲が高まり市民主体のまちづくりが進んでいる					
	基本施策	01 1 多様な主体が協働してまちづくりを行える環境を整備します〔第4次芦屋市市民参画協働推進計画〕					
	主な施策	03 3 市民自らがまちの課題を解決する仕組みづくりの推進					
課題別計画							
事業期間		昭和48年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		芦屋市街の美化推進事業補助金交付要綱、芦屋市町内自治組織功労者市長感謝状贈呈要綱					
実施区分		直営、補助		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 芦屋市自治会連合会加入の自治会組織(78団体)、市民	【全体概要】 □自治会連合会の事務局を担う。 □自治会連合会に対し、補助金を交付する。 □市内の町内自治組織等に対し、補助金を交付する。 □町内自治組織の代表者で、功績が特に優れた者に対して、市長が感謝状を贈呈する。
【意図】 市との協働関係を深め、各々の地域自治組織が活発に活動している。自治会活動に参加しなかった市民が自治会等の活動へ参加する。	
【大きな目的】 地域主体の住みよいまちづくり	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	芦屋市自治会連合会と協働して、各自治会が活性化するための支援を継続する。	
	年度	令和 9年度 令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	芦屋市自治会連合会と協働して、各自治会が活性化するための支援を継続する。	芦屋市自治会連合会と協働して、各自治会が活性化するための支援を継続する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	地域団体、NPO、民間事業者他	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	4,574	4,574	4,574
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	4,574	4,574	4,574

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名		芦屋さくらまつりの開催		事務事業番号		061101030006		
担当所属		企画部市長公室市民参画・協働推進課						
【事務事業基本情報】								
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市						
総合計画	施策分野	06 行政経営						
	施策目標	11 1 1 協働の意欲が高まり市民主体のまちづくりが進んでいる						
	基本施策	01 1 多様な主体が協働してまちづくりを行える環境を整備します〔第4次芦屋市市民参画協働推進計画〕						
	主な施策	03 3 市民自らがまちの課題を解決する仕組みづくりの推進						
課題別計画								
事業期間		昭和63年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務
根拠法令等								
実施区分		直営、委託、補助		財源	市		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民、参加者	【全体概要】 芦屋さくらまつりの開催
【意図】 市民の活動と交流の輪が広がり、ふるさととして芦屋に愛着を持つ。	
【大きな目的】 コミュニティの活性化とふるさとづくりの推進	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	協議会事務局を担当 市民参加による支援、協力 安全対策の着実な履行	
年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	協議会事務局を担当 市民参加による支援、協力 安全対策の着実な履行	協議会事務局を担当 市民参加による支援、協力 安全対策の着実な履行
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	地域団体、NPO、民間事業者他	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	3,534	3,534	3,534
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	3,534	3,534	3,534

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名		広報活動推進		事務事業番号		061102014002	
担当所属		企画部市長公室秘書・広報課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	11 1 1 協働の意欲が高まり市民主体のまちづくりが進んでいる					
	基本施策	02 2 効果的・効率的な情報共有に努めます					
	主な施策	01 1 時代に合った媒体の活用による情報発信の充実					
課題別計画							
事業期間		～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等							
実施区分		直営	財源	市、使用料など	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民及び市外の方・職員	【全体概要】 ■市職員の情報発信力が向上するため、文書の指導や助言・研修を行う。時代に応じた、広報媒体の検討と活用。 ■刊行物の発行 あしや手帖・隔年発行 市民便利帳・2年ごとに発行 ■ホームページ（CMS）の運用管理
【意図】 市民が市からの発信情報をより分かりやすく得やすくすることにより、行政サービスを受益できる。 全国へ市の魅力を発信することで、住みたい・訪れてみたいと思われる市になり、市民のシビックプライドも醸成される。	
【大きな目的】 市から伝える行政情報の発信媒体の検討。 市から伝える行政情報の表現方法の容易化。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	ホームページの制作 あしや手帖の発行	
年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	ホームページの制作 市民便利帳の発行	ホームページの制作 あしや手帖の発行
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	10,779	10,779	10,779
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	1,000	1,000	1,000
一般財源	千円	9,779	9,779	9,779

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	広報紙発行	事務事業番号	061102010483
担当所属	企画部市長公室秘書・広報課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	06	行政経営
	施策目標	11	1 1 協働の意欲が高まり市民主体のまちづくりが進んでいる
	基本施策	02	2 効果的・効率的な情報共有に努めます
	主な施策	01	1 時代に合った媒体の活用による情報発信の充実
課題別計画			
事業期間	昭和24年度 ～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等 市政広報推進要綱			
実施区分	直営	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 「広報あしや」の発行
【意図】 ①市からの情報を得ることにより、行政サービスが受益できる。 ②文化や歴史情報を知ること、市への信頼や愛着心が醸成できる。 ③市政への理解や関心を深め、それぞれの立場での市政への参画・協働方法を選択できる。	【発行スタイル】 タブロイド判。毎月1回発行（1日号）16ページ（カラー刷り）。 【発行部数】50,000部 【配布方法】全戸配布。市内公共施設等51カ所へ配置。
【大きな目的】 ①市から伝えるべき行政情報の周知。 ②市民が行政サービスを受益する権利を守る。 ③市への信頼や愛着心を醸成するとともに、市民の市政への参画・協働を促進する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

	広報紙の発行		
令和 8年度の実施目標			
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		広報紙の発行	広報紙の発行
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	22,679	22,679	22,679
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	5,096	5,096	5,096
一般財源	千円	17,583	17,583	17,583

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	広報番組制作	事務事業番号	061102010487
担当所属	企画部市長公室秘書・広報課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	06	行政経営
	施策目標	11	1 1 協働の意欲が高まり市民主体のまちづくりが進んでいる
	基本施策	02	2 効果的・効率的な情報共有に努めます
	主な施策	01	1 時代に合った媒体の活用による情報発信の充実
課題別計画			
事業期間	平成 2年度 ～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等 市政広報推進要綱			
実施区分	委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民及び市外の方	【全体概要】 □ケーブルテレビにより、視聴可能エリアが市内、神戸市全域、三木市の一部で放送。（地上デジタル、11ch） □番組製作本数は、月1本（年間12本） ※15分番組「芦屋市広報番組 あしやトライあんぐる」に、 ①トピックス②特集の番組で編成されている。 □市政情報番組の制作と放映（1日4回）し、DVDの貸し出しもを行っている。 □動画（YouTube）配信する。
【意図】 □市民へ伝えるべき市の情報を、映像と音声により伝える。 □市民が知りたい情報を、市民リポーターの参画・協働により制作し、市政への関心を高め、より多くの市民の市政への参画を推進する。	
【大きな目的】 ケーブルテレビを通して、市のイベント等や行政情報、市の施策について視覚を通してわかりやすく知らせ、市民が市政に関心をもち、協働と参画を果たす一助とするため。	

【年度別実施目標及び実施内容】

	CATV広報チャンネル制作等		
令和 8年度の実施目標			
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		CATV広報チャンネル制作等	CATV広報チャンネル制作等
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	9,596	9,596	9,596
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	9,596	9,596	9,596

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		記者クラブ等報道機関への対応		事務事業番号		061102010486	
担当所属		企画部市長公室秘書・広報課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	11 1 1 協働の意欲が高まり市民主体のまちづくりが進んでいる					
	基本施策	02 2 効果的・効率的な情報共有に努めます					
	主な施策	01 1 時代に合った媒体の活用による情報発信の充実					
課題別計画							
事業期間		昭和24年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		市政広報推進要綱					
実施区分		直営		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 ■庁議資料の配布による資料提供 ■各課、市民等からの資料配布による情報提供 ■記者発表による情報提供と記事掲載依頼
【意図】 市政記者クラブ加盟社等のマスコミを通じて、市の情報を発信する。	
【大きな目的】 市政記者クラブ加盟社等のマスコミを通じて市の情報を発信し、市政への関心と参画・協働を市民に促す。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	記者クラブ等報道機関への対応		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	記者クラブ等報道機関への対応	記者クラブ等報道機関への対応
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	0	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		情報公開及び個人情報保護事務		事務事業番号		061102020480	
担当所属		総務部総務室総務課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	11 1 1 協働の意欲が高まり市民主体のまちづくりが進んでいる					
	基本施策	02 2 効果的・効率的な情報共有に努めます					
	主な施策	02 2 情報を公開し、オープンガバメントを推進					
課題別計画							
事業期間		～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		芦屋市情報公開条例及び芦屋市情報公開条例施行規則、個人情報の保護に関する法律、芦屋市個人情報保護法施行条例及び芦屋市個人情報保護法施行条例施行規則、芦屋市情報公開・個人情報保護審査会条例、芦屋市行政情報コーナー運営要綱					
実施区分		直営		財源	市、使用料など	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 すべての人、法人等	【全体概要】 □情報公開・個人情報保護審査会の運営 □公文書公開請求・個人情報開示請求の受付及び公開・開示に係る総合調整 □情報公開制度及び個人情報保護制度に関する事務 □情報公開及び個人情報保護に関する研修の実施 □行政情報コーナーの管理
【意図】 □公文書の公開を請求する権利の保障 □適切な個人情報の取扱い	
【大きな目的】 □市民と市との相互理解の促進 □情報公開、個人情報保護の推進	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	審査会の円滑な運営と適切な情報公開、個人情報保護		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	審査会の円滑な運営と適切な情報公開、個人情報保護	審査会の円滑な運営と適切な情報公開、個人情報保護
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,740	1,876	1,876
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	581	581	581
一般財源	千円	1,159	1,295	1,295

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	統計調査事務	事務事業番号	061102020482
担当所属	総務部総務室総務課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	06	行政経営
	施策目標	11	1 1 協働の意欲が高まり市民主体のまちづくりが進んでいる
	基本施策	02	2 効果的・効率的な情報共有に努めます
	主な施策	02	2 情報を公開し、オープンガバメントを推進
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	法定受託事務
根拠法令等 統計法			
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助、使用料
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民、事業所、企業	【全体概要】 □各種基幹統計調査の実施 □統計調査員の確保対策 □統計協議会への出席 □各種統計データの整理・提供 □芦屋市統計書等の作成
【意図】 市勢の実態を明らかにし、各種行政施策の基礎資料を得ること	
【大きな目的】 実態に即した公正で効率的な行政運営	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	基幹統計調査の実施 統計書作成 統計データの公表		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		基幹統計調査の実施 統計書作成 統計データの公表	基幹統計調査の実施 統計書作成 統計データの公表
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	6,563	1,681	5,143
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	6,596	1,644	5,106
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	1	1
一般財源	千円	-33	36	36

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	市民相談業務	事務事業番号	061103020559
担当所属	企画部市長公室市民参画・協働推進課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	06	行政経営
	施策目標	11	1 1 協働の意欲が高まり市民主体のまちづくりが進んでいる
	基本施策	03	その他
	主な施策	02	施策目標関連事務事業
課題別計画			
事業期間	平成15年度 ～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等			
実施区分	直営、委託	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □弁護士、司法書士や家事相談員等による専門相談の実施。 ・弁護士による法律相談 ・司法書士による法律相談 ・家事相談 ・不動産相談 ・税務相談 ・土地・建物の登記相談 ・公正証書相談 ・行政相談 ・こころの整理相談
【意図】 日常生活にさまざまな問題を抱えている市民に対し、専門の相談員による専門相談を設置し、問題解決の糸口や情報提供等を行い、問題解決に向けての手助けをする。	
【大きな目的】 問題を抱えている市民が減少することで市民生活、ひいては市が健全で活気あるものとなる。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	弁護士等専門相談員による相談業務		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		弁護士等専門相談員による相談業務	弁護士等専門相談員による相談業務
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	2,805	2,805	2,805
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,805	2,805	2,805

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		広聴業務		事務事業番号		061103020491	
担当所属		企画部市長公室市民参画・協働推進課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	11 1 1 協働の意欲が高まり市民主体のまちづくりが進んでいる					
	基本施策	03 その他					
	主な施策	02 施策目標関連事務事業					
課題別計画		なし					
事業期間		平成15年度 ～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等							
実施区分		直営	財源	市	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □窓口、電話、Eメール、LINE等で市政に対する要望、意見、苦情を聴く。
【意図】 市民から寄せられた、市政に対する要望・意見・苦情等をお伺いし、関係課、関係機関につなぐ。 市民の意見等を市政に反映させて、市政を身近なものとしてもらうとともに、市に対する愛着と誇りを高める。	□市民の要望・意見・苦情等の解消及び実現に向け、担当課と連携し対応する。
【大きな目的】 行政と市民がそれぞれの立場で、参加・協力して、市民が暮らしやすく、満足して住み続けたいと思える芦屋市にすること。	□来庁された市民に職員自らが積極的にお声をかけ、適切な窓口や必要な手続きをご案内するなど市民一人ひとりに合った寄り添い方を、職員自らが考え、行動する「窓口コンシェルジュ事業」を推進する。

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	「窓口コンシェルジュ事業」を推進。インターネットを活用した市政モニター制度の実施。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	「窓口コンシェルジュ事業」を推進。インターネットを活用した市政モニター制度の実施。	「窓口コンシェルジュ事業」を推進。インターネットを活用した市政モニター制度の実施。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	611	611	839
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	611	611	839

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		市長と市民の懇談会（まちづくり懇談会）		事務事業番号		061103020492	
担当所属		企画部市長公室市民参画・協働推進課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	11 1 1 協働の意欲が高まり市民主体のまちづくりが進んでいる					
	基本施策	03 その他					
	主な施策	02 施策目標関連事務事業					
課題別計画		第3次芦屋市市民参画協働推進計画					
事業期間		平成14年度 ～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等		芦屋市市民参画及び協働の推進に関する条例、芦屋市市民参画及び協働の推進に関する条例施行規則					
実施区分		補助	財源	市	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 芦屋市自治会連合会を構成する自治会、市民	【全体概要】 市長と市民の懇談会（まちづくり懇談会）を実施
【意図】 まちづくりについて市との前向きな意見交換や議論の場を設け、市内の課題を解決する	
【大きな目的】 市民と市の協働によるまちづくり	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	市長と市民の懇談会（まちづくり懇談会）		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	市長と市民の懇談会（まちづくり懇談会）	市長と市民の懇談会（まちづくり懇談会）
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	0	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	総合計画の策定と進行政管理に関する事務			事務事業番号	061201010498
担当所属	企画部市長公室政策推進課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営			
	施策目標	12 1 2 人口減少社会に対応した健全で効果的な行財政運営が行われている			
	基本施策	01 1 長期的視点に立った行財政改革を行います			
	主な施策	01 1 適切な評価に基づく、状況に合わせた事業の見直し			
課題別計画					
事業期間	昭和44年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別 自治事務
根拠法令等	芦屋市議会基本条例、芦屋市総合計画に関する規則、芦屋市総合計画審議会規則				
実施区分	直営、委託	財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民及び職員	【全体概要】 □総合計画の進行管理 行政評価と連動して実施する。 □総合計画実施計画の策定 次年度に実施する事務事業を選択し、次年度当初予算編成へとつなぐ。 □事務事業評価 事務事業を対象に、前年度の取組について振り返り、課題と取組方針を検討することを目的に、市民に対する透明性の確保と市議会での参考資料となるよう報告書を作成する。 □施策評価 総合計画基本計画の進行管理を行うため、施策評価を実施し、より効果的かつ効果的な行財政運営を行う。
【意図】 まちづくりの方向性及び目標を明確にし、その実現に向けた取組状況を把握し、継続的に改善していくことでよりよい成果を目指す。	
【大きな目的】 第5次総合計画における将来像「人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市」を実現する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	総合計画後期基本計画の推進に向けて、実施計画の策定、事務事業評価の実施。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	総合計画後期基本計画の推進に向けて、実施計画の策定、事務事業評価の実施。	実施計画の策定、事務事業評価とともに後期基本計画の進捗状況を把握するため市民意識調査及び施策評価の実施。
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	103	200	4,400
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	103	200	4,400

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	政策の企画及び総合調整に関する事務		事務事業番号	061201010598	
担当所属	企画部市長公室政策推進課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営			
	施策目標	12 1 2 人口減少社会に対応した健全で効果的な行財政運営が行われている			
	基本施策	01 1 長期的視点に立った行財政改革を行います			
	主な施策	01 1 適切な評価に基づく、状況に合わせた事業の見直し			
課題別計画					
事業期間	～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等					
実施区分	直営	財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民、国、県、市、包括連携協定締結先	【全体概要】 □政策の企画及び総合調整 □時代に対応した行政サービスへの検討・調整 □国、県等への要望 □管理会議、庁議、庁内調整会議の開催・調整 □市議会発言通告に関する調整 □市長の特命についての検討・調整・実施 □市民と市長の「対話集会」の実施 □総合教育会議の実施 □包括連携協定に関する調整及び庶務等 □国・県等各種調査、照会に関する回答 □課の運営に関する庶務等
【意図】 円滑な行政組織運営、行政課題への組織横断的な対応	
【大きな目的】 効率的で円滑な行政組織運営を行うとともに、従来の行政サービスを見直し、市民・議会からの要望、時代の変化や関連分野との連携も含めた新たな行政サービスのあり方を検討する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	庁議、管理会議、国・県等への要望などの総合調整、総合教育会議の実施、市民と市長の「対話集会」の開催		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	庁議、管理会議、国・県等への要望などの総合調整、総合教育会議の実施、市民と市長の「対話集会」の開催	庁議、管理会議、国・県等への要望などの総合調整、総合教育会議の実施、市民と市長の「対話集会」の開催
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】	包括連携協定締結先	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,964	1,282	1,282
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,964	1,282	1,282

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		創生総合戦略の推進		事務事業番号		061201014018	
担当所属		企画部市長公室政策推進課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	12 1 2 人口減少社会に対応した健全で効果的な行政運営が行われている					
	基本施策	01 1 長期的視点に立った行政改革を行います					
	主な施策	01 1 適切な評価に基づく、状況に合わせた事業の見直し					
課題別計画		芦屋市創生総合戦略					
事業期間		平成27年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		まち・ひと・しごと創生法、デジタル田園都市国家構想総合戦略					
実施区分		直営、委託		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民、地域団体、事業者等	【全体概要】 □第3期芦屋市創生総合戦略 第2期創生総合戦略の方向性を引き継ぎつつ、行政のみならず市民、地域団体、事業者等の多様な主体の連携・協働を推進し、それぞれの強みを活かしたまちづくりに取り組み、事業の進行管理を行う。
【意図】 良好な住環境や子育て環境の充実に向けた取組を推進し、「住みたくなる・住み続けたい魅力的なまち」を目指す。	
【大きな目的】 社会増減、自然増減の両面からアプローチし、将来の人口減少を緩和させるとともに、まちの魅力を高め、市民がいきいきと暮らせるまちを実現する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	第3期芦屋市創生総合戦略の基本目標に基づく重点プロジェクトの推進		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		第3期芦屋市創生総合戦略の基本目標に基づく重点プロジェクトの推進	第3期芦屋市創生総合戦略の基本目標に基づく重点プロジェクトの推進
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		市民、地域団体、事業者等	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	310	310	310
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	11	11	11
一般財源	千円	299	299	299

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		市税・未収強制徴収公債権の徴収事業		事務事業番号		061201020548	
担当所属		総務部財務室債権管理課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	12 1 2 人口減少社会に対応した健全で効果的な行政運営が行われている					
	基本施策	01 1 長期的視点に立った行政改革を行います					
	主な施策	02 2 多様な手法による歳入確保					
課題別計画							
事業期間		～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		地方税法、国税徴収法、滞納処分と強制執行等との調整に関する法律、芦屋市市税条例、地方自治法、国民健康保険法、芦屋市国民健康保険条例、高齢者の医療に関する法律、芦屋市後期高齢者医療に関する条例、介護保険法、芦屋市介護保険条例、児童福祉法、芦屋市保育の実施に関する条例、芦屋市立保育所の設置及び管理に関する条例					
実施区分		直営		財源	市、国・県等の補助、使用料		施設種別

【事業概要】

事業概要	
【対象】 □市税、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料等（以下、「市税等」と表示する。）の納付義務者及び滞納者 □介護保険料、保育所保育料、下水道使用料など、自力執行権が与えられている強制徴収公債権（以下、「公課」と表示する。）のうち、所管課から収納業務窓口の移管を受けた徴収困難な滞納案件（以下、「移管案件」と表示する。）	【全体概要】 □納付督促事務 □滞納処分事務 □納付猶予事務 □不納欠損処分事務
【意図】 □市税等を納期限までに納付しない者に納付を促し、応じない場合は所有する財産の差し押えを行う。また災害等による納付困難者に対し徴収を猶予する。滞納処分する財産がない者等には、徴収できなくなった市税等の債権を法令により消滅させる。また市税等の徴収ノウハウを、移管案件に活用して公課の滞納額を減少させる。	
【大きな目的】 □市税等収入及び市税等に係る負担の公平性を確保し、並びに徴収事務の適正な執行を図る。 □各公課の徴収事務水準について市税等の徴収と同じ水準まで向上させることで、歳入の確保と健全な財政状況を実現する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	市税等の納付勧奨・滞納処分等を適切に執行する。 滞納管理システムの標準化及びシステム移行後の事務執行方法を整理し、円滑に事務を進める。		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		市税等納付勧奨・滞納処分等事務及び各所管課から受けた移管案件の徴収または徴収見込を立てる。	市税等納付勧奨・滞納処分等事務及び各所管課から受けた移管案件の徴収または徴収見込をたてる
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	4,041	4,041	4,041
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	57,385	57,385	57,385
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	421	411	401
一般財源	千円	-53,765	-53,755	-53,745

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		行政改革の推進		事務事業番号		061201030541	
担当所属		企画部市長公室DX行革推進課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	12 1 2 人口減少社会に対応した健全で効果的な行政運営が行われている					
	基本施策	01 1 長期的視点に立った行政改革を行います					
	主な施策	03 3 健全な財政運営					
課題別計画		新行財政改革実施計画					
事業期間		～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等		簡素で効率的な政府を実現するための行政改革の推進に関する法律、芦屋市行財政改革推進懇話会設置要綱、芦屋市行財政改革推進本部設置要綱					
実施区分		直営	財源	市	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 組織、職員及び市民	【全体概要】 □概ね5年ごとに行財政改革の計画を策定する。 □計画策定に当たっては、外部有識者、議会、市民（パブリックコメントの実施）の意見を広く求める。 □随時、新行財政改革実施計画の進行管理を行う。 □進行管理に当たっては、議会、市民（ホームページ、広報あしや等）にその進捗状況を報告する。 □行政課題について、実施に向けての計画立案などを行うプロジェクト・チームの設置等に関する業務を行う。
【意図】 期間を定めた行政改革を策定し、その進行管理を行うことで新行財政改革の着実な実行を図っていく。	
【大きな目的】 行政改革を進め、効率的な行政運営を目指す。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	新行財政改革実施計画の進行管理		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	新行財政改革実施計画の進行管理	新行財政改革実施計画の進行管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	24,279	1,281	1,281
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	24,279	1,281	1,281

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		出納及び決算に関する事業		事務事業番号		061201030555	
担当所属		会計課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	12 1 2 人口減少社会に対応した健全で効果的な行財政運営が行われている					
	基本施策	01 1 長期的視点に立った行財政改革を行います					
	主な施策	03 3 健全な財政運営					
課題別計画							
事業期間		～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		地方自治法（第232条の4、233条、170条、235条の4）、芦屋市財務会計規則					
実施区分		直営		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市	【全体概要】 □決算の調製 □収入支出関係業務 □現金及び財産の記録管理 □現金及び有価証券の保管
【意図】 法令に基づく適正な予算執行を行い、 例月出納検査、決算審査を通じて公金及び公有財産の適正な管理・保管を果たす。	
【大きな目的】 会計事務の適正執行の確保 公金及び公有財産の適正な管理・保管	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	歳計現金・基金の効率的運用及び会計業務の効率化を図る。職員の会計事務処理能力向上を図る。		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	歳計現金・基金の効率的運用及び会計業務の効率化を図る。職員の会計事務処理能力向上を図る。	歳計現金・基金の効率的運用及び会計業務の効率化を図る。職員の会計事務処理能力向上を図る。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	33,192	21,286	21,286
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	33,192	21,286	21,286

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	予算管理事務	事務事業番号	061201030567
担当所属	総務部財務室財政課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	06	行政経営
	施策目標	12	1 2 人口減少社会に対応した健全で効果的な行財政運営が行われている
	基本施策	01	1 長期的視点に立った行財政改革を行います
	主な施策	03	3 健全な財政運営
課題別計画			
事業期間	昭和15年度 ～ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方自治法・地方財政法・地方交付税法・地方公共団体の財政の健全化に関する法律・地方公営企業法・芦屋市財政基金条例・芦屋市減債基金条例・芦屋市財務会計規則		
実施区分	直営、委託	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 ①予算編成（当初予算、補正予算、予算繰越、会派予算要望等） ②予算統制（執行計画、予算流用、予備費充用、執行協議、公共事業施行状況調） ③決算（決算見込、決算統計、成果説明、資料作成、決算カード等） ④地方交付税（普通交付税、特別交付税）に関する事務 ⑤財務会計システムの運用に関する事務 ⑥繰出金・出資金・助成費（病院・上水道・下水道）・予備費等に関する事務 ⑦阪神水道企業団一般会計出資金に関する事務 ⑧財政健全化法及び公会計制度に関する事務 ⑨庶務一般（照会回答・会計事務・統計事務・各種協議会等） ⑩財務に関する広報事務 ⑪財政事情（調査・分析・公表） ⑫財政計画（収支見込） ⑬資金計画（一時借入） ⑭市債（起債計画・償還・交付税算入データ整理・照会回答） ⑮財源確保（基金運用・交付金）
【意図】 必要な事業への適正な予算配分・管理により、適切なサービスを受けることができる。 将来の受益と負担のバランスがとれるよう適正な借入と計画的な償還を行い、将来に大きな負担を残さないようにすること で、将来にわたって公平で適切なサービスを受け取ることができる。	
【大きな目的】 将来に渡って安定した財政運営のもとで、市民へのサービス提供やまちづくりが行われている。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	予算、決算、健全化判断比率、公会計財務書類、使用料・手数料適正化など		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		予算、決算、健全化判断比率、公会計財務書類など	予算、決算、健全化判断比率、公会計財務書類、使用料・手数料適正化など
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	5,377,113	5,020,159	3,941,756
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	416,362	416,362	416,362
一般財源	千円	4,960,751	4,603,797	3,525,394

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	ふるさと寄附金収納事務	事務事業番号	061201034047
担当所属	市民生活部環境・経済室地域経済振興課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	06	行政経営
	施策目標	12	1 2 人口減少社会に対応した健全で効果的な行財政運営が行われている
	基本施策	01	1 長期的視点に立った行財政改革を行います
	主な施策	03	3 健全な財政運営
課題別計画			
事業期間	平成27年度 ～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方税法		
実施区分	直営、委託	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市内事業者、市外居住者	【全体概要】 運営サイトを通じてふるさと寄附金を受付し、寄附者へ返礼品を送付する。 事務の効率化・適正化をはかり、円滑にふるさと寄附金管理事務等を遂行する。 新たな歳入の確保及び本市の魅力発信に努める。
【意図】 ふるさと寄附金の収納及び返礼品の送付	
【大きな目的】 ふるさと寄附金収納事務の効率化及び適正化をはかる	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	業務委託を継続し効率的かつ適正に寄附管理事務を行うとともに、返礼品拡充等により本市の魅力発信と歳入確保に努める		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		業務委託を継続し効率的かつ適正に寄附管理事務を行うとともに、返礼品拡充等により本市の魅力発信と歳入確保に努める	業務委託を継続し効率的かつ適正に寄附管理事務を行うとともに、返礼品拡充等により本市の魅力発信と歳入確保に努める
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		市内事業者等	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	96,707	96,707	96,707
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	96,707	96,707	96,707

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名		公共用地取得費特別会計事務		事務事業番号		061202020537	
担当所属		都市政策部都市戦略室都市政策課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	12 1 2 人口減少社会に対応した健全で効果的な行財政運営が行われている					
	基本施策	02 2 持続可能な行政サービスの提供に向け、官民に捉われない施設の効率的な運営や最適な配置を進めます					
	主な施策	02 1 公共施設等のライフサイクルコストの縮減					
課題別計画							
事業期間		昭和42年度 ～		会計種別	特別会計	事業種別	自治事務
根拠法令等							
実施区分		直営、委託		財源	市、使用料など	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 先行取得土地等	【全体概要】 ☐ 事業用地の先行取得 ☐ 取得用地の維持管理 ☐ 用地の貸付等による有効利用（用地を公共事業に供するときは、一般会計に有償移管する）
【意図】 公共事業用地の先行取得及び同土地の有効活用	
【大きな目的】 公共事業の整備促進	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	市有地の売却、用地維持管理等	
	年 度	令和 9年度 令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	用地維持管理等 用地維持管理等
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	522,000	43,413	43,413
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	522,000	43,413	43,413

令和 8年度 実施計画書 (令和 8年度から令和10年度まで)

事務事業名		公有財産管理事務		事務事業番号		061202020532	
担当所属		都市政策部都市戦略室都市政策課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	12 1 2 人口減少社会に対応した健全で効果的な行財政運営が行われている					
	基本施策	02 2 持続可能な行政サービスの提供に向け、官民に捉われない施設の効率的な運営や最適な配置を進めます					
	主な施策	02 1 公共施設等のライフサイクルコストの縮減					
課題別計画							
事業期間		～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等		芦屋市公有財産管理規則 等					
実施区分		直営、委託	財源	市・国・県等の補助、使用料	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 公有財産	【全体概要】 ☐ 市有地（公共事業用地及び行政財産を除く）及び建物の維持管理 ☐ 市有地の整備 ☐ 遊休市有地の計画的処分 ☐ 市街地再開発事業で取得した建物の維持管理及び貸付等 ☐ 土地建物の貸付等による有効利用
【意図】 公有財産の管理及び有効利用	
【大きな目的】 公有財産の適正管理	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	公有財産（土地建物）維持管理及び有効活用	
	年 度	令和 9年度 令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	公有財産（土地建物）維持管理及び有効活用 公有財産（土地建物）維持管理及び有効活用
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	66,074	25,861	25,861
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	12,843	202	202
一般財源	千円	53,231	25,659	25,659

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	庁舎管理事務	事務事業番号	061202020530
担当所属	総務部総務室総務課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	06	行政経営
	施策目標	12	1 2 人口減少社会に対応した健全で効果的な行財政運営が行われている
	基本施策	02	2 持続可能な行政サービスの提供に向け、官民に捉われない施設の効率的な運営や最適な配置を進めます
	主な施策	02	1 公共施設等のライフサイクルコストの縮減
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等 芦屋市庁舎管理規則 等			
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 来庁者及び職員	【全体概要】 □庁舎の清掃及び受付案内業務 □夜間及び日祝日の庁舎保安業務 □電気設備、駐車場及び環境衛生の管理業務 □庁舎内各施設の保安及び点検業務 □電話交換業務 □庁舎周辺樹木の剪定等管理業務 □庁舎の維持修繕工事 □庁舎で使用する消耗品類の管理（補充、交換）等 □光熱水費及び電話料金の管理 □各業務については、業務委託で実施 □公共施設の包括管理業務 □特定建築物定期点検の実施（3年ごと）
【意図】 適切な維持管理による庁舎の保全	
【大きな目的】 執務環境の保全及び庁舎利用者の安全性確保	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	適切な維持管理による庁舎の保全		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	適切な維持管理による庁舎の保全		適切な維持管理による庁舎の保全
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	375,408	375,408	375,408
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
特定市債	千円	0	0	0
財源その他	千円	13,266	13,266	13,266
一般財源	千円	362,142	362,142	362,142

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	庁舎周辺整備	事務事業番号	061202020531
担当所属	総務部総務室総務課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	06	行政経営
	施策目標	12	1 2 人口減少社会に対応した健全で効果的な行財政運営が行われている
	基本施策	02	2 持続可能な行政サービスの提供に向け、官民に捉われない施設の効率的な運営や最適な配置を進めます
	主な施策	02	1 公共施設等のライフサイクルコストの縮減
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等 建築基準法 等			
実施区分	直営、委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 庁舎及びその周辺	【全体概要】 □防災機能を重視した新庁舎の建設 □建築後年数が経過し、機能低下した建物、設備等を対象とした改良 改修 □用途を喪失した庁舎の解体撤去 □安全性、利便性に配慮した施設の設置
【意図】 庁舎機能の保全及び更新	
【大きな目的】 庁舎及びその周辺環境の利便性、安全性の向上を図ることにより、市民及び利用者に安心安全及び利用しやすい環境を提供する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	庁舎周辺整備及び本庁舎自動火災報知設備更新工事		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	庁舎周辺整備		庁舎周辺整備
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	42,127	3,000	3,000
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
特定市債	千円	0	0	0
財源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	42,127	3,000	3,000

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		公共事業用地取得		事務事業番号		061202020535	
担当所属		都市政策部都市戦略室都市政策課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	12 1 2 人口減少社会に対応した健全で効果的な行財政運営が行われている					
	基本施策	02 2 持続可能な行政サービスの提供に向け、官民に捉われない施設の効率的な運営や最適な配置を進めます					
	主な施策	02 1 公共施設等のライフサイクルコストの縮減					
課題別計画							
事業期間		～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等							
実施区分		直営、委託	財源	市、使用料など	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 事業用地	【全体概要】 □事業課等からの依頼に基づく代替用地の取得 □取得した用地の維持管理
【意図】 公共事業の実施に伴う事業用地、代替地等の取得	
【大きな目的】 公共事業の整備促進	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	事業に伴う用地取得等		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		事業に伴う用地取得等	事業に伴う用地取得等
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	154	154	154
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	154	154	154

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		公共施設等総合管理計画の推進に関する事務		事務事業番号		061202031033			
担当所属		企画部市長公室DX行革推進課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	06 行政経営							
	施策目標	12 1 2 人口減少社会に対応した健全で効果的な行財政運営が行われている							
	基本施策	02 2 持続可能な行政サービスの提供に向け、官民に捉われない施設の効率的な運営や最適な配置を進めます							
	主な施策	03 2 公共施設等の統廃合・複合化などによる最適な配置の検討							
課題別計画									
事業期間		平成27年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		「公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進について」（平成26年4月22日付総務大臣通知）							
実施区分		直営、委託		財源	市		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 公共施設（市が所有する建築物） インフラ施設（道路・橋りょう等の土木構造物、上水道、下水道、プラント施設等）	【全体概要】 □公共施設等総合管理計画及び公共施設の最適化構想 平成29年3月に「芦屋市公共施設等総合管理計画」を策定。公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって更新・統廃合・長寿命化することで、財政負担の軽減や公共施設等の最適な配置を実現する。 令和3年3月に「公共施設の最適化構想」を策定。公共施設の総量縮減を図るため、より実効性を伴った計画を策定する必要があり、各施設の更新時期、規模、場所、用途、利用実態等を勘案し、組織横断的な取組の中で、施設の統廃合等を進める。 令和8年3月に「芦屋市公共施設等総合管理計画」を改訂。当初策定時以降に変更等のあった個別施設計画や物価高騰等に鑑み、将来負担経費見通しを反映するなど、最新の情勢を反映するとともに、これまでの取組成果と新たな課題を整理し、より実行性の高い計画とした。 なお、見直しに伴い、「公共施設の最適化構想」を本計画に包含し、一体的な施設マネジメントを推進する。
【意図】 アセットマネジメントによる財政負担の軽減・平準化	
【大きな目的】 公共施設等の情報を市民と共有し、人口減少や限られた財源の中で、公共施設の最適配置、維持管理費の縮減や運営の効率化等により、公共施設等によるサービスを持続的に提供する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	公共施設等総合管理計画及び公共施設の最適化構想に基づく進行管理		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		公共施設等総合管理計画及び公共施設の最適化構想に基づく進行管理	公共施設等総合管理計画及び公共施設の最適化構想に基づく進行管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	100	100	100
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	100	100	100

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	文書管理事務	事務事業番号	061203010522
担当所属	総務部総務室総務課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	06 行政経営	
	施策目標	12 1 2 人口減少社会に対応した健全で効果的な行財政運営が行われている	
	基本施策	03 その他	
	主な施策	01 施策目標関連事務事業	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等			
芦屋市文書取扱規程、芦屋市公印規則、芦屋市電子署名規程、芦屋市マイクロフィルム文書取扱規程			
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 公文書	【全体概要】 ☐ 文書管理システムの運用 ☐ 文書の收受、発送及び庁内配付 ☐ 文書作成の指導及び助言 ☐ 保存文書の総括管理及び廃棄の総括 ☐ 歴史的文書の選別、保存 ☐ 文書管理に関する職員研修 ☐ 事務報告書の作成 ☐ 公印台帳の管理及び公印管守の総括 ☐ 電子署名申請受付、発行
【意図】 標準化された文書事務処理及び公文書の適切な利用・保存	
【大きな目的】 文書による適正な事務執行	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	文書管理システムの適切な運用、公文書の適切な管理		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	文書管理システムの適切な運用、公文書の適切な管理	文書管理システムの適切な運用、公文書の適切な管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	27,707	27,778	27,778
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	10,524	10,524	10,524
一般財源	千円	17,183	17,254	17,254

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	印刷事務	事務事業番号	061203010523
担当所属	総務部総務室総務課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	06 行政経営	
	施策目標	12 1 2 人口減少社会に対応した健全で効果的な行財政運営が行われている	
	基本施策	03 その他	
	主な施策	01 施策目標関連事務事業	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等			
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 職員	【全体概要】 ☐ 印刷依頼内容の確認 ☐ 庁内からの依頼印刷及び製本 ☐ 印刷機械の運用管理、整備及び保守 ☐ 印刷依頼件数、経費等の集計 ☐ 複合機の総括管理
【意図】 印刷・製本経費を節減すること	
【大きな目的】 効率的な行政事務	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	依頼に基づく印刷物の作成		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	依頼に基づく印刷物の作成	依頼に基づく印刷物の作成
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	10,461	10,141	10,141
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	151	150	150
一般財源	千円	10,310	9,991	9,991

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	財産区に関する事務	事務事業番号	061203010566
担当所属	総務部総務室総務課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	06	行政経営
	施策目標	12	1 2 人口減少社会に対応した健全で効果的な行政運営が行われている
	基本施策	03	その他
	主な施策	01	施策目標関連事務事業
課題別計画			
事業期間	昭和22年度 ～	会計種別	特別会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市附属機関の設置に関する条例、芦屋市打出・芦屋財産区共有財産管理委員会規則		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 財産区財産	【全体概要】 ☐ 財産区共有地の維持管理 ☐ 財産区共有地の貸付 ☐ 財産区管理委員会の開催
【意図】 打出芦屋及び三条津知財産区共有財産の管理運営	
【大きな目的】 財産区財産（共有地等）の適切な維持管理により、財産区民及び市民の福祉を向上させる	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	打出・芦屋財産区の適正な管理運営 三条・津知財産区の適正な管理運営		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	打出・芦屋財産区の適正な管理運営 三条・津知財産区の適正な管理運営	打出・芦屋財産区の適正な管理運営 三条・津知財産区の適正な管理運営	打出・芦屋財産区の適正な管理運営 三条・津知財産区の適正な管理運営
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	13,600	13,600	13,600
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	13,600	13,600	13,600

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	備品管理事務	事務事業番号	061203010529
担当所属	総務部総務室総務課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	06	行政経営
	施策目標	12	1 2 人口減少社会に対応した健全で効果的な行政運営が行われている
	基本施策	03	その他
	主な施策	01	施策目標関連事務事業
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市物品管理規則		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 庁舎利用市民及び職員	【全体概要】 ☐ 庁用備品の購入 ☐ 備品管理システムの運用
【意図】 庁用備品の購入及び備品管理システムの運用	
【大きな目的】 物品の効率的な運用及び適正管理	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	備品管理システム管理、データ整理等		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	備品管理システム管理、データ整理等	備品管理システム管理、データ整理等	備品管理システム管理、データ整理等
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	143	143	143
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	143	143	143

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	車両管理事務	事務事業番号	061203010533
担当所属	総務部総務室総務課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	06	行政経営
	施策目標	12	1 2 人口減少社会に対応した健全で効果的な行財政運営が行われている
	基本施策	03	その他
	主な施策	01	施策目標関連事務事業
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等 芦屋市車両管理規則			
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 公用車両及び車両を運転する職員	【全体概要】 □共用車両の集中管理及び市長車などの運行業務の委託 □車両保険に関する事務 □車両事故の示談業務 □車両の購入、廃車、車検、修繕等に関する業務
【意図】 公用車両（消防車、ゴミ収集車などの特殊車及び配車車両を除く）の管理一元化による効率的な車両運用	
【大きな目的】 車両関係経費の節減 公用車両の適正管理	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	適正な車両管理 車両関係経費の節減		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		適正な車両管理 車両関係経費の節減 車両購入	適正な車両管理 車両関係経費の節減 車両購入
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	31,768	31,768	31,768
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	2,020	2,020	2,020
一般財源	千円	29,748	29,748	29,748

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	市県民税賦課事務	事務事業番号	061203010545
担当所属	総務部財務室課税課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	06	行政経営
	施策目標	12	1 2 人口減少社会に対応した健全で効果的な行財政運営が行われている
	基本施策	03	その他
	主な施策	01	施策目標関連事務事業
課題別計画			
事業期間	昭和25年度 ～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務及び法定受託事務		
根拠法令等 地方税法、所得税法、租税特別措置法、森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律、芦屋市市税条例			
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
施設種別	庁舎		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市県民税の課税対象者	【全体概要】 給与支払報告書、年金支払報告書、所得税確定申告書、市県民税申告書等の課税資料に基づき、市民税・県民税・森林環境税の賦課決定等を行う。
【意図】 法令に基づく公平・公正な課税	
【大きな目的】 安定した財源確保	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	税制改正を踏まえた市県民税の適正な課税、特定親族特別控除の新設、給与所得控除の変更、基礎控除変更対応		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		税制改正を踏まえた市県民税の適正な課税	税制改正を踏まえた市県民税の適正な課税
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	13,538	15,656	15,656
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	74,190	74,190	74,190
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	-60,652	-58,534	-58,534

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		固定資産税・都市計画税等賦課事務		事務事業番号		061203010546			
担当所属		総務部財務室課税課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	06 行政経営							
	施策目標	12 1 2 人口減少社会に対応した健全で効果的な行財政運営が行われている							
	基本施策	03 その他							
	主な施策	01 施策目標関連事務事業							
課題別計画									
事業期間		昭和25年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		地方税法、国有資産等所在市町村交付金法、芦屋市市税条例							
実施区分		直営		財源	市		施設種別	庁舎	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 賦課期日時点の市内の土地、家屋、償却資産の所有者	【全体概要】 地方税法、固定資産評価基準等に基づき固定資産税・都市計画税の評価及び賦課を行う。
【意図】 法令に基づく公平・公正な課税	
【大きな目的】 安定した財源確保	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	固定資産税・都市計画税の適正な課税		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	固定資産税・都市計画税の適正な課税	固定資産税・都市計画税の適正な課税 家屋評価システムの更新 標準宅地の鑑定評価	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	25,709	18,297	30,807
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	25,709	18,297	30,807

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		税務管理事務		事務事業番号		061203010547	
担当所属		総務部財務室課税課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	12 1 2 人口減少社会に対応した健全で効果的な行財政運営が行われている					
	基本施策	03 その他					
	主な施策	01 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間		昭和25年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		地方税法、芦屋市市税条例、芦屋市手数料条例					
実施区分		直営		財源	市、国・県等の補助、使用料	施設種別	庁舎

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 市の財政収入の根幹である市税収入の確保を図るため法令に基づく適正な賦課及び課税と交付金の納税事務を行う。 納税者の利便性とコスト面に配慮した納税環境を整える。 法令に基づくもののほかサービスとして提供する証明発行窓口業務により市民のニーズに応える。 税務事務を統括し、円滑に執行する。
【意図】 法令に基づく公平・公正な課税	
【大きな目的】 安定した財源確保及び税務事務の円滑な執行	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	各種諸税の適正な課税及び税務事務全般の適正な運営を行う。		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	各種諸税の適正な課税及び税務事務全般の適正な運営を行う。	各種諸税の適正な課税及び税務事務全般の適正な運営を行う。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	265,315	202,676	202,676
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	55,472	53,248	53,248
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	5,154	5,519	5,519
一般財源	千円	204,689	143,909	143,909

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		都市間協力		事務事業番号		061301010542			
担当所属		企画都市長公室政策推進課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	06 行政経営							
	施策目標	13 1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている							
	基本施策	01 1 不確実性が高まる社会に適応できる行政運営を行います							
	主な施策	01 1 多様な主体との連携強化							
課題別計画									
事業期間		～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		地方自治法（第252条の2第1項）、芦屋国際文化住宅都市建設法ほか							
実施区分		直営		財源	市		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市町	【全体概要】 ☐ 神戸隣接市・町長懇話会 ○9市町の首長が、一同に会し自由に意見交換を行う。 ☐ 国際特別都市建設連盟（負担金・幹事会出席）
【意図】 市域を越えた行政間の協力・意見・情報交換等を行うもの	
【大きな目的】 地方分権の進展にあわせ、近隣市町と相互の連携を図りながら、事務事業の広域な連携処理の可能性を追求し、効果のある広域行政の推進に努める。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	広域体制の強化と広域行政の連携推進		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	広域体制の強化と広域行政の連携推進	広域体制の強化と広域行政の連携推進	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	192	192	192
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	192	192	192

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		指定管理業務の総合調整に関する事務		事務事業番号		061301014001			
担当所属		企画都市長公室DX行革推進課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	06 行政経営							
	施策目標	13 1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている							
	基本施策	01 1 不確実性が高まる社会に適応できる行政運営を行います							
	主な施策	01 1 多様な主体との連携強化							
課題別計画									
事業期間		平成16年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		地方自治法、芦屋市公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例							
実施区分		直営、委託		財源	市		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民、指定管理者、公の施設を所管する各課	【全体概要】 ☐ 「公の施設の指定管理者制度の導入及び運用に関する事務処理要領」の運用見直しを図るとともに、全庁的な方針や具体的な取組の工程などを定め、手続等について標準化する。 ☐ 各所管課が実施するモニタリング（四半期調査）や年度評価に対するの指導・助言 ☐ 指定管理者制度連絡調整会議等による進行管理 ☐ 指定管理者選定・評価委員会による外部評価の支援 ☐ 指定管理者内部評価委員会による内部評価の支援
【意図】 公の施設の管理運営を民間企業・NPO等を含む市が指定する団体（指定管理者）に委ね、各施設の設置目的をより効果的かつ効率的に達成する。	
【大きな目的】 多様化する市民ニーズに、より効果的・効率的に対応するため、公の施設の管理に民間の能力を活用しつつ、市民サービスの向上と経費の縮減等を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	指定管理業務に関する総合調整・進行管理、外部評価(6施設)の支援、選定(2施設)の支援		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	指定管理業務に関する総合調整・進行管理、外部評価(1施設)の支援、選定(2施設)の支援	指定管理業務に関する総合調整・進行管理、内部評価(1施設)の支援、選定(6施設)の支援	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	0	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		総合行政情報システムの計画・運用支援		事務事業番号		061301020544	
担当所属		企画部市長公室DX行革推進課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	13 1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている					
	基本施策	01 1 不確実性が高まる社会に適応できる行政運営を行います					
	主な施策	02 2 全庁的な業務の改善					
課題別計画							
事業期間		～ 永年	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等		デジタル社会形成基本法、サイバーセキュリティ基本法、芦屋市情報ネットワークシステム運用管理要綱、芦屋市デジタル化推進委員会設置要綱、芦屋市情報セキュリティ基本方針に関する要綱、芦屋市情報セキュリティ委員会設置要綱					
実施区分		直営、委託	財源	市、使用料など	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民、職員	【全体概要】 ・情報ネットワークシステムの運用管理 ・総合行政ネットワーク（LGWAN）への参加 ・住民情報システムの総合調整 ・内部情報システムの総合調整 ・共通基盤システムの保守 ・地理情報システムの総合調整 ・その他情報システムの全体調整
【意図】 職員が費用対効果を見極め、情報システムを適正に利用し、情報の共有と事務の効率化を進め、必要な市民サービスを提供している。	
【大きな目的】 行政が効率的に運営され、市民サービスが向上している。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	システム運用管理/庁内仮想基盤及びネットワーク更新		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	システム運用管理 庁内仮想基盤及びネットワーク更新 申請管理システムサーバ更新	システム運用管理	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	483,002	1,137,385	440,849
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	9,734	7,011	9,803
一般財源	千円	473,268	1,130,374	431,046

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		時代に対応した組織運営		事務事業番号		061302020496	
担当所属		総務部総務室人事課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	13 1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている					
	基本施策	02 2 職員が能力を発揮し、効率的な行政運営を行えるよう、「働き方改革」を進めます					
	主な施策	02 1 生産性向上と職員が安全・安心に働くことのできる適切な手法の選択と環境整備					
課題別計画							
事業期間		～	会計種別	一般会計		事業種別	自治事務
根拠法令等		地方自治法、芦屋市事務分掌条例、芦屋市事務分掌規則					
実施区分		直営	財源	市		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 職員及び市民	【全体概要】 ☐ 縦割りの組織編制を見直し、関連分野との連携を重視した政策志向型組織のあり方を検討 ☐ プロジェクトチームの設置など柔軟で弾力的な組織運営 ☐ 管理職ポストの適正化：参事、主幹、課長補佐、主査の配置を見直し、組織規模の適正化を図る ☐ 市民にとってわかりやすい、また職員の人材育成に繋がる指揮命令系統の明確な組織づくりの構築 ☐ 組織の適正化：少人数の課内組織を見直し、統廃合を行って効率的な業務運営を図る ☐ 職員定数の見直し：簡素で効率的な組織作りを念頭に置きながら、事務事業の進行状況に見合った職員数を検討 ①事務職・技術職の計画的な新規採用の実施 ②技能職については退職不補充を原則に、職員数の削減を図る ③校務職、保育職員数等の配置基準を見直し、職員数の削減を図る
【意図】 政策志向型の組織を目指す	
【大きな目的】 柔軟でスリムな行政システムの構築 市民にとってわかりやすい簡素かつ効率的な組織の構築	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	組織編成の見直しで適切な業務運営を図る。		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	組織編成の見直しで適切な業務運営を図る。	組織編成の見直しで適切な業務運営を図る。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	0	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		職員の福利厚生事務		事務事業番号		061302020506		
担当所属		総務部総務室人事課						
【事務事業基本情報】								
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市						
総合計画	施策分野	06 行政経営						
	施策目標	13 1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている						
	基本施策	02 2 職員が能力を発揮し、効率的な行政運営を行えるよう、「働き方改革」を進めます						
	主な施策	02 1 生産性向上と職員が安全・安心に働くことのできる適切な手法の選択と環境整備						
課題別計画								
事業期間		～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務
根拠法令等		地方公務員法、労働安全衛生法及び同規則、芦屋市職員被服貸与規則他						
実施区分		直営、委託		財源	市、使用料など		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 職員	【全体概要】 □職員の健康診断の実施 □嘱託医（産業医・精神科医）の委嘱及び嘱託医による健康相談、メンタルヘルスカウンセリングの実施 □安全衛生委員会の開催及び研修の実施 □EAPの導入による事業場外資源を活用した総合的なメンタルヘルス対策の実施 □職員に対する被服の貸与 □永年勤続者、又は退職者で勤務成績が良好な者、又は有益な研究等を行った職員、又は団体を表彰 □職員に対する災害補償 □共済組合に関する事務 □互助会に関する事務
【意図】 職場における職員の安全と健康の確保、職場規律の向上と風紀秩序の保持、作業能率の向上と職員の士気の向上、退職者又はその遺族に対する生活の安定及び福祉の向上	
【大きな目的】 公務能率の向上	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	職員の安全・健康の確保及び士気向上やストレスチェックを活用した活気ある職場づくり		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	職員の安全・健康の確保及び士気向上やストレスチェックを活用した活気ある職場づくり	職員の安全・健康の確保及び士気向上やストレスチェックを活用した活気ある職場づくり	職員の安全・健康の確保及び士気向上やストレスチェックを活用した活気ある職場づくり
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	28,162	26,012	26,012
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	6,047	6,226	6,226
一般財源	千円	22,115	19,786	19,786

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		人事評価事業		事務事業番号		061302030500			
担当所属		総務部総務室人事課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	06 行政経営							
	施策目標	13 1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている							
	基本施策	02 2 職員が能力を発揮し、効率的な行政運営を行えるよう、「働き方改革」を進めます							
	主な施策	03 2 職員の能力向上とモチベーションを引き出す仕組みや持てる力を十分に発揮できる職場づくり							
課題別計画									
事業期間		平成20年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		地方公務員法（第15条及び23条）、芦屋市職員の勤務評定に関する規則							
実施区分		直営、委託		財源	市		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 職員	【全体概要】 □業績評価・能力評価の実証
【意図】 職員の仕事を評価することによって、人事の公正さの確保と人材の育成を図る。	
【大きな目的】 公務能率の向上及び芦屋市に誇りをもち、常に挑戦し成長する職員の育成	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	・人事評価制度の活用・検証 ・人事評価研修の実施 ・人事評価制度の改革		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	・人事評価制度の活用・検証 ・人事評価研修の実施 ・人事評価制度の改革	・人事評価制度の活用・検証 ・人事評価研修の実施 ・人事評価制度の改革	・人事評価制度の活用・検証 ・人事評価研修の実施 ・人事評価制度の改革
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,017	1,017	10,467
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	69	0	0
一般財源	千円	948	1,017	10,467

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	職員研修事業	事務事業番号	061302030501
担当所属	総務部総務室人事課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	06	行政経営
	施策目標	13	1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている
	基本施策	02	2 職員が能力を発揮し、効率的な行政運営を行えるよう、「働き方改革」を進めます
	主な施策	03	2 職員の能力向上とモチベーションを引き出す仕組みや持てる力を十分に発揮できる職場づくり
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等 地方公務員法（第39条）			
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 職員	【全体概要】 芦屋市職員研修計画に基づき実施
【意図】 職員の能力開発	
【大きな目的】 公務能率の発揮及び増進	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	人材育成・確保基本方針及び職員研修計画に基づき、人材育成推進員と連携し、研修を実施する。		
年 度		令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		人材育成・確保基本方針及び職員研修計画に基づき、人材育成推進員と連携し、研修を実施する。	人材育成・確保基本方針及び職員研修計画に基づき、人材育成推進員と連携し、研修を実施する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		自治体	

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	10,647	9,069	10,647
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	957	957	957
一般財源	千円	9,690	8,112	9,690

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	職員の採用・任免・異動・服務関係事務	事務事業番号	061302030502
担当所属	総務部総務室人事課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	06	行政経営
	施策目標	13	1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている
	基本施策	02	2 職員が能力を発揮し、効率的な行政運営を行えるよう、「働き方改革」を進めます
	主な施策	03	2 職員の能力向上とモチベーションを引き出す仕組みや持てる力を十分に発揮できる職場づくり
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等 地方公務員法（第15条、第17条、第22条、第27条～第29条、第30条～第38条）			
実施区分	直営、委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 職員等	【全体概要】 ☐ 採用、昇任、転任及び配置換 ☐ 採用試験の実施、時間外勤務の確認、職務専念義務の免除、休暇の承認等 ☐ 職員選考委員会、分限懲戒審査委員会の底稿 ☐ 会計年度任用職員の任免
【意図】 人材の確保、職員の任免、人事異動及び職員の分限・懲戒処分	
【大きな目的】 公務能率の向上	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	職員の採用・任免・異動・服務関係事務		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		職員の採用・任免・異動・服務関係事務	職員の採用・任免・異動・服務関係事務
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	2,987	2,987	2,987
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,987	2,987	2,987

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	職員の採用、任免、異動、研修、表彰、服務関係事業	事務事業番号	061302030516
担当所属	教育部教育統括室教職員課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	06	行政経営
	施策目標	13	1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている
	基本施策	02	2 職員が能力を発揮し、効率的な行政運営を行えるよう、「働き方改革」を進めます
	主な施策	03	2 職員の能力向上とモチベーションを引き出す仕組みや持てる力を十分に発揮できる職場づくり
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方公務員法、芦屋市立学校職員等の退職手当に関する条例、芦屋市職員表彰要綱、芦屋市立学校園等退職教職員表彰要綱等		
実施区分	直営、委託	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 教育委員会の教職員	【全体概要】 ☐ 必要に応じて職員採用試験の実施 ☐ 採用、昇任、配置換、出向、休職等の実施 ☐ 時間外勤務の確認、職務専念義務の免除、休暇の承認 ☐ 早期退職者の募集、退職手当支給処理、年金受給に関する処理 ☐ 永年勤続者・退職者で勤務成績が良好な者を表彰
【意図】 地方分権時代に対応し、公務マインドを持って、最少の経費で最大の効果を達成すべく行動する職員の養成と、職員の士気の高揚を図るため、人材の確保、職員の任免、人事異動及び職員の分限・懲戒処分等を行う。	
【大きな目的】 効率的な行政運営	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	公務効率向上の観点から有益な人材の確保・活用を図るための採用・任免・異動・研修等の実施		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		公務効率向上の観点から有益な人材の確保・活用を図るための採用・任免・異動・研修等の実施	公務効率向上の観点から有益な人材の確保・活用を図るための採用・任免・異動・研修等の実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	22,503	7,459	7,459
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	22,503	7,459	7,459

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	職員の執務環境及び健康管理関係事業	事務事業番号	061302030517
担当所属	教育部教育統括室教職員課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	06	行政経営
	施策目標	13	1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている
	基本施策	02	2 職員が能力を発揮し、効率的な行政運営を行えるよう、「働き方改革」を進めます
	主な施策	03	2 職員の能力向上とモチベーションを引き出す仕組みや持てる力を十分に発揮できる職場づくり
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方公務員法第41条及び第42条、労働安全衛生法、労働安全衛生規則、芦屋市職員安全衛生規則、芦屋市立学校園被服貸与規則、学校保健安全法第15条及び第16条、労働安全衛生法、労働安全衛生規則、芦屋市立学校教職員安全衛生規則等		
実施区分	直営、委託	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 教育委員会の教職員（市立小中学校の教職員含む。）	【全体概要】 ☐ 学校業務改善推進委員会の開催 ☐ 産業医の委嘱 ☐ 健康診断・健康相談の実施 ☐ 研修の実施 ☐ 職員安全衛生委員会の開催、労働安全対策の実施 ☐ 市立学校教職員安全衛生協議会の開催、労働安全対策の実施 ☐ 職員に対する被服の貸与
【意図】 職場における職員の安全と健康の確保を図るとともに、教職員が、その教育活動を一層活発にして、職務に専念できるよう環境づくりを行う。	
【大きな目的】 公務能率の向上	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	学校業務改善推進委員会、安全衛生委員会、安全衛生協議会の定期開催、教職員のメンタルヘルス対策、健康相談等の周知		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		学校業務改善推進委員会、安全衛生委員会、安全衛生協議会の定期開催、教職員のメンタルヘルス対策、健康相談等の周知	学校業務改善推進委員会、安全衛生委員会、安全衛生協議会の定期開催、教職員のメンタルヘルス対策、健康相談等の周知
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	11,695	11,967	11,738
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	309	0	0
一般財源	千円	11,386	11,967	11,738

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		コンプライアンスに関する事務		事務事業番号		061302034061	
担当所属		総務部総務室法務コンプライアンス課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	13 1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている					
	基本施策	02 2 職員が能力を発揮し、効率的な行政運営を行えるよう、「働き方改革」を進めます					
	主な施策	03 2 職員の能力向上とモチベーションを引き出す仕組みや持てる力を十分に発揮できる職場づくり					
課題別計画		人材育成・確保基本方針、第5次芦屋市人権教育・人権啓発に関する総合推進指針、第5次男女共同参画行動計画ウィザース・プラン					
事業期間		～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等		労働施策総合推進法、男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、公益通報者保護法、芦屋市ハラスメント防止等に関する規則、芦屋市公益通報の処理に関する規則、芦屋市議会議員及び市長等の倫理に関する条例、芦屋市個別外部監査契約に基づく監査に関する条例					
実施区分		直営	財源	市	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 職員	【全体概要】 □職員へのコンプライアンス推進指針の周知 □職場のハラスメント防止対策（リーフレットの配布、相談窓口の周知、研修等の実施） □ハラスメント苦情処理委員会に関する事務 □公益通報者保護制度（内部通報）の職員等への周知 □内部統制に関する事務 □市長等倫理審査会に関する事務 □個別外部監査契約に関する事務
【意図】 職員が公務員としての立場を改めて認識すると共に、法令に基づき適正に職務を遂行し、職務外であっても法令、社会規範やマナーについて率先して遵守するための取組を推進する。	
【大きな目的】 すべての職員が共通の認識をもってコンプライアンス行動を実践することにより、市役所が市民から信頼される組織となることを目指す。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	コンプライアンス行動の実践に向けた研修等の実施。内部統制評価報告書の公表。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	コンプライアンス行動の実践に向けた研修等の実施。内部統制評価報告書の公表。	コンプライアンス行動の実践に向けた研修等の実施。内部統制評価報告書の公表。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	2,719	2,719	2,719
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,719	2,719	2,719

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		秘書要務		事務事業番号		061303010543	
担当所属		企画部市長公室秘書・広報課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	13 1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている					
	基本施策	03 その他					
	主な施策	01 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間		～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等							
実施区分		直営、委託	財源	市	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市内外の団体、個人	【全体概要】 市長、副市長の秘書要務及び交際費の執行
【意図】 簡素で効率的な秘書業務の確立	
【大きな目的】 秘書業務の円滑な運営	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	特別職の円滑な公務執行を補佐する		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	特別職の円滑な公務執行を補佐する	特別職の円滑な公務執行を補佐する
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	6,256	6,256	6,256
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	6,256	6,256	6,256

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		地方分権事務		事務事業番号		061303010527			
担当所属		企画部市長公室政策推進課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	06 行政経営							
	施策目標	13 1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている							
	基本施策	03 その他							
	主な施策	01 施策目標関連事務事業							
課題別計画									
事業期間		～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律、知事の権限に属する事務に係る事務処理の特例に関する条例（兵庫県条例）							
実施区分		直営		財源	市		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市	【全体概要】 □兵庫県との連絡調整及び市で実施する事務の調整
【意図】 地方公共団体の自己決定権の拡充	
【大きな目的】 住民に身近な行政は、地方公共団体が自主的かつ総合的に広く担うようにするとともに、地域住民が自らの判断と責任において地域の諸課題に取り組むことができるようにする。	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	地方分権に関する調査、研究事務		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		地方分権に関する調査、研究事務	地方分権に関する調査、研究事務
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	0	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		法制事務		事務事業番号		061303010481	
担当所属		総務部総務室法務コンプライアンス課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	13 1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている					
	基本施策	03 その他					
	主な施策	01 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間		昭和15年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		地方自治法（第14条、第15条、第16条及び第96条）、芦屋市行政手続条例、行政不服審査法、芦屋市行政不服審査会条例、芦屋市公告式条例、公示令達規則					
実施区分		直営、委託		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 職員及び市民	【全体概要】 □議案の作成、指導及び審査 □法令、条例、規則その他諸規程等の調査、研究及び疑義の解釈 □訴訟、和解及び調停にすること。 □条例、規則等の公布 □例規データの更新（年4回） □条例、規則等のホームページでの公表 □職員向け例規データベースシステムの提供 □例規集・要綱集単行本の発行（年1回）及び図書館等への配架 □行政不服審査会の運営
【意図】 職員の法務能力の向上及び行政運営の適正化 市民が行う各種行政手続の公正の確保と透明性の向上	
【大きな目的】 行政の適正な運営の確保と市民の権利利益の保護	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	議案書の作成、訴訟等に関する事務及び行政不服審査会の適正な運営		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		議案書の作成、訴訟等に関する事務及び行政不服審査会の適正な運営	議案書の作成、訴訟等に関する事務及び行政不服審査会の適正な運営
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	12,890	12,890	12,890
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	12,890	12,890	12,890

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	市議会との連絡調整等の事務			事務事業番号	061303010564
担当所属	総務部総務室法務コンプライアンス課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営			
	施策目標	13 1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている			
	基本施策	03 その他			
	主な施策	01 施策目標関連事務事業			
課題別計画					
事業期間	昭和15年度 ～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市議会基本条例、芦屋市議会委員会条例、芦屋市議会会議規則、芦屋市議会政務活動費の交付に関する条例、同条例施行規則				
実施区分	直営	財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市議会	【全体概要】 ☐ 市議会の招集手続 ☐ 市議会の日程調整及び内部連絡 ☐ 議案の提出及び議案説明会の実施 ☐ 市議会定例会、常任委員会、特別委員会、議会運営委員会等に係る市議会との連絡調整 ☐ 市議会政務活動費の交付
【意図】 市と市議会との円滑な運営	
【大きな目的】 円滑な行政運営	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	議会との連絡調整及び政務活動費交付事務		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	議会との連絡調整及び政務活動費交付事務	議会との連絡調整及び政務活動費交付事務
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	17,640	17,640	17,640
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	17,640	17,640	17,640

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	人事課所管のその他一般事務			事務事業番号	061303010524
担当所属	総務部総務室人事課				
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営			
	施策目標	13 1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている			
	基本施策	03 その他			
	主な施策	01 施策目標関連事務事業			
課題別計画					
事業期間	～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市付属機関の設置に関する条例第2条、芦屋市議会議員及び市長等の倫理に関する条例第10条、芦屋市事務分掌規則第7条				
実施区分	直営	財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民及び職員	【全体概要】 ☐ 派遣職員関係業務 ☐ その他の人事課所管の業務
【意図】 人事課所管の事務事業の円滑な運営	
【大きな目的】 公務能率の向上	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	人事課所管のその他一般事務		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	人事課所管のその他一般事務	人事課所管のその他一般事務
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	3,906	3,906	3,906
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	3,906	3,906	3,906

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		公務災害補償関係事務		事務事業番号		061303010505			
担当所属		総務部総務室人事課							
【事務事業基本情報】									
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	06 行政経営							
	施策目標	13 1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている							
	基本施策	03 その他							
	主な施策	01 施策目標関連事務事業							
課題別計画									
事業期間		～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務	
根拠法令等		地方公務員法（第45条）、地方公務員災害補償法（第69条）、芦屋市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例							
実施区分		直営		財源	市		施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 非常勤職員	【全体概要】 ☐ 災害補償基金への認定請求 ☐ 非常勤職員に対する災害補償 ☐ 労働災害保険認定請求手続
【意図】 公務災害に対する補償	
【大きな目的】 公務能率の向上	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	非常勤の職員への公務災害に対する補償を行い公務能率の向上を目指す。地方公務員災害補償基金の認定に係る事務を行う。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	非常勤の職員への公務災害に対する補償を行い公務能率の向上を目指す。地方公務員災害補償基金の認定に係る事務を行う。	非常勤の職員への公務災害に対する補償を行い公務能率の向上を目指す。地方公務員災害補償基金の認定に係る事務を行う。	非常勤の職員への公務災害に対する補償を行い公務能率の向上を目指す。地方公務員災害補償基金の認定に係る事務を行う。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	400	400	400
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	400	400	400

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		芦屋市職員公舎住宅貸与事業		事務事業番号		061303010503	
担当所属		総務部総務室人事課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	13 1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている					
	基本施策	03 その他					
	主な施策	01 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間		～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等		地方公務員法（第42条）、芦屋市公舎規定					
実施区分		直営	財源	市、使用料など	施設種別		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 派遣職員	【全体概要】 ☐ 市が賃貸し、派遣職員に貸与
【意図】 派遣職員に対する住居の提供	
【大きな目的】 公務能率の向上	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	市が職員公舎住宅を賃貸し、派遣職員に貸与する。		
	年 度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	市が職員公舎住宅を賃貸し、派遣職員に貸与する。	市が職員公舎住宅を賃貸し、派遣職員に貸与する。	市が職員公舎住宅を賃貸し、派遣職員に貸与する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	2,266	2,266	2,266
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	218	218	218
一般財源	千円	2,048	2,048	2,048

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	人事・給与制度に係る研究及び改定事務			事務事業番号	061303010507		
担当所属	総務部総務室人事課						
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	13 1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている					
	基本施策	03 その他					
	主な施策	01 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間	～		会計種別	その他		事業種別	自治事務
根拠法令等							
地方公務員法							
実施区分	直営		財源	市		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 職員	【全体概要】 ☐ 給与及び勤務条件等に係る諸制度の調査研究 ☐ 職員団体等との協議 ☐ 条例改正等規定の整備 ☐ 諸制度の運用管理
【意図】 職員の給与・勤務条件については、国家公務員の制度等を基準としながら、社会情勢にも適応した水準となるよう見直しを図る	
【大きな目的】 給与・勤務条件の適正化	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	人事・給与制度に係る研究及び改定事務		
年度	令和 9年度	令和10年度	
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	人事・給与制度に係る研究及び改定事務	人事・給与制度に係る研究及び改定事務	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	0	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	職員組合及び労働組合との交渉・折衝業務			事務事業番号	061303010509		
担当所属	総務部総務室人事課						
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	13 1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている					
	基本施策	03 その他					
	主な施策	01 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間	昭和25年度 ～		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務
根拠法令等							
地公法（第53条及び55条）、芦屋市職員団体の登録に関する条例							
実施区分	直営		財源	市		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 職員団体及び労働組合	【全体概要】 ☐ 給与・勤務条件に関する提案・交渉 ☐ 春闘要求、職場要求、一時金要求、給与改定要求、勤務条件改正要求、要員要求等に関する交渉 ☐ 行政改革に関する協議 ☐ その他情勢に関する協議
【意図】 適切な労使関係に基づき、給与・勤務条件に関する協議を行う。	
【大きな目的】 給与・勤務条件の適正化	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	職員組合及び労働組合との交渉・折衝業務		
年度	令和 9年度	令和10年度	
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	職員組合及び労働組合との交渉・折衝業務	職員組合及び労働組合との交渉・折衝業務	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
事業費合計	千円	0	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		職員の給与及び旅費等の支給に関する事務		事務事業番号		061303010525	
担当所属		総務部総務室人事課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	13 1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている					
	基本施策	03 その他					
	主な施策	01 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間		昭和25年度 ～		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		地方公務員法、芦屋市一般職の給与に関する条例、芦屋市職員の退職手当に関する条例、所得税法、地方税法、厚生年金保険法、健康保険法、雇用保険法及び労働者災害補償法、芦屋市フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例、芦屋市パートタイム会計年度任用職員の報酬等に関する条例					
実施区分		直営、委託		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 職員	【全体概要】 ☐ 給与計算処理 ☐ 財務会計処理 ☐ 源泉徴収、年末調整等 ☐ 社会保険関係事務
【意図】 職員の給与等の支給処理を行う。	
【大きな目的】 職員の給与等支給	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	職員の給与及び旅費等の支給に関する事務		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	職員の給与及び旅費等の支給に関する事務	職員の給与及び旅費等の支給に関する事務
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	1,749	1,749	1,749
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	976	976	976
一般財源	千円	773	773	773

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		工事及び調達等の入札契約事務		事務事業番号		061303010538	
担当所属		総務部総務室契約検査課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	13 1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている					
	基本施策	03 その他					
	主な施策	01 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間		～ 永年	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務	
根拠法令等		地方自治法、地方自治法施行令、芦屋市契約規則、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律、公共工事の品質確保の促進に関する法律、芦屋市暴力団排除条例、芦屋市契約等に係る事務からの暴力団等の排除措置に関する要綱					
実施区分		直営	財源	市、使用料など		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 職員及び事業者	【全体概要】 ☐ 建設工事等に係る入札・契約事務を契約検査課に一元化（200万円超の建設工事、100万円超の業務委託） ☐ 業務委託の入札・契約の適正化の推進 ☐ 業務委託について、予定価格の積算ができるものは、契約検査課で入札・契約 ☐ 業者選定方法の改善 登録時データの内容の精査と運用方法を検討し、業者選定に活用 ☐ 芦屋市入札監視委員会 原則、年2回開催し、入札及び契約の過程・内容について審査を受ける ☐ IT化の促進 兵庫県電子入札共同運営システム利用による電子入札の執行
【意図】 入札等契約事務における透明性、公正性及び競争性の確保（入札方法、業者選定事務、談合対策、入札等契約情報の公表）。	
【大きな目的】 適切な業者選定、公正な競争の促進、不正行為の排除	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	入札契約制度の改善 入札参加資格申請（追加登録）		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	入札契約制度の改善 入札参加資格申請（本登録）	入札契約制度の改善 入札参加資格申請（追加登録）
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	2,287	2,544	2,287
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	253	948	253
一般財源	千円	2,034	1,596	2,034

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	検査事務	事務事業番号	061303010534
担当所属	総務部総務室契約検査課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	06	行政経営
	施策目標	13	1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている
	基本施策	03	その他
	主な施策	01	施策目標関連事務事業
課題別計画			
事業期間	平成13年度 ～ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方自治法及び施行令、公共工事の入札及び契約の適正化に関する法律、芦屋市契約規則、芦屋市工事検査規程、芦屋市随意契約ガイドライン		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 1件の契約金額が1,000万円以上の工事	【全体概要】 □検査対象：1件の契約額が1,000万円以上の工事 (1)内容：完成検査・出来高検査・部分使用検査・随時検査の実施 (2)評定調査：検査調査・工事成績評定書・工事成績評定通知書 □検査台帳等の整備：1件の契約額が200万円を超える工事 □随意契約締結の適正運用：地方自治法施行令別表5-1・6に該当する1件の契約額200万円以下の工事等及び1件の契約額100万円以下の委託等の契約
【意図】 公共工事の適正な施工の確保	
【大きな目的】 適正な公共工事の履行の確保、良質な公共資産の形成	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	工事の検査・随意契約締結の適正運用		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	工事の検査・随意契約締結の適正運用	工事の検査・随意契約締結の適正運用	工事の検査・随意契約締結の適正運用
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	0	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	人事関係内部管理業務	事務事業番号	061303010513
担当所属	教育部教育統括室教職員課		
【事務事業基本情報】			
芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	06	行政経営
	施策目標	13	1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている
	基本施策	03	その他
	主な施策	01	施策目標関連事務事業
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方自治法、地方公務員法第27条、芦屋市職員の勤務時間その他の勤務条件に関する条例等		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 職員及び職員団体等	【全体概要】 □条例・規則・要綱の改正等 □予算作成・執行管理・決算及び関係資料の作成 □身分証明書の発行 □職員団体等との交渉 □公平委員会・訴訟関係事務
【意図】 組織の適正運営を行うとともに、職員の公務能率向上を図るための勤務条件の整備	
【大きな目的】 効率的な行政運営	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	人事関係内部管理業務の適正な執行		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	人事関係内部管理業務の適正な執行	人事関係内部管理業務の適正な執行	人事関係内部管理業務の適正な執行
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	0	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		正規職員の例月給与・一時金・退職金等の業務		事務事業番号	061303010514
担当所属		教育部教育統括室教職員課			
【事務事業基本情報】					
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市			
総合計画	施策分野	06 行政経営			
	施策目標	13 1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている			
	基本施策	03 その他			
	主な施策	01 施策目標関連事務事業			
課題別計画					
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	地方自治法第204条、地方公務員等共済組合法、芦屋市一般職の職員の給与に関する条例等				
実施区分	直営	財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 教育委員会の正規の教職員	【全体概要】 ☐ 正規職員の給与・手当の計算・支払 ☐ 正規職員の旅費の計算 ☐ 学校厚生会・共済組合費の計算・支払 ☐ 学校厚生会・共済組合への手続
【意図】 職員が法令に基づく給与を遅滞なく受けること、またそれに伴う各種負担金を適正に計算し、関係機関に支払う。	
【大きな目的】 公務能率の向上	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	正規職員の給与等の支給に関する業務の適正な執行		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		正規職員の給与等の支給に関する業務の適正な執行	正規職員の給与等の支給に関する業務の適正な執行
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	0	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書 （令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名		公務災害・通勤災害		事務事業番号		061303010515	
担当所属		教育部教育統括室教職員課					
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像		人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市					
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	13 1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている					
	基本施策	03 その他					
	主な施策	01 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間		～ 永年		会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等		地方公務員災害補償法及び施行令、労働者災害補償法、芦屋市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例及び施行規則					
実施区分		直営		財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 教育委員会の教職員（会計年度任用職員、市立小中学校の教職員含む。）	【全体概要】 ☐ 地方公務員災害補償基金又は労働基準監督署に対して申請する。 ☐ 上記の対象者以外は災害の認定、補償の実施を行う。
【意図】 職員の公務上の災害又は通勤による災害に対する補償を迅速かつ公正に実施する。	
【大きな目的】 公務能率の向上	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	公務災害等に関する業務の迅速かつ適正な処理		
	年度	令和 9年度	令和10年度
令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）		公務災害等に関する業務の迅速かつ適正な処理	公務災害等に関する業務の迅速かつ適正な処理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	0	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	会計年度任用職員関係経常業務			事務事業番号	061303010518		
担当所属	教育部教育統括室教職員課						
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	13 1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている					
	基本施策	03 その他					
	主な施策	01 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間	～ 永年		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方自治法、地方公務員法、地方公務員の育児休業等に関する法律、健康保険法、厚生年金保険法、雇用保険法、労働者災害補償保険法等						
実施区分	直営		財源	市		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 教育委員会の会計年度任用職員	【全体概要】 ☐ 会計年度任用職員の任免 ☐ 会計年度任用職員の共済組合掛金負担金・社会保険料の計算・支払 ☐ 会計年度任用職員の報酬等の計算・支払 ☐ 会計年度任用職員の費用弁償の計算・支払 ☐ 会計年度任用職員の共済組合・社会保険・労働保険手続き
【意図】 組織の業務を円滑に行うため、会計年度任用職員の適正な採用を行う。 会計年度任用職員に規定どおりの報酬等を滞りなく支払う。	
【大きな目的】 円滑で効率的な組織運営	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	会計年度任用職員関係経常業務の適正な事務執行		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	会計年度任用職員関係経常業務の適正な事務執行	会計年度任用職員関係経常業務の適正な事務執行
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	0	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

令和 8年度 実施計画書（令和 8年度から令和10年度まで）

事務事業名	県費負担教職員の服務等の経常業務			事務事業番号	061303010519		
担当所属	教育部教育統括室教職員課						
【事務事業基本情報】							
芦屋の将来像人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市							
総合計画	施策分野	06 行政経営					
	施策目標	13 1 3 急速な社会変化に対応できる組織になっている					
	基本施策	03 その他					
	主な施策	01 施策目標関連事務事業					
課題別計画							
事業期間	～ 永年		会計種別	一般会計		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律（第32条、第38条、第43条）、地方公務員法（第42条）、褒章条例						
実施区分	直営、委託		財源	市、国・県等の補助		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市立小中学校に勤務する県費負担教職員	【全体概要】 ☐ 採用・異動・退職等任免に関する内申を行う。 ☐ 昇任・昇格・特別昇格に関する内申を行う。 ☐ 懲戒処分に関する内申を行う。 ☐ 教育職員として特に成績優秀であった者の永年勤続表彰及び叙位・叙勲申請を行う。 ☐ 執務環境の整備や「チーム学校」としての人材配置・活用等による業務量の削減・業務の効率化 ☐ 勤務時間インターバルや時間外在校等時間の縮減等による健康保持の促進 ☐ システムによる教職員の業務量管理や芦屋市立学校業務改善委員会を活用した教職員の業務改善の推進
【意図】 県費負担教職員の任免その他の進退に係る内申をし、教職員の士気・高揚を図り、県費負担教職員の服務監督・福利厚生を行う。 教職員が心身ともに健康で、その専門性と能力を十分に発揮できる環境を整備し、質の高い教育の実現や、複雑化・困難化する教育課題に適切に対応していくために、芦屋市立学校業務管理・健康確保措置実施計画に基づき、業務量の削減や業務の効率化、健康の保持増進を図り、働きがいのある学校づくりを推進する	
【大きな目的】 円滑な組織運営及び公務能率の向上 教職員の時間外在校等時間の縮減による「子どもたちと向き合う時間」や「授業の質を高める時間」の十分な確保 働きやすい環境を整備することで、質の高い教育を実現	

【年度別実施目標及び実施内容】

令和 8年度の実施目標	教職員の時間外在校等時間の縮減、教職員の健康保持の促進、教職員の業務改善の推進、教職員の資質・組織力の向上		
	年度	令和 9年度	令和10年度
	令和 9年度及び令和10年度の実施内容（予定）	教職員の時間外在校等時間の縮減、教職員の健康保持の促進、教職員の業務改善の推進、教職員の資質・組織力の向上	教職員の時間外在校等時間の縮減、教職員の健康保持の促進、教職員の業務改善の推進、教職員の資質・組織力の向上
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
	千円	0	0	0
特定国費	千円	0	0	0
特定県費	千円	0	0	0
財市債	千円	0	0	0
源その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

担当課順一覧

担 当 課	事務事業 番号	事 務 事 業 名	ページ
企画部市長公室			
企画部市長公室秘書・広報課	010301010490	市民文化賞等顕彰事業	03-01-002
	040701030044	危機管理体制の充実・強化を図るための事務	07-01-017
	061102014002	広報活動推進	11-02-001
	061102010483	広報紙発行	11-02-002
	061102010487	広報番組制作	11-02-003
	061102010486	記者クラブ等報道機関への対応	11-02-004
	061303010543	秘書要務	13-03-001
企画部市長公室政策推進課	040701010009	1. 17あしやフェニックス基金事業	07-01-001
	061201010498	総合計画の策定と進行管理に関する事務	12-01-001
	061201010598	政策の企画及び総合調整に関する事務	12-01-002
	061201014018	創生総合戦略の推進	12-01-003
	061301010542	都市間協力	13-01-001
	061303010527	地方分権事務	13-03-002
企画部市長公室DX行革推進課	061201030541	行政改革の推進	12-01-005
	061202031033	公共施設等総合管理計画の推進に関する事務	12-02-006
	061301014001	指定管理業務の総合調整に関する事務	13-01-002
	061301020544	総合行政情報システムの計画・運用支援	13-01-003
企画部市長公室市民参画・協働推進課	010301010333	芦屋市芸術文化活動助成及び顕彰	03-01-001
	010303020332	芦屋市後援名義使用承認	03-03-001
	061101014004	あしや市民活動センター管理運営事業	11-01-001
	061101030493	市民参画協働の仕組みづくりの推進	11-01-004
	061101030011	地区集会所管理運営事業	11-01-005
	061101030007	地域自治活動の振興に関する事業	11-01-006
	061101030006	芦屋さくらまつりの開催	11-01-007
	061103020559	市民相談業務	11-03-001
	061103020491	広聴業務	11-03-002
	061103020492	市長と市民の懇談会(まちづくり懇談会)	11-03-003
企画部国際文化推進室			
企画部国際文化推進室国際文化推進課	010301020321	谷崎潤一郎記念館管理運営事業	03-01-006
	010301020338	富田砕花顕彰事業	03-01-008
	010301020341	美術博物館管理運営事業	03-01-009
	010301020343	文化財保護及び活用事業	03-01-010
	010301020631	文化推進計画の策定と進行管理に関する事務	03-01-011
	010302014068	生涯学習の推進	03-02-005
	010303020306	三条分室の維持管理	03-03-002
	020403024003	潮芦屋交流センター管理運営事業	04-03-005
	020403020488	国際交流に関する事業	04-03-006
	010301050309	生涯スポーツ推進事業	03-01-016
企画部国際文化推進室スポーツ推進課	010301054005	体育館・青少年センター等の管理運営事業	03-01-017
	010301054006	芦屋公園庭球場管理運営事業	03-01-018
	010301054007	朝日ヶ丘公園水泳プール管理運営事業	03-01-019
	010301054008	海浜公園水泳プール管理運営事業	03-01-020
	010301054014	南芦屋浜地区教育施設用地活用事業	03-01-021
	010301050326	スポーツ振興基金事業	03-01-022
	010301020310	市民センター管理運営業務	03-01-004
市民センター	010301020337	ルナ・ホール事業	03-01-007
	010302010336	市民会館文化事業	03-02-002
	010301020223	阪神南青い鳥・くすの木学級の開催	03-01-003
公民館	010301020315	芦屋市立公民館運営審議会等	03-01-005
	010301021028	講座・セミナー・音楽会等の開催	03-01-012
	010301040316	公民館図書室の運営	03-01-013
	010302010312	芦屋川カレッジ・芦屋川カレッジ大学院	03-02-003
	010302010313	常設展示事業・公民館ギャラリー	03-02-004
	010301040317	図書館運営事業(収集整理利用)	03-01-014
図書館	010301040616	図書館施設整備事業	03-01-015
総務部総務室			
総務部総務室総務課	061102020480	情報公開及び個人情報保護事務	11-02-005
	061102020482	統計調査事務	11-02-006
	061202020530	庁舎管理事務	12-02-003
	061202020531	庁舎周辺整備	12-02-004
	061203010522	文書管理事務	12-03-001
	061203010523	印刷事務	12-03-002
	061203010566	財産区に関する事務	12-03-003
	061203010529	備品管理事務	12-03-004
	061203010533	車両管理事務	12-03-005
	061302034061	コンプライアンスに関する事務	13-02-008
総務部総務室法務コンプライアンス課	061303010481	法制事務	13-03-003
	061303010564	市議会との連絡調整等の事務	13-03-004
総務部総務室人事課	061302020496	時代に対応した組織運営	13-02-001
	061302020506	職員の福利厚生事務	13-02-002
	061302030500	人事評価事業	13-02-003
	061302030501	職員研修事業	13-02-004
	061302030502	職員の採用・任免・異動・勤務関係事務	13-02-005
	061303010524	人事課所管のその他一般事務	13-03-005
	061303010505	公務災害補償関係事務	13-03-006

担当課順一覧

担 当 課	事務事業 番号	事 務 事 業 名	ページ
総務部総務室人事課	061303010503	芦屋市職員公舎住宅貸与事業	13-03-007
	061303010507	人事・給与制度に係る研究及び改定事務	13-03-008
	061303010509	職員組合及び労働組合との交渉・折衝業務	13-03-009
	061303010525	職員の給与及び旅費等の支給に関する事務	13-03-010
総務部総務室契約検査課	061303010538	工事及び調達等の入札契約事務	13-03-011
	061303010534	検査事務	13-03-012
総務部財務室			
総務部財務室財政課	061201030567	予算管理事務	12-01-007
総務部財務室課税課	061203010545	市県民税賦課事務	12-03-006
	061203010546	固定資産税・都市計画税等賦課事務	12-03-007
	061203010547	税務管理事務	12-03-008
総務部財務室債権管理課	061201020548	市税・未収強制徴収公債権の徴収事業	12-01-004
市民生活部市民室			
市民生活部市民室人権・男女共生課	020403010351	男女共同参画センター事業	04-03-001
	020403010349	男女共同参画推進施策	04-03-002
	020403014009	女性の活躍推進事業	04-03-003
	020403014010	困難女性支援事業	04-03-004
	020403030083	人権啓発事業	04-03-007
	020403030082	人権擁護事業	04-03-008
	020403040092	平和施策	04-03-013
市民生活部市民室市民課	020404050226	無年金外国籍高齢者等福祉給付金支給事業	04-04-001
	020404050560	国民年金事業	04-04-002
	030604010549	ラポルテ市民サービスコーナー運営管理	06-04-001
	030604010550	戸籍・住民基本台帳・印鑑登録等関連事業	06-04-002
市民生活部市民室保険課	020501020112	国民健康保険事業	05-01-003
	020502030115	後期高齢者医療事業	05-02-001
上宮川文化センター	010201010183	児童センター事業	02-01-001
	020403030087	隣保館事業	04-03-009
	020403030086	上宮川文化センター管理運営	04-03-011
	020403030088	上宮川文化センター施設補修事業	04-03-012
市民生活部環境・経済室			
市民生活部環境・経済室地域経済振興課	030603010096	商工振興対策事業	06-03-001
	030603010102	中小企業支援事業	06-03-002
	030603030097	観光事業	06-03-003
	030605030085	労働福祉・雇用対策事業	06-05-001
	030605030068	農林水産業対策事業	06-05-004
	040801050106	消費者保護事業	08-01-002
	061101030651	あしや秋まつりの開催	11-01-003
	061201034047	ふるさと寄附金収納事務	12-01-008
市民生活部環境・経済室環境課	030601040077	市民マナー条例関係事業	06-01-001
	030601040058	保健衛生一般事務費	06-01-002
	030602030079	芦屋市環境計画等推進事業	06-02-003
	030605030057	し尿処理業務	06-05-002
	030605030070	薬剤散布等環境衛生業務	06-05-005
	030605030071	畜犬登録業務	06-05-006
	030605030072	行旅死亡人の引き取り業務	06-05-007
	030605030585	あしや温泉運営管理業務	06-05-009
	030605034021	公害対策関係事業	06-05-010
	050903010650	霊園整備事業	09-03-001
	050903010582	芦屋市霊園維持管理業務	09-03-004
	050905010583	芦屋市霊園使用者募集	09-05-001
	050905010584	芦屋市火葬場維持管理業務	09-05-002
市民生活部環境・経済室収集事業課	030605030060	ごみ収集・運搬に関する事業	06-05-003
	030605030552	ごみ収集関係事務事業	06-05-008
市民生活部環境・経済室環境施設課	030602010059	廃棄物の減量・資源化促進事業	06-02-001
	030602020628	二酸化炭素排出抑制対策事業	06-02-002
	051002020061	環境処理センターの維持管理事業	10-02-013
	051002020065	環境処理センター施設改修事業	10-02-014
こども福祉部福祉室			
こども福祉部福祉室監査指導課	020404050419	社会福祉法人・施設指導監査等事業	04-04-003
こども福祉部福祉室地域福祉課	020401030146	地域福祉活動推進事業	04-01-001
	020401030648	権利擁護推進事業	04-01-002
	020401041037	共助の地域づくり推進事業	04-01-003
	020401040144	民生委員・児童委員活動の推進	04-01-004
	020402011030	生活困窮者自立支援事業	04-02-001
	020404054025	戦争犠牲者等援護事業	04-04-004
	020404050138	友愛基金等関係事業	04-04-005
	020404054062	社会福祉事業	04-04-006
	020404050397	バリアフリー化推進事業助成	04-04-007
	020404050151	福祉センター管理運営事業	04-04-008
	040804020113	福祉医療費助成事業	08-04-001
こども福祉部福祉室生活援護課	020402010230	生活保護法施行事務	04-02-002
	020402010229	援護資金貸付金	04-02-003
	020402010228	生活困窮者に対する法外扶助金給付事業	04-02-004
	020404050592	中国残留邦人等支援事業	04-04-009
	020404050233	災害弔慰金支給及び被災証明書発行事務	04-04-010

担当課順一覧

担 当 課	事務事業 番号	事 務 事 業 名	ページ
こども福祉部福祉室生活支援課	040701020042	阪神・淡路大震災芦屋市犠牲者追悼式	07-01-005
こども福祉部福祉室障がい福祉課	020402030222	地域生活支援事業	04-02-014
	020402030216	障害者総合支援法介護給付費等事業	04-02-015
	020402030213	障がい者福祉・障がい児育成事業	04-02-016
	020402030214	障がい者(児)助成事業	04-02-018
	020402030590	みどり地域生活支援センターに要する経費	04-02-019
	020402030639	「友愛」基金による社会福祉活動助成事業	04-02-020
こども福祉部福祉室高齢介護課	020402020162	地域支援事業	04-02-005
	020402020180	地域介護・福祉空間整備事業	04-02-006
	020402020163	介護保険に係る一般管理	04-02-007
	020402020165	介護認定・調査事務	04-02-008
	020402020167	介護保険給付等	04-02-009
	020402020174	入所措置業務	04-02-010
	020402020176	高年福祉に係る一般事務	04-02-011
	020402020178	養護老人ホーム運営事業	04-02-012
	020402021043	三条デイサービス事業	04-02-013
	020501011042	生きがい・社会参加等在宅支援事業	05-01-001
	020501010157	老人福祉会館運営及び維持管理	05-01-002
こども福祉部こども家庭室			
こども福祉部こども家庭室こども政策課	010101010684	子ども・子育て支援事業計画推進事業	01-01-001
	010102010187	母子父子家庭児童育成事業と母子・父子自立支援員の設置	01-02-001
	010102014048	子育て世帯への臨時的な給付金支給事業	01-02-002
	010102010185	児童手当事業	01-02-003
	010102010236	母子父子家庭自立支援給付金事業	01-02-004
	010102010234	児童扶養手当制度	01-02-005
	010102010186	交通通児就学奨励金	01-02-006
	010102010235	児童福祉施設措置事業	01-02-007
	010201021034	いじめ防止対策事業	02-01-004
	020402030681	障害児通所支援等に要する経費	04-02-017
	010101011040	特定教育・保育施設等施設整備事業	01-01-002
	010101010666	病児保育事業	01-01-003
	010102031039	地域子育て支援事業	01-02-010
こども福祉部こども家庭室ほいく課	010202030189	市立保育所・認定こども園の運営業務	02-02-002
	010202034022	特定教育・保育施設等に対する監査指導事業	02-02-003
	010202031041	私立特定教育・保育施設等運営事業	02-02-004
	010202030190	市立保育所・認定こども園の維持管理業務	02-02-027
	010202030621	ひょうご保育料軽減事業補助金(保育所等)	02-02-039
	010202034041	保育士・保育教諭活躍サポート事業	02-02-040
	010102020200	児童福祉対策事業	01-02-009
	010102030184	母子保健事業	01-02-011
	010102034066	妊産婦等生活支援事業	01-02-012
	010102044067	こども家庭支援事業	01-02-013
こども家庭・保健センター	020501020122	健康増進法に関する事業	05-01-004
	020501030117	予防接種事業	05-01-005
	020502030118	特定疾病療養費補助事業	05-02-002
	020502030120	健康被害予防事業	05-02-003
	040803020124	救急医療事業	08-03-003
都市政策部都市戦略室			
都市政策部都市戦略室都市政策課	050901010362	都市計画の決定及び見直しに関する業務	09-01-001
	050905010379	住居表示の変更及び実施	09-05-003
	050905010386	土地区画整理事業に伴う清算金の徴収及び交付	09-05-004
	050905010672	都市計画事業特別融資制度	09-05-005
	050905010551	都市政策部一般事務	09-05-006
	050905010365	都市計画関係等一般事務	09-05-008
	051003020360	交通計画等に関する事務	10-03-002
	061202020537	公共用地取得費特別会計事務	12-02-001
	061202020532	公有財産管理事務	12-02-002
	061202020535	公共事業用地取得	12-02-005
	050902010465	まちの景観形成等に関する事務	09-02-001
	050902020368	緑化施策に関する事務	09-02-003
都市政策部都市戦略室まちづくり課	050905010367	地区計画等の策定に関する事務	09-05-007
	050905010369	開発指導等関係一般事務	09-05-009
	050905010464	屋外広告物に関する事務	09-05-014
	040702010026	耐震改修促進法に関する事務	07-02-001
都市政策部都市戦略室建築住宅課	050904010416	市営住宅等管理業務	09-04-001
	050904024049	住宅政策に関する事務	09-04-002
	050905010390	建築指導等に関する事務	09-05-010
	050903020553	市建築物の計画、設計及び工事監理等	09-03-005
都市政策部都市基盤室			
都市政策部都市基盤室都市整備課	050905010384	JR芦屋駅北地区再開発事業	09-05-011
	050905010389	都市計画関係等その他一般事務	09-05-012
	050905010554	都市計画事業特別公有財産評価委員会	09-05-013
	051003010634	JR芦屋駅南地区都市環境整備事業	10-03-001
	051004010403	街路事業(山手幹線)	10-04-002
都市政策部都市基盤室道路・公園課	040703030383	地籍調査に関する事務	07-03-001
	040801040054	生活安全条例推進事業	08-01-001

担当課順一覧

担 当 課	事務事業 番号	事 務 事 業 名	ページ
都市政策部都市基盤室道路・公園課	040802020050	交通安全施設等整備事業	08-02-001
	040802020053	公益灯の新設・改良・維持管理	08-02-002
	040802020412	駐車場事業特別会計	08-02-003
	040802024069	自転車対策事業	08-02-004
	040802030051	交通安全運動の推進	08-02-005
	050902020471	庭園都市推進に関する業務	09-02-002
	050902034046	都市公園維持管理事業	09-02-004
	050903010469	都市公園の管理・運営事業	09-03-002
	051001020400	道路の管理に関すること	10-01-002
	051001020407	道路の補修工事	10-01-003
	051004010408	道路の除草、清掃	10-04-001
	061101030671	芦屋サマーカーニバルの開催	11-01-002
	040702034013	道路の改良事業	07-02-003
都市政策部都市基盤室基盤整備課	050903010673	都市公園施設整備事業	09-03-003
	051001010399	道路・橋梁の修繕事業	10-01-001
	040701010043	防災総合訓練及び地域の防災・減災事業	07-01-003
都市政策部都市基盤室防災安全課	040701030014	防災対策関係事務	07-01-007
	040702020017	防災拠点の維持管理	07-02-002
	040703030025	災害復旧	07-03-002
	040703030045	国民保護計画の策定及び見直し	07-03-003
上下水道部(下水道)			
上下水道部下水道課	051002014030	下水道管渠維持管理事業	10-02-001
	051002014033	下水道管渠整備事業	10-02-002
	051002014031	下水道整備受託事業	10-02-005
	051002014032	下水道一般管理事業	10-02-006
上下水道部下水処理場	051002014034	芦屋下水処理場維持管理事業	10-02-007
	051002014035	南芦屋浜下水処理場維持管理事業	10-02-008
	051002014036	抽水場維持管理事業	10-02-009
	051002014037	芦屋下水処理場整備事業	10-02-010
	051002014038	南芦屋浜下水処理場整備事業	10-02-011
	051002014039	抽水場整備事業	10-02-012
上下水道部(上水道)			
上下水道部水道管理課	051002010701	水道施設整備業務	10-02-003
	051002010699	水道事業運営業務	10-02-004
出納機関			
会計課	061201030555	出納及び決算に関する事業	12-01-006
市立芦屋病院事務局			
市立芦屋病院事務局総務課	040803020674	市立芦屋病院一般会計負担金等に関する事務	08-03-004
消防署			
消防本部消防署	040701020023	火災予防業務	07-01-004
	040701020046	防火・防災・応急手当等の普及啓発	07-01-006
	040701030040	各種消防活動業務	07-01-016
消防本部高浜分署	040703030038	消防車両及び資機材維持・管理事業	07-03-006
消防本部消防室			
消防本部消防室総務課	040701030027	消防庁舎維持管理業務	07-01-008
	040701030028	消防本部運営管理事業	07-01-009
	040701030029	消防団施設・設備維持管理事務	07-01-010
	040701030030	消防団運営管理業務	07-01-011
消防本部消防室警防課	040701030032	消防活動に関する業務	07-01-012
	040701030033	救助・水防活動に関する業務	07-01-013
	040701030037	消防用自動車購入事業	07-01-014
	040701030039	消防団配備車両購入事業	07-01-015
	040701030034	通信施設及び消防情報機器の運営管理業務	07-01-018
消防本部消防室救急課	040803010126	救急救命士の養成及び応急手当の普及啓発業務	08-03-001
	040803010125	救急活動に関する業務	08-03-002
消防本部消防室予防課	040701010021	防火指導と防火意識の普及啓発	07-01-002
	040703030020	防火対象物の規制・指導	07-03-004
	040703030022	危険物の規制・指導及び開発行為の指導に関すること	07-03-005
教育部教育統括室			
教育部教育統括室管理課	010101010659	市立幼稚園子育て支援事業	01-01-004
	010102014023	大学等入学支援基金事業	01-02-008
	010202030291	小学校施設整備事業	02-02-028
	010202030292	中学校施設整備事業	02-02-029
	010202030293	幼稚園施設整備事業	02-02-030
	010202030294	小学校施設維持管理業務	02-02-031
	010202030295	中学校施設維持管理業務	02-02-032
	010202030296	幼稚園施設維持管理業務	02-02-033
	010202030570	教育委員会その他一般事務	02-02-034
	010202030253	小学校維持管理	02-02-035
	010202030254	中学校維持管理	02-02-036
	010202030255	幼稚園維持管理	02-02-037
	010203060245	芦屋市奨学金	02-03-001
	010203060246	就学援助費	02-03-002
	010203060248	私立学校園助成費	02-03-003
	010203060251	在日外国人学校就学補助金	02-03-004
	010203060252	教育委員会の運営	02-03-005

担当課順一覧

担 当 課	事務事業 番号	事 務 事 業 名	ページ
教育部教育統括室管理課	010203060682	遠距離通学費助成	02-03-006
	010203064043	私立幼稚園子育て支援事業	02-03-007
教育部教育統括室教職員課	061302030516	職員の採用、任免、異動、研修、表彰、服務関係事業	13-02-006
	061302030517	職員の執務環境及び健康管理関係事業	13-02-007
	061303010513	人事関係内部管理業務	13-03-013
	061303010514	正規職員の例月給与・一時金・退職金等の業務	13-03-014
	061303010515	公務災害・通勤災害	13-03-015
	061303010518	会計年度任用職員関係経常業務	13-03-016
	061303010519	県費負担教職員の服務等の経常業務	13-03-017
	010202074011	学校園・家庭・地域の教育推進支援事業	02-02-044
教育部教育統括室社会教育推進課	010302010305	社会教育推進事業	03-02-001
	020403030089	人権教育推進	04-03-010
	010101021031	あしやキッズスクエア事業	01-01-005
教育部教育統括室青少年育成課	010101020194	青少年保護対策事業(放課後児童クラブ)	01-01-006
	010101024020	放課後児童健全育成事業	01-01-007
	010101020308	青少年健全育成及び青少年団体育成事業	01-01-008
教育部学校教育室			
教育部学校教育室学校教育課	010202030260	探究的な学び推進事業	02-02-007
	010202030670	読書活動推進事業	02-02-008
	010202030285	教職員の資質向上事業	02-02-018
	010202030280	義務教育運営等事務	02-02-019
	010202030268	環境教育推進・自然学校推進事業	02-02-022
	010202030241	特色ある学校園づくり支援事業	02-02-023
	010202070261	企画運営事業	02-02-042
	010202070286	教科用図書採択関係事務	02-02-045
	010202030262	国際理解教育推進事業	02-02-005
教育部学校教育室学校支援課	010202030264	人権教育推進事業	02-02-009
	010202030257	カウンセリングセンター管理運営事業	02-02-010
	010202030266	のびのび学級実施事業	02-02-011
	010202030281	生徒指導対策事業	02-02-012
	010202034029	中学校部活動推進事業	02-02-016
	010202030263	文化活動振興事業	02-02-020
	010202030619	進路指導関係事務	02-02-021
	010202030267	道徳教育推進事業	02-02-038
	010202070269	トライやる・ウィーク推進事業	02-02-043
	010202020259	特別支援教育推進事業	02-02-001
	010202030275	就学前教育推進事業	02-02-006
教育部学校教育室保健安全・特別支援教育課	010202030271	学校体育振興事業	02-02-014
	010202030273	学校保健関係事務	02-02-015
	010202030274	学校給食関係事務	02-02-017
	010202034024	防災・安全教育推進事業	02-02-024
	010202030287	打出教育文化センター教育研究推進と研修事業	02-02-025
	010202030283	打出教育文化センター一般事務	02-02-026
打出教育文化センター	010202060655	学校園ICT環境整備事業	02-02-041
	010203060288	打出教育文化センター管理運営	02-03-008
	010201020195	青少年愛護センター運営	02-01-002
青少年愛護センター	010201020307	青少年問題協議会経費	02-01-003
	010201030688	子ども若者育成支援対策	02-01-005
	010201030688	子ども若者育成支援対策	02-01-005
教育部学校教育改革推進室			
教育部学校教育改革推進室	010202034071	教育施策の推進に係る調整及び進行管理	02-02-013

**第5次芦屋市総合計画
実施計画
令和8～10年度**

発行日 令和8年6月
発 行 芦屋市企画部市長公室政策推進課
〒659-8501 芦屋市精道町7番6号
TEL(0797)38-2127 FAX(0797)31-4841